誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和６年度

川南原国営施設応急対策事業
通山幹線用水路国道横断部補修工事

積　　算　　書

（当初）

九州農政局
宮崎中部農業水利事業所

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

項　目　名	内　　容
局名	九州農政局
事業（務）所名	宮崎中部農業水利事業所
事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事
施工場所	宮崎県児湯郡川南町大字川南、高鍋町大字持田地内
工事番号	06-512-2001
工事区分	単年度
積算区分	当初積算
地域区分	宮崎
地区区分	児湯
工期	１１ヶ月
積算体系年月	令和６年３月
単価期適用年月	令和６年３月―A
歩掛期適用年番号	令和５年９９号―A
電力会社名	九州電力

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

番号	項目名	規格	数量	単位	金額	備考
	請負工事費				118,558,000	
	・工事価格				107,780,000	
	・消費税相当額（１０％）				10,778,000	
	工事内容					
	通山幹線用水路国道横断部補修工事					
1	通山幹線用水路国道横断部補修		1.000	式		
2	延長	L＝	56.400	m		
3	施工始点	№８４＋４９．７１	0.000			
4	施工終点	№８６＋６．１１	0.000			
5	内訳		0.000			
6	管路更生工（鞘管工法）	Ｌ＝	24.000	m		
7	鞘管工	HPφ1.350㎜（既設管利用）	0.000			
8	管体工	鋼管(STW400t=7㎜) φ1,200㎜	0.000			
9	開削工法	Ｌ＝	11.100	m		
10	管体工	鋼管(STW400t=7㎜) φ1,200㎜	0.000			
11	取付水路改修		0.000			
12	上流側	Ｌ＝	7.500	m		
13	下流側	Ｌ＝	5.800	m		
14	水槽改修	Ｎ＝	2.000	箇所		
15	付帯工		1.000	式		
16	原型復旧工		1.000	式		
17	仮設工		1.000	式		

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

項　目　名	内　　容
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事
工事区分	単年度
積算区分	当初積算
積算体系区分	一般土木工事
工種区分	管更生工事
工種体系区分	管更生工事
契約保証費	計上する
施工地域区分	一般交通影響有り(2)-2
電力区分	高圧・業者持・１年未満
冬期補正	なし
冬期補正（現場管理費）	0.00%
豪雪補正	なし
亜熱帯補正	なし
週休２日補正	4週8休以上
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%
現場環境改善費の計上	する
3次元出来形管理補正(現場管理費)	補正なし
3次元出来形管理補正(共通仮設費)	補正なし

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

項目名	数量	単位	金額	備考
工事価格			107,780,000	
・工事原価			91,869,000	
純工事費			69,335,000	
・・直接工事費			60,472,000	
・・・直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	38,103,000	
・・・直接工事費（仮設工）	1.000	式	22,369,000	
・・間接工事費			31,397,000	
・・・共通仮設費			8,863,000	
・・・・事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・・・・運搬費～営繕費等				
60,472,000×((6.130*1.200)*1.000*1.040*1.000)			4,626,000	
・・・・運搬費	1.000	式	2,946,000	
・・・・準備費	1.000	式	0	
・・・・安全費	1.000	式	0	
・・・・役務費	1.000	式	0	
・・・・技術管理費	1.000	式	846,000	
・・・・営繕費等	1.000	式	0	
・・・・現場環境改善費			445,000	
・・・・・現場環境改善費（率計上）				
60,214,000×(0.740)			445,000	
・・・・・現場環境改善費（積上）	1.000	式	0	
・・・現場管理費			22,534,000	
・・・・現場管理費（率計上）				
69,335,000×((27.110*1.100)*1.000*1.090*1.000+0.000+0.000-0.000)			22,534,000	
・・・・現場管理費（積上）	1.000	式	0	
・・・・現場管理費（一般管理費率対象外）	1.000	式	0	
・・・工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・・官貸額（直工）	1.000	式	0	
・・官貸額（事業損失防止）	1.000	式	0	
・・官貸額（直工・事業損失防止除く）	1.000	式	0	
・一般管理費等				
91,869,000×(17.280*1.000+0.04)			15,911,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			0	
支給品費（直工・事業損失防止）			0	
支給品費（直工）			0	
処分費等（直接工事費の内数）			258,000	
処分費(準備費の内数)			0	
処分費(事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等(率対象外)			0	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
共通仮設費算定控除額			0	
有価物処分費			0	
法定福利費概算額（工事価格の内数）				
107,780,000×3.490			3,762,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

工 種 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）内訳			38,103,000	
直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	38,103,000	
・土工	1.000	式	2,386,000	
・・土工	1.000	式	2,386,000	
・構造物撤去工	1.000	式	1,512,000	
・・構造物撤去工	1.000	式	1,512,000	
・本体工	1.000	式	13,697,000	
・・上流取付水路	1.000	式	1,717,000	
・・上流水槽	1.000	式	5,241,000	
・・下流水槽	1.000	式	5,264,000	
・・下流取付水路	1.000	式	1,475,000	
・管水路工	1.000	式	19,341,000	
・・管水路工	1.000	式	19,341,000	
・原型復旧工	1.000	式	268,000	
・・原型復旧工	1.000	式	268,000	
・付帯工	1.000	式	899,000	
・・付帯工	1.000	式	899,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

工種名称	数量	単位	金額	備考
直接工事費（仮設工）内訳			22,369,000	
直接工事費（仮設工）	1.000	式	22,369,000	
・施工ヤード	1.000	式	2,575,000	
・・1号施工ヤード	1.000	式	745,000	
・・2号施工ヤード	1.000	式	1,049,000	
・・3号施工ヤード	1.000	式	781,000	
・仮設土留工	1.000	式	18,318,000	
・・1号立坑	1.000	式	9,164,000	
・・2号立坑	1.000	式	9,154,000	
・仮設歩道	1.000	式	580,000	
・・仮設歩道① 幅員1.5m,長さ31.0m	1.000	式	428,000	
・・仮設歩道② 幅員1.0m,長さ22.0m	1.000	式	152,000	
・仮設備	1.000	式	778,000	
・・管引込設備	1.000	式	585,000	
・・換気設備	1.000	式	193,000	
・産廃処理	1.000	式	31,000	
・・産廃処理	1.000	式	31,000	
・植生工	1.000	式	87,000	
・・植生工	1.000	式	87,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

工 種 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
運搬費内訳			2,946,000	
運搬費	1.000	式	2,946,000	
・運搬費	1.000	式	2,946,000	
・・運搬費 仮設材輸送費	1.000	式	2,946,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

工 種 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
技術管理費内訳			846,000	
技術管理費	1.000	式	846,000	
・技術管理費	1.000	式	846,000	
・・管溶接検査	1.000	式	42,000	
・・平板載荷試験	1.000	式	804,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接工事費（仮設工を除く）				38,103,000	
・土工	1.000	式		2,386,000	
・・土工	1.000	式		2,386,000	
000001 床掘 粘性土	282.000	m3	358	100,956	歩A・単A B単　1号
000002 １次掘削 粘性土	156.000	m3	533	83,148	歩A・単A B単　2号
000003 ２次掘削 粘性土	235.000	m3	533	125,255	歩A・単A B単　3号
000004 発生土運搬 L=0.55km	332.000	m3	502	166,664	歩A・単A B単　4号
000005 基面整正	92.000	㎡	389	35,788	歩A・単A B単　5号
000006 基礎砕石 RC-40,t=200mm	36.000	㎡	1,558	56,088	歩A・単A B単　6号
000007 基礎砕石 RC-40,t=540mm	35.000	㎡	4,398	153,930	歩A・単A B単　7号
000008 管基礎（管底） RC－40,振動ローラ	28.000	m3	5,654	158,312	歩A・単A B単　8号
000009 管基礎（B≧1.0m） RC－40,振動コンパクタ	32.000	m3	6,464	206,848	歩A・単A B単　9号
000010 管基礎（管側・構造物周辺） RC-40,振動コンパクタ	18.000	m3	6,464	116,352	歩A・単A B単　10号
000011 盛土・埋戻し土積込	332.000	m3	239	79,348	歩A・単A B単　11号
000012 盛土・埋戻し土運搬 L=0.55km	332.000	m3	502	166,664	歩A・単A B単　12号
000013 盛土 構造物周辺	41.000	m3	2,245	92,045	歩A・単A B単　13号
000014 盛土 B＜1.0m	10.000	m3	800	8,000	歩A・単A B単　14号
000015 盛土 1.0m≦Ｂ＜2.5m	26.000	m3	633	16,458	歩A・単A B単　15号
000016 盛土法面仕上げ	64.000	㎡	465	29,760	歩A・単A B単　16号
000017 埋戻し土投入	222.000	m3	239	53,058	歩A・単A B単　17号
000018 埋戻し 構造物周辺	30.000	m3	2,245	67,350	歩A・単A B単　18号
000019 埋戻し 4.0m≦B（水槽周辺）	86.000	m3	253	21,758	歩A・単A B単　19号
000020 埋戻し 構造物周辺,管頂0.0～0.3m	7.000	m3	2,245	15,715	歩A・単A B単　20号
000021 埋戻し 構造物周辺,管頂0.3～0.6m	7.000	m3	800	5,600	歩A・単A B単　21号
000022 埋戻し 1.0≦B＜2.5m	14.000	m3	800	11,200	歩A・単A B単　22号
000023 埋戻し 4.0m≦B（管上部）	78.000	m3	253	19,734	歩A・単A B単　23号
000024 残土運搬 L=9.0km	341.000	m3	1,595	543,895	歩A・単A B単　24号
000025 土捨て場整地 土砂,整地	341.000	m3	153	52,173	歩A・単A B単　25号
合　計				2,386,099	
・構造物撤去工	1.000	式		1,512,000	
・・構造物撤去工	1.000	式		1,512,000	
000026 無筋コンクリート取壊し	16.000	m3	10,030	160,480	歩A・単A B単　26号
000027 鉄筋コンクリート取壊し	55.000	m3	17,460	960,300	歩A・単A B単　27号
000028 歩車道境界ブロック取り壊し	20.400	m	716	14,606	歩A・単A B単　28号
000029 コンクリート殻処理 無筋	16.000	m3	4,597	73,552	歩A・単A B単　29号
000030 コンクリート殻処理 有筋	55.000	m3	5,420	298,100	歩A・単A B単　30号
000031 発生材運搬 スクリーン	1.000	回	5,114	5,114	歩A・単A B単　31号
合　計				1,512,152	
・本体工	1.000	式		13,697,000	
・・上流取付水路	1.000	式		1,717,000	
000032 基礎砕石 RC－40,t=150	13.300	㎡	1,432	19,046	歩A・単A B単　32号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000033 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	0.700	m3	32,380	22,666	歩A・単A B単 33号
000034 同上型枠 一般型枠	0.700	㎡	4,524	3,167	歩A・単A B単 34号
000035 鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)	9.000	m3	30,430	273,870	歩A・単A B単 35号
000036 同上型枠 一般型枠	40.000	㎡	8,867	354,680	歩A・単A B単 36号
000037 鉄筋加工組立 D13,SD295	0.589	ton	175,095	103,131	歩A・単A B単 37号
000038 ゴム発泡体目地板 t=10mm	1.200	㎡	3,538	4,246	歩A・単A B単 38号
000039 ゴム発泡体目地板 t=20mm	1.400	㎡	5,404	7,566	歩A・単A B単 39号
000040 既設取合用止水板 上流,4.4m,オープン,異形	1.000	基	686,880	686,880	歩A・単A B単 40号
000041 耐震用止水板 上流	4.600	m	50,290	231,334	歩A・単A B単 41号
000042 ステップ φ19×300	5.000	個	2,170	10,850	歩A・単A B単 42号
合 計				1,717,436	
・・上流水槽	1.000	式		5,241,000	
000043 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	7.000	m3	39,390	275,730	歩A・単A B単 43号
000044 同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物	4.000	㎡	19,564	78,256	歩A・単A B単 44号
000045 鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)	56.000	m3	30,430	1,704,080	歩A・単A B単 45号
000046 同上型枠 一般型枠	142.000	㎡	8,867	1,259,114	歩A・単A B単 46号
000047 同上型枠 掘削幅縮工法,鉄筋構造物	57.000	㎡	12,441	709,137	歩A・単A B単 47号
000048 鉄筋加工組立 D13,SD295	1.950	ton	175,095	341,435	歩A・単A B単 48号
000049 鉄筋加工組立 D16,SD295	0.189	ton	173,035	32,704	歩A・単A B単 49号
000050 鉄筋加工組立 D19,SD345	2.080	ton	178,185	370,625	歩A・単A B単 50号
000051 支保工	63.000	空m3	3,483	219,429	歩A・単A B単 51号
000052 仮設足場 手摺先行型枠組	23.000	掛㎡	4,638	106,674	歩A・単A B単 52号
000053 仮設足場 単管	23.000	掛㎡	4,238	97,474	歩A・単A B単 53号
000054 ステップ φ19×300	19.000	個	2,170	41,230	歩A・単A B単 54号
000055 吊上金具 φ19×SD345	0.030	ton	178,185	5,346	歩A・単A B単 55号
合 計				5,241,234	
・・下流水槽	1.000	式		5,264,000	
000056 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	6.800	m3	39,390	267,852	歩A・単A B単 56号
000057 同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物	4.100	㎡	19,564	80,212	歩A・単A B単 57号
000058 鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)	56.000	m3	30,430	1,704,080	歩A・単A B単 58号
000059 同上型枠 一般型枠	145.000	㎡	8,867	1,285,715	歩A・単A B単 59号
000060 同上型枠 掘削幅縮工法,鉄筋構造物	57.200	㎡	12,441	711,625	歩A・単A B単 60号
000061 鉄筋加工組立 D13,SD295	1.970	ton	175,095	344,937	歩A・単A B単 61号
000062 鉄筋加工組立 D16,SD295	0.189	ton	173,035	32,704	歩A・単A B単 62号
000063 鉄筋加工組立 D19,SD345	2.060	ton	178,185	367,061	歩A・単A B単 63号
000064 支保工	63.000	空m3	3,483	219,429	歩A・単A B単 64号
000065 仮設足場 手摺先行型枠組	23.000	掛㎡	4,638	106,674	歩A・単A B単 65号
000066 仮設足場 単管	23.000	掛㎡	4,238	97,474	歩A・単A B単 66号
000067 ステップ φ19×300	19.000	個	2,170	41,230	歩A・単A B単 67号
000068 吊上金具 φ19×SD345	0.030	ton	178,185	5,346	歩A・単A B単 68号
合 計				5,264,339	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
・・下流取付水路	1.000	式		1,475,000	
000069 基礎砕石 RC－40,t=150	8.900	㎡	1,432	12,745	歩A・単A B単　69号
000070 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	0.400	m3	32,380	12,952	歩A・単A B単　70号
000071 同上型枠 一般型枠	0.500	㎡	4,524	2,262	歩A・単A B単　71号
000072 鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)	6.300	m3	30,430	191,709	歩A・単A B単　72号
000073 同上型枠 一般型枠	28.000	㎡	8,867	248,276	歩A・単A B単　73号
000074 鉄筋加工組立 D13,SD295	0.408	ton	175,095	71,439	歩A・単A B単　74号
000075 ゴム発泡体目地板 t=10mm	1.400	㎡	3,538	4,953	歩A・単A B単　75号
000076 ゴム発泡体目地板 t=20mm	1.200	㎡	5,404	6,485	歩A・単A B単　76号
000077 既設取合用止水板 下流,4.4m,オーブン,異形	1.000	基	686,880	686,880	歩A・単A B単　77号
000078 耐震用止水板 下流	4.500	m	50,400	226,800	歩A・単A B単　78号
000079 ステップ φ19×300	5.000	個	2,170	10,850	歩A・単A B単　79号
合　計				1,475,351	
・管水路工	1.000	式		19,341,000	
・・管水路工	1.000	式		19,341,000	
000080 鋼管(短管)(既設管内配管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	6.000	本	675,000	4,050,000	歩A・単A B単　80号
000081 鋼管(短管)(埋設管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	2.000	本	783,000	1,566,000	歩A・単A B単　81号
000082 鋼管(グラウト孔付短管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	2.000	本	765,000	1,530,000	歩A・単A B単　82号
000083 大変位吸収鋼管 STW400,1200A×7.0×2549(564kg/本)	2.000	本	4,320,000	8,640,000	歩A・単A B単　83号
000084 裏当金 SS400,二つ割,1200A×6.0×3828	9.000	組	32,000	288,000	歩A・単A B単　84号
000085 既設管内清掃工 φ1350	24.500	m	5,101	124,975	歩A・単A B単　85号
000086 管引込工 φ1200,短管（3m以下）	24.000	m	13,129	315,096	歩A・単A B単　86号
000087 管据付工 φ1200,短管（3m以下）	24.000	m	40,353	968,472	歩A・単A B単　87号
000088 溶接工（裏当金） φ1200,7mm,半自動溶接	9.000	箇所	115,861	1,042,749	歩A・単A B単　88号
000089 鋼管吊込据付 φ1200,t=7mm	4.000	本	44,826	179,304	歩A・単A B単　89号
000090 鋼管溶接 φ1200,t=7mm	2.000	箇所	69,573	139,146	歩A・単A B単　90号
000091 内面塗装工 φ1200,7mm	11.000	箇所	8,044	88,484	歩A・単A B単　91号
000092 外面塗装 φ1200,7mm	2.000	箇所	62,305	124,610	歩A・単A B単　92号
000093 充填設備据付撤去工	1.000	箇所	167,032	167,032	歩A・単A B単　93号
000094 間隙充填工	7.200	m3	14,840	106,848	歩A・単A B単　94号
000095 グラウト止め 既設管φ1350,新設管φ1200,残置	2.000	箇所	5,210	10,420	歩A・単A B単　95号
合　計				19,341,136	
・原型復旧工	1.000	式		268,000	
・・原型復旧工	1.000	式		268,000	
000096 歩車道境界ブロック	20.400	m	13,130	267,852	歩A・単A B単　96号
合　計				267,852	
・付帯工	1.000	式		899,000	
・・付帯工	1.000	式		899,000	
000097 スクリーン SUS304,取付部品含む	1.000	基	761,000	761,000	歩A・単A B単　97号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000098 スクリーン据付工	1.000	基	138,146	138,146	歩A・単A B単 98号
合 計				899,146	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（仮設工）				22,369,000	
・施工ヤード	1.000	式		2,575,000	
・・1号施工ヤード	1.000	式		745,000	
000099 敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,172日,1回	135.000	㎡	1,942	262,170	歩A・単A B単 99号
000100 仮囲い設置撤去 H=3.0m	36.000	m	10,320	371,520	歩A・単A B単 100号
000101 仮廻し管設置撤去工 φ200	33.000	m	3,124	103,092	歩A・単A B単 101号
000102 土のう締切り	0.300	m3	29,016	8,705	歩A・単A B単 102号
合 計				745,487	
・・2号施工ヤード	1.000	式		1,049,000	
000103 土木シート設置撤去工	280.000	㎡	260	72,800	歩A・単A B単 103号
000104 敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,141日,1回	346.000	㎡	1,747	604,462	歩A・単A B単 104号
000105 仮囲い設置撤去 H=3.0m	30.000	m	9,700	291,000	歩A・単A B単 105号
000106 仮廻し管設置撤去工 φ400	11.000	m	7,350	80,850	歩A・単A B単 106号
合 計				1,049,112	
・・3号施工ヤード	1.000	式		781,000	
000107 土木シート設置撤去工	518.000	㎡	260	134,680	歩A・単A B単 107号
000108 敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,180日,1回	9.000	㎡	1,942	17,478	歩A・単A B単 108号
000109 仮囲い設置撤去 H=3.0m	60.000	m	10,480	628,800	歩A・単A B単 109号
合 計				780,958	
・仮設土留工	1.000	式		18,318,000	
・・1号立坑	1.000	式		9,164,000	
000110 油圧式杭圧入引抜機据付･解体 圧入時1回	1.000	回	145,324	145,324	歩A・単A B単 110号
000111 油圧式杭圧入引抜機据付･解体 引抜時1回	1.000	回	55,076	55,076	歩A・単A B単 111号
000112 鋼矢板打設	83.000	枚	25,389	2,107,287	歩A・単A B単 112号
000113 鋼矢板引抜 Ⅲ型,根入長9m以下	83.000	枚	8,342	692,386	歩A・単A B単 113号
000114 鋼矢板賃料 Ⅲ型,103日,1回	52.290	ton	18,760	980,960	歩A・単A B単 114号
000115 支保工（腹起し）設置撤去 1段目	4.640	ton	106,462	493,984	歩A・単A B単 115号
000116 支保工（腹起し）設置撤去 2段目	4.640	ton	88,563	410,932	歩A・単A B単 116号
000117 プレロードジャッキ 一式,賃貸料・整備費含む	1.000	式	183,100	183,100	歩A・単A B単 117号
000118 横矢板 t=30mm	3.600	㎡	25,130	90,468	歩A・単A B単 118号
000119 溝形鋼 5×75×40	0.020	ton	26,300	526	歩A・単A B単 119号
000120 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	0.600	m3	39,390	23,634	歩A・単A B単 120号
000121 同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物	2.100	㎡	19,564	41,084	歩A・単A B単 121号
000122 土留部材引抜同時充填工 Ⅲ型,L=10.5m	1.000	式	3,939,217	3,939,217	歩A・単A B単 122号
合 計				9,163,978	
・・2号立坑	1.000	式		9,154,000	
000123 油圧式杭圧入引抜機据付･解体 圧入時1回	1.000	回	145,324	145,324	歩A・単A B単 123号
000124 油圧式杭圧入引抜機据付･解体 引抜時1回	1.000	回	55,076	55,076	歩A・単A B単 124号
000125 鋼矢板打設	85.000	枚	25,389	2,158,065	歩A・単A B単 125号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000126 鋼矢板引抜 Ⅲ型,根入長9m以下	85.000	枚	8,342	709,070	歩A・単A B単 126号
000127 鋼矢板賃料 Ⅲ型,101日,1回	51.000	ton	18,580	947,580	歩A・単A B単 127号
000128 支保工（腹起し）設置撤去 1段目	4.720	ton	105,746	499,121	歩A・単A B単 128号
000129 支保工（腹起し）設置撤去 2段目	4.720	ton	87,847	414,638	歩A・単A B単 129号
000130 横矢板 t=30mm	3.400	㎡	25,130	85,442	歩A・単A B単 130号
000131 溝形鋼 5×75×40	0.020	ton	26,300	526	歩A・単A B単 131号
000132 均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	0.400	m3	39,390	15,756	歩A・単A B単 132号
000133 同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物	2.200	㎡	19,564	43,041	歩A・単A B単 133号
000134 間詰めコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)	0.700	m3	39,390	27,573	歩A・単A B単 134号
000135 同上型枠 一般型枠	2.500	㎡	4,524	11,310	歩A・単A B単 135号
000136 土留部材引抜同時充填工 Ⅲ型,L=10.0m	1.000	式	4,041,543	4,041,543	歩A・単A B単 136号
合 計				9,154,065	
・仮設歩道	1.000	式		580,000	
・・仮設歩道① 幅員1.5m,長さ31.0m	1.000	式		428,000	
000137 歩行用ゴムマット 20×1000×2000,滑り止め付	31.000	枚	13,800	427,800	歩A・単A B単 137号
合 計				427,800	
・・仮設歩道② 幅員1.0m,長さ22.0m	1.000	式		152,000	
000138 歩行用ゴムマット 20×1000×2000,滑り止め付	11.000	枚	13,800	151,800	歩A・単A B単 138号
合 計				151,800	
・仮設備	1.000	式		778,000	
・・管引込設備	1.000	式		585,000	
000139 管引込設備 投入口1箇所当り	1.000	箇所	584,789	584,789	歩A・単A B単 139号
合 計				584,789	
・・換気設備	1.000	式		193,000	
000140 換気ファン設置撤去 60m3/min×0.8kW	1.000	箇所	192,713	192,713	歩A・単A B単 140号
合 計				192,713	
・産廃処理	1.000	式		31,000	
・・産廃処理	1.000	式		31,000	
000141 産廃処理費 廃プラスチック処理費	1.000	台	30,800	30,800	歩A・単A B単 141号
合 計				30,800	
・植生工	1.000	式		87,000	
・・植生工	1.000	式		87,000	
000142 キョウチクトウ H=1.2m,3本立て	2.000	本	1,530	3,060	歩A・単A B単 142号
000143 サザンカ H=2.5m,枝張0.7m	4.000	本	10,900	43,600	歩A・単A B単 143号
000144 撤去工 キョウチクトウ	2.000	本	880	1,760	歩A・単A B単 144号
000145 撤去工 サザンカ	4.000	本	1,810	7,240	歩A・単A B単 145号
000146 植栽工 キョウチクトウ	2.000	本	1,760	3,520	歩A・単A B単 146号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000147 植栽工					歩A・単A
サザンカ	4.000	本	3,620	14,480	B単 147号
000148 運搬					歩A・単A
生木,L=7.8km	2.000	空m3	1,013	2,026	B単 148号
000149 産廃処理費					歩A・単A
生木,0.185ton/空m3,L=7.8km	0.370	ton	5,000	1,850	B単 149号
000150 運搬					歩A・単A
伐採根,L=25.5km	1.900	空m3	2,445	4,646	B単 150号
000151 産廃処理費					歩A・単A
伐採根,0.185ton/空m3,L=25.5km	0.351	ton	15,000	5,265	B単 151号
合 計				87,447	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
運搬費				2,946,000	
・運搬費	1.000	式		2,946,000	
・・運搬費 仮設材輸送費	1.000	式		2,946,000	
000152 運搬費（敷鉄板） 転用無,L=20km	87.390	ton	8,640	755,050	歩A・単A B単 152号
000153 運搬費（鋼矢板） L=110km	103.290	ton	15,500	1,600,995	歩A・単A B単 153号
000154 運搬費（腹起し切梁） L=110km	18.720	ton	15,500	290,160	歩A・単A B単 154号
000155 運搬費（ﾌﾟﾚｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ） L=800km	2.000	回	150,000	300,000	歩A・単A B単 155号
合　計				2,946,205	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
技術管理費				846,000	
・技術管理費	1.000	式		846,000	
・・管溶接検査	1.000	式		42,000	
000156 X線検査	2.000	枚	10,518	21,036	歩A・単A B単 156号
000157 超音波検査	2.000	箇所	10,572	21,144	歩A・単A B単 157号
合 計				42,180	
・・平板載荷試験	1.000	式		804,000	
000158 平板載荷試験	2.000	箇所	402,000	804,000	歩A・単A B単 158号
合 計				804,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ B単－ 1号 ＊＊＊					
000001	床掘					
	粘性土		m3	358		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 2号 ＊＊＊					
000002	１次掘削					
	粘性土		m3	533		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 3号 ＊＊＊					
000003	２次掘削					
	粘性土		m3	533		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 4号 ＊＊＊					
000004	発生土運搬					
	L=0.55km		m3	502		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 5号 ＊＊＊					
000005	基面整正					
			㎡	389		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 6号 ＊＊＊					
000006	基礎砕石					
	RC-40,t=200mm		㎡	1,558		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 7号 ＊＊＊					
000007	基礎砕石					
	RC-40,t=540mm		㎡	4,398		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 8号 ＊＊＊					
000008	管基礎（管底）					
	RC－40,振動ローラ		m3	5,654		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 9号 ＊＊＊					
000009	管基礎（B≧1.0m）					
	RC－40,振動コンパクタ		m3	6,464		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 10号 ＊＊＊					
000010	管基礎（管側・構造物周辺）					
	RC-40,振動コンパクタ		m3	6,464		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 11号 ＊＊＊					
000011	盛土・埋戻し土積込					
			m3	239		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 12号 ＊＊＊					
000012	盛土・埋戻し土運搬					
	L=0.55km		m3	502		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 13号 ＊＊＊					
000013	盛土					
	構造物周辺		m3	2,245		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 14号 ＊＊＊					
000014	盛土					
	B＜1.0m		m3	800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 15号 ＊＊＊					
000015	盛土					
	1.0m≦B＜2.5m		m3	633		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 16号 ＊＊＊					
000016	盛土法面仕上げ					
			㎡	465		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 17号 ＊＊＊					
000017	埋戻し土投入					
			m3	239		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 18号 ＊＊＊					
000018	埋戻し					
	構造物周辺		m3	2,245		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 19号 ＊＊＊					
000019	埋戻し					
	4.0m≦B（水槽周辺）		m3	253		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 20号 ＊＊＊					
000020	埋戻し					
	構造物周辺,管頂0.0～0.3m		m3	2,245		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 21号 ＊＊＊					
000021	埋戻し					
	構造物周辺,管頂0.3～0.6m		m3	800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 22号 ＊＊＊					
000022	埋戻し					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1.0≦B＜2.5m		m3	800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 23号 ＊＊＊					
000023	埋戻し					
	4.0m≦B （管上部）		m3	253		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 24号 ＊＊＊					
000024	残土運搬					
	L=9.0km		m3	1,595		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 25号 ＊＊＊					
000025	土捨て場整地					
	土砂,整地		m3	153		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 26号 ＊＊＊					
000026	無筋コンクリート取壊し					
			m3	10,030		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 27号 ＊＊＊					
000027	鉄筋コンクリート取壊し					
			m3	17,460		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 28号 ＊＊＊					
000028	歩車道境界ブロック取り壊し					
			m	716		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 29号 ＊＊＊					
000029	コンクリート殻処理					
	無筋		m3	4,597		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 30号 ＊＊＊					
000030	コンクリート殻処理					
	有筋		m3	5,420		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 31号 ＊＊＊					
000031	発生材運搬					
	スクリーン		回	5,114		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 32号 ＊＊＊					
000032	基礎砕石					
	RC－40,t=150		㎡	1,432		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 33号 ＊＊＊					
000033	均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	32,380		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 34号 ＊＊＊					
000034	同上型枠					
	一般型枠		㎡	4,524		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 35号 ＊＊＊					
000035	鉄筋コンクリート					
	21N-12-25(20),高炉(B)		m3	30,430		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 36号 ＊＊＊					
000036	同上型枠					
	一般型枠		㎡	8,867		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 37号 ＊＊＊					
000037	鉄筋加工組立					
	D13,SD295		ton	175,095		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 38号 ＊＊＊					
000038	ゴム発泡体目地板					
	t=10mm		㎡	3,538		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 39号 ＊＊＊					
000039	ゴム発泡体目地板					
	t=20mm		㎡	5,404		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 40号 ＊＊＊					
000040	既設取合用止水板					
	上流,4.4m,オープン,異形		基	686,880		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 41号 ＊＊＊					
000041	耐震用止水板					
	上流		m	50,290		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 42号 ＊＊＊					
000042	ステップ					
	φ19×300		個	2,170		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 43号 ＊＊＊					
000043	均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	39,390		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000044	＊＊＊ B単－ 44号 ＊＊＊ 同上型枠					
	掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡	19,564		歩A・単A
000045	＊＊＊ B単－ 45号 ＊＊＊ 鉄筋コンクリート					
	21N-12-25(20),高炉(B)		m3	30,430		歩A・単A
000046	＊＊＊ B単－ 46号 ＊＊＊ 同上型枠					
	一般型枠		㎡	8,867		歩A・単A
000047	＊＊＊ B単－ 47号 ＊＊＊ 同上型枠					
	掘削幅縮工法,鉄筋構造物		㎡	12,441		歩A・単A
000048	＊＊＊ B単－ 48号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D13,SD295		ton	175,095		歩A・単A
000049	＊＊＊ B単－ 49号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D16,SD295		ton	173,035		歩A・単A
000050	＊＊＊ B単－ 50号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D19,SD345		ton	178,185		歩A・単A
000051	＊＊＊ B単－ 51号 ＊＊＊ 支保工					
			空m3	3,483		歩A・単A
000052	＊＊＊ B単－ 52号 ＊＊＊ 仮設足場					
	手摺先行型枠組		掛㎡	4,638		歩A・単A
000053	＊＊＊ B単－ 53号 ＊＊＊ 仮設足場					
	単管		掛㎡	4,238		歩A・単A
000054	＊＊＊ B単－ 54号 ＊＊＊ ステップ					
	φ19×300		個	2,170		歩A・単A
000055	＊＊＊ B単－ 55号 ＊＊＊ 吊上金具					
	φ19×SD345		ton	178,185		歩A・単A
000056	＊＊＊ B単－ 56号 ＊＊＊ 均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	39,390		歩A・単A
000057	＊＊＊ B単－ 57号 ＊＊＊ 同上型枠					
	掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡	19,564		歩A・単A
000058	＊＊＊ B単－ 58号 ＊＊＊ 鉄筋コンクリート					
	21N-12-25(20),高炉(B)		m3	30,430		歩A・単A
000059	＊＊＊ B単－ 59号 ＊＊＊ 同上型枠					
	一般型枠		㎡	8,867		歩A・単A
000060	＊＊＊ B単－ 60号 ＊＊＊ 同上型枠					
	掘削幅縮工法,鉄筋構造物		㎡	12,441		歩A・単A
000061	＊＊＊ B単－ 61号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D13,SD295		ton	175,095		歩A・単A
000062	＊＊＊ B単－ 62号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D16,SD295		ton	173,035		歩A・単A
000063	＊＊＊ B単－ 63号 ＊＊＊ 鉄筋加工組立					
	D19,SD345		ton	178,185		歩A・単A
000064	＊＊＊ B単－ 64号 ＊＊＊ 支保工					
			空m3	3,483		歩A・単A
000065	＊＊＊ B単－ 65号 ＊＊＊ 仮設足場					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	手摺先行型枠組		掛㎡	4,638		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 66号 ＊＊＊					
000066	仮設足場					
	単管		掛㎡	4,238		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 67号 ＊＊＊					
000067	ステップ					
	φ19×300		個	2,170		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 68号 ＊＊＊					
000068	吊上金具					
	φ19×SD345		ton	178,185		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 69号 ＊＊＊					
000069	基礎砕石					
	RC－40,t=150		㎡	1,432		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 70号 ＊＊＊					
000070	均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	32,380		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 71号 ＊＊＊					
000071	同上型枠					
	一般型枠		㎡	4,524		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 72号 ＊＊＊					
000072	鉄筋コンクリート					
	21N-12-25(20),高炉(B)		m3	30,430		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 73号 ＊＊＊					
000073	同上型枠					
	一般型枠		㎡	8,867		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 74号 ＊＊＊					
000074	鉄筋加工組立					
	D13,SD295		ton	175,095		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 75号 ＊＊＊					
000075	ゴム発泡体目地板					
	t=10mm		㎡	3,538		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 76号 ＊＊＊					
000076	ゴム発泡体目地板					
	t=20mm		㎡	5,404		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 77号 ＊＊＊					
000077	既設取合用止水板					
	下流,4.4m,オープン,異形		基	686,880		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 78号 ＊＊＊					
000078	耐震用止水板					
	下流		m	50,400		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 79号 ＊＊＊					
000079	ステップ					
	φ19×300		個	2,170		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 80号 ＊＊＊					
000080	鋼管(短管)(既設管内配管)					
	STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	675,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 81号 ＊＊＊					
000081	鋼管(短管)(埋設管)					
	STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	783,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 82号 ＊＊＊					
000082	鋼管(グラウト孔付短管)					
	STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	765,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 83号 ＊＊＊					
000083	大変位吸収鋼管					
	STW400,1200A×7.0×2549(564kg/本)		本	4,320,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 84号 ＊＊＊					
000084	裏当金					
	SS400,二つ割,1200A×6.0×3828		組	32,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 85号 ＊＊＊					
000085	既設管内清掃工					
	φ1350		m	5,101		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 86号 ＊＊＊					
000086	管引込工					
	φ1200,短管（3m以下）		m	13,129		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ B単－ 87号 ＊＊＊					
000087	管据付工					
	φ1200,短管（3m以下）		m	40,353		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 88号 ＊＊＊					
000088	溶接工（裏当金）					
	φ1200,7mm,半自動溶接		箇所	115,861		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 89号 ＊＊＊					
000089	鋼管吊込据付					
	φ1200,t=7mm		本	44,826		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 90号 ＊＊＊					
000090	鋼管溶接					
	φ1200,t=7mm		箇所	69,573		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 91号 ＊＊＊					
000091	内面塗装工					
	φ1200,7mm		箇所	8,044		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 92号 ＊＊＊					
000092	外面塗装					
	φ1200,7mm		箇所	62,305		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 93号 ＊＊＊					
000093	充填設備据付撤去工					
			箇所	167,032		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 94号 ＊＊＊					
000094	間隙充填工					
			m3	14,840		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 95号 ＊＊＊					
000095	グラウト止め					
	既設管φ1350,新設管φ1200,残置		箇所	5,210		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 96号 ＊＊＊					
000096	歩車道境界ブロック					
			m	13,130		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 97号 ＊＊＊					
000097	スクリーン					
	SUS304,取付部品含む		基	761,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 98号 ＊＊＊					
000098	スクリーン据付工					
			基	138,146		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 99号 ＊＊＊					
000099	敷鉄板設置・撤去					
	設置～賃料～撤去,172日,1回		㎡	1,942		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 100号 ＊＊＊					
000100	仮囲い設置撤去					
	H=3.0m		m	10,320		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 101号 ＊＊＊					
000101	仮廻し管設置撤去工					
	φ200		m	3,124		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 102号 ＊＊＊					
000102	土のう締切り					
			m3	29,016		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 103号 ＊＊＊					
000103	土木シート設置撤去工					
			㎡	260		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 104号 ＊＊＊					
000104	敷鉄板設置・撤去					
	設置～賃料～撤去,141日,1回		㎡	1,747		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 105号 ＊＊＊					
000105	仮囲い設置撤去					
	H=3.0m		m	9,700		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 106号 ＊＊＊					
000106	仮廻し管設置撤去工					
	φ400		m	7,350		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 107号 ＊＊＊					
000107	土木シート設置撤去工					
			㎡	260		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 108号 ＊＊＊					
000108	敷鉄板設置・撤去					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設置～賃料～撤去,180日,1回		㎡	1,942		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 109号 ＊＊＊					
000109	仮囲い設置撤去					
	H=3.0m		m	10,480		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 110号 ＊＊＊					
000110	油圧式杭圧入引抜機据付･解体					
	圧入時1回		回	145,324		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 111号 ＊＊＊					
000111	油圧式杭圧入引抜機据付･解体					
	引抜時1回		回	55,076		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 112号 ＊＊＊					
000112	鋼矢板打設					
			枚	25,389		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 113号 ＊＊＊					
000113	鋼矢板引抜					
	Ⅲ型,根入長9m以下		枚	8,342		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 114号 ＊＊＊					
000114	鋼矢板賃料					
	Ⅲ型,103日,1回		ton	18,760		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 115号 ＊＊＊					
000115	支保工（腹起し）設置撤去					
	1段目		ton	106,462		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 116号 ＊＊＊					
000116	支保工（腹起し）設置撤去					
	2段目		ton	88,563		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 117号 ＊＊＊					
000117	プレロードジャッキ					
	一式,賃貸料・整備費含む		式	183,100		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 118号 ＊＊＊					
000118	横矢板					
	t=30mm		㎡	25,130		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 119号 ＊＊＊					
000119	溝形鋼					
	5×75×40		ton	26,300		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 120号 ＊＊＊					
000120	均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	39,390		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 121号 ＊＊＊					
000121	同上型枠					
	掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡	19,564		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 122号 ＊＊＊					
000122	土留部材引抜同時充填工					
	Ⅲ型,L=10.5m		式	3,939,217		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 123号 ＊＊＊					
000123	油圧式杭圧入引抜機据付･解体					
	圧入時1回		回	145,324		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 124号 ＊＊＊					
000124	油圧式杭圧入引抜機据付･解体					
	引抜時1回		回	55,076		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 125号 ＊＊＊					
000125	鋼矢板打設					
			枚	25,389		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 126号 ＊＊＊					
000126	鋼矢板引抜					
	Ⅲ型,根入長9m以下		枚	8,342		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 127号 ＊＊＊					
000127	鋼矢板賃料					
	Ⅲ型,101日,1回		ton	18,580		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 128号 ＊＊＊					
000128	支保工（腹起し）設置撤去					
	1段目		ton	105,746		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 129号 ＊＊＊					
000129	支保工（腹起し）設置撤去					
	2段目		ton	87,847		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ B単－ 130号 ＊＊＊					
000130	横矢板					
	t=30mm		㎡	25,130		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 131号 ＊＊＊					
000131	溝形鋼					
	5×75×40		ton	26,300		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 132号 ＊＊＊					
000132	均しコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	39,390		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 133号 ＊＊＊					
000133	同上型枠					
	掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡	19,564		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 134号 ＊＊＊					
000134	間詰めコンクリート					
	18N-8-25(20),高炉(B)		m3	39,390		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 135号 ＊＊＊					
000135	同上型枠					
	一般型枠		㎡	4,524		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 136号 ＊＊＊					
000136	土留部材引抜同時充填工					
	Ⅲ型,L=10.0m		式	4,041,543		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 137号 ＊＊＊					
000137	歩行用ゴムマット					
	20×1000×2000,滑り止め付		枚	13,800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 138号 ＊＊＊					
000138	歩行用ゴムマット					
	20×1000×2000,滑り止め付		枚	13,800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 139号 ＊＊＊					
000139	管引込設備					
	投入口1箇所当り		箇所	584,789		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 140号 ＊＊＊					
000140	換気ファン設置撤去					
	60m3/min×0.8kW		箇所	192,713		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 141号 ＊＊＊					
000141	産廃処理費					
	廃プラスチック処理費		台	30,800		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 142号 ＊＊＊					
000142	キョウチクトウ					
	H=1.2m,3本立て		本	1,530		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 143号 ＊＊＊					
000143	サザンカ					
	H=2.5m,枝張0.7m		本	10,900		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 144号 ＊＊＊					
000144	撤去工					
	キョウチクトウ		本	880		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 145号 ＊＊＊					
000145	撤去工					
	サザンカ		本	1,810		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 146号 ＊＊＊					
000146	植栽工					
	キョウチクトウ		本	1,760		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 147号 ＊＊＊					
000147	植栽工					
	サザンカ		本	3,620		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 148号 ＊＊＊					
000148	運搬					
	生木,L=7.8km		空m3	1,013		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 149号 ＊＊＊					
000149	産廃処理費					
	生木,0.185ton/空m3,L=7.8km		ton	5,000		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 150号 ＊＊＊					
000150	運搬					
	伐採根,L=25.5km		空m3	2,445		歩A・単A
	＊＊＊ B単－ 151号 ＊＊＊					
000151	産廃処理費					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	伐採根,0.185ton/空m3,L=25.5km		ton	15,000		歩A・単A
000152	＊＊＊　B単－ 152号　＊＊＊ 運搬費（敷鉄板）					
	転用無,L=20km		ton	8,640		歩A・単A
000153	＊＊＊　B単－ 153号　＊＊＊ 運搬費（鋼矢板）					
	L=110km		ton	15,500		歩A・単A
000154	＊＊＊　B単－ 154号　＊＊＊ 運搬費（腹起し切梁）					
	L=110km		ton	15,500		歩A・単A
000155	＊＊＊　B単－ 155号　＊＊＊ 運搬費（ﾌﾟﾚｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ）					
	L=800km		回	150,000		歩A・単A
000156	＊＊＊　B単－ 156号　＊＊＊ X線検査					
			枚	10,518		歩A・単A
000157	＊＊＊　B単－ 157号　＊＊＊ 超音波検査					
			箇所	10,572		歩A・単A
000158	＊＊＊　B単－ 158号　＊＊＊ 平板載荷試験					
			箇所	402,000		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　B単－ 1号　＊＊＊					
000001	床掘 粘性土		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,標準,無し,有り,なし	1.000	m3	358	358	S単 131号
	合　計				358	
	単　価				358	
	＊＊＊　B単－ 2号　＊＊＊					
000002	1次掘削 粘性土		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,標準,切梁腹起式,有り,なし	1.000	m3	532.8	533	S単 132号
	合　計				533	
	単　価				533	
	＊＊＊　B単－ 3号　＊＊＊					
000003	2次掘削 粘性土		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,標準,切梁腹起式,有り,なし	1.000	m3	532.8	533	S単 132号
	合　計				533	
	単　価				533	
	＊＊＊　B単－ 4号　＊＊＊					
000004	発生土運搬 L=0.55km		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無し,1.0km以下	1.000	m3	501.9	502	S単 133号
	合　計				502	
	単　価				502	
	＊＊＊　B単－ 5号　＊＊＊					
000005	基面整正		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0151	SP 基面整正 基面整正	1.000	㎡	388.5	389	S単 136号
	合　計				389	
	単　価				389	
	＊＊＊　B単－ 6号　＊＊＊					
000006	基礎砕石 RC-40,t=200mm		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	1.000	㎡	1,558	1,558	S単 142号
	合　計				1,558	
	単　価				1,558	
	＊＊＊　B単－ 7号　＊＊＊					
000007	基礎砕石 RC-40,t=540mm		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 27.5cmを超え30.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	1.000	㎡	2,262	2,262	S単 143号
SA0301	SP 基礎砕石 22.5cmを超え27.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	1.000	㎡	2,136	2,136	S単 144号
	合　計				4,398	
	単　価				4,398	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｂ単－ 8号　＊＊＊					
000008	管基礎（管底） RC－40,振動ローラ		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S07001	パイプライン基礎 砕石･礫質土･粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),振動ﾛｰﾗﾊﾝﾄ	1.000	m3	5,654	5,654	Ｓ単　76号
	ﾞｶﾞｲﾄﾞ式,区分Ｉ,なし,なし					
	合　　計				5,654	
	単　　価				5,654	
	＊＊＊　Ｂ単－ 9号　＊＊＊					
000009	管基礎（B≧1.0m） RC－40,振動コンパクタ		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S07001	パイプライン基礎 砕石･礫質土･粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ	1.000	m3	6,464	6,464	Ｓ単　77号
	,区分Ｉ,なし,なし					
	合　　計				6,464	
	単　　価				6,464	
	＊＊＊　Ｂ単－ 10号　＊＊＊					
000010	管基礎（管側・構造物周辺） RC-40,振動コンパクタ		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S07001	パイプライン基礎 砕石･礫質土･粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ	1.000	m3	6,464	6,464	Ｓ単　77号
	,区分Ｉ,なし,なし					
	合　　計				6,464	
	単　　価				6,464	
	＊＊＊　Ｂ単－ 11号　＊＊＊					
000011	盛土・埋戻し土積込		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満	1.000	m3	238.5	239	Ｓ単 130号
	合　　計				239	
	単　　価				239	
	＊＊＊　Ｂ単－ 12号　＊＊＊					
000012	盛土・埋戻し土運搬 L=0.55km		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無し,1.0km以	1.000	m3	501.9	502	Ｓ単 133号
	下					
	合　　計				502	
	単　　価				502	
	＊＊＊　Ｂ単－ 13号　＊＊＊					
000013	盛土 構造物周辺		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)	1.000	m3	2,245	2,245	Ｓ単　1号
	合　　計				2,245	
	単　　価				2,245	
	＊＊＊　Ｂ単－ 14号　＊＊＊					
000014	盛土 B＜1.0m		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
SA0161	SP 整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし	1.000	m3	156.8	157	S単 138号
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし	1.000	m3	643	643	S単　3号
	合　計				800	
	単　価				800	
	＊＊＊　B単－ 15号　＊＊＊					
000015	盛土 1.0m≦B＜2.5m		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0161	SP 整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし	1.000	m3	156.8	157	S単 138号
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,3.0～4.0ton,なし	1.000	m3	476	476	S単　4号
	合　計				633	
	単　価				633	
	＊＊＊　B単－ 16号　＊＊＊					
000016	盛土法面仕上げ		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0152	SP 法面整形 盛土部,無し,無し,ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土,なし	1.000	㎡	464.7	465	S単 137号
	合　計				465	
	単　価				465	
	＊＊＊　B単－ 17号　＊＊＊					
000017	埋戻し土投入		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満	1.000	m3	238.5	239	S単 130号
	合　計				239	
	単　価				239	
	＊＊＊　B単－ 18号　＊＊＊					
000018	埋戻し 構造物周辺		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)	1.000	m3	2,245	2,245	S単　2号
	合　計				2,245	
	単　価				2,245	
	＊＊＊　B単－ 19号　＊＊＊					
000019	埋戻し 4.0m≦B（水槽周辺）		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,10,000m3未満,無し,なし	1.000	m3	253.1	253	S単 135号
	合　計				253	
	単　価				253	
	＊＊＊　B単－ 20号　＊＊＊					
000020	埋戻し 構造物周辺,管頂0.0～0.3m		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)	1.000	m3	2,245	2,245	S単　2号
	合　計				2,245	
	単　価				2,245	
	＊＊＊　B単－ 21号　＊＊＊					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
000021	埋戻し 構造物周辺,管頂0.3～0.6m		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0161	SP 整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし	1.000	m3	156.8	157	Ｓ単 138号
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし	1.000	m3	643	643	Ｓ単　3号
	合　計				800	
	単　価				800	
	＊＊＊　Ｂ単－ 22号　＊＊＊					
000022	埋戻し 1.0≦B＜2.5m		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0161	SP 整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし	1.000	m3	156.8	157	Ｓ単 138号
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし	1.000	m3	643	643	Ｓ単　3号
	合　計				800	
	単　価				800	
	＊＊＊　Ｂ単－ 23号　＊＊＊					
000023	埋戻し 4.0m≦B（管上部）		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,10,000m3未満,無し,なし	1.000	m3	253.1	253	Ｓ単 135号
	合　計				253	
	単　価				253	
	＊＊＊　Ｂ単－ 24号　＊＊＊					
000024	残土運搬 L=9.0km		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無し,9.5km以下	1.000	m3	1,595	1,595	Ｓ単 134号
	合　計				1,595	
	単　価				1,595	
	＊＊＊　Ｂ単－ 25号　＊＊＊					
000025	土捨て場整地 土砂,整地		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0161	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし	1.000	m3	152.8	153	Ｓ単 139号
	合　計				153	
	単　価				153	
	＊＊＊　Ｂ単－ 26号　＊＊＊					
000026	無筋コンクリート取壊し		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 無筋,制約無,機械,昼間施工,する	1.000	m3	10,030	10,030	Ｓ単　69号
	合　計				10,030	
	単　価				10,030	
	＊＊＊　Ｂ単－ 27号　＊＊＊					
000027	鉄筋コンクリート取壊し		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 有筋,制約無,機械,昼間施工,する	1.000	m3	17,460	17,460	Ｓ単　70号
	合　計				17,460	
	単　価				17,460	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　B単－ 28号　＊＊＊					
000028	歩車道境界ブロック取り壊し		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
SA0878	SP 歩車道境界ブロック撤去 処分,なし	1.000	m	715.6	716	Ｓ単 156号
	合　　計				716	
	単　　価				716	
	＊＊＊　B単－ 29号　＊＊＊					
000029	コンクリート殻処理 無筋		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,	1.000	m3	1,547	1,547	Ｓ単 140号
S02123	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,050	3,050	Ｓ単　64号
	合　　計				4,597	
	単　　価				4,597	
	＊＊＊　B単－ 30号　＊＊＊					
000030	コンクリート殻処理 有筋		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,	1.000	m3	1,920	1,920	Ｓ単 141号
S02123	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,500	3,500	Ｓ単　65号
	合　　計				5,420	
	単　　価				5,420	
	＊＊＊　B単－ 31号　＊＊＊					
000031	発生材運搬 スクリーン		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
T00012	運搬 現場～受取場所,L=4.5km	1.000	回	5,114	5,114	Ｔ単　12号
	合　　計				5,114	
	単　　価				5,114	
	＊＊＊　B単－ 32号　＊＊＊					
000032	基礎砕石 RC－40,t=150		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	1.000	㎡	1,432	1,432	Ｓ単 145号
	合　　計				1,432	
	単　　価				1,432	
	＊＊＊　B単－ 33号　＊＊＊					
000033	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1.000	m3	32,380	32,380	Ｓ単 146号
	合　　計				32,380	
	単　　価				32,380	
	＊＊＊　B単－ 34号　＊＊＊					
000034	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ	1.000	㎡	4,524	4,524	Ｓ単 149号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				4,524	
	単　　価				4,524	
	＊＊＊　Ｂ単－ 35号　＊＊＊					
000035	鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満,一般養生,	1.000	m3	30,430	30,430	Ｓ単 147号
	延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%					
	合　　計				30,430	
	単　　価				30,430	
	＊＊＊　Ｂ単－ 36号　＊＊＊					
000036	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,鉄筋･無筋構造物	1.000	㎡	8,867	8,867	Ｓ単 150号
	合　　計				8,867	
	単　　価				8,867	
	＊＊＊　Ｂ単－ 37号　＊＊＊					
000037	鉄筋加工組立 D13,SD295		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満	1.000	ton	175,095	175,095	Ｓ単 71号
	合　　計				175,095	
	単　　価				175,095	
	＊＊＊　Ｂ単－ 38号　＊＊＊					
000038	ゴム発泡体目地板 t=10mm		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0331	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm	1.000	㎡	3,538	3,538	Ｓ単 151号
	合　　計				3,538	
	単　　価				3,538	
	＊＊＊　Ｂ単－ 39号　＊＊＊					
000039	ゴム発泡体目地板 t=20mm		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0331	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=20mm	1.000	㎡	5,404	5,404	Ｓ単 152号
	合　　計				5,404	
	単　　価				5,404	
	＊＊＊　Ｂ単－ 40号　＊＊＊					
000040	既設取合用止水板 上流,4.4m,オープン,異形		基		1.000 基	歩Ａ 当たり算出
T00101	既設取合用止水板設置 4.4m,オープン,異形	1.000	基	686,880	686,880	Ｔ単 15号
	合　　計				686,880	
	単　　価				686,880	
	＊＊＊　Ｂ単－ 41号　＊＊＊					
000041	耐震用止水板 上流		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
SA0332	SP 止水板 計上する（ゴム製）,止水板各種(ゴム製)	1.000	m	50,290	50,290	Ｓ単 153号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				50,290	
	単　　価				50,290	
	＊＊＊　B単－ 42号　＊＊＊					
000042	ステップ φ19×300		個		1.000 個	歩Ａ 当たり算出
S02116	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,	1.000	個	2,170	2,170	Ｓ単　24号
	合　　計				2,170	
	単　　価				2,170	
	＊＊＊　B単－ 43号　＊＊＊					
000043	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし, 18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1.000	m3	39,390	39,390	Ｓ単 148号
	合　　計				39,390	
	単　　価				39,390	
	＊＊＊　B単－ 44号　＊＊＊					
000044	同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
T00206	存置型枠設置工 無筋構造物	1.000	㎡	19,564	19,564	Ｔ単　24号
	合　　計				19,564	
	単　　価				19,564	
	＊＊＊　B単－ 45号　＊＊＊					
000045	鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満,一般養生, 延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%	1.000	m3	30,430	30,430	Ｓ単 147号
	合　　計				30,430	
	単　　価				30,430	
	＊＊＊　B単－ 46号　＊＊＊					
000046	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,鉄筋･無筋構造物	1.000	㎡	8,867	8,867	Ｓ単 150号
	合　　計				8,867	
	単　　価				8,867	
	＊＊＊　B単－ 47号　＊＊＊					
000047	同上型枠 掘削幅縮工法,鉄筋構造物		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
T00205	存置型枠設置工 鉄筋構造物	1.000	㎡	12,441	12,441	Ｔ単　23号
	合　　計				12,441	
	単　　価				12,441	
	＊＊＊　B単－ 48号　＊＊＊					
000048	鉄筋加工組立 D13,SD295		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S03701	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	175,095	175,095	Ｓ単　72号
	合　　計				175,095	
	単　　価				175,095	
	＊＊＊　Ｂ単ー 49号　＊＊＊					
000049	鉄筋加工組立 D16,SD295		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD295,D16,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	173,035	173,035	Ｓ単　73号
	合　　計				173,035	
	単　　価				173,035	
	＊＊＊　Ｂ単ー 50号　＊＊＊					
000050	鉄筋加工組立 D19,SD345		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	178,185	178,185	Ｓ単　74号
	合　　計				178,185	
	単　　価				178,185	
	＊＊＊　Ｂ単ー 51号　＊＊＊					
000051	支保工		空m3		1.000 空m3	歩Ａ 当たり算出
S18032	支保工 くさび結合支保,40KN/㎡以下,なし	1.000	空m3	3,483	3,483	Ｓ単 117号
	合　　計				3,483	
	単　　価				3,483	
	＊＊＊　Ｂ単ー 52号　＊＊＊					
000052	仮設足場 手摺先行型枠組		掛㎡		1.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
S18031	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし	1.000	掛㎡	4,638	4,638	Ｓ単 115号
	合　　計				4,638	
	単　　価				4,638	
	＊＊＊　Ｂ単ー 53号　＊＊＊					
000053	仮設足場 単管		掛㎡		1.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
S18031	足場工 なし,単管,なし	1.000	掛㎡	4,238	4,238	Ｓ単 116号
	合　　計				4,238	
	単　　価				4,238	
	＊＊＊　Ｂ単ー 54号　＊＊＊					
000054	ステップ φ19×300		個		1.000 個	歩Ａ 当たり算出
S02116	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,	1.000	個	2,170	2,170	Ｓ単　24号
	合　　計				2,170	
	単　　価				2,170	
	＊＊＊　Ｂ単ー 55号　＊＊＊					
000055	吊上金具 φ19×SD345		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満	1.000	ton	178,185	178,185	Ｓ単　75号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				178,185	
	単　　価				178,185	
	＊＊＊　B単－ 56号　＊＊＊					
000056	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,	1.000	m3	39,390	39,390	Ｓ単 148号
	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%					
	合　　計				39,390	
	単　　価				39,390	
	＊＊＊　B単－ 57号　＊＊＊					
000057	同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
T00206	存置型枠設置工 無筋構造物	1.000	㎡	19,564	19,564	Ｔ単　24号
	合　　計				19,564	
	単　　価				19,564	
	＊＊＊　B単－ 58号　＊＊＊					
000058	鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満,一般養生,	1.000	m3	30,430	30,430	Ｓ単 147号
	延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%					
	合　　計				30,430	
	単　　価				30,430	
	＊＊＊　B単－ 59号　＊＊＊					
000059	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,鉄筋･無筋構造物	1.000	㎡	8,867	8,867	Ｓ単 150号
	合　　計				8,867	
	単　　価				8,867	
	＊＊＊　B単－ 60号　＊＊＊					
000060	同上型枠 掘削幅縮工法,鉄筋構造物		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
T00205	存置型枠設置工 鉄筋構造物	1.000	㎡	12,441	12,441	Ｔ単　23号
	合　　計				12,441	
	単　　価				12,441	
	＊＊＊　B単－ 61号　＊＊＊					
000061	鉄筋加工組立 D13,SD295		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	175,095	175,095	Ｓ単　72号
	合　　計				175,095	
	単　　価				175,095	
	＊＊＊　B単－ 62号　＊＊＊					
000062	鉄筋加工組立 D16,SD295		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S03701	【鉄筋工】 SD295,D16,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	173,035	173,035	Ｓ単　73号
	合　　計				173,035	
	単　　価				173,035	
	＊＊＊　Ｂ単ー 63号　＊＊＊					
000063	鉄筋加工組立 D19,SD345		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満	1.000	ton	178,185	178,185	Ｓ単　74号
	合　　計				178,185	
	単　　価				178,185	
	＊＊＊　Ｂ単ー 64号　＊＊＊					
000064	支保工		空m3		1.000 空m3	歩Ａ 当たり算出
S18032	支保工 くさび結合支保,40KN/㎡以下,なし	1.000	空m3	3,483	3,483	Ｓ単 117号
	合　　計				3,483	
	単　　価				3,483	
	＊＊＊　Ｂ単ー 65号　＊＊＊					
000065	仮設足場 手摺先行型枠組		掛㎡		1.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
S18031	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし	1.000	掛㎡	4,638	4,638	Ｓ単 115号
	合　　計				4,638	
	単　　価				4,638	
	＊＊＊　Ｂ単ー 66号　＊＊＊					
000066	仮設足場 単管		掛㎡		1.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
S18031	足場工 なし,単管,なし	1.000	掛㎡	4,238	4,238	Ｓ単 116号
	合　　計				4,238	
	単　　価				4,238	
	＊＊＊　Ｂ単ー 67号　＊＊＊					
000067	ステップ φ19×300		個		1.000 個	歩Ａ 当たり算出
S02116	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,	1.000	個	2,170	2,170	Ｓ単　24号
	合　　計				2,170	
	単　　価				2,170	
	＊＊＊　Ｂ単ー 68号　＊＊＊					
000068	吊上金具 φ19×SD345		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満	1.000	ton	178,185	178,185	Ｓ単　75号
	合　　計				178,185	
	単　　価				178,185	
	＊＊＊　Ｂ単ー 69号　＊＊＊					
000069	基礎砕石 RC－40,t=150		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0301	SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	1.000	㎡	1,432	1,432	Ｓ単 145号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				1,432	
	単　　価				1,432	
	＊＊＊　B単－ 70号　＊＊＊					
000070	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1.000	m3	32,380	32,380	S単 146号
	合　　計				32,380	
	単　　価				32,380	
	＊＊＊　B単－ 71号　＊＊＊					
000071	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ	1.000	㎡	4,524	4,524	S単 149号
	合　　計				4,524	
	単　　価				4,524	
	＊＊＊　B単－ 72号　＊＊＊					
000072	鉄筋コンクリート 21N-12-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満,一般養生,延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%	1.000	m3	30,430	30,430	S単 147号
	合　　計				30,430	
	単　　価				30,430	
	＊＊＊　B単－ 73号　＊＊＊					
000073	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,鉄筋･無筋構造物	1.000	㎡	8,867	8,867	S単 150号
	合　　計				8,867	
	単　　価				8,867	
	＊＊＊　B単－ 74号　＊＊＊					
000074	鉄筋加工組立 D13,SD295		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
S03701	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,ー,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満	1.000	ton	175,095	175,095	S単　71号
	合　　計				175,095	
	単　　価				175,095	
	＊＊＊　B単－ 75号　＊＊＊					
000075	ゴム発泡体目地板 t=10mm		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
SA0331	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm	1.000	㎡	3,538	3,538	S単 151号
	合　　計				3,538	
	単　　価				3,538	
	＊＊＊　B単－ 76号　＊＊＊					
000076	ゴム発泡体目地板 t=20mm		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
SA0331	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=20mm	1.000	㎡	5,404	5,404	S単 152号
	合　計				5,404	
	単　価				5,404	
	＊＊＊　B単－ 77号　＊＊＊					
000077	既設取合用止水板 下流,4.4m,オープン,異形		基		1.000 基	歩A 当たり算出
T00101	既設取合用止水板設置 4.4m,オープン,異形	1.000	基	686,880	686,880	T単　15号
	合　計				686,880	
	単　価				686,880	
	＊＊＊　B単－ 78号　＊＊＊					
000078	耐震用止水板 下流		m		1.000 m	歩A 当たり算出
SA0332	SP 止水板 計上する（ゴム製）,止水板各種(ゴム製)	1.000	m	50,400	50,400	S単 154号
	合　計				50,400	
	単　価				50,400	
	＊＊＊　B単－ 79号　＊＊＊					
000079	ステップ φ19×300		個		1.000 個	歩A 当たり算出
S02116	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,	1.000	個	2,170	2,170	S単　24号
	合　計				2,170	
	単　価				2,170	
	＊＊＊　B単－ 80号　＊＊＊					
000080	鋼管(短管)(既設管内配管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本		1.000 本	歩A 当たり算出
P96301	鋼管(短管)(既設管内配管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	1.000	本	675,000	675,000	
	合　計				675,000	
	単　価				675,000	
	＊＊＊　B単－ 81号　＊＊＊					
000081	鋼管(短管)(埋設管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本		1.000 本	歩A 当たり算出
P96302	鋼管(短管)(埋設管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	1.000	本	783,000	783,000	
	合　計				783,000	
	単　価				783,000	
	＊＊＊　B単－ 82号　＊＊＊					
000082	鋼管(グラウト孔付短管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本		1.000 本	歩A 当たり算出
P96303	鋼管(グラウト孔付短管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)	1.000	本	765,000	765,000	
	合　計				765,000	
	単　価				765,000	
	＊＊＊　B単－ 83号　＊＊＊					
000083	大変位吸収鋼管 STW400,1200A×7.0×2549(564kg/本)		本		1.000 本	歩A 当たり算出
P96304	大変位吸収鋼管 STW400,1200A×7.0×2549(564kg/本)	1.000	本	4,320,000	4,320,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				4,320,000	
	単　　価				4,320,000	
	＊＊＊　B単－ 84号　＊＊＊					
000084	裏当金 SS400,二つ割,1200A×6.0×3828		組		1.000 組	歩A 当たり算出
P96306	裏当金 1200A×6.0×3828（二分割）	1.000	組	32,000	32,000	
	合　　計				32,000	
	単　　価				32,000	
	＊＊＊　B単－ 85号　＊＊＊					
000085	既設管内清掃工 φ1350		m		1.000 m	歩A 当たり算出
T00001	既設管内清掃工 HPφ1350,人力施工,賃料(長期割引無):発動発電機	1.000	m	5,101	5,101	T単　1号
	合　　計				5,101	
	単　　価				5,101	
	＊＊＊　B単－ 86号　＊＊＊					
000086	管引込工 φ1200,短管（3m以下）		m		1.000 m	歩A 当たり算出
T00002	管引込工 φ1200,短管（3m以下）,賃料(長期割引無):ｸﾚｰﾝ	1.000	m	13,129	13,129	T単　2号
	合　　計				13,129	
	単　　価				13,129	
	＊＊＊　B単－ 87号　＊＊＊					
000087	管据付工 φ1200,短管（3m以下）		m		1.000 m	歩A 当たり算出
T00003	管据付工 φ1200,　短管（3m以下）	1.000	m	40,353	40,353	T単　3号
	合　　計				40,353	
	単　　価				40,353	
	＊＊＊　B単－ 88号　＊＊＊					
000088	溶接工（裏当金） φ1200,7mm,半自動溶接		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
T00005	管溶接（裏当金） φ1200,　t=7mm,半自動溶接	1.000	箇所	115,861	115,861	T単　5号
	合　　計				115,861	
	単　　価				115,861	
	＊＊＊　B単－ 89号　＊＊＊					
000089	鋼管吊込据付 φ1200,t=7mm		本		1.000 本	歩A 当たり算出
T00010	鋼管吊込据付 φ1200,t=7mm,賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ	1.000	本	44,826	44,826	T単　10号
	合　　計				44,826	
	単　　価				44,826	
	＊＊＊　B単－ 90号　＊＊＊					
000090	鋼管溶接 φ1200,t=7mm		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
T00011	鋼管溶接 φ1200,t=7mm	1.000	箇所	69,573	69,573	T単　11号
	合　　計				69,573	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　　価				69,573	
	＊＊＊　Ｂ単－ 91号　＊＊＊					
000091	内面塗装工 φ1200,7mm		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
S07081	鋼管継手塗装 内面塗装,1200mm	1.000	箇所	8,044	8,044	Ｓ単　78号
	合　　計				8,044	
	単　　価				8,044	
	＊＊＊　Ｂ単－ 92号　＊＊＊					
000092	外面塗装 φ1200,7mm		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
S07081	鋼管継手塗装 外面塗装(耐衝撃ｼｰﾄあり),1200mm	1.000	箇所	62,305	62,305	Ｓ単　79号
	合　　計				62,305	
	単　　価				62,305	
	＊＊＊　Ｂ単－ 93号　＊＊＊					
000093	充填設備据付撤去工		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
T00008	充填設備据付撤去工	1.000	箇所	167,032	167,032	Ｔ単　8号
	合　　計				167,032	
	単　　価				167,032	
	＊＊＊　Ｂ単－ 94号　＊＊＊					
000094	間隙充填工		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
T00006	間隙充填工 ｴｱﾐﾙｸ,賃料(長期割引無):発動発電機	1.000	m3	14,840	14,840	Ｔ単　6号
	合　　計				14,840	
	単　　価				14,840	
	＊＊＊　Ｂ単－ 95号　＊＊＊					
000095	グラウト止め 既設管φ1350,新設管φ1200,残置		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
T00007	ｸﾞﾗｳﾄ止め 既設管φ1350,新設管φ1200,残置	1.000	箇所	5,210	5,210	Ｔ単　7号
	合　　計				5,210	
	単　　価				5,210	
	＊＊＊　Ｂ単－ 96号　＊＊＊					
000096	歩車道境界ブロック		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
SA0876	SP 歩車道境界ブロック 設置,C種(180/210×300×600),無し,有り,有り,なし,,18-8-25(高炉)	1.000	m	13,130	13,130	Ｓ単 155号
	合　　計				13,130	
	単　　価				13,130	
	＊＊＊　Ｂ単－ 97号　＊＊＊					
000097	スクリーン SUS304,取付部品含む		基		1.000 基	歩Ａ 当たり算出
P96501	スクリーン SUS304,取付部品含む	1.000	基	761,000	761,000	
	合　　計				761,000	
	単　　価				761,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　B単－ 98号　＊＊＊					
000098	スクリーン据付工		基		1.000 基	歩Ａ 当たり算出
T00040	スクリーン据付工 賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ	1.000	基	138,146	138,146	Ｔ単　13号
	合　　計				138,146	
	単　　価				138,146	
	＊＊＊　B単－ 99号　＊＊＊					
000099	敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,172日,1回		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,172,1,なし	1.000	㎡	1,942	1,942	Ｓ単 118号
	合　　計				1,942	
	単　　価				1,942	
	＊＊＊　B単－ 100号　＊＊＊					
000100	仮囲い設置撤去 H=3.0m		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
T00202	仮囲い設置・撤去 単管土中打込式,H=3.0m,1号ヤード(172日)	1.000	m	10,320	10,320	Ｔ単　20号
	合　　計				10,320	
	単　　価				10,320	
	＊＊＊　B単－ 101号　＊＊＊					
000101	仮廻し管設置撤去工 φ200		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
T00198	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工 φ200	1.000	m	2,542	2,542	Ｔ単　16号
T00199	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工 φ200	1.000	m	582	582	Ｔ単　17号
	合　　計				3,124	
	単　　価				3,124	
	＊＊＊　B単－ 102号　＊＊＊					
000102	土のう締切り		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
S18001	土のう工 仕拵え～設置～撤去	1.000	m3	29,016	29,016	Ｓ単 109号
	合　　計				29,016	
	単　　価				29,016	
	＊＊＊　B単－ 103号　＊＊＊					
000103	土木シート設置撤去工		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18062	土木シート設置撤去工 敷設～撤去	1.000	㎡	260	260	Ｓ単 121号
	合　　計				260	
	単　　価				260	
	＊＊＊　B単－ 104号　＊＊＊					
000104	敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,141日,1回		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,141,1,なし	1.000	㎡	1,747	1,747	Ｓ単 119号
	合　　計				1,747	
	単　　価				1,747	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｂ単－ 105号　＊＊＊					
000105	仮囲い設置撤去 H=3.0m		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
T00203	仮囲い設置・撤去 単管土中打込式,H=3.0m,2号ヤード(141日)	1.000	m	9,700	9,700	Ｔ単　21号
	合　　計				9,700	
	単　　価				9,700	
	＊＊＊　Ｂ単－ 106号　＊＊＊					
000106	仮廻し管設置撤去工 φ400		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
T00200	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工 φ400	1.000	m	6,354	6,354	Ｔ単　18号
T00201	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工 φ400	1.000	m	996	996	Ｔ単　19号
	合　　計				7,350	
	単　　価				7,350	
	＊＊＊　Ｂ単－ 107号　＊＊＊					
000107	土木シート設置撤去工		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18062	土木シート設置撤去工 敷設～撤去	1.000	㎡	260	260	Ｓ単 121号
	合　　計				260	
	単　　価				260	
	＊＊＊　Ｂ単－ 108号　＊＊＊					
000108	敷鉄板設置・撤去 設置～賃料～撤去,180日,1回		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,180,1,なし	1.000	㎡	1,942	1,942	Ｓ単 120号
	合　　計				1,942	
	単　　価				1,942	
	＊＊＊　Ｂ単－ 109号　＊＊＊					
000109	仮囲い設置撤去 H=3.0m		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
T00204	仮囲い設置・撤去 単管土中打込式,H=3.0m,3号ヤード(180日)	1.000	m	10,480	10,480	Ｔ単　22号
	合　　計				10,480	
	単　　価				10,480	
	＊＊＊　Ｂ単－ 110号　＊＊＊					
000110	油圧式杭圧入引抜機据付･解体 圧入時1回		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型･Ⅲ型･Ⅳ型）,ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用圧入	1.000	回	145,324	145,324	Ｓ単 124号
	合　　計				145,324	
	単　　価				145,324	
	＊＊＊　Ｂ単－ 111号　＊＊＊					
000111	油圧式杭圧入引抜機据付･解体 引抜時1回		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
T00217	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	1.000	回	55,076	55,076	Ｔ単　31号
	合　　計				55,076	
	単　　価				55,076	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｂ単－ 112号　＊＊＊					
000112	鋼矢板打設					歩Ａ
			枚		1.000 枚	当たり算出
S18182	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板)					
	普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.5,あり	1.000	枚	25,389	25,389	Ｓ単 122号
	合　　計				25,389	
	単　　価				25,389	
	＊＊＊　Ｂ単－ 113号　＊＊＊					
000113	鋼矢板引抜					歩Ａ
	Ⅲ型,根入長9m以下		枚		1.000 枚	当たり算出
T00216	鋼矢板引抜工					
	Ⅲ型,根入長9m以下,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	1.000	枚	8,342	8,342	Ｔ単　30号
	合　　計				8,342	
	単　　価				8,342	
	＊＊＊　Ｂ単－ 114号　＊＊＊					
000114	鋼矢板賃料					歩Ａ
	Ⅲ型,103日,1回		ton		1.000 ton	当たり算出
S17001	鋼矢板					
	鋼矢板,3型,有,103日,1回	1.000	ton	18,760	18,760	Ｓ単 107号
	合　　計				18,760	
	単　　価				18,760	
	＊＊＊　Ｂ単－ 115号　＊＊＊					
000115	支保工（腹起し）設置撤去					歩Ａ
	1段目		ton		1.000 ton	当たり算出
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	あり,設置～賃料～撤去,H300,68日,1回,なし	1.000	ton	106,462	106,462	Ｓ単 110号
	合　　計				106,462	
	単　　価				106,462	
	＊＊＊　Ｂ単－ 116号　＊＊＊					
000116	支保工（腹起し）設置撤去					歩Ａ
	2段目		ton		1.000 ton	当たり算出
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	あり,設置～賃料～撤去,H300,18日,1回,なし	1.000	ton	88,563	88,563	Ｓ単 111号
	合　　計				88,563	
	単　　価				88,563	
	＊＊＊　Ｂ単－ 117号　＊＊＊					
000117	プレロードジャッキ					歩Ａ
	一式,賃貸料・整備費含む		式		1.000 式	当たり算出
S02116	プレロード用ジャッキ賃貸料					
	H-300用,1ヵ月,,	3.000	台	26,100	78,300	Ｓ単　37号
S02116	プレロード用ジャッキ整備費					
	H-300用,,	3.000	台	19,000	57,000	Ｓ単　38号
S02116	プレロード用ポンプ賃貸料					
	H-300用,1ヵ月,,	1.000	台	18,300	18,300	Ｓ単　39号
S02116	プレロード用ポンプ整備費					
	H-300用,,	1.000	台	26,000	26,000	Ｓ単　40号
S02116	油圧作動オイル					
	４L缶,,	1.000	缶	3,500	3,500	Ｓ単　41号
	合　　計				183,100	
	単　　価				183,100	
	＊＊＊　Ｂ単－ 118号　＊＊＊					
000118	横矢板					歩Ａ
	t=30mm		m^2		1.000 m^2	当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S18024	横矢板方式土留工(設置・撤去) 設置～撤去	1.000	㎡	5,330	5,330	Ｓ単 114号
S02116	松矢板 幅15cm　長3m　厚3.0～4.5cm,,	0.330	m3	60,000	19,800	Ｓ単　42号
	合　計				25,130	
	単　価				25,130	
	＊＊＊　Ｂ単－ 119号　＊＊＊					
000119	溝形鋼 5×75×40		ton			歩Ａ 1.000 ton 当たり算出
S02116	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】,,	1.000	ton	26,300	26,300	Ｓ単　43号
	合　計				26,300	
	単　価				26,300	
	＊＊＊　Ｂ単－ 120号　＊＊＊					
000120	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3			歩Ａ 1.000 m3 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし, 18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1.000	m3	39,390	39,390	Ｓ単 148号
	合　計				39,390	
	単　価				39,390	
	＊＊＊　Ｂ単－ 121号　＊＊＊					
000121	同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡			歩Ａ 1.000 ㎡ 当たり算出
T00206	存置型枠設置工 無筋構造物	1.000	㎡	19,564	19,564	Ｔ単　24号
	合　計				19,564	
	単　価				19,564	
	＊＊＊　Ｂ単－ 122号　＊＊＊					
000122	土留部材引抜同時充填工 Ⅲ型,L=10.5m		式			歩Ａ 1.000 式 当たり算出
T00211	充填管等設置工 YT-3充填管,1号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ	14.000	本	83,705	1,171,870	Ｔ単　25号
T00213	引抜同時充填工 1号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ	83.000	枚	13,481	1,118,923	Ｔ単　27号
S02116	充填材 非水ガラス系無機懸濁型,,	20,999.000	L	55	1,154,945	Ｓ単　48号
T00215	充填設備（車載型）据付・解体費 賃料(長期割引無):ﾄﾗｯｸ	1.000	回	414,463	414,463	Ｔ単　29号
S02116	特許技術料	19,754.000	L	4	79,016	Ｓ単　49号
	合　計				3,939,217	
	単　価				3,939,217	
	＊＊＊　Ｂ単－ 123号　＊＊＊					
000123	油圧式杭圧入引抜機据付･解体 圧入時1回		回			歩Ａ 1.000 回 当たり算出
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型･Ⅲ型･Ⅳ型）,ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用圧入	1.000	回	145,324	145,324	Ｓ単 124号
	合　計				145,324	
	単　価				145,324	
	＊＊＊　Ｂ単－ 124号　＊＊＊					
000124	油圧式杭圧入引抜機据付･解体 引抜時1回		回			歩Ａ 1.000 回 当たり算出
T00217	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	1.000	回	55,076	55,076	Ｔ単　31号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				55,076	
	単　　価				55,076	
	＊＊＊　Ｂ単－ 125号　＊＊＊					
000125	鋼矢板打設		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
S18182	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.0,あり	1.000	枚	25,389	25,389	Ｓ単 123号
	合　　計				25,389	
	単　　価				25,389	
	＊＊＊　Ｂ単－ 126号　＊＊＊					
000126	鋼矢板引抜 Ⅲ型,根入長9m以下		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
T00216	鋼矢板引抜工 Ⅲ型,根入長9m以下,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	1.000	枚	8,342	8,342	Ｔ単　30号
	合　　計				8,342	
	単　　価				8,342	
	＊＊＊　Ｂ単－ 127号　＊＊＊					
000127	鋼矢板賃料 Ⅲ型,101日,1回		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S17001	鋼矢板 鋼矢板,3型,有,101日,1回	1.000	ton	18,580	18,580	Ｓ単 108号
	合　　計				18,580	
	単　　価				18,580	
	＊＊＊　Ｂ単－ 128号　＊＊＊					
000128	支保工（腹起し）設置撤去 1段目		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,66日,1回,なし	1.000	ton	105,746	105,746	Ｓ単 112号
	合　　計				105,746	
	単　　価				105,746	
	＊＊＊　Ｂ単－ 129号　＊＊＊					
000129	支保工（腹起し）設置撤去 2段目		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,16日,1回,なし	1.000	ton	87,847	87,847	Ｓ単 113号
	合　　計				87,847	
	単　　価				87,847	
	＊＊＊　Ｂ単－ 130号　＊＊＊					
000130	横矢板 t=30mm		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
S18024	横矢板方式土留工(設置・撤去) 設置～撤去	1.000	㎡	5,330	5,330	Ｓ単 114号
S02116	松矢板 幅15cm　長3m　厚3.0～4.5cm,,	0.330	m3	60,000	19,800	Ｓ単　42号
	合　　計				25,130	
	単　　価				25,130	
	＊＊＊　Ｂ単－ 131号　＊＊＊					
000131	溝形鋼 5×75×40		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S02116	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】,,	1.000	ton	26,300	26,300	Ｓ単　43号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				26,300	
	単　　価				26,300	
	＊＊＊　Ｂ単－ 132号　＊＊＊					
000132	均しコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,	1.000	m3	39,390	39,390	Ｓ単 148号
	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%					
	合　　計				39,390	
	単　　価				39,390	
	＊＊＊　Ｂ単－ 133号　＊＊＊					
000133	同上型枠 掘削幅縮工法,無筋構造物		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
T00206	存置型枠設置工 無筋構造物	1.000	㎡	19,564	19,564	Ｔ単　24号
	合　　計				19,564	
	単　　価				19,564	
	＊＊＊　Ｂ単－ 134号　＊＊＊					
000134	間詰めコンクリート 18N-8-25(20),高炉(B)		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,	1.000	m3	39,390	39,390	Ｓ単 148号
	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%					
	合　　計				39,390	
	単　　価				39,390	
	＊＊＊　Ｂ単－ 135号　＊＊＊					
000135	同上型枠 一般型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
SA0312	SP 型枠 一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ	1.000	㎡	4,524	4,524	Ｓ単 149号
	合　　計				4,524	
	単　　価				4,524	
	＊＊＊　Ｂ単－ 136号　＊＊＊					
000136	土留部材引抜同時充填工 Ⅲ型,L=10.0m		式		1.000 式	歩Ａ 当たり算出
T00212	充填管等設置工 YT-3充填管,2号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ	15.000	本	81,195	1,217,925	Ｔ単　26号
T00214	引抜同時充填工 2号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ	85.000	枚	13,476	1,145,460	Ｔ単　28号
S02116	充填材 非水ガラス系無機懸濁型,,	21,505.000	L	55	1,182,775	Ｓ単　48号
T00215	充填設備（車載型）据付・解体費 賃料(長期割引無):ﾄﾗｯｸ	1.000	回	414,463	414,463	Ｔ単　29号
S02116	特許技術料	20,230.000	L	4	80,920	Ｓ単　49号
	合　　計				4,041,543	
	単　　価				4,041,543	
	＊＊＊　Ｂ単－ 137号　＊＊＊					
000137	歩行用ゴムマット 20×1000×2000,滑り止め付		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
S02116	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付,,	1.000	枚	13,800	13,800	Ｓ単　50号
	合　　計				13,800	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　　価				13,800	
	＊＊＊　Ｂ単－ 138号　＊＊＊					
000138	歩行用ゴムマット 20×1000×2000,滑り止め付		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
S02116	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付,,	1.000	枚	13,800	13,800	Ｓ単　50号
	合　　計				13,800	
	単　　価				13,800	
	＊＊＊　Ｂ単－ 139号　＊＊＊					
000139	管引込設備 投入口1箇所当り		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
T00004	管引込設備費 上流側立坑,賃料(長期割引無):ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	1.000	箇所	584,789	584,789	Ｔ単　4号
	合　　計				584,789	
	単　　価				584,789	
	＊＊＊　Ｂ単－ 140号　＊＊＊					
000140	換気ファン設置撤去 60m3/min×0.8kW		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
T00060	換気設備設置撤去 設置～損料～撤去,18日	1.000	箇所	192,713	192,713	Ｔ単　14号
	合　　計				192,713	
	単　　価				192,713	
	＊＊＊　Ｂ単－ 141号　＊＊＊					
000141	産廃処理費 廃プラスチック処理費		台		1.000 台	歩Ａ 当たり算出
S02123	産業廃棄物処分費 廃プラスチック	0.230	ton	40,000	9,200	Ｓ単　66号
S02116	建設廃材運搬費 廃プラスチック,3t車,距離50km,,	1.000	台	21,600	21,600	Ｓ単　55号
	合　　計				30,800	
	単　　価				30,800	
	＊＊＊　Ｂ単－ 142号　＊＊＊					
000142	キョウチクトウ H=1.2m,3本立て		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	キョウチクトウ H=1.2,3本立て,,	1.000	本	1,530	1,530	Ｓ単　56号
	合　　計				1,530	
	単　　価				1,530	
	＊＊＊　Ｂ単－ 143号　＊＊＊					
000143	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m,,	1.000	本	10,900	10,900	Ｓ単　57号
	合　　計				10,900	
	単　　価				10,900	
	＊＊＊　Ｂ単－ 144号　＊＊＊					
000144	撤去工 キョウチクトウ		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	撤去工 中木,樹高100cm以上200cm未満,道路植樹工の1/2,,	1.000	本	880	880	Ｓ単　58号
	合　　計				880	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　　価				880	
	＊＊＊　Ｂ単－ 145号　＊＊＊					
000145	撤去工 サザンカ		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	撤去工 中木,樹高200cm以上300cm未満,道路植樹工の1/2,,	1.000	本	1,810	1,810	Ｓ単　59号
	合　　計				1,810	
	単　　価				1,810	
	＊＊＊　Ｂ単－ 146号　＊＊＊					
000146	植栽工 キョウチクトウ		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	道路植栽工 中木,樹高100cm以上200cm未満,加算率20%,補正率0.8,,	1.000	本	1,760	1,760	Ｓ単　60号
	合　　計				1,760	
	単　　価				1,760	
	＊＊＊　Ｂ単－ 147号　＊＊＊					
000147	植栽工 サザンカ		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
S02116	道路植栽工 中木,樹高200cm以上300cm未満,加算率20%,補正率0.8,,	1.000	本	3,620	3,620	Ｓ単　61号
	合　　計				3,620	
	単　　価				3,620	
	＊＊＊　Ｂ単－ 148号　＊＊＊					
000148	運搬 生木,L=7.8km		空m3		1.000 空m3	歩Ａ 当たり算出
S19025	運搬（伐開、除根、除草） 9.0km 以下,良好	1.000	空m3	1,013	1,013	Ｓ単 128号
	合　　計				1,013	
	単　　価				1,013	
	＊＊＊　Ｂ単－ 149号　＊＊＊					
000149	産廃処理費 生木,0.185ton/空m3,L=7.8km		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S02123	産業廃棄物処分費 生木	1.000	ton	5,000	5,000	Ｓ単　67号
	合　　計				5,000	
	単　　価				5,000	
	＊＊＊　Ｂ単－ 150号　＊＊＊					
000150	運搬 伐採根,L=25.5km		空m3		1.000 空m3	歩Ａ 当たり算出
S19025	運搬（伐開、除根、除草） 36.5km 以下,良好	1.000	空m3	2,445	2,445	Ｓ単 129号
	合　　計				2,445	
	単　　価				2,445	
	＊＊＊　Ｂ単－ 151号　＊＊＊					
000151	産廃処理費 伐採根,0.185ton/空m3,L=25.5km		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S02123	産業廃棄物処分費 伐採根	1.000	ton	15,000	15,000	Ｓ単　68号
	合　　計				15,000	
	単　　価				15,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｂ単－ 152号　＊＊＊					
000152	運搬費（敷鉄板） 転用無，L=20km		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力)，12m以内，20kmまで，往復計上，計上する(敷鉄板)，基地(積込・取卸)，，0.0，0.0	1.000	ton	8,640	8,640	Ｓ単 125号
	合　　計				8,640	
	単　　価				8,640	
	＊＊＊　Ｂ単－ 153号　＊＊＊					
000153	運搬費（鋼矢板） L=110km		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力)，12m以内，110kmまで，往復計上，計上する(敷鉄板以外)，，積込・取卸＋積込・取卸，0.0，0.0	1.000	ton	15,500	15,500	Ｓ単 126号
	合　　計				15,500	
	単　　価				15,500	
	＊＊＊　Ｂ単－ 154号　＊＊＊					
000154	運搬費（腹起し切梁） L=110km		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力)，12m以内，110kmまで，往復計上，計上する(敷鉄板以外)，，積込・取卸＋積込・取卸，0.0，0.0	1.000	ton	15,500	15,500	Ｓ単 126号
	合　　計				15,500	
	単　　価				15,500	
	＊＊＊　Ｂ単－ 155号　＊＊＊					
000155	運搬費（ﾌﾟﾚﾛｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ） L=800km		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
S02116	運搬費 ﾌﾟﾚﾛｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ関係，4t車，運搬距離L=800km，，	1.000	回	150,000	150,000	Ｓ単　62号
	合　　計				150,000	
	単　　価				150,000	
	＊＊＊　Ｂ単－ 156号　＊＊＊					
000156	X線検査		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
S19012	現場溶接部X線検査(鋼管類) 現場溶接部X線検査(鋼管類)	1.000	枚	10,518	10,518	Ｓ単 127号
	合　　計				10,518	
	単　　価				10,518	
	＊＊＊　Ｂ単－ 157号　＊＊＊					
000157	超音波検査		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
T00009	超音波検査	1.000	箇所	10,572	10,572	Ｔ単　9号
	合　　計				10,572	
	単　　価				10,572	
	＊＊＊　Ｂ単－ 158号　＊＊＊					
000158	平板載荷試験		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
S02116	平板載荷試験 100kN以内，，	2.000	箇所	201,000	402,000	Ｓ単　63号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				402,000	
	単　　価				402,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ S単－ 1号 ＊＊＊					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)		m3	2,245		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 2号 ＊＊＊					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)		m3	2,245		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 3号 ＊＊＊					
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)					
	築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし		m3	643		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 4号 ＊＊＊					
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)					
	築堤・埋戻,3.0～4.0ton,なし		m3	476		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 5号 ＊＊＊					
S02111	先導金具					
	先導金具					
	PIP施工,既設管φ1350,新設管φ1200		供用日	216		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 6号 ＊＊＊					
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)]					
	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)]					
	標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t		日	11,200		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 7号 ＊＊＊					
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～低騒・排対型(～3次)]					
	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～低騒・排対型(～3次)]					
	標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.28m3 (平積0.2m3) 吊能力1.7t		日	10,200		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 8号 ＊＊＊					
S02113	仮囲い （Ｈ＝３．０ｍ）					
	仮囲い （Ｈ＝３．０ｍ）					
			m供用日	20		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 9号 ＊＊＊					
S02115	運転手 （特殊）					
	運転手 （特殊）					
			人	27,300		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 10号 ＊＊＊					
S02115	土木一般世話役					
	土木一般世話役					
			人	30,555		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 11号 ＊＊＊					
S02115	型わく工					
	型わく工					
			人	27,510		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 12号 ＊＊＊					
S02115	普通作業員					
	普通作業員					
			人	19,425		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 13号 ＊＊＊					
S02115	特殊作業員					
	特殊作業員					
			人	26,985		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 14号 ＊＊＊					
S02115	配管工					
	配管工					
			人	22,785		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 15号 ＊＊＊					
S02115	溶接工					
	溶接工					
			人	27,615		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 16号 ＊＊＊					
S02115	据付工					
	据付工					
			人	29,715		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 17号 ＊＊＊					
S02115	とび工					
	とび工					
			人	27,615		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 18号 ＊＊＊					
S02115	運転手 （一般）					
	運転手 （一般）					
			人	24,150		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 19号 ＊＊＊					
S02115	電工					
	電工					
			人	23,205		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 20号 ＊＊＊					
S02115	技師 （A）					
	技師 （A）					
			人	59,850		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 21号 ＊＊＊					
S02115	技師 （B）					
	技師 （B）					
			人	49,560		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 22号 ＊＊＊					
S02116	既設取合用止水板					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	既設取合用止水板 180L,幅1300㎜×高1510㎜,材料費一式込,,		基	543,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 23号 ＊＊＊ 既設取合用止水板取付施工費					
	既設取合用止水板取付施工費 180L,,		m	32,700		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 24号 ＊＊＊ ステップ					
	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,		個	2,170		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 25号 ＊＊＊ 発泡板					
	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾟｰｽﾎﾞｰﾄﾞt=15㎜,0.9m×1.6m,,		枚	11,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 26号 ＊＊＊ 布粘着テープ					
	布粘着テープ 幅50㎜×長50m,,		個	500		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 27号 ＊＊＊ バタ角 杉					
	バタ角 杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】,,		m3	18,600		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 28号 ＊＊＊ 電気溶接棒					
	電気溶接棒 軟鋼用 E4319 棒径3.2㎜,,		kg	442		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 29号 ＊＊＊ 間隔保持ライナー					
	間隔保持ライナー 既設管φ1350,新設管φ1200,SBRまたはCRまたはNBR,,		個	5,760		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 30号 ＊＊＊ 高炉セメント					
	高炉セメント B種 バラもの,,		ton	14,600		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 31号 ＊＊＊ 混和剤					
	混和剤 起泡剤 エスコートL相当,,		kg	630		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 32号 ＊＊＊ コンクリート型枠用合板					
	コンクリート型枠用合板 ラワン(板目品質BC)12×900×1800,,		枚	1,830		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 33号 ＊＊＊ 高密度ポリエチレン管					
	高密度ポリエチレン管 φ200,シングル構造【損耗率55%】,,		m	1,350		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 34号 ＊＊＊ 高密度ポリエチレン管					
	高密度ポリエチレン管 φ400,シングル構造【損耗率55%】,,		m	4,370		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 35号 ＊＊＊ 軽油					
	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,		L	147		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 36号 ＊＊＊ 油圧式杭圧入引抜機運転費					
	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN,,		日	140,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 37号 ＊＊＊ プレロード用ジャッキ賃貸料					
	プレロード用ジャッキ賃貸料 H-300用,1ヵ月,,		台	26,100		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 38号 ＊＊＊ プレロード用ジャッキ整備費					
	プレロード用ジャッキ整備費 H-300用,,		台	19,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 39号 ＊＊＊ プレロード用ポンプ賃貸料					
	プレロード用ポンプ賃貸料 H-300用,1ヵ月,,		台	18,300		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 40号 ＊＊＊ プレロード用ポンプ整備費					
	プレロード用ポンプ整備費 H-300用,,		台	26,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 41号 ＊＊＊ 油圧作動オイル					
	油圧作動オイル ４L缶,,		缶	3,500		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 42号 ＊＊＊ 松矢板					
	松矢板 幅15cm 長3m 厚3.0～4.5cm,,		m3	60,000		歩A・単A
S02116	＊＊＊ S単－ 43号 ＊＊＊ 溝形鋼					
	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】,,		ton	26,300		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ S単－ 44号 ＊＊＊					
S02116	マシンセット専用台					
	マシンセット専用台		セット	6,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 45号 ＊＊＊					
S02116	4tユニック賃料					
	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正,,		日	13,800		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 46号 ＊＊＊					
S02116	消耗材料費（粘性土）					
	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,		m	3,660		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 47号 ＊＊＊					
S02116	消耗材料費（礫質土）					
	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,		m	5,780		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 48号 ＊＊＊					
S02116	充填材					
	充填材 非水ガラス系無機懸濁型,,		L	55		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 49号 ＊＊＊					
S02116	特許技術料					
	特許技術料		L	4		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 50号 ＊＊＊					
S02116	歩行者用ゴムマット（賃貸料）					
	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付,,		枚	13,800		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 51号 ＊＊＊					
S02116	松矢板					
	松矢板 幅15cm 長4m 厚3.0～4.5cm,,		m3	58,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 52号 ＊＊＊					
S02116	バタ角 杉					
	バタ角 杉 長4.0m×厚9cm×幅9cm,,		m3	56,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 53号 ＊＊＊					
S02116	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ					
	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ300,0.5mm,【損料率10%】,,		m	411		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 54号 ＊＊＊					
S02116	遮蔽板					
	遮蔽板 ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠用合板,無塗装(輸入品),12×900×1800,,		㎡	1,130		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 55号 ＊＊＊					
S02116	建設廃材運搬費					
	建設廃材運搬費 廃プラスチック,3t車,距離50km,,		台	21,600		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 56号 ＊＊＊					
S02116	キョウチクトウ					
	キョウチクトウ H=1.2,3本立て,,		本	1,530		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 57号 ＊＊＊					
S02116	サザンカ					
	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m,,		本	10,900		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 58号 ＊＊＊					
S02116	撤去工					
	撤去工 中木,樹高100cm以上200cm未満,道路植樹工の1/2,,		本	880		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 59号 ＊＊＊					
S02116	撤去工					
	撤去工 中木,樹高200cm以上300cm未満,道路植樹工の1/2,,		本	1,810		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 60号 ＊＊＊					
S02116	道路植栽工					
	道路植栽工 中木,樹高100cm以上200cm未満,加算率20%,補正率0.8,,		本	1,760		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 61号 ＊＊＊					
S02116	道路植栽工					
	道路植栽工 中木,樹高200cm以上300cm未満,加算率20%,補正率0.8,,		本	3,620		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 62号 ＊＊＊					
S02116	運搬費					
	運搬費 ﾌﾟﾚｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ関係,4t車,運搬距離L=800km,,		回	150,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 63号 ＊＊＊					
S02116	平板載荷試験					
	平板載荷試験 100kN以内,,		箇所	201,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 64号 ＊＊＊					
S02123	建設廃材					
	建設廃材 無筋コンクリート廃材		m3	3,050		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 65号 ＊＊＊					
S02123	建設廃材					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材		m3	3,500		歩A・単A
S02123	＊＊＊ S単－ 66号 ＊＊＊ 産業廃棄物処分費					
	産業廃棄物処分費 廃プラスチック		ton	40,000		歩A・単A
S02123	＊＊＊ S単－ 67号 ＊＊＊ 産業廃棄物処分費					
	産業廃棄物処分費 生木		ton	5,000		歩A・単A
S02123	＊＊＊ S単－ 68号 ＊＊＊ 産業廃棄物処分費					
	産業廃棄物処分費 伐採根		ton	15,000		歩A・単A
S02721	＊＊＊ S単－ 69号 ＊＊＊ 【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】 無筋,制約無,機械,昼間施工,する		m3	10,030		歩A・単A
S02721	＊＊＊ S単－ 70号 ＊＊＊ 【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】 有筋,制約無,機械,昼間施工,する		m3	17,460		歩A・単A
S03701	＊＊＊ S単－ 71号 ＊＊＊ 【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満		ton	175,095		歩A・単A
S03701	＊＊＊ S単－ 72号 ＊＊＊ 【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満		ton	175,095		歩A・単A
S03701	＊＊＊ S単－ 73号 ＊＊＊ 【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD295,D16,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満		ton	173,035		歩A・単A
S03701	＊＊＊ S単－ 74号 ＊＊＊ 【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,10%未満		ton	178,185		歩A・単A
S03701	＊＊＊ S単－ 75号 ＊＊＊ 【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満		ton	178,185		歩A・単A
S07001	＊＊＊ S単－ 76号 ＊＊＊ パイプライン基礎					
	パイプライン基礎 砕石・礫質土・粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),振動ﾛｰﾗﾊﾝﾄ		m3	5,654		歩A・単A
	ｶﾞｲﾄﾞ式,区分Ⅰ,なし,なし					
S07001	＊＊＊ S単－ 77号 ＊＊＊ パイプライン基礎					
	パイプライン基礎 砕石・礫質土・粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ		m3	6,464		歩A・単A
	,区分Ⅰ,なし,なし					
S07081	＊＊＊ S単－ 78号 ＊＊＊ 鋼管継手塗装					
	鋼管継手塗装 内面塗装,1200mm		箇所	8,044		歩A・単A
S07081	＊＊＊ S単－ 79号 ＊＊＊ 鋼管継手塗装					
	鋼管継手塗装 外面塗装(耐衝撃ｼｰﾄあり),1200mm		箇所	62,305		歩A・単A
S16001	＊＊＊ S単－ 80号 ＊＊＊ ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]					
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊		日	43,657		歩A・単A
S16001	＊＊＊ S単－ 81号 ＊＊＊ 散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]					
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L		日	39,878		歩A・単A
S16001	＊＊＊ S単－ 82号 ＊＊＊ ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]					
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊,		時間	7,430		歩A・単A
S16001	＊＊＊ S単－ 83号 ＊＊＊ 散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]					
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量1800L		日	33,911		歩A・単A
S16001	＊＊＊ S単－ 84号 ＊＊＊ 散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]					
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L		日	12,200		歩A・単A
S16002	＊＊＊ S単－ 85号 ＊＊＊ ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]					
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ2t積 2.0t吊,交替制補正対象外		日	12,035		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ S単－ 86号 ＊＊＊					
S16002	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動]					
	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動]					
	,吐出量30.1L/min 圧力4.9Mpa,交替制補正対象外		日	966		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 87号 ＊＊＊					
S16002	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次]					
	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次]					
	,最大溶接電流300A,交替制補正対象外		日	6,453		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 88号 ＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式]					
	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式]					
	,吐出量200L/min,交替制補正対象外		日	4,939		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 89号 ＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式]					
	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式]					
	,攪拌容量200L×2槽,交替制補正対象外		日	1,923		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 90号 ＊＊＊					
S16002	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式]					
	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式]					
	,5.5kW級,交替制補正対象外		日	6,480		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 91号 ＊＊＊					
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ]					
	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ]					
	,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外		日	5,084		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 92号 ＊＊＊					
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)]					
	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)]					
	,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外		日	365		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 93号 ＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式]					
	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式]					
	,攪拌容量400L×2槽,交替制補正対象外		日	3,081		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 94号 ＊＊＊					
S16002	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ]					
	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ]					
	,300L×1槽,交替制補正対象外		日	9,577		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 95号 ＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式]					
	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式]					
	,流量0～120L/min 圧力0～5.9Mpa,交替制補正対象外		日	8,473		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 96号 ＊＊＊					
S16002	軸流ﾌｧﾝ[軸流式･定風量型]					
	軸流ﾌｧﾝ[軸流式･定風量型]					
	,風量50/60(50/60Hz)m3/min 風圧0.3/0.4kPa,交替制補正対象外		日	699		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 97号 ＊＊＊					
S16003	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式]					
	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式]					
	直引能力29kN(3.0t),交替制補正対象外		供用日	18,900		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 98号 ＊＊＊					
S16003	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式]					
	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式]					
	定格荷重3.0t 揚程3m,交替制補正対象外		供用日	140		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 99号 ＊＊＊					
S16003	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ]					
	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ]					
	能力29kN(3.0t) 移動量1.5m,交替制補正対象外		供用日	157		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 100号 ＊＊＊					
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽]					
	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽]					
	容量5m3,交替制補正対象外		供用日	626		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 101号 ＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動･～低騒音型]					
	発動発電機[D駆動･～低騒音型]					
	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),5KVA		日	3,115		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 102号 ＊＊＊					
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒･排対型(～2次)]					
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒･排対型(～2次)]					
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),16ton吊り		日	51,500		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 103号 ＊＊＊					
S16004	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型]					
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型]					
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),4.9ton吊り		日	38,000		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 104号 ＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動･～超低･排対型(～3次)]					
	発動発電機[D駆動･～超低･排対型(～3次)]					
	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),45KVA		日	10,142		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 105号 ＊＊＊					
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒･排対型(~2011)]					
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒･排対型(~2011)]					
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り		日	56,200		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 106号 ＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動･～超低･排対型(～3次)]					
	発動発電機[D駆動･～超低･排対型(～3次)]					
	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA		日	6,798		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 107号 ＊＊＊					
S17001	鋼矢板					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	鋼矢板 鋼矢板,3型,有,103日,1回		ton	18,760		歩A・単A
S17001	＊＊＊ S単－ 108号 ＊＊＊ 鋼矢板					
	鋼矢板 鋼矢板,3型,有,101日,1回		ton	18,580		歩A・単A
S18001	＊＊＊ S単－ 109号 ＊＊＊ 土のう工					
	土のう工 仕掛え～設置～撤去		m3	29,016		歩A・単A
S18021	＊＊＊ S単－ 110号 ＊＊＊ 腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,68日,1回,なし		ton	106,462		歩A・単A
S18021	＊＊＊ S単－ 111号 ＊＊＊ 腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,18日,1回,なし		ton	88,563		歩A・単A
S18021	＊＊＊ S単－ 112号 ＊＊＊ 腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,66日,1回,なし		ton	105,746		歩A・単A
S18021	＊＊＊ S単－ 113号 ＊＊＊ 腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)					
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,16日,1回,なし		ton	87,847		歩A・単A
S18024	＊＊＊ S単－ 114号 ＊＊＊ 横矢板方式土留工(設置・撤去)					
	横矢板方式土留工(設置・撤去) 設置～撤去		㎡	5,330		歩A・単A
S18031	＊＊＊ S単－ 115号 ＊＊＊ 足場工					
	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし		掛㎡	4,638		歩A・単A
S18031	＊＊＊ S単－ 116号 ＊＊＊ 足場工					
	足場工 なし,単管,なし		掛㎡	4,238		歩A・単A
S18032	＊＊＊ S単－ 117号 ＊＊＊ 支保工					
	支保工 くさび結合支保,40KN/㎡以下,なし		空m3	3,483		歩A・単A
S18054	＊＊＊ S単－ 118号 ＊＊＊ 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,172,1,なし		㎡	1,942		歩A・単A
S18054	＊＊＊ S単－ 119号 ＊＊＊ 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,141,1,なし		㎡	1,747		歩A・単A
S18054	＊＊＊ S単－ 120号 ＊＊＊ 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,180,1,なし		㎡	1,942		歩A・単A
S18062	＊＊＊ S単－ 121号 ＊＊＊ 土木シート設置撤去工					
	土工用ﾏｯﾄ(ｼｰﾄ類)敷設･撤去 敷設～撤去		㎡	260		歩A・単A
S18182	＊＊＊ S単－ 122号 ＊＊＊ 油圧+WJ併用圧入(鋼矢板)					
	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.5,あり		枚	25,389		歩A・単A
S18182	＊＊＊ S単－ 123号 ＊＊＊ 油圧+WJ併用圧入(鋼矢板)					
	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.0,あり		枚	25,389		歩A・単A
S18186	＊＊＊ S単－ 124号 ＊＊＊ 油圧式杭圧入引抜機据付・解体					
	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型･Ⅲ型･Ⅳ型）,ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用圧入		回	145,324		歩A・単A
S19003	＊＊＊ S単－ 125号 ＊＊＊ 輸送費(仮設材)					
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,20kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板),基地(積込･取卸),,0.0,0.0		ton	8,640		歩A・単A
S19003	＊＊＊ S単－ 126号 ＊＊＊ 輸送費(仮設材)					
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,110kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板以外),,積込･取卸＋積込･取卸,0.0,0.0		ton	15,500		歩A・単A
S19012	＊＊＊ S単－ 127号 ＊＊＊ 現場溶接部X線検査(鋼管類)					
	現場溶接部X線検査(鋼管類) 現場溶接部X線検査(鋼管類)		枚	10,518		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ S単－ 128号 ＊＊＊					
S19025	運搬（伐開、除根、除草）					
	運搬（伐開、除根、除草）					
	9.0km 以下,良好		空m3	1,013		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 129号 ＊＊＊					
S19025	運搬（伐開、除根、除草）					
	運搬（伐開、除根、除草）					
	36.5km 以下,良好		空m3	2,445		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 130号 ＊＊＊					
SA0102	SP 積込(ルーズ)					
	SP 積込(ルーズ)					
	土砂,土量50,000m3未満		m3	238.5		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 131号 ＊＊＊					
SA0103	SP 床掘り					
	SP 床掘り					
	土砂,標準,無し,有り,なし		m3	358		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 132号 ＊＊＊					
SA0103	SP 床掘り					
	SP 床掘り					
	土砂,標準,切梁腹起式,有り,なし		m3	532.8		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 133号 ＊＊＊					
SA0121	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬					
	標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無し,1.0km以		m3	501.9		歩A・単A
	下					
	＊＊＊ S単－ 134号 ＊＊＊					
SA0121	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬					
	標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無し,9.5km以		m3	1,595		歩A・単A
	下					
	＊＊＊ S単－ 135号 ＊＊＊					
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻					
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻					
	4.0m以上,10,000m3未満,無し,なし		m3	253.1		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 136号 ＊＊＊					
SA0151	SP 基面整正					
	SP 基面整正					
	基面整正		㎡	388.5		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 137号 ＊＊＊					
SA0152	SP 法面整形					
	SP 法面整形					
	盛土部,無し,無し,ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土,なし		㎡	464.7		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 138号 ＊＊＊					
SA0161	SP 整地					
	SP 整地					
	敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし		m3	156.8		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 139号 ＊＊＊					
SA0161	SP 整地					
	SP 整地					
	残土受入れ地での処理,-,-,なし		m3	152.8		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 140号 ＊＊＊					
SA0221	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬					
	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,		m3	1,547		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 141号 ＊＊＊					
SA0221	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬					
	ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,		m3	1,920		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 142号 ＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石					
	SP 基礎砕石					
	17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		㎡	1,558		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 143号 ＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石					
	SP 基礎砕石					
	27.5cmを超え30.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		㎡	2,262		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 144号 ＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石					
	SP 基礎砕石					
	22.5cmを超え27.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		㎡	2,136		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 145号 ＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石					
	SP 基礎砕石					
	12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		㎡	1,432		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 146号 ＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート					
	無筋･鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-25(20)(高		m3	32,380		歩A・単A
	炉B) W/C65%					
	＊＊＊ S単－ 147号 ＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート					
	無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満,一般養生,		m3	30,430		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%					
	＊＊＊ S単－ 148号 ＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート					
	無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,		m3	39,390		歩A・単A
	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%					
	＊＊＊ S単－ 149号 ＊＊＊					
SA0312	SP 型枠					
	SP 型枠					
	一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ		㎡	4,524		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 150号 ＊＊＊					
SA0312	SP 型枠					
	SP 型枠					
	一般型枠,鉄筋･無筋構造物		㎡	8,867		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 151号 ＊＊＊					
SA0331	SP 目地板					
	SP 目地板					
	30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm		㎡	3,538		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 152号 ＊＊＊					
SA0331	SP 目地板					
	SP 目地板					
	30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=20mm		㎡	5,404		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 153号 ＊＊＊					
SA0332	SP 止水板					
	SP 止水板					
	計上する （ゴム製） ,止水板各種(ゴム製)		m	50,290		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 154号 ＊＊＊					
SA0332	SP 止水板					
	SP 止水板					
	計上する （ゴム製） ,止水板各種(ゴム製)		m	50,400		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 155号 ＊＊＊					
SA0876	SP 歩車道境界ブロック					
	SP 歩車道境界ブロック					
	設置,C種(180/210×300×600),無し,有り,有り,なし,,18-8-25(高炉)		m	13,130		歩A・単A
	＊＊＊ S単－ 156号 ＊＊＊					
SA0878	SP 歩車道境界ブロック撤去					
	SP 歩車道境界ブロック撤去					
	処分,なし		m	715.6		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 1号 ＊＊＊					
T00001	既設管内清掃工					
	HPφ1350,人力施工,賃料(長期割引無):発動発電機		m	5,101		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 2号 ＊＊＊					
T00002	管引込工					
	φ1200,短管 （3m以下） ,賃料(長期割引無):ｸﾚｰﾝ		m	13,129		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 3号 ＊＊＊					
T00003	管据付工					
	φ1200, 短管 （3m以下）		m	40,353		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 4号 ＊＊＊					
T00004	管引込設備費					
	上流側立坑,賃料(長期割引無):ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ		箇所	584,789		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 5号 ＊＊＊					
T00005	管溶接 （裏当金）					
	φ1200, t=7mm,半自動溶接		箇所	115,861		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 6号 ＊＊＊					
T00006	間隙充填工					
	ｴｱﾐﾙｸ,賃料(長期割引無):発動発電機		m3	14,840		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 7号 ＊＊＊					
T00007	ｸﾞﾗｳﾄ止め					
	既設管φ1350,新設管φ1200,残置		箇所	5,210		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 8号 ＊＊＊					
T00008	充填設備据付撤去工					
			箇所	167,032		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 9号 ＊＊＊					
T00009	超音波検査					
			箇所	10,572		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 10号 ＊＊＊					
T00010	鋼管吊込据付					
	φ1200,t=7mm,賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ		本	44,826		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 11号 ＊＊＊					
T00011	鋼管溶接					
	φ1200,t=7mm		箇所	69,573		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ T単－ 12号 ＊＊＊					
T00012	運搬					
	現場～受取場所,L=4.5km		回	5,114		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 13号 ＊＊＊					
T00040	スクリーン据付工					
	賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ		基	138,146		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 14号 ＊＊＊					
T00060	換気設備設置撤去					
	設置～損料～撤去,18日		箇所	192,713		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 15号 ＊＊＊					
T00101	既設取合用止水板設置					
	4.4m,オープン,異形		基	686,880		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 16号 ＊＊＊					
T00198	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工					
	φ200		m	2,542		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 17号 ＊＊＊					
T00199	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工					
	φ200		m	582		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 18号 ＊＊＊					
T00200	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工					
	φ400		m	6,354		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 19号 ＊＊＊					
T00201	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工					
	φ400		m	996		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 20号 ＊＊＊					
T00202	仮囲い設置・撤去					
	単管土中打込式,H=3.0m,1号ヤード(172日)		m	10,320		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 21号 ＊＊＊					
T00203	仮囲い設置・撤去					
	単管土中打込式,H=3.0m,2号ヤード(141日)		m	9,700		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 22号 ＊＊＊					
T00204	仮囲い設置・撤去					
	単管土中打込式,H=3.0m,3号ヤード(180日)		m	10,480		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 23号 ＊＊＊					
T00205	存置型枠設置工					
	鉄筋構造物		㎡	12,441		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 24号 ＊＊＊					
T00206	存置型枠設置工					
	無筋構造物		㎡	19,564		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 25号 ＊＊＊					
T00211	充填管等設置工					
	YT-3充填管,1号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ		本	83,705		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 26号 ＊＊＊					
T00212	充填管等設置工					
	YT-3充填管,2号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ		本	81,195		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 27号 ＊＊＊					
T00213	引抜同時充填工					
	1号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ		枚	13,481		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 28号 ＊＊＊					
T00214	引抜同時充填工					
	2号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ		枚	13,476		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 29号 ＊＊＊					
T00215	充填設備（車載型） 据付・解体費					
	賃料(長期割引無):ﾄﾗｯｸ		回	414,463		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 30号 ＊＊＊					
T00216	鋼矢板引抜工					
	Ⅲ型,根入長9m以下,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ		枚	8,342		歩A・単A
	＊＊＊ T単－ 31号 ＊＊＊					
T00217	油圧式杭圧入引抜機据付・解体					
	引抜き,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ		回	55,076		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 1号 ＊＊＊					
C00001	裏込材					
	エアミルク		m3	5,998		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	＊＊＊ C単－ 2号 ＊＊＊					
C00002	換気設備設置撤去費					
			設備	174,983		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 3号 ＊＊＊					
C00005	バックホウ運転					
	ｸﾚｰﾝ機能付き，山積0.28m3		日	31,770		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 4号 ＊＊＊					
C00006	4tユニック車運転					
			日	35,017		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 5号 ＊＊＊					
C00007	4tトラック運転					
	車上プラント（管設置用）		日	33,016		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 6号 ＊＊＊					
C00008	設置消耗材料費					
	二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ，ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ，特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等		本	37,682		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 7号 ＊＊＊					
C00009	散水車運転					
	3800Ｌ		日	31,416		歩A・単A
	＊＊＊ C単－ 8号 ＊＊＊					
C00010	設置消耗材料費					
	二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ，ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ，特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等(2号立坑		本	36,334		歩A・単A

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 1号　＊＊＊					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分 2)作業区分	粘性土・礫質土 盛土		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)施工区分 4)締固め区分	まき出し 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	0.200	人	26,985	5,397	
R01003	普通作業員	0.850	人	19,425	16,511	
Y00004	諸雑費 10%	0.100		5,397	540	
	合　計				22,448	算出数量 10.000 m3
	単　価		m3		2,245	
	＊＊＊　S単－ 2号　＊＊＊					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分 2)作業区分	粘性土・礫質土 埋戻		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)施工区分 4)締固め区分	まき出し 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ(Ｉ)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	0.200	人	26,985	5,397	
R01003	普通作業員	0.850	人	19,425	16,511	
Y00004	諸雑費 10%	0.100		5,397	540	
	合　計				22,448	算出数量 10.000 m3
	単　価		m3		2,245	
	＊＊＊　S単－ 3号　＊＊＊					
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)		m3		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)規格区分(ton)	築堤・埋戻 0.8～1.1ton		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04081	振動ﾛｰﾗ[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 質量0.8～1.1ｔ	1.440	日	3,020	4,349	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油	5.700	L	147	838	
R01002	特殊作業員	1.000	人	26,985	26,985	
	合　計				32,172	算出数量 50.000 m3
	単　価		m3		643	
	＊＊＊　S単－ 4号　＊＊＊					
S01082	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満)		m3		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	締固工(振動ﾛｰﾗ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,3.0～4.0ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)規格区分(ton)	築堤・埋戻 3.0～4.0ton		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04062	振動ﾛｰﾗ[搭乗式･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型･～低騒･排対型(～3次)] 質量3.0～4.0t	1.600	日	6,970	11,152	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油	17.000	L	147	2,499	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,300	27,300	
	合　計				40,951	算出数量 86.000 m3
	単　価		m3		476	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 5号　＊＊＊					
S02111	先導金具		供用日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	先導金具 PIP施工,既設管φ1350,新設管φ1200			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 PIP施工,既設管φ1350,新設管・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	216円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96001	先導金具 PIP施工,既設管φ1350,新設管φ1200	1.000	供用日	216	216	
	合　計				216	算出数量 1.000 各単位
	単　価				216	
	＊＊＊　S単－ 6号　＊＊＊					
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～超低･排対型(～2011)]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～超低･排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード 2)機械器具規格	F08061 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3 (平・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	11,200円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08061	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～超低･排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	日	11,200	11,200	
	合　計				11,200	算出数量 1.000 各単位
	単　価				11,200	
	＊＊＊　S単－ 7号　＊＊＊					
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～低騒･排対型(～3次)]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～低騒･排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.28m3 (平積0.2m3) 吊能力1.7t			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード 2)機械器具規格	F08056 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.28m3 (平・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	10,200円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08056	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～低騒･排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.28m3 (平積0.2m3) 吊能力1.7t	1.000	日	10,200	10,200	
	合　計				10,200	算出数量 1.000 各単位
	単　価				10,200	
	＊＊＊　S単－ 8号　＊＊＊					
S02113	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）		m供用日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設材損料コード 2)仮設材規格	W07003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	20円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
W07003	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）	1.000	m供用日	20	20	
	合　計				20	算出数量 1.000 各単位
	単　価				20	
	＊＊＊　S単－ 9号　＊＊＊					
S02115	運転手（特殊）		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	運転手（特殊）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01021 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,300	27,300	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　計				27,300	算出数量 1.000 人
	単　価				27,300	
	＊＊＊　S単－ 10号　＊＊＊					
S02115	土木一般世話役		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	土木一般世話役			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01001 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	
	合　計				30,555	算出数量 1.000 人
	単　価				30,555	
	＊＊＊　S単－ 11号　＊＊＊					
S02115	型わく工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	型わく工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01009 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01009	型わく工	1.000	人	27,510	27,510	
	合　計				27,510	算出数量 1.000 人
	単　価				27,510	
	＊＊＊　S単－ 12号　＊＊＊					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	19,425	19,425	
	合　計				19,425	算出数量 1.000 人
	単　価				19,425	
	＊＊＊　S単－ 13号　＊＊＊					
S02115	特殊作業員		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	特殊作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.000	人	26,985	26,985	
	合　計				26,985	算出数量 1.000 人
	単　価				26,985	
	＊＊＊　S単－ 14号　＊＊＊					
S02115	配管工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	配管工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R02006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R02006	配管工	1.000	人	22,785	22,785	
	合　計				22,785	算出数量 1.000 人
	単　価				22,785	
	＊＊＊　S単－ 15号　＊＊＊					
S02115	溶接工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	溶接工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01011 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01011	溶接工	1.000	人	27,615	27,615	
	合　計				27,615	算出数量 1.000 人
	単　価				27,615	
	＊＊＊　S単－ 16号　＊＊＊					
S02115	据付工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	据付工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R03002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R03002	据付工	1.000	人	29,715	29,715	
	合　計				29,715	算出数量 1.000 人
	単　価				29,715	
	＊＊＊　S単－ 17号　＊＊＊					
S02115	とび工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	とび工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01012 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01012	とび工	1.000	人	27,615	27,615	
	合　計				27,615	算出数量 1.000 人
	単　価				27,615	
	＊＊＊　S単－ 18号　＊＊＊					
S02115	運転手（一般）		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	運転手（一般）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01022 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01022	運転手（一般）	1.000	人	24,150	24,150	
	合　計				24,150	算出数量 1.000 人
	単　価				24,150	
	＊＊＊　S単－ 19号　＊＊＊					
S02115	電工		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01013	電工	1.000	人	23,205	23,205	
	合　計				23,205	算出数量 1.000 人
	単　価				23,205	
	＊＊＊　S単－ 20号　＊＊＊					
S02115	技師（A）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師（A）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R04004	技師（A）	1.000	人	59,850	59,850	
	合　計				59,850	算出数量 1.000 人
	単　価				59,850	
	＊＊＊　S単－ 21号　＊＊＊					
S02115	技師（B）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師（B）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R04005	技師（B）	1.000	人	49,560	49,560	
	合　計				49,560	算出数量 1.000 人
	単　価				49,560	
	＊＊＊　S単－ 22号　＊＊＊					
S02116	既設取合用止水板		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	既設取合用止水板 180L,幅1300㎜×高1510㎜,材料費一式込,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96205		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96205	既設取合用止水板 180L,幅1300㎜×高1510㎜,材料費一式込	1.000	基	543,000	543,000	
	合　計				543,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				543,000	
	＊＊＊　S単－ 23号　＊＊＊					
S02116	既設取合用止水板取付施工費		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	既設取合用止水板取付施工費 180L,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96206		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96206	既設取合用止水板取付施工費 180L	1.000	m	32,700	32,700	
	合　計				32,700	算出数量 1.000 各単位
	単　価				32,700	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 24号　＊＊＊					
S02116	ステップ		個		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ステップ 樹脂加工品,φ19×300,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96204		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96204	ステップ 樹脂加工品,φ19×300	1.000	個	2,170	2,170	
	合　計				2,170	算出数量 1.000 各単位
	単　価				2,170	
	＊＊＊　S単－ 25号　＊＊＊					
S02116	発泡板		枚		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾟｰｽﾎﾞｰﾄﾞt=15mm,0.9m×1.6m,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96202		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96202	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾟｰｽﾎﾞｰﾄﾞt=15mm,0.9m×1.6m	1.000	枚	11,000	11,000	
	合　計				11,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				11,000	
	＊＊＊　S単－ 26号　＊＊＊					
S02116	布粘着テープ		個		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	布粘着テープ 幅50mm×長50m,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96203		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96203	布粘着テープ 幅50mm×長50m	1.000	個	500	500	
	合　計				500	算出数量 1.000 各単位
	単　価				500	
	＊＊＊　S単－ 27号　＊＊＊					
S02116	バタ角　杉		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	バタ角　杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96201		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96201	バタ角　杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】	1.000	m3	18,600	18,600	
	合　計				18,600	算出数量 1.000 各単位
	単　価				18,600	
	＊＊＊　S単－ 28号　＊＊＊					
S02116	電気溶接棒		kg		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	電気溶接棒 軟鋼用　E4319　棒径3.2mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P35003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P35003	電気溶接棒 軟鋼用　E4319　棒径3.2mm	1.000	kg	442	442	
	合　計				442	算出数量 1.000 各単位

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　価				442	
	＊＊＊　S単－ 29号　＊＊＊					
S02116	間隔保持ライナー		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	間隔保持ライナー 既設管φ1350,新設管φ1200,SBRまたはCRまたはNBR,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96305		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96305	間隔保持ライナー 既設管φ1350,新設管φ1200,SBRまたはCRまたはNBR	1.000	個	5,760	5,760	
	合　計				5,760	算出数量 1.000 各単位
	単　価				5,760	
	＊＊＊　S単－ 30号　＊＊＊					
S02116	高炉セメント		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	高炉セメント B種　　バラもの,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P32007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P32007	高炉セメント B種　　バラもの	1.000	ton	14,600	14,600	
	合　計				14,600	算出数量 1.000 各単位
	単　価				14,600	
	＊＊＊　S単－ 31号　＊＊＊					
S02116	混和剤		kg		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	混和剤 起泡剤　エスコートL相当,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P32107		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P32107	混和剤 起泡剤　エスコートL相当	1.000	kg	630	630	
	合　計				630	算出数量 1.000 各単位
	単　価				630	
	＊＊＊　S単－ 32号　＊＊＊					
S02116	コンクリート型枠用合板		枚		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	コンクリート型枠用合板 ラワン(板目品質BC)12×900×1800,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P33505		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P33505	コンクリート型枠用合板 ラワン(板目品質BC)12×900×1800	1.000	枚	1,830	1,830	
	合　計				1,830	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,830	
	＊＊＊　S単－ 33号　＊＊＊					
S02116	高密度ポリエチレン管		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	高密度ポリエチレン管 φ200,シングル構造【損耗率55%】,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96609		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
P96609	高密度ポリエチレン管 φ200,シングル構造【損耗率55%】	1.000	m	1,350	1,350	
	合　計				1,350	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,350	
	＊＊＊　S単－ 34号　＊＊＊					
S02116	高密度ポリエチレン管		m		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	高密度ポリエチレン管 φ400,シングル構造【損耗率55%】,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Ｐコード） P96610		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96610	高密度ポリエチレン管 φ400,シングル構造【損耗率55%】	1.000	m	4,370	4,370	
	合　計				4,370	算出数量 1.000 各単位
	単　価				4,370	
	＊＊＊　S単－ 35号　＊＊＊					
S02116	軽油		L		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Ｐコード） P34029		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	1.000	L	147	147	
	合　計				147	算出数量 1.000 各単位
	単　価				147	
	＊＊＊　S単－ 36号　＊＊＊					
S02116	油圧式杭圧入引抜機運転費		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Ｐコード） P96622		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96622	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN	1.000	日	140,000	140,000	
	合　計				140,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				140,000	
	＊＊＊　S単－ 37号　＊＊＊					
S02116	プレロード用ジャッキ賃貸料		台		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	プレロード用ジャッキ賃貸料 H-300用,1ヵ月,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Ｐコード） P96602		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96602	プレロード用ジャッキ賃貸料 H-300用,1ヵ月	1.000	台	26,100	26,100	
	合　計				26,100	算出数量 1.000 各単位
	単　価				26,100	
	＊＊＊　S単－ 38号　＊＊＊					
S02116	プレロード用ジャッキ整備費		台		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	プレロード用ジャッキ整備費 H-300用,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96603		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96603	プレロード用ジャッキ整備費 H-300用	1.000	台	19,000	19,000	
	合　計				19,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				19,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 39号　＊＊＊					
S02116	プレロード用ポンプ賃貸料		台		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	プレロード用ポンプ賃貸料 H-300用,1ヵ月,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96604		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96604	プレロード用ポンプ賃貸料 H-300用,1ヵ月	1.000	台	18,300	18,300	
	合　計				18,300	算出数量 1.000 各単位
	単　価				18,300	
	＊＊＊　Ｓ単－ 40号　＊＊＊					
S02116	プレロード用ポンプ整備費		台		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	プレロード用ポンプ整備費 H-300用,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96605		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96605	プレロード用ポンプ整備費 H-300用	1.000	台	26,000	26,000	
	合　計				26,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				26,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 41号　＊＊＊					
S02116	油圧作動オイル		缶		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	油圧作動オイル ４L缶,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96606		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96606	油圧作動オイル ４L缶	1.000	缶	3,500	3,500	
	合　計				3,500	算出数量 1.000 各単位
	単　価				3,500	
	＊＊＊　Ｓ単－ 42号　＊＊＊					
S02116	松矢板		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	松矢板 幅15cm　長3m　厚3.0～4.5cm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P33305		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P33305	松矢板 幅15cm　長3m　厚3.0～4.5cm	1.000	m3	60,000	60,000	
	合　計				60,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				60,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 43号　＊＊＊					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02116	溝形鋼		ton		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96601		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96601	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】	1.000	ton	26,300	26,300	
	合　計				26,300	算出数量 1.000 各単位
	単　価				26,300	
	＊＊＊　Ｓ単－ 44号　＊＊＊					
S02116	マシンセット専用台		セット		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	マシンセット専用台			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96615		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96615	マシンセット専用台	1.000	セット	6,000	6,000	
	合　計				6,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				6,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 45号　＊＊＊					
S02116	4tユニック賃料		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96621		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96621	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正	1.000	日	13,800	13,800	
	合　計				13,800	算出数量 1.000 各単位
	単　価				13,800	
	＊＊＊　Ｓ単－ 46号　＊＊＊					
S02116	消耗材料費（粘性土）		m		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96619		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96619	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等	1.000	m	3,660	3,660	
	合　計				3,660	算出数量 1.000 各単位
	単　価				3,660	
	＊＊＊　Ｓ単－ 47号　＊＊＊					
S02116	消耗材料費（礫質土）		m		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96620		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96620	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等	1.000	m	5,780	5,780	
	合　計				5,780	算出数量 1.000 各単位
	単　価				5,780	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 48号　＊＊＊					
S02116	充填材		L		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	充填材 非水ガラス系無機懸濁型,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96617		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96617	充填材 非水ガラス系無機懸濁型	1.000	L	55	55	
	合　計				55	算出数量 1.000 各単位
	単　価				55	
	＊＊＊　S単－ 49号　＊＊＊					
S02116	特許技術料		L		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	特許技術料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96618		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96618	特許技術料	1.000	L	4	4	
	合　計				4	算出数量 1.000 各単位
	単　価				4	
	＊＊＊　S単－ 50号　＊＊＊					
S02116	歩行者用ゴムマット（賃貸料）		枚		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96608		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96608	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付	1.000	枚	13,800	13,800	
	合　計				13,800	算出数量 1.000 各単位
	単　価				13,800	
	＊＊＊　S単－ 51号　＊＊＊					
S02116	松矢板		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	松矢板 幅15cm　長4m　厚3.0～4.5cm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P33306		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P33306	松矢板 幅15cm　長4m　厚3.0～4.5cm	1.000	m3	58,000	58,000	
	合　計				58,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				58,000	
	＊＊＊　S単－ 52号　＊＊＊					
S02116	バタ角　杉		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	バタ角　杉 長4.0m×厚9cm×幅9cm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P33402		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P33402	バタ角　杉 長4.0m×厚9cm×幅9cm	1.000	m3	56,000	56,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　計				56,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				56,000	
	＊＊＊　S単－ 53号　＊＊＊					
S02116	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ		m		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ300,0.5mm,【損料率10%】,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96611		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96611	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ300,0.5mm,【損料率10%】	1.000	m	411	411	
	合　計				411	算出数量 1.000 各単位
	単　価				411	
	＊＊＊　S単－ 54号　＊＊＊					
S02116	遮蔽板		㎡		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	遮蔽板 ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠用合板,無塗装(輸入品),12×900×1800,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96612		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96612	遮蔽板 ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠用合板,無塗装(輸入品),12×900×1800	1.000	㎡	1,130	1,130	
	合　計				1,130	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,130	
	＊＊＊　S単－ 55号　＊＊＊					
S02116	建設廃材運搬費		台		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	建設廃材運搬費 廃プラスチック,3t車,距離50km,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96614		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96614	建設廃材運搬費 廃プラスチック,3t車,距離50km	1.000	台	21,600	21,600	
	合　計				21,600	算出数量 1.000 各単位
	単　価				21,600	
	＊＊＊　S単－ 56号　＊＊＊					
S02116	キョウチクトウ		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	キョウチクトウ H=1.2,3本立て,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96626		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96626	キョウチクトウ H=1.2,3本立て	1.000	本	1,530	1,530	
	合　計				1,530	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,530	
	＊＊＊　S単－ 57号　＊＊＊					
S02116	サザンカ		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96625		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96625	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m	1.000	本	10,900	10,900	
	合　計				10,900	算出数量 1.000 各単位
	単　価				10,900	
	＊＊＊　Ｓ単－ 58号　＊＊＊					
S02116	撤去工		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	撤去工 中木,樹高100cm以上200cm未満,道路植樹工の1/2,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96629		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96629	撤去工 中木,樹高100cm以上200cm未満,道路植樹工の1/2	1.000	本	880	880	
	合　計				880	算出数量 1.000 各単位
	単　価				880	
	＊＊＊　Ｓ単－ 59号　＊＊＊					
S02116	撤去工		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	撤去工 中木,樹高200cm以上300cm未満,道路植樹工の1/2,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96630		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96630	撤去工 中木,樹高200cm以上300cm未満,道路植樹工の1/2	1.000	本	1,810	1,810	
	合　計				1,810	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,810	
	＊＊＊　Ｓ単－ 60号　＊＊＊					
S02116	道路植栽工		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	道路植栽工 中木,樹高100cm以上200cm未満,加算率20%,補正率0.8,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96627		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96627	道路植栽工 中木,樹高100cm以上200cm未満,加算率20%,補正率0.8	1.000	本	1,760	1,760	
	合　計				1,760	算出数量 1.000 各単位
	単　価				1,760	
	＊＊＊　Ｓ単－ 61号　＊＊＊					
S02116	道路植栽工		本		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	道路植栽工 中木,樹高200cm以上300cm未満,加算率20%,補正率0.8,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96628		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96628	道路植栽工 中木,樹高200cm以上300cm未満,加算率20%,補正率0.8	1.000	本	3,620	3,620	
	合　計				3,620	算出数量 1.000 各単位
	単　価				3,620	
	＊＊＊　Ｓ単－ 62号　＊＊＊					
S02116	運搬費		回		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	運搬費 ﾌﾟﾚｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ関係,4t車,運搬距離L=800km,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96607		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96607	運搬費 ﾌﾟﾚｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ関係,4t車,運搬距離L=800km	1.000	回	150,000	150,000	
	合　計				150,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				150,000	
	＊＊＊　S単－ 63号　＊＊＊					
S02116	平板載荷試験		箇所		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	平板載荷試験 100kN以内,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P96701		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96701	平板載荷試験 100kN以内	1.000	箇所	201,000	201,000	
	合　計				201,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				201,000	
	＊＊＊　S単－ 64号　＊＊＊					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	建設廃材 無筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P52001 無筋コンクリート廃材		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,050円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P52001	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,050	3,050	
	合　計				3,050	算出数量 1.000 各単位
	単　価				3,050	
	＊＊＊　S単－ 65号　＊＊＊					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P52002 鉄筋コンクリート廃材		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,500円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P52002	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,500	3,500	
	合　計				3,500	算出数量 1.000 各単位
	単　価				3,500	
	＊＊＊　S単－ 66号　＊＊＊					
S02123	産業廃棄物処分費		ton		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	産業廃棄物処分費 廃プラスチック			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96613 廃プラスチック		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	40,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96613	産業廃棄物処分費 廃プラスチック	1.000	ton	40,000	40,000	
	合　計				40,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				40,000	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｓ単－ 67号　＊＊＊					
S02123	産業廃棄物処分費		ton		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	産業廃棄物処分費 生木			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96623 生木		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	5,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96623	産業廃棄物処分費 生木	1.000	ton	5,000	5,000	
	合　計				5,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				5,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 68号　＊＊＊					
S02123	産業廃棄物処分費		ton		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	産業廃棄物処分費 伐採根			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96624 伐採根		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	15,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96624	産業廃棄物処分費 伐採根	1.000	ton	15,000	15,000	
	合　計				15,000	算出数量 1.000 各単位
	単　価				15,000	
	＊＊＊　Ｓ単－ 69号　＊＊＊					
S02721	【構造物取壊し】		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	【構造物取壊し】 無筋,制約無,機械,昼間施工,する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)制約状況	無筋 制約無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)施工区分Ⅰ 4)施工区分Ⅱ	機械 昼間施工		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)低騒音・低振動対策	する				
A73501	構造物とりこわし工無筋構造物 制約無　機械　機労　昼間	1.000	m3	10,030	10,030	
	合　計				10,030	算出数量 1.000 m3
	単　価		m3		10,030	
	＊＊＊　Ｓ単－ 70号　＊＊＊					
S02721	【構造物取壊し】		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	【構造物取壊し】 有筋,制約無,機械,昼間施工,する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)制約状況	有筋 制約無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)施工区分Ⅰ 4)施工区分Ⅱ	機械 昼間施工		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)低騒音・低振動対策	する				
A73511	構造物とりこわし工鉄筋構造物 制約無　機械　機労　昼間	1.000	m3	17,460	17,460	
	合　計				17,460	算出数量 1.000 m3
	単　価		m3		17,460	
	＊＊＊　Ｓ単－ 71号　＊＊＊					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁無し）,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	10%未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分	SD295 D13		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	3)作業区分 4)施工規模	一般構造物 10t未満				
	5)時間的制約 6)夜間作業	－ 無し				
	7)構造物区分 8)太径鉄筋量	一般構造物（切梁無し） 10%未満				
P18246	異形棒鋼 SD295　D13	1.030	ton	102,000	105,060	
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	60,900	70,035	
	合　計				175,095	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		175,095	
	＊＊＊　S単－ 72号　＊＊＊					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	10%未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分	SD295 D13		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)作業区分 4)施工規模	一般構造物 10t未満				
	5)時間的制約 6)夜間作業	－ 無し				
	7)構造物区分 8)太径鉄筋量	一般構造物（切梁有り） 10%未満				
P18246	異形棒鋼 SD295　D13	1.030	ton	102,000	105,060	
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	60,900	70,035	
	合　計				175,095	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		175,095	
	＊＊＊　S単－ 73号　＊＊＊					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D16,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	10%未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分	SD295 D16		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)作業区分 4)施工規模	一般構造物 10t未満				
	5)時間的制約 6)夜間作業	－ 無し				
	7)構造物区分 8)太径鉄筋量	一般構造物（切梁有り） 10%未満				
P18247	異形棒鋼 SD295　D16	1.030	ton	100,000	103,000	
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	60,900	70,035	
	合　計				173,035	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		173,035	
	＊＊＊　S単－ 74号　＊＊＊					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁有り）,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	10%未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分	SD345 D19		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)作業区分 4)施工規模	一般構造物 10t未満				
	5)時間的制約 6)夜間作業	－ 無し				
	7)構造物区分 8)太径鉄筋量	一般構造物（切梁有り） 10%未満				
P18232	異形棒鋼 SD345　D19	1.030	ton	105,000	108,150	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	60,900	70,035	
	合　計				178,185	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		178,185	
	＊＊＊　S単－ 75号　＊＊＊					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	【鉄筋工】 SD345,D19,一般構造物,10t未満,－,無し,一般構造物（切梁無し）,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	10%未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分	SD345 D19		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)作業区分 4)施工規模	一般構造物 10t未満				
	5)時間的制約 6)夜間作業	－ 無し				
	7)構造物区分 8)太径鉄筋量	一般構造物（切梁無し） 10%未満				
P18232	異形棒鋼 SD345　　D19	1.030	ton	105,000	108,150	
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	60,900	70,035	
	合　計				178,185	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		178,185	
	＊＊＊　S単－ 76号　＊＊＊					
S07001	パイプライン基礎		m3		10.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	パイプライン基礎 砕石・礫質土・粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	振動ﾛｰﾗﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式,区分Ⅰ,なし,なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)基礎区分 2)材料区分	砕石・礫質土・粘性土 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 4)締固め機械	山積0.80m3(平積0.60m3) 振動ﾛｰﾗﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式				
	5)締固め区分 6)単価0円区分(基礎材)	区分Ⅰ なし				
	7)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
J03118	再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	12.000	m3	2,100	25,200	
R01001	土木一般世話役	0.230	人	30,555	7,028	
R01003	普通作業員	0.950	人	19,425	18,454	
F04080	振動ﾛｰﾗ[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 質量0.5～0.6ｔ	0.120	日	2,390	287	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.330	L	147	49	
R01002	特殊作業員	0.080	人	26,985	2,159	
F08015	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・～超低・排対型(～2011)] 山積0.80m3(平積0.60m3)	0.080	日	17,200	1,376	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	4.200	L	147	617	
R01021	運転手（特殊）	0.050	人	27,300	1,365	
	合　計				56,535	算出数量 10.000 m3
	単　価		m3		5,654	
	＊＊＊　S単－ 77号　＊＊＊					
S07001	パイプライン基礎		m3		10.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	パイプライン基礎 砕石・礫質土・粘性土,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,山積0.80m3(平積0.60m3),			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ,区分Ⅰ,なし,なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)基礎区分 2)材料区分	砕石・礫質土・粘性土 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 4)締固め機械	山積0.80m3(平積0.60m3) 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ				

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	5)締固め区分 6)単価0円区分(基礎材)	区分Ⅰ なし				
	7)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
J03118	再生クラッシャラン RC-40　40～0mm	12.000	m3	2,100	25,200	
R01001	土木一般世話役	0.290	人	30,555	8,861	
R01003	普通作業員	1.090	人	19,425	21,173	
R01002	特殊作業員	0.200	人	26,985	5,397	
Y00004	諸雑費 12%	0.120		5,397	648	
F08015	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・～超低・排対型(～2011)] 山積0.80m3(平積0.60m3)	0.080	日	17,200	1,376	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	4.200	L	147	617	
R01021	運転手（特殊）	0.050	人	27,300	1,365	
	合　計				64,637	算出数量 10.000 m3
	単　価		m3		6,464	
	＊＊＊　Ｓ単－ 78号　＊＊＊					
S07081	鋼管継手塗装		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	鋼管継手塗装 内面塗装,1200mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)塗装区分 2)口径区分(mm)	内面塗装 1200mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P35116	液状ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料	1.500	kg	1,840	2,760	
P35108	液状エポキシ樹脂用シンナー	0.080	kg	573	46	
R02003	塗装工	0.150	人	27,930	4,190	
Y00004	諸雑費 25%	0.250		4,190	1,048	
	合　計				8,044	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		8,044	
	＊＊＊　Ｓ単－ 79号　＊＊＊					
S07081	鋼管継手塗装		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	鋼管継手塗装 外面塗装(耐衝撃ｼｰﾄあり),1200mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)塗装区分 2)口径区分(mm)	外面塗装(耐衝撃ｼｰﾄあり) 1200mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P35134	水道用塗覆装鋼管ｼﾞｮｲﾝﾄｺｰﾄ 1200A　WSP　012　補助材料含む	1.000	組	43,600	43,600	
R02003	塗装工	0.230	人	27,930	6,424	
Y00004	諸雑費 20%	0.200		6,424	1,285	
P26324	耐衝撃ｼｰﾄ(ｼﾞｮｲﾝﾄｺｰﾄ用) ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄＡφ1200　(固定ﾊﾞﾝﾄﾞ・ﾃｰﾌﾟ含む)	1.000	箇所	9,320	9,320	
R02003	塗装工	0.060	人	27,930	1,676	
	合　計				62,305	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		62,305	
	＊＊＊　Ｓ単－ 80号　＊＊＊					
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M03104 M03104		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１日当たり算出 5.8時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.23 機械損料等＋燃料＋運転労務				
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	軽油 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M03104	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊	1.000	日	11,800	11,800	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	31.000	L	147	4,557	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,300	27,300	
	合　計				43,657	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		43,657	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 81号　＊＊＊					
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M17402 M17402		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１日当たり算出 5.5時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.70 機械損料等＋燃料＋運転労務				
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	軽油 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M17402	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ﾀﾝｸ容量3800L	1.000	日	12,200	12,200	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	24.000	L	147	3,528	
R01022	運転手（一般）	1.000	人	24,150	24,150	
	合　計				39,878	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		39,878	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 82号　＊＊＊					
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]		時間		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M03104 M03104		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１時間当たり算出 5.8時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.23 機械損料等＋燃料＋運転労務				
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	軽油 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M03104	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊	1.000	時間	2,010	2,010	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	5.300	L	147	779	
R01021	運転手（特殊）	0.170	人	27,300	4,641	
	合　計				7,430	算出数量 1.000 各単位

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　価		各単位		7,430	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 83号　＊＊＊					
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量1800L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M17401 M17401		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１日当たり算出 5.5時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.70 機械損料等＋燃料＋運転労務				
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	軽油 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M17401	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ﾀﾝｸ容量1800L	1.000	日	7,850	7,850	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	13.000	L	147	1,911	
R01022	運転手（一般）	1.000	人	24,150	24,150	
	合　計				33,911	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		33,911	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 84号　＊＊＊					
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M17402 M17402		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１日当たり算出 5.5時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.70 機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分 10)燃料消費量(入力の場合)	岩石補正なし 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M17402	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ﾀﾝｸ容量3800L	1.000	日	12,200	12,200	
	合　計				12,200	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		12,200	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 85号　＊＊＊					
S16002	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ2t積 2.0t吊,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M03101 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	8.0 1.23		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 6)燃料区分	機械損料＋燃料 軽油				
	7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合)	機械経費算定基準値による 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M03101	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ2t積 2.0t吊	1.230	供用日	6,080	7,478	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	31.000	L	147	4,557	
	合　計				12,035	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		12,035	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 86号　＊＊＊					
S16002	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動] ,吐出量30.1L/min 圧力4.9Mpa,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M28391 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.36		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M28391	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動] 吐出量30.1L/min 圧力4.9Mpa	1.360	供用日	710	966	
	合　計				966	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		966	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 87号　＊＊＊					
S16002	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次] ,最大溶接電流300A,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M27433 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.80		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 6)燃料区分	機械損料＋燃料 軽油				
	7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合)	機械経費算定基準値による 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M27433	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次] 最大溶接電流300A	1.800	供用日	1,380	2,484	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	27.000	L	147	3,969	
	合　計				6,453	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		6,453	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 88号　＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式] ,吐出量200L/min,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M10102 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.63		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M10102	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式] 吐出量200L/min	1.630	供用日	3,030	4,939	
	合　計				4,939	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		4,939	
Y00001	単位					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｓ単－ 89号　＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式] ,攪拌容量200L×2槽,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M10181 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.63		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M10181	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式] 攪拌容量200L×2槽	1.630	供用日	1,180	1,923	
	合　計				1,923	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		1,923	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 90号　＊＊＊					
S16002	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式] ,5.5kW級,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M12003 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.44		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M12003	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式] 5.5kW級	1.440	供用日	4,500	6,480	
	合　計				6,480	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		6,480	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 91号　＊＊＊					
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] ,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M11531 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.89		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M11531	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] 吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa)	1.890	供用日	2,690	5,084	
	合　計				5,084	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		5,084	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 92号　＊＊＊					
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] ,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M19195 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.40		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
M19195	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] 口径50mm 全揚程20m	1.400	供用日	261	365	
	合　計				365	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		365	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 93号　＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式] ,攪拌容量400L×2槽,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M10162 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.63		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M10162	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式] 攪拌容量400L×2槽	1.630	供用日	1,890	3,081	
	合　計				3,081	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		3,081	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 94号　＊＊＊					
S16002	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ] ,300L×1槽,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M11551 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.38		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M11551	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ] 300L×1槽	1.380	供用日	6,940	9,577	
	合　計				9,577	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		9,577	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 95号　＊＊＊					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式] ,流量0～120L/min 圧力0～5.9Mpa,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M23082 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 1.38		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合)	機械損料のみ 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M23082	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式] 流量0～120L/min 圧力0～5.9Mpa	1.380	供用日	6,140	8,473	
	合　計				8,473	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		8,473	
Y00001	単位					
	＊＊＊　S単－ 96号　＊＊＊					
S16002	軸流ﾌｧﾝ[軸流式･定風量型]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	軸流ﾌｧﾝ[軸流式・定風量型] ,風量50/60(50/60Hz)m3/min 風圧0.3/0.4kPa,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が日のみ≫ 2)機械損料算出区分	M18181 運転１日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転１日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.46		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 6)燃料区分	機械損料＋燃料 軽油				
	7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合)	機械経費算定基準値による 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M18181	軸流ﾌｧﾝ[軸流式・定風量型] 風量50/60(50/60Hz)m3/min 風圧0.3/0.4kPa	1.460	供用日	96	140	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	3.800	L	147	559	
	合　計				699	算出数量 1.000 各単位
	単　価		各単位		699	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 97号　＊＊＊					
S16003	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式]		供用日		1.000 供用日	歩Ａ 当たり算出
	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式] 直引能力29kN(3.0t),交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が供用日のみ≫ 2)交替制作業補正区分	M24162 交替制補正対象外		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M24162	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式] 直引能力29kN(3.0t)	1.000	供用日	18,900	18,900	
	合　計				18,900	算出数量 1.000 供用日
	単　価		供用日		18,900	
	＊＊＊　Ｓ単－ 98号　＊＊＊					
S16003	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式]		供用日		1.000 供用日	歩Ａ 当たり算出
	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式] 定格荷重3.0t 揚程3m,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が供用日のみ≫ 2)交替制作業補正区分	M24082 交替制補正対象外		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M24082	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式] 定格荷重3.0t 揚程3m	1.000	供用日	140	140	
	合　計				140	算出数量 1.000 供用日
	単　価		供用日		140	
	＊＊＊　Ｓ単－ 99号　＊＊＊					
S16003	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ]		供用日		1.000 供用日	歩Ａ 当たり算出
	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ] 能力29kN(3.0t) 移動量1.5m,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が供用日のみ≫ 2)交替制作業補正区分	M26502 交替制補正対象外		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M26502	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ] 能力29kN(3.0t) 移動量1.5m	1.000	供用日	157	157	
	合　計				157	算出数量 1.000 供用日
	単　価		供用日		157	
	＊＊＊　Ｓ単－ 100号　＊＊＊					
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽]		供用日		1.000 供用日	歩Ａ 当たり算出
	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が供用日のみ≫ 2)交替制作業補正区分	M27942 交替制補正対象外		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M27942	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3	1.000	供用日	626	626	
	合　計				626	算出数量 1.000 供用日
	単　価		供用日		626	
	＊＊＊　S単－ 101号　＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動・～低騒音型]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	発動発電機[D駆動・～低騒音型] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),5KVA			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動) 5KVA		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F02075	発動発電機[D駆動・～低騒音型] 定格容量5kva	1.180	日	2,030	2,395	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	4.900	L	147	720	
	合　計				3,115	算出数量 1.000 日
	単　価		日		3,115	
	＊＊＊　S単－ 102号　＊＊＊					
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),16ton吊り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型) 16ton吊り		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01084	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)] 吊上能力16t吊	1.000	日	51,500	51,500	
	合　計				51,500	算出数量 1.000 日
	単　価		日		51,500	
	＊＊＊　S単－ 103号　＊＊＊					
S16004	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),4.9ton吊り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型) 4.9ton吊り		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01021	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] 吊上能力4.9t吊	1.000	日	38,000	38,000	
	合　計				38,000	算出数量 1.000 日
	単　価		日		38,000	
	＊＊＊　S単－ 104号　＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),45KVA			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動) 45KVA		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F02057	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 定格容量45kva	1.180	日	4,110	4,850	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	36.000	L	147	5,292	
	合　計				10,142	算出数量 1.000 日
	単　価		日		10,142	
	＊＊＊　S単－ 105号　＊＊＊					
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒・排対型(~2011)]		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒・排対型(~2011)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型) 25ton吊り		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒・排対型(~2011)] 吊上能力25t吊	1.000	日	56,200	56,200	
	合　計				56,200	算出数量 1.000 日
	単　価		日		56,200	
	＊＊＊　S単－ 106号　＊＊＊					
S16004	発動発電機[D駆動・~超低・排対型(~3次)]		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	発動発電機[D駆動・~超低・排対型(~3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格	発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動) 25KVA		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F02055	発動発電機[D駆動・~超低・排対型(~3次)] 定格容量25kva	1.180	日	3,020	3,564	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	22.000	L	147	3,234	
	合　計				6,798	算出数量 1.000 日
	単　価		日		6,798	
	＊＊＊　S単－ 107号　＊＊＊					
S17001	鋼矢板		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	鋼矢板 鋼矢板,3型,有,103日,1回			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設材区分 2)規格区分	鋼矢板 3型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助工法 4)供用日数	有 103日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)使用回数	1回				
G01002	鋼矢板 ３型　[賃料]	1.000	t 供用日	9,270	9,270	
G15002	鋼矢板 ３型[整備費]	1.000	ton	9,490	9,490	
	合　計				18,760	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		18,760	
	＊＊＊　S単－ 108号　＊＊＊					
S17001	鋼矢板		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	鋼矢板 鋼矢板,3型,有,101日,1回			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設材区分 2)規格区分	鋼矢板 3型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助工法 4)供用日数	有 101日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)使用回数	1回				
G01002	鋼矢板 ３型　[賃料]	1.000	t 供用日	9,090	9,090	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
G15002	鋼矢板 ３型[整備費]	1.000	ton	9,490	9,490	
	合　　計				18,580	算出数量 1.000 ton
	単　　価		ton		18,580	
	＊＊＊　Ｓ単－ 109号　＊＊＊					
S18001	土のう工		m3		10.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	土のう工 仕拵え～設置～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	仕拵え～設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P37001	土のう　化学繊維使用 62cm×48cm	500.000	枚	17	8,500	
R01003	普通作業員	14.500	人	19,425	281,663	
	合　　計				290,163	算出数量 10.000 m3
	単　　価		m3		29,016	
	＊＊＊　Ｓ単－ 110号　＊＊＊					
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,68日,1回,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)火打ちﾌﾞﾛｯｸ使用の有無 2)施工区分	あり 設置～賃料～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)Ｈ形鋼の規格 4)供用日数	H300 68.000日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)現場供用日数期間中の使用回数 6)長期割引単価区分	1.000回 なし				
G02022	Ｈ形鋼（山留材） ３００型　［賃料］	1.000	t 供用日	8,160	8,160	
G15032	H型鋼（山留材） ３００型　［整備費］	1.000	ton	5,123	5,123	
G02051	鋼製山留部材 部品［賃料］	0.670	t 供用日	24,154	16,183	
G15041	H型鋼（山留材） 部品［整備費］	0.670	ton	10,622	7,117	
G15051	H型鋼（山留材） 不足弁償金（新品）	0.060	ton	303,000	18,180	
R01001	土木一般世話役	0.260	人	30,555	7,944	
R01012	とび工	0.540	人	27,615	14,912	
R01011	溶接工	0.260	人	27,615	7,180	
R01003	普通作業員	0.260	人	19,425	5,051	
Y00004	諸雑費	0.057		35,087	2,000	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・ﾞ低騒･排対型(ﾞ2011)] 吊上能力25t吊	0.260	日	56,200	14,612	
	合　　計				106,462	算出数量 1.000 ton
	単　　価		ton		106,462	
	＊＊＊　Ｓ単－ 111号　＊＊＊					
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,18日,1回,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)火打ちﾌﾞﾛｯｸ使用の有無 2)施工区分	あり 設置～賃料～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)Ｈ形鋼の規格 4)供用日数	H300 18.000日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)現場供用日数期間中の使用回数 6)長期割引単価区分	1.000回 なし				
G02022	Ｈ形鋼（山留材） ３００型　［賃料］	1.000	t 供用日	2,160	2,160	
G15032	H型鋼（山留材） ３００型　［整備費］	1.000	ton	5,123	5,123	
G02051	鋼製山留部材 部品［賃料］	0.670	t 供用日	6,394	4,284	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
G15041	H型鋼（山留材） 部品［整備費］	0.670	ton	10,622	7,117	
G15051	H型鋼（山留材） 不足弁償金（新品）	0.060	ton	303,000	18,180	
R01001	土木一般世話役	0.260	人	30,555	7,944	
R01012	とび工	0.540	人	27,615	14,912	
R01011	溶接工	0.260	人	27,615	7,180	
R01003	普通作業員	0.260	人	19,425	5,051	
Y00004	諸雑費	0.057		35,087	2,000	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・ﾞ低騒･排対型(~2011)] 吊上能力25t吊	0.260	日	56,200	14,612	
	合　計				88,563	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		88,563	
	＊＊＊　S単－ 112号　＊＊＊					
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,66日,1回,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)火打ちﾌﾞﾛｯｸ使用の有無 2)施工区分	あり 設置～賃料～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)H形鋼の規格 4)供用日数	H300 66.000日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)現場供用日数期間中の使用回数 6)長期割引単価区分	1.000回 なし				
G02022	H形鋼（山留材） ３００型　［賃料］	1.000	t供用日	7,920	7,920	
G15032	H型鋼（山留材） ３００型　［整備費］	1.000	ton	5,123	5,123	
G02051	鋼製山留部材 部品［賃料］	0.670	t供用日	23,443	15,707	
G15041	H型鋼（山留材） 部品［整備費］	0.670	ton	10,622	7,117	
G15051	H型鋼（山留材） 不足弁償金（新品）	0.060	ton	303,000	18,180	
R01001	土木一般世話役	0.260	人	30,555	7,944	
R01012	とび工	0.540	人	27,615	14,912	
R01011	溶接工	0.260	人	27,615	7,180	
R01003	普通作業員	0.260	人	19,425	5,051	
Y00004	諸雑費	0.057		35,087	2,000	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・ﾞ低騒･排対型(~2011)] 吊上能力25t吊	0.260	日	56,200	14,612	
	合　計				105,746	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		105,746	
	＊＊＊　S単－ 113号　＊＊＊					
S18021	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	腹起し切梁方式土留工(設置・撤去) あり,設置～賃料～撤去,H300,16日,1回,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)火打ちﾌﾞﾛｯｸ使用の有無 2)施工区分	あり 設置～賃料～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)H形鋼の規格 4)供用日数	H300 16.000日		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)現場供用日数期間中の使用回数 6)長期割引単価区分	1.000回 なし				
G02022	H形鋼（山留材） ３００型　［賃料］	1.000	t供用日	1,920	1,920	
G15032	H型鋼（山留材） ３００型　［整備費］	1.000	ton	5,123	5,123	
G02051	鋼製山留部材 部品［賃料］	0.670	t供用日	5,683	3,808	
G15041	H型鋼（山留材） 部品［整備費］	0.670	ton	10,622	7,117	
G15051	H型鋼（山留材） 不足弁償金（新品）	0.060	ton	303,000	18,180	
R01001	土木一般世話役	0.260	人	30,555	7,944	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
R01012	とび工	0.540	人	27,615	14,912	
R01011	溶接工	0.260	人	27,615	7,180	
R01003	普通作業員	0.260	人	19,425	5,051	
Y00004	諸雑費	0.057		35,087	2,000	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(`2011)] 吊上能力25t吊	0.260	日	56,200	14,612	
	合　計				87,847	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		87,847	
	＊＊＊　Ｓ単－ 114号　＊＊＊					
S18024	横矢板方式土留工(設置・撤去)		㎡		10.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	横矢板方式土留工(設置・撤去) 設置～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.600	人	30,555	18,333	
R01003	普通作業員	1.800	人	19,425	34,965	
	合　計				53,298	算出数量 10.000 ㎡
	単　価		㎡		5,330	
	＊＊＊　Ｓ単－ 115号　＊＊＊					
S18031	足場工		掛㎡		100.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)足場区分 2)安全ネット区分	手摺先行型枠組 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分(賃料機械)	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.600	人	30,555	48,888	
R01012	とび工	7.000	人	27,615	193,305	
R01003	普通作業員	1.300	人	19,425	25,253	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(`2011)] 吊上能力25t吊	1.400	日	56,200	78,680	
Y00004	諸雑費	0.340		346,126	117,683	
	合　計				463,809	算出数量 100.000 掛㎡
	単　価		掛㎡		4,638	
	＊＊＊　Ｓ単－ 116号　＊＊＊					
S18031	足場工		掛㎡		100.000 掛㎡	歩Ａ 当たり算出
	足場工 なし,単管,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)足場区分 2)安全ネット区分	単管 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分(賃料機械)	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.900	人	30,555	58,055	
R01012	とび工	6.900	人	27,615	190,544	
R01003	普通作業員	1.800	人	19,425	34,965	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(`2011)] 吊上能力25t吊	0.800	日	56,200	44,960	
Y00004	諸雑費	0.290		328,524	95,272	
	合　計				423,796	算出数量 100.000 掛㎡
	単　価		掛㎡		4,238	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 117号　＊＊＊					
S18032	支保工		空m3		100.000 空m3	歩A 当たり算出
	支保工 くさび結合支保,40KN/㎡以下,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)支保耐力KN/㎡	くさび結合支保 40KN/㎡以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分(賃料機械)	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.400	人	30,555	42,777	
R01009	型わく工	1.300	人	27,510	35,763	
R01012	とび工	3.300	人	27,615	91,130	
R01003	普通作業員	3.300	人	19,425	64,103	
F01086	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒・排対型(~2011)] 吊上能力25t吊	0.500	日	56,200	28,100	
Y00004	諸雑費	0.330		261,873	86,418	
	合　計				348,291	算出数量 100.000 空m3
	単　価		空m3		3,483	
	＊＊＊　S単－ 118号　＊＊＊					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		㎡		1,000.000 ㎡	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,172,1,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～賃料～撤去 172		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)使用回数 4)長期割引単価区分(賃料機械)	1 なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 ［賃料］	1,000.000	㎡供用日	1,499	1,499,000	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 ［整備費］	1,000.000	㎡	118	118,000	
R01002	特殊作業員	2.900	人	26,985	78,257	
R01003	普通作業員	2.900	人	19,425	56,333	
F08063	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・~超低・排対型(~2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力2.9t	3.310	日	18,400	60,904	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	345.000	L	147	50,715	
R01021	運転手（特殊）	2.900	人	27,300	79,170	
	合　計				1,942,379	算出数量 1,000.000 ㎡
	単　価		㎡		1,942	
	＊＊＊　S単－ 119号　＊＊＊					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		㎡		1,000.000 ㎡	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,141,1,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～賃料～撤去 141		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)使用回数 4)長期割引単価区分(賃料機械)	1 なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 ［賃料］	1,000.000	㎡供用日	1,304	1,304,000	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 ［整備費］	1,000.000	㎡	118	118,000	
R01002	特殊作業員	2.900	人	26,985	78,257	
R01003	普通作業員	2.900	人	19,425	56,333	
F08063	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・~超低・排対型(~2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力2.9t	3.310	日	18,400	60,904	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	345.000	L	147	50,715	
R01021	運転手（特殊）	2.900	人	27,300	79,170	
	合　計				1,747,379	算出数量 1,000.000 ㎡

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　価		㎡		1,747	
	＊＊＊　S単－ 120号　＊＊＊					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		㎡		1,000.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,180,1,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～賃料～撤去 180		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)使用回数 4)長期割引単価区分(賃料機械)	1 なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 ［賃料］	1,000.000	㎡供用日	1,499	1,499,000	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 ［整備費］	1,000.000	㎡	118	118,000	
R01002	特殊作業員	2.900	人	26,985	78,257	
R01003	普通作業員	2.900	人	19,425	56,333	
F08063	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.310	日	18,400	60,904	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	345.000	L	147	50,715	
R01021	運転手 (特殊)	2.900	人	27,300	79,170	
	合　計				1,942,379	算出数量 1,000.000 ㎡
	単　価		㎡		1,942	
	＊＊＊　S単－ 121号　＊＊＊					
S18062	土木シート設置撤去工		㎡		100.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	土工用ﾏｯﾄ(ｼｰﾄ類)敷設・撤去 敷設～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)土木安定用材の1㎡当たり単価	敷設～撤去 160		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P26102	土木安定用材 (マット・シート類)	104.000	㎡	160	16,640	
R01003	普通作業員	0.480	人	19,425	9,324	
	合　計				25,964	算出数量 100.000 ㎡
	単　価		㎡		260	
	＊＊＊　S単－ 122号　＊＊＊					
S18182	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板)		枚		10.000 枚	歩Ａ 当たり算出
	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.5,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板区分 2)鋼矢板規格	普通鋼矢板 Ⅲ型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)作業条件 4)圧入長(m)	25＜最大N値≦50 9m以下		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)鋼矢板の長さ(m/枚) 6)単価0円区分(鋼矢板)	10.5 あり				
P18004	鋼矢板 Ⅲ型	6.300	ton	0	0	
R01001	土木一般世話役	0.530	人	30,555	16,194	
R01002	特殊作業員	0.530	人	26,985	14,302	
R01012	とび工	1.050	人	27,615	28,996	
M05434	油圧式杭圧入引抜機[ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・排対型(2次)] 圧入力1000kN 引抜力1100kN	0.760	供用日	104,000	79,040	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	89.000	L	147	13,083	
M05171	杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ[ｴﾝｼﾞﾝ式・排対型(1次)] 圧力14.7MPa 吐出量325L/min	0.760	供用日	39,100	29,716	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	63.000	L	147	9,261	
M04605	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排対型(2次)] 25t吊	0.760	供用日	30,600	23,256	
P34029	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油	46.000	L	147	6,762	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
R01021	運転手（特殊）	0.530	人	27,300	14,469	
Y00004	諸雑費 8%	0.080		235,079	18,806	
	合　計				253,885	算出数量 10.000 枚
	単　価		枚		25,389	
	＊＊＊　S単－ 123号　＊＊＊					
S18182	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板)		枚		10.000 枚	歩Ａ 当たり算出
	油圧+WJ併用圧入(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,25＜最大N値≦50,9m以下,10.0,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板区分 2)鋼矢板規格	普通鋼矢板 Ⅲ型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)作業条件 4)圧入長(m)	25＜最大N値≦50 9m以下		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)鋼矢板の長さ(m/枚) 6)単価0円区分(鋼矢板)	10.0 あり				
P18004	鋼矢板 Ⅲ型	6.000	ton	0	0	
R01001	土木一般世話役	0.530	人	30,555	16,194	
R01002	特殊作業員	0.530	人	26,985	14,302	
R01012	とび工	1.050	人	27,615	28,996	
M05434	油圧式杭圧入引抜機[ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・排対型(2次)] 圧入力1000kN 引抜力1100kN	0.760	供用日	104,000	79,040	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	89.000	L	147	13,083	
M05171	杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ[ｴﾝｼﾞﾝ式・排対型(1次)] 圧力14.7MPa 吐出量325L/min	0.760	供用日	39,100	29,716	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	63.000	L	147	9,261	
M04605	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排対型(2次)] 25t吊	0.760	供用日	30,600	23,256	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	46.000	L	147	6,762	
R01021	運転手（特殊）	0.530	人	27,300	14,469	
Y00004	諸雑費 8%	0.080		235,079	18,806	
	合　計				253,885	算出数量 10.000 枚
	単　価		枚		25,389	
	＊＊＊　S単－ 124号　＊＊＊					
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型･Ⅲ型･Ⅳ型）,ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用圧入			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板区分 2)作業区分	普通鋼矢板（Ⅱ型･Ⅲ型･Ⅳ型） ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用圧入		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.500	人	30,555	15,278	
R01002	特殊作業員	0.500	人	26,985	13,493	
R01012	とび工	1.000	人	27,615	27,615	
M05434	油圧式杭圧入引抜機[ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・排対型(2次)] 圧入力1000kN 引抜力1100kN	0.420	供用日	104,000	43,680	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	49.000	L	147	7,203	
M04605	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排対型(2次)] 25t吊	0.650	供用日	30,600	19,890	
P34029	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	40.000	L	147	5,880	
R01021	運転手（特殊）	0.450	人	27,300	12,285	
	合　計				145,324	算出数量 1.000 回
	単　価		回		145,324	
	＊＊＊　S単－ 125号　＊＊＊					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,20kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	),基地(積込・取卸),,0.0,0.0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)使用単価区分 2)運賃料金(円/ton)	基本運賃(自動入力) 0円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)製品長 4)運搬距離(片道)	12m以内 20kmまで				
	5)計上方法 6)積卸し計上区分	往復計上 計上する(敷鉄板)				
	7)積卸し区分(敷鉄板) 9)冬期割増率（実数)	基地(積込・取卸) 0.0				
	10)深夜早朝割増率（実数)	0.0				
P46602	仮設材輸送運賃料金 20km以下　製品長12m以内	1.000	ton	7,140	7,140	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1.000	ton	1,500	1,500	
	合　計				8,640	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		8,640	
	＊＊＊　Ｓ単－ 126号　＊＊＊					
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩Ａ 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,110kmまで,往復計上,計上する(敷鉄			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	板以外),,積込・取卸＋積込・取卸,0.0,0.0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)使用単価区分 2)運賃料金(円/ton)	基本運賃(自動入力) 0円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)製品長 4)運搬距離(片道)	12m以内 110kmまで				
	5)計上方法 6)積卸し計上区分	往復計上 計上する(敷鉄板以外)				
	8)積卸し区分(敷鉄板以外) 9)冬期割増率（実数)	積込・取卸＋積込・取卸 0.0				
	10)深夜早朝割増率（実数)	0.0				
P46611	仮設材輸送運賃料金 110km以下　製品長12m以内	1.000	ton	12,500	12,500	
P46401	積卸し費 基地積込み・取卸し＋現場積込み・取卸し	1.000	ton	3,000	3,000	
	合　計				15,500	算出数量 1.000 ton
	単　価		ton		15,500	
	＊＊＊　Ｓ単－ 127号　＊＊＊					
S19012	現場溶接部X線検査(鋼管類)		枚		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	現場溶接部X線検査(鋼管類) 現場溶接部X線検査(鋼管類)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	現場溶接部X線検査(鋼管類)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R04004	技師（Ａ） 設計業務	1.000	人	59,850	59,850	
R04006	技師（Ｃ） 設計業務	1.000	人	40,320	40,320	
Y00004	諸雑費 26%	0.260		100,170	26,044	
	合　計				126,214	算出数量 12.000 枚
	単　価		枚		10,518	
	＊＊＊　Ｓ単－ 128号　＊＊＊					
S19025	運搬（伐開、除根、除草)		空m3		100.000 空m3	歩Ａ 当たり算出
	運搬（伐開、除根、除草) 9.0km 以下,良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運搬距離 2)路面条件	9.0km 以下 良好		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
M03005	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]					
	10t積級	2.190	供用日	20,000	43,800	
W14065	ﾀｲﾔ消耗費（DT国産・普通・D）					
	積載重量　１０．０ｔ積	2.190	供用日	667	1,461	
P34029	軽油					
	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	102.000	L	147	14,994	
R01022	運転手（一般）					
		1.700	人	24,150	41,055	
						算出数量
	合　計				101,310	100.000 空m3
	単　価		空m3		1,013	
	＊＊＊　Ｓ単－ 129号　＊＊＊					
						歩Ａ
S19025	運搬（伐開、除根、除草）		空m3		100.000 空m3	当たり算出
	運搬（伐開、除根、除草）			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	36.5km 以下,良好			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)運搬距離	36.5km 以下		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)路面条件	良好		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M03005	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]					
	10t積級	5.290	供用日	20,000	105,800	
W14065	ﾀｲﾔ消耗費（DT国産・普通・D）					
	積載重量　１０．０ｔ積	5.290	供用日	667	3,528	
P34029	軽油					
	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	246.000	L	147	36,162	
R01022	運転手（一般）					
		4.100	人	24,150	99,015	
						算出数量
	合　計				244,505	100.000 空m3
	単　価		空m3		2,445	
	＊＊＊　Ｓ単－ 130号　＊＊＊					
						歩Ａ
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 積込(ルーズ)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	土砂,土量50,000m3未満			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)作業内容	土量50,000m3未満				
	単　価		m3		238.5	
	＊＊＊　Ｓ単－ 131号　＊＊＊					
						歩Ａ
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 床掘り			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	土砂,標準,無し,有り,なし			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	標準				
	3)土留方式の種類	無し				
	4)障害の有無	有り				
	5)長期割引単価区分	なし				
	単　価		m3		358	
	＊＊＊　Ｓ単－ 132号　＊＊＊					
						歩Ａ
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 床掘り			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	土砂,標準,切梁腹起式,有り,なし			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	標準				

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	3)土留方式の種類 4)障害の有無	切梁腹起式 有り				
	5)長期割引単価区分	なし				
	単　　価		m3		532.8	
	＊＊＊　S単－ 133号　＊＊＊					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	し,1.0km以下			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種･規格	標準 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質 4)DID区間の有無	土砂(岩塊･玉石混り土含む) 無し				
	5)運搬距離	1.0km以下				
	単　　価		m3		501.9	
	＊＊＊　S単－ 134号　＊＊＊					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊･玉石混り土含む),無			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	し,9.5km以下			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種･規格	標準 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質 4)DID区間の有無	土砂(岩塊･玉石混り土含む) 無し				
	5)運搬距離	9.5km以下				
	単　　価		m3		1,595	
	＊＊＊　S単－ 135号　＊＊＊					
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,10,000m3未満,無し,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)施工幅員 2)施工数量	4.0m以上 10,000m3未満				
	3)障害の有無 4)長期割引単価区分	無し なし				
	単　　価		m3		253.1	
	＊＊＊　S単－ 136号　＊＊＊					
SA0151	SP 基面整正		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出
	SP 基面整正 基面整正			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)整形区分	基面整正				
	単　　価		㎡		388.5	
	＊＊＊　S単－ 137号　＊＊＊					
SA0152	SP 法面整形		㎡		1.000 ㎡	歩A 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	SP 法面整形 盛土部,無し,無し,ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無	盛土部 無し				
	3)現場制約の有無 4)土質	無し ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土				
	5)長期割引単価区分	なし				
	単　価		㎡		464.7	
	＊＊＊　S単－ 138号　＊＊＊					
SA0161	SP 整地		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP 整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ),標準(10,000m3未満),無し,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)作業区分 2)施工数量	敷均し(ﾙｰｽﾞ) 標準(10,000m3未満)				
	3)障害の有無 4)長期割引単価区分	無し なし				
	単　価		m3		156.8	
	＊＊＊　S単－ 139号　＊＊＊					
SA0161	SP 整地		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)作業区分 2)施工数量	残土受入れ地での処理 -				
	3)障害の有無 4)長期割引単価区分	- なし				
	単　価		m3		152.8	
	＊＊＊　S単－ 140号　＊＊＊					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし 機械積込				
	3)DID区間の有無 4)運搬距離	無し 8.0km以下				
	単　価		m3		1,547	
	＊＊＊　S単－ 141号　＊＊＊					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,8.0km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分	ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込				
	3)DID区間の有無 4)運搬距離	無し 8.0km以下				
	単　価		m3		1,920	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　S単－ 142号　＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 基礎砕石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-4			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0 40～0mm			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)砕石の厚さ 2)砕石の計上	17.5cmを超え20.0cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	なし 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm				
	単　価		㎡		1,558	
	＊＊＊　S単－ 143号　＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 基礎砕石 27.5cmを超え30.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-4			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0 40～0mm			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)砕石の厚さ 2)砕石の計上	27.5cmを超え30.0cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	なし 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm				
	単　価		㎡		2,262	
	＊＊＊　S単－ 144号　＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 基礎砕石 22.5cmを超え27.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-4			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0 40～0mm			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)砕石の厚さ 2)砕石の計上	22.5cmを超え27.5cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	なし 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm				
	単　価		㎡		2,136	
	＊＊＊　S単－ 145号　＊＊＊					
SA0301	SP 基礎砕石		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-4			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0 40～0mm			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)砕石の厚さ 2)砕石の計上	12.5cmを超え17.5cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	なし 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm				
	単　価		㎡		1,432	
	＊＊＊　S単－ 146号　＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	25(20)(高炉B) W/C65%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別 2)打設工法	無筋･鉄筋構造物 人力打設				

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	3)ｺﾝｸﾘｰﾄの計上 4)設計日打設量	計上する -				
	5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分	一般養生 -				
	7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ､水平打設距離	無し -				
	10)規格区分	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%				
	単　価		m3		32,380	
	＊＊＊　S単－ 147号　＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,計上する,10m3以上100m3未満			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	,一般養生,延長無し,-,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別 2)打設工法	無筋･鉄筋構造物 ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設				
	3)ｺﾝｸﾘｰﾄの計上 4)設計日打設量	計上する 10m3以上100m3未満				
	5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分	一般養生 延長無し				
	7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ､水平打設距離	- -				
	10)規格区分	21-12-25(20)(高炉B) W/C60%				
	単　価		m3		30,430	
	＊＊＊　S単－ 148号　＊＊＊					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	SP コンクリート 無筋･鉄筋構造物,ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	,-,-,なし,18-8-25(20)(高炉B) W/C65%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別 2)打設工法	無筋･鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設				
	3)ｺﾝｸﾘｰﾄの計上 4)設計日打設量	計上する -				
	5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分	一般養生 -				
	7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ､水平打設距離	- -				
	9)長期割引単価区分 10)規格区分	なし 18-8-25(20)(高炉B) W/C65%				
	単　価		m3		39,390	
	＊＊＊　S単－ 149号　＊＊＊					
SA0312	SP 型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 均しｺﾝｸﾘｰﾄ				
	単　価		㎡		4,524	
	＊＊＊　S単－ 150号　＊＊＊					
SA0312	SP 型枠		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,鉄筋･無筋構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 鉄筋･無筋構造物				
	単　　価		㎡		8,867	
	＊＊＊　S単－ 151号　＊＊＊					
SA0331	SP 目地板		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)1工事当り使用量 2)目地板の計上	30m2未満 計上する				
	3)規格区分	目地板(ゴム発泡体) t=10mm				
	単　　価		㎡		3,538	
	＊＊＊　S単－ 152号　＊＊＊					
SA0331	SP 目地板		㎡		1.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=20mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)1工事当り使用量 2)目地板の計上	30m2未満 計上する				
	3)規格区分	目地板(ゴム発泡体) t=20mm				
	単　　価		㎡		5,404	
	＊＊＊　S単－ 153号　＊＊＊					
SA0332	SP 止水板		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
	SP 止水板 計上する（ゴム製）,止水板各種(ゴム製)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)止水板の計上 2)規格区分	計上する（ゴム製） 止水板各種(ゴム製)				
P96207	耐震用ゴム止水板（上流） 断面幅280mm,伸び量60mm 変位量100mm,加工費含む		m			材変
	単　　価		m		50,290	
	＊＊＊　S単－ 154号　＊＊＊					
SA0332	SP 止水板		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
	SP 止水板 計上する（ゴム製）,止水板各種(ゴム製)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)止水板の計上 2)規格区分	計上する（ゴム製） 止水板各種(ゴム製)				
P96208	耐震用ゴム止水板（下流） 断面幅280mm,伸び量60mm 変位量100mm,加工費含む		m			材変
	単　　価		m		50,400	
	＊＊＊　S単－ 155号　＊＊＊					
SA0876	SP 歩車道境界ブロック		m		1.000 m	歩Ａ 当たり算出
	SP 歩車道境界ブロック 設置,C種(180/210×300×600),無し,有り,有り,なし,,18-8-25(高			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	炉)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)作業区分 2)ﾌﾞﾛｯｸ規格	設置 C種(180/210×300×600)				
	3)基礎砕石の有無 4)均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄの有無	無し 有り				
	5)養生工の有無 6)長期割引単価区分	有り なし				
	8)均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-25(高炉)				
	単　価		m		13,130	
	＊＊＊　S単－ 156号　＊＊＊					
SA0878	SP 歩車道境界ブロック撤去		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 歩車道境界ブロック撤去 処分,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)再利用区分 2)長期割引単価区分	処分 なし				
	単　価		m		715.6	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
M96001	先導金具 PIP施工,既設管φ1350,新設管φ1200		供用日	216		
P96201	バタ角　杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】		m3	18,600		
P96202	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾟｰｽﾎﾞｰﾄﾞt=15mm,0.9m×1.6m		枚	11,000		
P96203	布粘着テープ 幅50mm×長50m		個	500		
P96204	ステップ 樹脂加工品,φ19×300		個	2,170		
P96205	既設取合用止水板 180L,幅1300mm×高1510mm,材料費一式込		基	543,000		
P96206	既設取合用止水板取付施工費 180L		m	32,700		
P96207	耐震用ゴム止水板（上流） 断面幅280mm,伸び量60mm 変位量100mm,加工費含む		m	48,300		
P96208	耐震用ゴム止水板（下流） 断面幅280mm,伸び量60mm 変位量100mm,加工費含む		m	48,400		
P96301	鋼管(短管)(既設管内配管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	675,000		
P96302	鋼管(短管)(埋設管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	783,000		
P96303	鋼管(グラウト孔付短管) STW400,1200A×7.0×3000(627kg/本)		本	765,000		
P96304	大変位吸収鋼管 STW400,1200A×7.0×2549(564kg/本)		本	4,320,000		
P96305	間隔保持ライナー 既設管φ1350,新設管φ1200,SBRまたはCRまたはNBR		個	5,760		
P96306	裏当金 1200A×6.0×3828（二分割）		組	32,000		
P96501	スクリーン SUS304,取付部品含む		基	761,000		
P96601	溝形鋼 5×75×40【損耗率20%】		ton	26,300		
P96602	プレロード用ジャッキ賃貸料 H-300用,1ヵ月		台	26,100		
P96603	プレロード用ジャッキ整備費 H-300用		台	19,000		
P96604	プレロード用ポンプ賃貸料 H-300用,1ヵ月		台	18,300		
P96605	プレロード用ポンプ整備費 H-300用		台	26,000		
P96606	油圧作動オイル ４L缶		缶	3,500		
P96607	運搬費 ﾌﾟﾚﾛｰﾄﾞｼﾞｬｯｷ関係,4t車,運搬距離L=800km		回	150,000		
P96608	歩行者用ゴムマット（賃貸料） 20×1000×2000,滑り止め付		枚	13,800		
P96609	高密度ポリエチレン管 φ200,シングル構造【損耗率55%】		m	1,350		
P96610	高密度ポリエチレン管 φ400,シングル構造【損耗率55%】		m	4,370		
P96611	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ300,0.5mm,【損料率10%】		m	411		
P96612	遮蔽板 ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠用合板,無塗装(輸入品),12×900×1800		㎡	1,130		
P96613	産業廃棄物処分費 廃プラスチック		ton	40,000		
P96614	建設廃材運搬費 廃プラスチック,3t車,距離50km		台	21,600		
P96615	マシンセット専用台		セット	6,000		
P96616	充填消耗材料費		ｋＬ	17,700		
P96617	充填材 非水ガラス系無機懸濁型		L	55		
P96618	特許技術料		L	4		
P96619	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等		m	3,660		
P96620	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等		m	5,780		
P96621	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正		日	13,800		
P96622	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN		日	140,000		
P96623	産業廃棄物処分費 生木		ton	5,000		
P96624	産業廃棄物処分費 伐採根		ton	15,000		
P96625	サザンカ H=2.5m,枝張0.7m		本	10,900		
P96626	キョウチクトウ H=1.2,3本立て		本	1,530		
P96627	道路植栽工 中木,樹高100cm以上200cm未満,加算率20%,補正率0.8		本	1,760		

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
P96628	道路植栽工 中木,樹高200cm以上300cm未満,加算率20%,補正率0.8		本	3,620		
P96629	撤去工 中木,樹高100cm以上200cm未満,道路植樹工の1/2		本	880		
P96630	撤去工 中木,樹高200cm以上300cm未満,道路植樹工の1/2		本	1,810		
P96701	平板載荷試験 100kN以内		箇所	201,000		

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｔ単－ 1号　＊＊＊					
T00001	既設管内清掃工		m		50.600 m	歩Ａ 当たり算出
	HPφ1350,人力施工,賃料(長期割引無):発動発電機					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	Ｓ単　10号
S02115	普通作業員	5.000	人	19,425	97,125	Ｓ単　12号
S02115	特殊作業員	1.000	人	26,985	26,985	Ｓ単　13号
Y00004	雑品	0.130		154,665	20,106	
S16004	発動発電機[Ｄ駆動・～低騒音型] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),5KVA	1.000	日	3,115	3,115	Ｓ単 101号
S16002	高圧洗浄機[工事用･ﾓｰﾀ駆動] ,吐出量30.1L/min 圧力4.9Mpa,交替制補正対象外	1.000	日	966	966	Ｓ単　86号
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L	1.000	日	39,878	39,878	Ｓ単　81号
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊,	5.300	時間	7,430	39,379	Ｓ単　82号
	合　　計				258,109	算出数量 50.600 m
	単　　価		m		5,101	
	＊＊＊　Ｔ単－ 2号　＊＊＊					
T00002	管引込工		m		21.280 m	歩Ａ 当たり算出
	φ1200,短管（3m以下）,賃料(長期割引無):ｸﾚｰﾝ					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	Ｓ単　10号
S02115	特殊作業員	4.000	人	26,985	107,940	Ｓ単　13号
S02115	配管工	3.000	人	22,785	68,355	Ｓ単　14号
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒･排対型(～2次)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),16ton吊り	1.000	日	51,500	51,500	Ｓ単 102号
Y00001	諸雑費対象					
S16003	ｳｲﾝﾁ(橋梁架設用)[複胴式] 直引能力29kN(3.0t),交替制補正対象外	1.000	供用日	18,900	18,900	Ｓ単　97号
S02111	先導金具 PIP施工,既設管φ1350,新設管φ1200	1.000	供用日	216	216	Ｓ単　5号
Y00004	雑品	0.100		19,116	1,912	
	合　　計				279,378	算出数量 21.280 m
	単　　価		m		13,129	
	＊＊＊　Ｔ単－ 3号　＊＊＊					
T00003	管据付工		m		8.000 m	歩Ａ 当たり算出
	φ1200, 短管（3m以下）					
S02115	土木一般世話役	0.500	人	30,555	15,278	Ｓ単　10号
S02115	溶接工	2.000	人	27,615	55,230	Ｓ単　15号
S02115	特殊作業員	4.000	人	26,985	107,940	Ｓ単　13号
S16003	ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ(橋梁架設用)[手動式] 定格荷重3.0t 揚程3m,交替制補正対象外	1.000	供用日	140	140	Ｓ単　98号
S16003	ﾁｪｰﾝﾚﾊﾞｰﾎｲｽﾄ[ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ] 能力29kN(3.0t) 移動量1.5m,交替制補正対象外	1.000	供用日	157	157	Ｓ単　99号
S16002	電気溶接機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動･直流ｱｰｸ式・排対2次] ,最大溶接電流300A,交替制補正対象外	1.000	日	6,453	6,453	Ｓ単　87号
S02116	電気溶接棒 軟鋼用　E4319　棒径3.2mm,,	5.000	kg	442	2,210	Ｓ単　28号
S02116	間隔保持ライナー 既設管φ1350,新設管φ1200,SBRまたはCRまたはNBR,,	23.510	個	5,760	135,418	Ｓ単　29号
	合　　計				322,826	算出数量 8.000 m
	単　　価		m		40,353	
	＊＊＊　Ｔ単－ 4号　＊＊＊					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
T00004	管引込設備費		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	上流側立坑,賃料(長期割引無):ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ					
S02115	土木一般世話役	2.000	人	30,555	61,110	Ｓ単　10号
S02115	特殊作業員	4.000	人	26,985	107,940	Ｓ単　13号
S02115	普通作業員	8.000	人	19,425	155,400	Ｓ単　12号
S02115	溶接工	1.500	人	27,615	41,423	Ｓ単　15号
S02115	電工	1.500	人	23,205	34,808	Ｓ単　19号
Y00004	雑品	0.100		400,681	40,068	
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒･排対型(～2次)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),16ton吊り	2.000	日	51,500	103,000	Ｓ単 102号
S02116	松矢板 幅15cm　長4m　厚3.0～4.5cm,,	0.360	m3	58,000	20,880	Ｓ単　51号
S02116	バタ角　杉 長4.0m×厚9cm×幅9cm,,	0.360	m3	56,000	20,160	Ｓ単　52号
	合　計				584,789	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		584,789	
	＊＊＊　Ｔ単－ 5号　＊＊＊					
T00005	管溶接（裏当金）		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	φ1200, t=7mm,半自動溶接					
S02115	溶接工	0.880	人	27,615	24,301	Ｓ単　15号
S02115	特殊作業員	2.190	人	26,985	59,097	Ｓ単　13号
S02115	土木一般世話役	0.280	人	30,555	8,555	Ｓ単　10号
Y00004	雑品	0.260		91,953	23,908	
	合　計				115,861	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		115,861	
	＊＊＊　Ｔ単－ 6号　＊＊＊					
T00006	間隙充填工		m3		20.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	ｴｱﾐﾙｸ,賃料(長期割引無):発動発電機					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	Ｓ単　10号
S02115	特殊作業員	2.000	人	26,985	53,970	Ｓ単　13号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,425	38,850	Ｓ単　12号
C00001	裏込材 エアミルク	20.000	m3	5,998	119,960	Ｃ単　1号
Y00001	雑品対象					
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ[横型二連複動ﾋﾟｽﾄﾝ式] ,吐出量200L/min,交替制補正対象外	1.000	日	4,939	4,939	Ｓ単　88号
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[並列2槽式] ,攪拌容量200L×2槽,交替制補正対象外	1.000	日	1,923	1,923	Ｓ単　89号
S16004	発動発電機[Ｄ駆動･～超低･排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),45KVA	1.000	日	10,142	10,142	Ｓ単 104号
Y00004	雑品	0.150		17,004	2,551	
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量1800L	1.000	日	33,911	33,911	Ｓ単　83号
	合　計				296,801	算出数量 20.000 m3
	単　価		m3		14,840	
	＊＊＊　Ｔ単－ 7号　＊＊＊					
T00007	ｸﾞﾗｳﾄ止め		箇所		10.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	既設管φ1350,新設管φ1200,残置					

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	土木一般世話役	0.300	人	30,555	9,167	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.900	人	26,985	24,287	S単　13号
S02115	普通作業員	0.600	人	19,425	11,655	S単　12号
Y00004	雑品	0.080		45,109	3,609	
S02116	コンクリート型枠用合板 ラワン(板目品質BC)12×900×1800,,	1.850	枚	1,830	3,386	S単　32号
	合　計				52,104	算出数量 10.000 箇所
	単　価		箇所		5,210	
	＊＊＊　T単－ 8号　＊＊＊					
T00008	充填設備据付撤去工		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	S単　10号
S02115	特殊作業員	2.000	人	26,985	53,970	S単　13号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,425	38,850	S単　12号
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊	1.000	日	43,657	43,657	S単　80号
	合　計				167,032	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		167,032	
	＊＊＊　T単－ 9号　＊＊＊					
T00009	超音波検査		箇所		12.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
S02115	技師（Ａ）	1.000	人	59,850	59,850	S単　20号
S02115	技師（Ｂ）	1.000	人	49,560	49,560	S単　21号
S02115	普通作業員	0.500	人	19,425	9,713	S単　12号
Y00004	雑品	0.065		119,123	7,743	
	合　計				126,866	算出数量 12.000 箇所
	単　価		箇所		10,572	
	＊＊＊　T単－ 10号　＊＊＊					
T00010	鋼管吊込据付		本		3.600 本	歩Ａ 当たり算出
	φ1200,t=7mm,賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	S単　10号
S02115	特殊作業員	2.000	人	26,985	53,970	S単　13号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,425	38,850	S単　12号
S16004	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),4.9ton吊り	1.000	日	38,000	38,000	S単 103号
	合　計				161,375	算出数量 3.600 本
	単　価		本		44,826	
	＊＊＊　T単－ 11号　＊＊＊					
T00011	鋼管溶接		箇所		1.000 箇所	歩Ａ 当たり算出
	φ1200,t=7mm					
S02115	土木一般世話役	0.390	人	30,555	11,916	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.580	人	26,985	15,651	S単　13号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	溶接工	0.970	人	27,615	26,787	S単　15号
Y00004	雑品	0.280		54,354	15,219	
	合　計				69,573	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		69,573	
	＊＊＊　T単－ 12号　＊＊＊					
T00012	運搬		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	現場～受取場所,L=4.5km					
S16002	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ2t積 2.0t吊,交替制補正対象外	0.130	日	12,035	1,565	S単　85号
S02115	運転手（特殊）	0.130	人	27,300	3,549	S単　9号
	合　計				5,114	算出数量 1.000 回
	単　価		回		5,114	
	＊＊＊　T単－ 13号　＊＊＊					
T00040	スクリーン据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	賃料(長期割引無)ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ					
S02115	据付工	2.000	人	29,715	59,430	S単　16号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,425	19,425	S単　12号
Y00004	雑品	0.270		78,855	21,291	
S16004	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),4.9ton吊り	1.000	日	38,000	38,000	S単 103号
	合　計				138,146	算出数量 1.000 基
	単　価		基		138,146	
	＊＊＊　T単－ 14号　＊＊＊					
T00060	換気設備設置撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	設置～損料～撤去,18日					
C00002	換気設備設置撤去費	1.000	設備	174,983	174,983	C単　2号
S16002	軸流ﾌｧﾝ[軸流式・定風量型] ,風量50/60(50/60Hz)m3/min 風圧0.3/0.4kPa,交替制補正対象外	18.000	日	699	12,582	S単　96号
S02116	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ300,0.5mm,【損料率10%】,,	9.500	m	411	3,905	S単　53号
S02116	遮蔽板 ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠用合板,無塗装(輸入品),12×900×1800,,	1.100	㎡	1,130	1,243	S単　54号
	合　計				192,713	算出数量 1.000 箇所
	単　価		箇所		192,713	
	＊＊＊　T単－ 15号　＊＊＊					
T00101	既設取合用止水板設置		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	4.4m,オープン,異形					
S02116	既設取合用止水板 180L,幅1300㎜×高1510㎜,材料費一式込,,	1.000	基	543,000	543,000	S単　22号
S02116	既設取合用止水板取付施工費 180L,,	4.400	m	32,700	143,880	S単　23号
	合　計				686,880	算出数量 1.000 基
	単　価		基		686,880	
	＊＊＊　T単－ 16号　＊＊＊					
T00198	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工		m		10.000 m	歩A 当たり算出

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	φ200					
S02116	高密度ポリエチレン管 φ200,シングル構造【損耗率55%】,,	10.000	m	1,350	13,500	S単　33号
Y00004	雑品	0.020		13,500	270	
S02115	土木一般世話役	0.100	人	30,555	3,056	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.160	人	26,985	4,318	S単　13号
S02115	普通作業員	0.220	人	19,425	4,274	S単　12号
	合　計				25,418	算出数量 10.000 m
	単　価		m		2,542	
	＊＊＊　T単－ 17号　＊＊＊					
T00199	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	φ200					
S02115	土木一般世話役	0.050	人	30,555	1,528	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.080	人	26,985	2,159	S単　13号
S02115	普通作業員	0.110	人	19,425	2,137	S単　12号
	合　計				5,824	算出数量 10.000 m
	単　価		m		582	
	＊＊＊　T単－ 18号　＊＊＊					
T00200	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	φ400					
S02116	高密度ポリエチレン管 φ400,シングル構造【損耗率55%】,,	10.000	m	4,370	43,700	S単　34号
Y00004	雑品	0.020		43,700	874	
S02115	土木一般世話役	0.110	人	30,555	3,361	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.210	人	26,985	5,667	S単　13号
S02115	普通作業員	0.280	人	19,425	5,439	S単　12号
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3（平積0.35m3） 吊能力2.9t	0.130	日	11,200	1,456	S単　6号
S02116	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	4.000	L	147	588	S単　35号
S02115	運転手（特殊）	0.090	人	27,300	2,457	S単　9号
	合　計				63,542	算出数量 10.000 m
	単　価		m		6,354	
	＊＊＊　T単－ 19号　＊＊＊					
T00201	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管撤去工		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	φ400					
S02115	土木一般世話役	0.060	人	30,555	1,833	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.110	人	26,985	2,968	S単　13号
S02115	普通作業員	0.140	人	19,425	2,720	S単　12号
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.45m3（平積0.35m3） 吊能力2.9t	0.070	日	11,200	784	S単　6号
S02116	軽油 ﾍﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	2.000	L	147	294	S単　35号
S02115	運転手（特殊）	0.050	人	27,300	1,365	S単　9号
	合　計				9,964	算出数量 10.000 m
	単　価		m		996	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｔ単－ 20号　＊＊＊					
T00202	仮囲い設置・撤去		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	単管土中打込式,H=3.0m,1号ヤード(172日)					
S02115	土木一般世話役	0.490	人	30,555	14,972	Ｓ単　10号
S02115	普通作業員	2.449	人	19,425	47,572	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.100		62,544	6,254	
S02113	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）	1,720.000	m供用日	20	34,400	Ｓ単　8号
	合　　計				103,198	算出数量 10.000 m
	単　　価		m		10,320	
	＊＊＊　Ｔ単－ 21号　＊＊＊					
T00203	仮囲い設置・撤去		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	単管土中打込式,H=3.0m,2号ヤード(141日)					
S02115	土木一般世話役	0.490	人	30,555	14,972	Ｓ単　10号
S02115	普通作業員	2.449	人	19,425	47,572	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.100		62,544	6,254	
S02113	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）	1,410.000	m供用日	20	28,200	Ｓ単　8号
	合　　計				96,998	算出数量 10.000 m
	単　　価		m		9,700	
	＊＊＊　Ｔ単－ 22号　＊＊＊					
T00204	仮囲い設置・撤去		m		10.000 m	歩Ａ 当たり算出
	単管土中打込式,H=3.0m,3号ヤード(180日)					
S02115	土木一般世話役	0.490	人	30,555	14,972	Ｓ単　10号
S02115	普通作業員	2.449	人	19,425	47,572	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.100		62,544	6,254	
S02113	仮囲い（Ｈ＝３．０ｍ）	1,800.000	m供用日	20	36,000	Ｓ単　8号
	合　　計				104,798	算出数量 10.000 m
	単　　価		m		10,480	
	＊＊＊　Ｔ単－ 23号　＊＊＊					
T00205	存置型枠設置工		㎡		100.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	鉄筋構造物					
S02115	土木一般世話役	0.400	人	30,555	12,222	Ｓ単　10号
S02115	型わく工	4.700	人	27,510	129,297	Ｓ単　11号
S02115	普通作業員	4.000	人	19,425	77,700	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.450		219,219	98,649	
S02116	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾟｰｽﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm,0.9m×1.6m,,	73.500	枚	11,000	808,500	Ｓ単　25号
S02116	布粘着テープ 幅50mm×長50m,,	4.000	個	500	2,000	Ｓ単　26号
Y00004	雑品	0.030		810,500	24,315	
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊	1.000	日	43,657	43,657	Ｓ単　80号
S02116	バタ角　杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】,,	2.570	m3	18,600	47,802	Ｓ単　27号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	合　　計				1,244,142	算出数量 100.000 ㎡
	単　　価		㎡		12,441	
	＊＊＊　Ｔ単－ 24号　＊＊＊					
T00206	存置型枠設置工		㎡		10.000 ㎡	歩Ａ 当たり算出
	無筋構造物					
S02115	土木一般世話役	0.200	人	30,555	6,111	Ｓ単　10号
S02115	型わく工	1.600	人	27,510	44,016	Ｓ単　11号
S02115	普通作業員	1.300	人	19,425	25,253	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.250		75,380	18,845	
S02116	発泡板 ｾﾞﾛｽﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾄﾞt=15mm,0.9m×1.6m,,	7.350	枚	11,000	80,850	Ｓ単　25号
S02116	布粘着テープ 幅50mm×長50m,,	0.400	個	500	200	Ｓ単　26号
Y00004	雑品	0.030		81,050	2,432	
S16001	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] ,ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊	0.300	日	43,657	13,097	Ｓ単　80号
S02116	バタ角　杉 長4m×厚9cm×幅9cm,3回使用【損耗率33%】,,	0.260	m3	18,600	4,836	Ｓ単　27号
	合　　計				195,640	算出数量 10.000 ㎡
	単　　価		㎡		19,564	
	＊＊＊　Ｔ単－ 25号　＊＊＊					
T00211	充填管等設置工		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
	YT-3充填管,1号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ					
S02115	土木一般世話役	0.163	人	30,555	4,980	Ｓ単　10号
S02115	特殊作業員	0.326	人	26,985	8,797	Ｓ単　13号
S02115	普通作業員	0.163	人	19,425	3,166	Ｓ単　12号
Y00004	雑品	0.210		16,943	3,558	
S16002	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式] ,5.5kW級,交替制補正対象外	0.163	日	6,480	1,056	Ｓ単　90号
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] ,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外	0.163	日	5,084	829	Ｓ単　91号
S02116	マシンセット専用台	0.163	セット	6,000	978	Ｓ単　44号
S16004	発動発電機[Ｄ駆動・～超低・排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA	0.163	日	6,798	1,108	Ｓ単 106号
C00005	バックホウ運転 ｸﾚｰﾝ機能付き,山積0.28m3	0.163	日	31,770	5,179	Ｃ単　3号
C00006	4tユニック車運転	0.163	日	35,017	5,708	Ｃ単　4号
C00007	4tトラック運転 車上プラント（管設置用）	0.163	日	33,016	5,382	Ｃ単　5号
C00008	設置消耗材料費 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等	1.000	本	37,682	37,682	Ｃ単　6号
C00009	散水車運転 3800Ｌ	0.163	日	31,416	5,121	Ｃ単　7号
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3,交替制補正対象外	0.163	供用日	626	102	Ｓ単 100号
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] ,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外	0.163	日	365	59	Ｓ単　92号
	合　　計				83,705	算出数量 1.000 本
	単　　価		本		83,705	
	＊＊＊　Ｔ単－ 26号　＊＊＊					
T00212	充填管等設置工		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
	YT-3充填管,2号立坑,賃料(長期割引無):発発,BH,ﾄﾗｯｸ					
S02115	土木一般世話役	0.159	人	30,555	4,858	Ｓ単　10号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	特殊作業員	0.317	人	26,985	8,554	S単　13号
S02115	普通作業員	0.159	人	19,425	3,089	S単　12号
Y00004	雑品	0.210		16,501	3,465	
S16002	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ[油圧式] ,5.5kW級,交替制補正対象外	0.159	日	6,480	1,030	S単　90号
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] ,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外	0.159	日	5,084	808	S単　91号
S02116	マシンセット専用台	0.159	セット	6,000	954	S単　44号
S16004	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA	0.159	日	6,798	1,081	S単 106号
C00005	バックホウ運転 ｸﾚｰﾝ機能付き,山積0.28m3	0.159	日	31,770	5,051	C単　3号
C00006	4tユニック車運転	0.159	日	35,017	5,568	C単　4号
C00007	4tトラック運転 車上プラント（管設置用）	0.159	日	33,016	5,250	C単　5号
C00010	設置消耗材料費 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等(2号立坑	1.000	本	36,334	36,334	C単　8号
C00009	散水車運転 3800Ｌ	0.159	日	31,416	4,995	C単　7号
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3,交替制補正対象外	0.159	供用日	626	100	S単 100号
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] ,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外	0.159	日	365	58	S単　92号
	合　　計				81,195	算出数量 1.000 本
	単　　価		本		81,195	
	＊＊＊　T単－ 27号　＊＊＊					
T00213	引抜同時充填工		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
	1号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ					
S02115	土木一般世話役	0.026	人	30,555	794	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.079	人	26,985	2,132	S単　13号
S02115	普通作業員	0.079	人	19,425	1,535	S単　12号
Y00004	雑品	0.210		4,461	937	
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] ,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外	0.053	日	5,084	269	S単　91号
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式] ,攪拌容量400L×2槽,交替制補正対象外	0.026	日	3,081	80	S単　93号
S16002	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ] ,300L×1槽,交替制補正対象外	0.026	日	9,577	249	S単　94号
S16002	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式] ,流量0～120L/min 圧力0～5.9Mpa,交替制補正対象外	0.026	日	8,473	220	S単　95号
S16004	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA	0.026	日	6,798	177	S単 106号
C00006	4tユニック車運転	0.026	日	35,017	910	C単　4号
C00007	4tトラック運転 車上プラント（管設置用）	0.026	日	33,016	858	C単　5号
P96616	充填消耗材料費	0.253	ｋＬ	17,700	4,478	
C00009	散水車運転 3800Ｌ	0.026	日	31,416	817	C単　7号
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3,交替制補正対象外	0.026	供用日	626	16	S単 100号
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] ,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外	0.026	日	365	9	S単　92号
	合　　計				13,481	算出数量 1.000 枚
	単　　価		枚		13,481	
	＊＊＊　T単－ 28号　＊＊＊					
T00214	引抜同時充填工		枚		1.000 枚	歩Ａ 当たり算出
	2号立坑,賃料(長期割引無):発発,ﾄﾗｯｸ					
S02115	土木一般世話役	0.026	人	30,555	794	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.079	人	26,985	2,132	S単　13号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	普通作業員	0.079	人	19,425	1,535	S単　12号
Y00004	雑品	0.210		4,461	937	
S16002	薬液注入施工機器[薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ] ,吐出量5～20 L/min×2(圧力9.8MPa) ,交替制補正対象外	0.052	日	5,084	264	S単　91号
S16002	ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ[上下2槽式] ,攪拌容量400L×2槽,交替制補正対象外	0.026	日	3,081	80	S単　93号
S16002	薬液注入施工機器[ｹﾞﾙﾐｷｻ] ,300L×1槽,交替制補正対象外	0.026	日	9,577	249	S単　94号
S16002	ｸﾞﾗｳﾄ流量･圧力測定装置[記録式] ,流量0～120L/min 圧力0～5.9Mpa,交替制補正対象外	0.026	日	8,473	220	S単　95号
S16004	発動発電機[D駆動･～超低･排対型(～3次)] 発動発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動),25KVA	0.026	日	6,798	177	S単 106号
C00006	4tユニック車運転	0.026	日	35,017	910	C単　4号
C00007	4tトラック運転 車上プラント（管設置用）	0.026	日	33,016	858	C単　5号
P96616	充填消耗材料費	0.253	ｋＬ	17,700	4,478	
C00009	散水車運転 3800Ｌ	0.026	日	31,416	817	C単　7号
S16003	水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 容量5m3,交替制補正対象外	0.026	供用日	626	16	S単 100号
S16002	工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)] ,口径50mm 全揚程20m,交替制補正対象外	0.026	日	365	9	S単　92号
	合　　計				13,476	算出数量 1.000 枚
	単　　価		枚		13,476	
	＊＊＊　T単－ 29号　＊＊＊					
T00215	充填設備（車載型）据付・解体費		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	賃料(長期割引無):ﾄﾗｯｸ					
S02115	土木一般世話役	3.000	人	30,555	91,665	S単　10号
S02115	特殊作業員	3.000	人	26,985	80,955	S単　13号
S02115	普通作業員	6.000	人	19,425	116,550	S単　12号
Y00004	雑品	0.070		289,170	20,242	
C00006	4tユニック車運転	3.000	日	35,017	105,051	C単　4号
	合　　計				414,463	算出数量 1.000 回
	単　　価		回		414,463	
	＊＊＊　T単－ 30号　＊＊＊					
T00216	鋼矢板引抜工		枚		10.000 枚	歩Ａ 当たり算出
	Ⅲ型,根入長9m以下,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ					
S02115	土木一般世話役	0.270	人	30,555	8,250	S単　10号
S02115	特殊作業員	0.270	人	26,985	7,286	S単　13号
S02115	とび工	0.540	人	27,615	14,912	S単　17号
S02116	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN,,	0.270	日	140,000	37,800	S単　36号
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・~低騒･排対型(~2011)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り	0.270	日	56,200	15,174	S単 105号
	合　　計				83,422	算出数量 10.000 枚
	単　　価		枚		8,342	
	＊＊＊　T単－ 31号　＊＊＊					
T00217	油圧式杭圧入引抜機据付・解体		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	引抜き,賃料(長期割引無)ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ					
S02115	土木一般世話役	0.190	人	30,555	5,805	S単　10号
S02115	とび工	0.390	人	27,615	10,770	S単　17号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02115	特殊作業員	0.190	人	26,985	5,127	S単　13号
S02116	油圧式杭圧入引抜機運転費 最大圧入力800kN,最大引抜力900kN,,	0.130	日	140,000	18,200	S単　36号
S16004	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・ﾞ低騒・排対型(~2011)] ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り	0.270	日	56,200	15,174	S単 105号
	合　計				55,076	算出数量 1.000 回
	単　価		回		55,076	

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名:通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｃ単－ 1号　＊＊＊					
C00001	裏込材		m3		1.000 m3	歩Ａ 当たり算出
	エアミルク					
S02116	高炉セメント B種　　バラもの,,	0.320	ton	14,600	4,672	Ｓ単　30号
S02116	混和剤 起泡剤　エスコートL相当,,	1.400	kg	630	882	Ｓ単　31号
Y00004	雑品	0.080		5,554	444	
	合　　計				5,998	算出数量 1.000 m3
	単　　価		m3		5,998	
	＊＊＊　Ｃ単－ 2号　＊＊＊					
C00002	換気設備設置撤去費		設備		1.000 設備	歩Ａ 当たり算出
S02115	土木一般世話役	1.000	人	30,555	30,555	Ｓ単　10号
S02115	普通作業員	4.000	人	19,425	77,700	Ｓ単　12号
S02115	溶接工	1.000	人	27,615	27,615	Ｓ単　15号
S02115	電工	1.000	人	23,205	23,205	Ｓ単　19号
Y00004	雑品	0.100		159,075	15,908	
	合　　計				174,983	算出数量 1.000 設備
	単　　価		設備		174,983	
	＊＊＊　Ｃ単－ 3号　＊＊＊					
C00005	バックホウ運転		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	ｸﾚｰﾝ機能付き,山積0.28m3					
S02115	運転手（特殊）	0.635	人	27,300	17,336	Ｓ単　9号
S02116	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	28.800	L	147	4,234	Ｓ単　35号
S02112	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型･ｸﾚｰﾝ･～低騒･排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.28m3（平積0.2m3） 吊能力1.7t	1.000	日	10,200	10,200	Ｓ単　7号
	合　　計				31,770	算出数量 1.000 日
	単　　価		日		31,770	
	＊＊＊　Ｃ単－ 4号　＊＊＊					
C00006	4tユニック車運転		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
S02115	運転手（特殊）	0.635	人	27,300	17,336	Ｓ単　9号
S02116	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	26.400	L	147	3,881	Ｓ単　35号
S02116	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正,,	1.000	日	13,800	13,800	Ｓ単　45号
	合　　計				35,017	算出数量 1.000 日
	単　　価		日		35,017	
	＊＊＊　Ｃ単－ 5号　＊＊＊					
C00007	4tトラック運転		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	車上プラント（管設置用）					
S02115	運転手（一般）	0.635	人	24,150	15,335	Ｓ単　18号
S02116	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	26.400	L	147	3,881	Ｓ単　35号

事業名	川南原国営施設応急対策事業
工事名	通山幹線用水路国道横断部補修工事

工事別工事名：通山幹線用水路国道横断部補修工事

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
S02116	4tユニック賃料 4t積2.9t吊,4週8休補正,,	1.000	日	13,800	13,800	Ｓ単　45号
	合　　計				33,016	算出数量 1.000 日
	単　　価		日		33,016	
	＊＊＊　Ｃ単－ 6号　＊＊＊					
C00008	設置消耗材料費		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
	二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等					
S02116	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,	5.100	m	3,660	18,666	Ｓ単　46号
S02116	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,	3.290	m	5,780	19,016	Ｓ単　47号
	合　　計				37,682	算出数量 1.000 本
	単　　価		本		37,682	
	＊＊＊　Ｃ単－ 7号　＊＊＊					
C00009	散水車運転		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	3800Ｌ					
S02115	運転手（一般）	0.635	人	24,150	15,335	Ｓ単　18号
S02116	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油,,	26.400	Ｌ	147	3,881	Ｓ単　35号
S16001	散水車[ﾄﾗｯｸ架装型] ,ﾀﾝｸ容量3800L	1.000	日	12,200	12,200	Ｓ単　84号
	合　　計				31,416	算出数量 1.000 日
	単　　価		日		31,416	
	＊＊＊　Ｃ単－ 8号　＊＊＊					
C00010	設置消耗材料費		本		1.000 本	歩Ａ 当たり算出
	二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等(2号立坑					
S02116	消耗材料費（粘性土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,	5.000	m	3,660	18,300	Ｓ単　46号
S02116	消耗材料費（礫質土） 二重管ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾛｯﾄﾞ,ﾒﾀﾙｸﾗｳﾝ,特殊ｸﾞﾗｳﾄﾓﾆﾀ等,,	3.120	m	5,780	18,034	Ｓ単　47号
	合　　計				36,334	算出数量 1.000 本
	単　　価		本		36,334	

令和６年度　川南原国営施設応急対策事業

通山幹線用水路国道横断部補修工事

特　別　仕　様　書

九州農政局宮崎中部農業水利事業所

第１章　総則

令和６年度川南原国営施設応急対策事業通山幹線用水路国道横断部補修工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第２章　工事内容

１．目的

本工事は、国営川南原土地改良事業計画に基づき通山幹線用水路国道横断部の補修を行うものである。

２．工事場所

宮崎県児湯郡川南町大字川南、高鍋町大字持田地内

３．工事概要

本工事は、通山幹線用水路国道横断サイホンの補修工事で、その概要は次のとおりである。

水路延長　　Ｌ＝５６．４０ｍ
施工始点　　Ｎｏ．８４＋４９．７１
施工終点　　Ｎｏ．８６＋６．１１

内訳

管路更生工（鞘管工法）　Ｌ＝２４．０００ｍ
鞘管工　ＨＰφ１，３５０ｍｍ　（既設管利用）
管体工　鋼管（STW400　t=7㎜）φ１，２００ｍｍ

開削工法　　Ｌ＝１１．１０ｍ
管体工　鋼管（STW400　t=7㎜）φ１，２００ｍｍ

取付水路改修
上流側　　Ｌ＝７．５０ｍ
下流側　　Ｌ＝５．８０ｍ

水槽改修　　２箇所
付帯工　　１式
原形復旧工　　１式
仮設工　　１式（土留部材引抜同時充填工を含む）

４．工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

第３章　施工条件

１．共通

（１）国道敷地内工事については、関係法令及び道路管理者との協議による条件を遵守しなければならない。

（２）本施設の管理者は川南原土地改良区であり、施工にあたっては連絡調整等密に行わなければならない。

２．工程制限

管体工等の通水の影響を受ける工種については、通山幹線用水路の通水停止期間である非かんがい期（８月２６日～３月９日）に実施しなければならない。

３．部分使用

本工事は、工事引渡し前に工事請負契約書第 34 条により次について部分使用する。

（１）部分使用範囲
　　通山幹線用水路
（２）目　的
　　農業用水通水のため
（３）部分使用期間
　　3 月 10 日～引き渡しまで

４．工事用道路関係
（１）現場搬入道路等
　　国道 10 号線、川南町道番野路・十文字線を現場搬入路として利用することとしている。
　　なお、善良な道路使用にもかかわらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

５．工事期間中の休業日
　　工事期間中の休業日としては、雨天・休日等８５日を見込んでいる。
　　なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日、夏期休暇及び年末年始休暇を含んでいる。

６．施工しない日
　　原則、土曜日及び日曜日、夏期休暇（８月１３日～８月１５日)、年末年始休暇（１２月２８日～１月５日)。
　　ただし、週休２日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休２日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。
　　なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

７．施工しない時間帯
　　原則、平日の１７時～８時まで。
　　なお、気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

８．工期
　　本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。
　　なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、別記様式１により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。
　　ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている２２５日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに別記様式１と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。
　　工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。
　　なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。
　　全体工期：契約締結の日から令和６年３月２５日（工事完了期限日）まで

９．CORINS への登録
　　技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

10．現場技術員
　　本工事は、共通仕様書第１編第１章第１節総則１－１－９に規定している現場技術員を配置する。

氏名等については、別に通知する。

第４章　現場条件

１．土質

本工事の施工場所の地質は、図面のとおり想定している。

２．第三者に対する措置

（１）騒音、振動対策

１）本工事の施工に当たっては低騒音型・低振動型の指定に関する規定に基づき指定された機械を使用しなければならない。

また、騒音・振動等の対策については十分に配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合、本工事に騒音、振動調査及び対策を変更追加することがある。

２）既設水槽取壊しにあたっては、騒音、振動を防止するためコンクリート圧砕機による施工を想定している。なお、施工条件等により工法の変更を行う場合は、監督職員と協議するものとする。

３）工事区域内への進入公道については、一般車両の通行を優先する等の処置を受注者の責任のもと、資材搬入車両等も含めた全工事車両に対し周知し、交通安全に万全を期さなければならない。

（２）保安対策

１）本工事における交通誘導警備員は計上していないが、現地交通状況等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

（３）防護柵、バリケード、カラーコーン等の安全施設類の設置工事箇所外周等に設置する安全施設類の設置にあたっては、転倒、飛散等による事故が起こらないように、十分注意し設置するものとする。

（４）飛び石対策

１）国道近接部の施工にあたっては、車道への飛び石対策を行うこととし、特に歩道境界ブロック撤去時においては、防護板の使用を徹底すること。

（５）交通安全対策

１）工事場所においては、付近を通行する人、自転車及び自動車等に細心の注意を図り、事故等が発生しないよう交通安全対策を徹底するものとする。

２）工事区域への進入公道については、一般車両の通行を優先する等の処置を受注者責任のもと、資材搬入車両等も含めた全工事車両等に対し周知し、交通安全に万全を期さなければならない。

３）民家及び畜舎近くの通行に際しては、騒音、振動に注意し通行するものとする。

４）１号ヤード、２号ヤードについては、歩行者が安全に通行できるようにしなければならない。

（６）営農対策

工事施工にあたっては、周辺農地の営農に支障を及ぼさないようにしなければならない。

４．酸素欠乏危険作業における安全対策

管水路内作業（鞘管工）に当たっては、「酸素欠乏症等防止規則」に基づいて実施する。

なお、実施に当たっては、以下の対策等を実施するとともに、酸素欠乏症等を防止するため十分注意して施工しなければならない。

（１）作業を開始する前に作業場酸素濃度を測定し、測定結果等、必要な事項を記録しなければならない。

（２）常時作業の状況を監視し、酸素濃度等異常時には直ちにその旨を酸素欠乏作業主任者及びその他の関係者に通報するための監視人兼連絡者を配置する。または、作業場所に自動警報装置付き酸素濃度測定器を設置して常時測定を行い、空気中の酸素濃度が１８％未満になったときに警報が発することにより酸素欠乏危険作業主任者及びその他の関係者が異常を直ちに認知できるようにしなければならない。

（３）酸素欠乏危険作業に従事する労働者は、酸素欠乏危険作業特別教育を受講していなければならない。

（４）労働者の現場入場時に、資格証・特別教育修了証の原本を確認し、必要資格の漏れがないかを確認しなければならない。

第５章　指定仮設

１．工事用道路等

（１）現場進入路については、使用に先立ち路面の破損状況等を調査し、監督職員に報告するものとする。

（２）善良な使用にもかかわらず路面等の補修が必要となった場合は、 監督職員と協議しなければならない。

２．建設発生土受入地

（１）建設発生土受入地は、図面に示す箇所とし、その名称、搬出予定量は次のとおりである。

名　　称	地　先　名	搬出予定量	摘要
建設発生土 受入地（無償）	宮崎県児湯郡川南町大 字川南２１９８７－１	３４１m3	

（２）受入地への処分方法は、ダンプ放土の後整地するものとする。

（３）放土場所については、監督職員の指示従わなければならない。

３．現場発生材受取場所

本工事において発生する金属類等の有価物については、現場発生材として受取を予定していることから、受取までの保管は受注者の責任において行うものとする。

なお、現場発生材の受取場所は次のとおりであり、受取時期等は監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

名　　称	地　先　名	適用
十文字用水機場	宮崎県児湯郡川南町地内	スクリーン

４．仮置場

資材等を仮置きする場合は、発注者が確保している工事用地を仮置場として使用することができる。

なお、工事期間中の維持管理は、受注者の責任において実施しなければならない。

５．仮設鋼矢板（PIP 工法立坑）

（１）一般事項

図面に基づき鋼矢板による土留工を設置しなければならない。

（２）土留め工の設置・撤去

１）鋼矢板の設置は、圧入方式油圧杭圧入引抜機により施工しなければならない。

２）鋼矢板の引抜きは、土留部材引抜同時充填工法（特許 3940735 号「NETIS　SK-080012-V（掲載終了)」を見込んでいる。

３）地質その他施工条件等により工法の変更を行う場合は、監督職員と協議するものとする。

４）鋼矢板の施工にあたっては、周辺構造物等（国道、住居等）に影響を与えないよう施工しなければならない。

なお、施工に先立ち詳細な実施計画書（機械の配置、打設及び引き抜き順序・方法及び変位の確認方法等を含む）を作成し監督職員に提出するものとする。

５）本工事で設置した鋼矢板については、受注者の責任において維持管理を行うものとする。

（３）最大Ｎ値

鋼矢板設置区間の最大Ｎ値は、下表に示すとおりを想定している。

立坑位置	最大Ｎ値	備考
１号立坑	41	
２号立坑	38	

（４）腹起し・切梁の設置・撤去

設置の時期については､切梁の中心から１ｍ程度下方まで掘削が進行した時点としなければならない。

撤去の時期は、切梁の中心から１ｍ程度下方まで埋戻した時点とする。

なお、腹起し・切梁については、受注者の責任において維持管理を行うものとする。

（５）変位の観測頻度

周辺の地盤高及び鋼矢板頭部の変位観測頻度は、下記を想定している。

なお、観測結果については整理を行うとともに、監督職員より提出の指示を受けた場合は、速やかに提出するものとする。

作　業　段　階	観 測 頻 度	備考
初期値	施工前１回	
鋼矢板打設時	打設１日後	
掘削開始前	１回	
作業中（土留め作業期間中）	毎日	作業開始前
躯体施工中	週１回	
土留解体時	各段解体後１回	
埋戻し完了時	各埋戻し完了時	
矢板引く抜き後 （工事完了まで）	引抜き１日後、その後７日ごと	地震・大雨により急激な周辺の条件変化の恐れがある時はその都度観測するものとする。

また、土留工設置期間中は、緊結部のゆるみ、支保工の変状、掘削底面の状況、周辺地盤の変状等の確認を行い、異常の早期発見に努め、安全に万全を期さなければならない。

（６）異常又はその恐れが認められる場合は速やかに作業を中止し、カラーコーン等の安全対策を講じた後、監督職員に報告するものとする。

６．換気設備工

鞘管工については、作業時の安全を確保するためにフィルター付きマスクを着用の上、換気設備を設置するものとする。

なお、換気量は次のとおり想定しているが、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

Q＝67.9 m3／min

第６章　工事用地等

１．発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下、「工事用地等」という。）は別添図面に示すとおりである。

第７章　工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第８章　工事用材料

１．規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は、次のとおりである。

（１）石材及び骨材

１）再生クラッシャラン（RC-40）

本工事において管体基礎工として使用する再生砕石については、管体及び継手に悪影響を及ぼさないよう、成分の固化により集中荷重（点支持）となるアスファルト殻や再資源化施 設の製造過程で混入する金属等（以下「異物等」という）を除去したものを使用するものとする。

また、受注者は、再生砕石の使用に当たっては、再生砕石に異物等が含まれていないことを確認した上で、見本又は資料提出の際に、再資源化施設における再生砕石の写真を併せて提出し承諾を得るとともに、現地搬入段階においては、監督職員の立会確認を受けなければならない。

（２）配管材

１）鋼管

短管 WSP A 101

鋼管 JIS G 3443-1,-2,-4(水輸送用塗覆装鋼管)

管端形状 両端Ｖ形内開先(片面裏当溶接、内外面溶接)

２）大変異吸収鋼管（WSP077-2012 に準ずる）　高さ 50mm、幅 100mm

（３）溶接材料

１）溶接棒 JIS Z 3211（軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒）

２）ワイヤ JIS Z 3312（軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用のマグ溶接及びミグ溶接ソリッドワイヤ）

JIS Z 3313（軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用アーク溶接フラックス入りワイヤ）

（４）塗装材料

１）水道用エポキシ樹脂塗料

JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）又は

JWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗装方法）

（５）裏込材（鞘管工）

裏込材は、エアミルクとし、基本事項は次の通りとするが、詳細については監督職員と協議するものとする。

1m3 当たりの所要材料(kg)			設計配合基準			
ｾﾒﾝﾄ (C)	気泡剤	水 (W)	空気量 (%)	水ｾﾒﾝﾄ比 (%)	ﾌﾛｰ値 (mm)	圧縮強度 (N/mm2)
320	1.40	240	65±5.0	75	180±20	1.0

（６）空隙充填剤（鋼矢板引抜）

空隙充填に使用する材料は、非水ガラス系セメントミルクグラウト材の使用を予定しているが、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

（７）浮上防止材

浮上防止材の材質は、SBR または CR または NBR とする。

（８）鉄筋コンクリート用鋼棒

JIS G 3112　SD295、SD345

（９）コンクリート

コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種 類	呼び強度 (N/mm^2)	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	水セメント比 W/C (%)	セメントの種類による記号	使用目的
鉄筋コンクリート	21	12	25(20)	60以下	BB	水槽改修等
無筋コンクリート	18	8	20又は25	65以下	BB	均しコンクリート
無筋コンクリート	18	8	40	65以下	BB	コンクリート基礎等

(10) 木材

受注者は、設計図書に木材の使用について指定されている場合にはこれに従うものとし、任意仮設等においても木材利用の促進に留意しなければならない。

(11) 鋼材

バースクリーン　　SUS304

ステップ　　樹脂加工品　径 19 ㎜　幅 300 ㎜

(12) コンクリート二次製品

歩車道境界ブロック(片側)　　C 180×210×300×600

２．見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。ただし、管材の検査報告書又は受検証明書は、検査後に提出するものとする。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材料名	提出物	備考
石材及び骨材	試験成績表、粒度分布表	
鋼管（短管・テーパー付き短管）	カタログ、試験成績書、製作図書等	
気泡剤	カタログ、試験成績書	
裏込材	配合報告書	
浮上防止材	カタログ、試験成績書	
鋼板塗装材	カタログ、試験成績書	工場・現場
鋼材類	カタログ、試験成績書	
コンクリート	試験成績書、配合表	
アスファルト	試験成績書、配合表	
土木シート	カタログ	
高密度ポリエチレン管	カタログ	
その他材料	カタログ又は試験成績書等	

３．監督職員の検査又は試験

下記に示す工事材料は、使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

ただし、 監督職員の承諾を得た場合は、写真撮影等によりこれに替えることができる。

なお、その他の材料は、受注者の自主管理記録を確認する場合があるので、監督職員から請求があった場合はこれに応じなければならない。

材料名	検査・試験項目	備考
鋼管	寸法・外観	現場搬入時（抽出）
裏込材	フロー値、一軸圧縮強度試験	現場製造時
鋼材類	外観、形状	現場搬入時（抽出）

４．資材の調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に調達地域等の在庫がないことが証明できる書類を提出し監督職員と協議するものとする。

また、輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出し、費用について設計変更することとする。

資　材　名	規　　格	調達地域等
敷鉄板（仮設材）	t=22㎜	児湯郡新富町
鋼製山留材	H-300、H-350、H-400	霧島市
鋼矢板（仮設材）	Ⅲ型	霧島市
プレロードジャッキ		神戸市

第９章　施工

１．一般事項

（１）水準点等

本工事の水準点及び基準点は、図面に示す通山 02、T-1 を使用しなければならない。

なお、基準点等の位置データは、測地成果２０００に対応したものである。

（２）検測又は確認（施工段階確認）

１）本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。

ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

２）下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

３）下表の（重点監督）は、低入札価格調査制度における調査対象工事とする。

工種	確認内容	確認時期・頻度 （一般監督）	確認時期・頻度 （重点監督）	備考
鞘管工	既製管内清掃	清掃完了段階	同左	
	内径・たわみ率	初期施工段階で1箇所	初期施工段階で2箇所	充填後
	溶接部（継手部塗装含む）	初期施工段階で1箇所	初期施工段階で2箇所	
	間隙充填工充填量、充填圧、充填状況	初期施工段階で1箇所	初期施工段階で2箇所	
掘削	床付状況、基準高さ	初期床付け完了時	同左	
	地質状況	地質変化時	同左	
砕石基礎、均しｺﾝｸﾘｰﾄ	幅、厚さ、高さ	初期施工段階で1箇所	2箇所以上	
鉄筋組立	かぶり、中心間隔	1スパン目鉄筋組立後以降、構造変更ごとに1箇所	2か所以上	
土留部材引抜同時充填工	充填管位置、深度	初期施工段階で1箇所	2か所以上	
指定仮設工（仮設道路、立坑）	幅、延長	設置完了時点で1箇所	同左	
	撤去後状況	撤去完了時点で1箇所	同左	

（3）中間技術検査

1）発注者から中間技術検査を実施する旨、通知を受けた場合は従わなければならない。

2）中間技術検査を受ける場合、あらかじめ監督職員から指示する出来形図及び出来形数量内訳書を作成し、監督職員へ提出しなければならない。

3）契約図書により義務づけられた工事記録写真、出来形管理資料、出来形図及び工事報告書等の資料を整備し、中間技術検査を命ぜられた職員（以下「技術検査職員」という。）から提示を求められた場合は従わなければならない。

4）技術検査職員から修補を求められた場合は従わなければならない。

5）中間技術検査及び修補に要する費用は、受注者の負担とする。

（4）本工事の施工は、ドライワークを原則とする。

2．再生資源等の利用

（1）再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

（2）再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

（３）再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等

受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土砂の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見えやすい場所に掲げなければならない。

（４）建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、（２）再生資源利用促進計画に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量）と（３）再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等で行った確認結果を委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

（５）建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

（６）再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用しなければならない。

資材名	規格	備考
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	基礎砕石工、路盤工

なお、舗装材に使用する場合には「舗装再生便覧」（(公社) 日本道路協会発行）等を遵守する。

管体基礎として利用する場合の規格及び品質は、第８章１．（１） １）による。

（７）建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、分別の徹底及び、適切な保管を行うものとする。

３．建設資材廃棄物等の搬出

（１）建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材廃棄物	処理施設名	住　所	受入時間	事業区分
アスファルト塊、コンクリート塊	川南工業(株)	児湯郡川南町川南 3015-1	8 時～17 時	中間処分業者
生木	(有)山下商事	児湯郡川南町川南 4290-1	8 時～17 時	中間処分業者
伐採根	(株)ｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ･ｸﾘｴｲﾄ	西都市下三財 3308	8 時～16 時	中間処分業者
廃プラスチック	クマモト工業(株)	東諸県郡国富町本庄 5814	8 時～17 時	最終処分業者

4．特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工　　程	作　業　内　容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ■有　　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有　　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有　　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有　　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ■有　　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 （構造物撤去工）	その他の工事 ■有　　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

■が該当する部分である。

5．土工

（1）掘削

1）掘削及び床掘り

① 掘削土及び床掘り土は、埋戻し用土に流用するものは仮置場に搬出することとし、流用を行わないものは全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。

② 基礎地盤については、掘削終了後、監督職員立会のもとで平板載荷試験を行うものとし、目標とする設計地耐力は１８１kN/m2 である。

なお、試験位置については、監督職員の指示によるものとする。

③ 床掘箇所に予期しない不良土・埋設物があった場合は、床掘工法・基礎工法について監督職員と協議しなければならない。

（2）埋戻し

1）埋め戻し用土は、床掘土を流用する計画としているが、施工に先立ち締固め試験を行い、埋戻材の使用適否について監督職員と協議するものとする。

2）構造物埋戻し

① 構造物側方から 50cm 以内の範囲については、締固め一層の仕上がり厚さが 30cm 以下となるようにまき出し、タンパ(60～80kg 級)等により十分に締固めなければならない。

② 構造物側方 50cm 以上の範囲については､締固め一層の仕上がり厚さが 30cm 以下となるようにまき出し、振動ローラ(0.8～1.1ton 級)等により十分に締固めなければならない。

3）管水路埋戻し

① 管頂３０cm までの埋戻しは、一層仕上がり厚さ３０cm 以下となるよう均一にまき出し、管に損傷を与えないようコンパクタ・ランマ等の締固め機械で、最大乾燥密度の９０%以上となるよう締固めなければならない。

② 管頂６０cm までの埋戻しは、前項と同様のまき出しとし、管に損傷を与えないよう１．１ton 以下の締固め機械で、最大乾燥密度の９０%以上となるよう締固めなければならない。

③ 管頂６０cm 以上の埋戻しは、前項と同様のまき出しとし、施工条件に合った機種の締固め機械で、最大乾燥密度の９０%以上となるよう締固めなければならない。

6．引抜同時充填工

（1）充填管の設置は、鋼矢板６枚につき１箇所を基本とし、施工計画書に割付図を添付するものとする。

（２）同時充填

１）充填管の配置は、所定の位置・深度を保つように孔毎に確認を行い、所定の位置での削孔が妨げられる場合には監督職員と協議するものとする。

２）地盤の沈下や周辺構造物等に異常が生じた場合は、直ちに同時充填工を中止し、監督職員と協議を行い適切な対策を講じるものとする。

３）同時充填中の圧力及び流量は、圧力計や流量記録計を用いて常時充填管理を行うものとする。

４）充填材の配合にあたっては、水の温度、水質を考慮して適切なゲルタイムを保つよう監視するものとする。

５）充填管の設置は、ボーリングマシンにて施工し、必要以上に地盤を乱すような削孔方法を用いてはならない。

６．管水路基礎工

（１）基床部及び管側部の締固めは、一層の仕上り厚さが３０cm 以下となるようにまき出し、最大乾燥密度の９０％以上となるよう締固めなければならない。

なお、管側部の締固めはコンパクタ・ランマ等により行うこととするが、これらによる締固めが不可能な箇所は突き棒等により入念に施工しなければならない。

（２）管側部及び管頂部の締固めは、管表面を直接転圧機で打撃しないよう、管表面から同心円方向に１０cm 程度の離隔を確保し転圧しなければならない。

また、管表面より１０cm 以内においては、突き棒等により入念に施工しなければならない。

（３）置換部の締固めは、仕上り厚さが３０cm 以下となるようにまき出し、締固め度９０％以上となるよう締固めなければならない。

７．鞘管工

（１）一般

鋼管の工場製作に先立ち、製作図書及び管割図を提出し、監督職員の承諾を得るものとする。

また、施工にあたっては、管割図に合わせた番号を布設する管本体に表示し施工するものとする。

なお､制作図書作成にあたっては､監督職員が別途提示する管内測量結果を反映させるものとする。

（２）鋼管

１）管の仕様は、図面のとおりとする。

２）管の内面塗装は、JIS G 3443-4（水輸送用塗覆鋼管－第 4 部：内面エポキシ樹脂塗装）によるものとし、塗膜厚さは 0.5㎜以上とする。

３）管の外面塗装は、JIS K 5552（ジンクリッチプライマー）によるものとし１回塗装とする。

なお、これによりがたい場合は、これと同等以上の方法で行うものとし、監督職員の承諾を得るものとする。

（３）準備工

１）受注者は管引込に先立ち、既設管内の清掃を行い、監督職員の確認を受けるものとする。また、既設管継手部等からの湧水の有無を確認し、監督職員に報告するものとする。

なお、湧水が確認された場合の対応については、監督職員と協議するものとする。

２）管内作業に当たっては、「酸素欠乏症防止等規則」に基づき、予め酸素欠乏測定器で調査をするとともに、換気を十分に行うなど酸素欠乏事故等を起こすことのないように 十分注意して施工しなければならない。

（４）管吊込工・引込工

１）管の吊り込み、引込みに当たっては、管及び既設水路に損傷を与えないよう十分注意して行わなければならない。なお、防護措置が必要となった場合には監督職員と協議を行うものとする。

２）芯出し作業に先立って、管外径及びルート交差を点検し、仮付けは天、地、水平の順 に行い円周誤差は一点に集めず、均等に割り振るものとする。

（５）溶接工

１）溶接棒は、JIS Z 3211（軟鋼用被覆アーク溶接棒）に適合したものとする。

２）溶接棒の取り扱いは、WSP 002-2010 によるものとする。

３）現場溶接に従事する溶接工の資格等を証明する書類を、監督職員に提出しなければならない。

４）溶接は、内面を規定寸法に V 型開先し、裏当溶接するものとする。

（6）間隙充填工

1）管の固定は、グラウト充填時に浮き上がり等が起こらないよう管１本毎に確実に固定しなければならない。なお、浮上防止材の設置に際しては、これを用いた管の固定方法について施工計画書に明記するものとする。

2）既設管と新管の隙間はエアミルクによる充填を行うものとするが、既設管の亀裂等からの流入等が確認されるなど、現場条件によりこれにより難い場合には充填材の変更案を提示し、監督職員と協議を行うこととする。

3）充填材は、第８章１．（５）を標準とする。なお、管内面状況や施工条件により、これにより難い場合は、配合表を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

4）施工に当たっては、空洞が残らないよう入念に行うものとする。

5）充填圧力は、内挿管に座屈が生じないように施工しなければならない。

なお、受注者は、充填圧力の設定根拠を含む施工計画書を作成し、監督職員に提出しなければならない。

6）外面充填は、挿入管に設置するグラウトホールより行うものとし、グラウトホールは注入後、挿入管と同質材料を用い溶接等により確実に閉塞しなければならない。

7）充填に当たっては、計器を設置し、グラウト孔毎の圧力、充填量等の記録をとり監督職員に報告しなければならない。なお、記録方法の詳細については監督職員と協議するものとする。

8）充填作業の完了は、確認孔からのリークを十分に確認しなければならない。

８．管体工（立坑内）

（1）一般

鋼管の工場製作に先立ち、製作図書及び管割図を提出し、監督職員の承諾を得るものとする。

なお、施工にあたっては、管割図に合わせた番号を布設する管本体に表示し施工するものとする。

（2）鋼管

1）仕様

呼び径１，２００㎜　ＳＴＷ４００　t=７㎜

内面：液状エポキシ樹脂塗装

外面：プラスチック被覆（ポリウレタン）塗装

９．原形復旧工

（1）既設構造物・撤去復旧

1）撤去する既設構造物は、事前に構造物の構造等を調査確認し、監督職員に報告するものとする。

なお、撤去範囲については監督職員と協議するものとする。

2）既設構造物等の原形復旧は、監督職員と協議するものとする。

第１０章　施工管理

１．主任技術者等の資格

主任技術者または監理技術者の資格は、入札説明書によるものとする。

２．施工管理

（1）施工管理の追加項目

施工管理基準に定めのない追加項目とその管理基準等は、次によらなければならない。

1）埋戻し

埋戻し土における品質管理は、土木工事施工管理基準の「別表第３品質管理、２土質関係、道路工、（１）路体・路床盛土工、砂置換法による土の密度試験」の路体を準用するものとする。

2）土留部材引抜同時充填工

土留部材引抜同時充填工の施工管理は、全孔を対象として充填間隔、削孔長、充填標高を計測管理しなければならない。また、同管理項目については、10 孔に 1 孔の割合で撮影記録による管理を行うものとする。

３）鞘管工

鞘管工の施工管理については、土木工事施工管理基準（16 農振第 2232 号平成 17 年 3 月 28 日付け農村振興局長通知）の管水路工事を準用する。

４）現場継手溶接部試験

Ｖ型開先（片面裏当溶接）箇所の鋼板継手溶接部の試験は、超音波探傷試験 JIS Z 3060 により全溶接口数の 10%について行い、１口数当たり２箇所検査するものとし、１箇所当たりの検査延長は 30cm とする。

なお、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

また、判定は(一社)日本非破壊検査協会(放射線透過試験技術)の認定技術者が実施し、超音波探傷試験 JIS Z 3060 の分類に基づきM検出レベル３類以上とする。検査結果が不合格の場合は、手直し補修後再検査しなければならない。

（６）施工管理の除外項目

施工管理基準に定めている次の項目については、適用除外とする。

１）管水路工事

① 別表第１ 直接測定による出来形管理 ８管水路工事 管水路（鋼管） 管布設のうち、中心線のズレ（ｅ）

３．情報共有システムについて

（１）本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象工事である。

（２）情報共有システムの活用については、共通仕様書に示す「工事の情報共有システム活用要領」によるものとする。

（３）受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用に当たっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、これに協力しなければならない。

４．工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

１）黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

２）受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

１）受注者は、（１）の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

２）本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記１）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

３）黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

ただし、高温多湿、分じん等の現場条件により機器の使用が困難な場合は、この限りではない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものと

する。

なお、受注者は納品時にURL（http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html）のチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第１１章　条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは、設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

（１）土質
（２）転石の出現
（３）地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
（４）湧水等の出現
（５）関係機関との協議
（６）その他

第１２章　その他

１．契約後ＶＥ提案

（１）定義

「ＶＥ提案」とは、工事請負契約書第19 条の２の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能､性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

（２）ＶＥ提案の意義及び範囲

１）ＶＥ 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。

２）ただし、次の提案は、VE 提案の範囲に含めないものとする。

①　施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
②　工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
③　競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料､施工方法等の変更の提案

（３）ＶＥ提案書の提出

１）受注者は、（２)のＶＥ提案を行う場合、次に掲げる事項を VE 提案書（様式１～様式４）に記載し、発注者に提出しなければならない。

①　設計図書に定める内容と VE 提案の内容の対比及び提案理由
②　ＶＥ提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
③　ＶＥ提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
④　発注者が別途発注する関連工事との関係
⑤　工業所有権を含むＶＥ提案である場合、その取り扱いに関する事項
⑥　その他ＶＥ提案が採用された場合に留意すべき事項

２）発注者は、提出されたＶＥ提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

３）受注者は、ＶＥ提案を契約締結の日より、当該 VE 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。

４）VE 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

（４）ＶＥ提案の適否等

１）発注者は、ＶＥ提案の採否について、原則として、VE 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるとき

は、受注者の同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。

2）また、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。

3）ＶＥ提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。

4）発注者は、ＶＥ提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の２（設計図書の変更に係る乙の提案）の規定に基づくものとする。

5）発注者は、ＶＥ提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。

6）前項の変更を行う場合においては、ＶＥ提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下、「ＶＥ管理費」という。）を削減しないものとする。

7）ＶＥ提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が VE 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。

8）発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）第１項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。ＶＥ提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記６）のＶＥ管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

（5）ＶＥ提案書の使用

発注者は、ＶＥ提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容を無償で使用する権利を有するものとする。

（6）責任の所在

発注者がＶＥ提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、ＶＥ提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

２．電子納品

（1）工事完成図書を、共通仕様書第 1 編１－１－３７に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

・工事完成図書の電子媒体（ＣＤ－Ｒ若しくはＤＶＤ－Ｒ）正副２ 部

・工事完成図書の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

３．配置予定監理技術者等の専任期間

（1）請負契約の締結後から現場の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。

（2）契約締結の日から工事着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

（3）工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「合格通知書」における日付）とする。

４．ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。だたし、原則として閉庁日を除く。

５．部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

６．工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

（１）工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（２）工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（３）設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

（４）対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

（５）建設コンサルタントの出席

上記 6.(1)、(2)、(3)及び(4)の会議に必要に応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。 なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関らず変更契約の対象としない。

（６）工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

７．現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

（１）内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

ア　洋式（洋風）便器

イ　水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）

ウ　臭い逆流防止機能

エ　容易に開かない施錠機能

オ　照明設備
カ　衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を５kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】
キ　現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
ク　周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
ケ　サニタリーボックス
コ　鍵と手洗器
サ　便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】
シ　便房内寸法 900×900㎜ 以上（面積ではない）
ス　擬音装置（機能を含む）
セ　着替え台
ソ　臭気対策機能の多重化
タ　室内温度の調整が可能な設備
チ　小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

（２）快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（１）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】

ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各１基ずつ２基/工事（施工箇所）までとする。また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、２基/工事（施工箇所）より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

（３）快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議のうえ、本項の対象外とする。

８．週休２日による施工

（１）本工事は、週休２日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。

受注者は、契約後、週休２日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休２日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

（２）「週休２日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、４週８休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（８日／２８日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

①　対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から１月３日までの６日間、８月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

②　現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、１日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

③　降雨、積雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日に含めるものとする。

（３）週休２日（４週８休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

①　受注者は、週休２日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

②　受注者は、週休２日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休２日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練

等の記録資料等により行うものとする。

③　監督職員は、上記受注者からの報告により週休２日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

④　監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記②の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

⑤　報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

（４）監督職員が週休２日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

（５）発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正する。

①　補正係数

	４週８休以上 現場閉所率 28.5%（８日／28日）以上	４週７休以上４週８休未満 現場閉所率 25%（７日/28日）以上28.5% 未満	４週６休以上４週７休未満 現場閉所率 21.4%（６日/28日）以上25%未満
労務費	1.05	1.03	1.01
機械経費（賃料）	1.04	1.03	1.01
共通仮設費（率分）	1.04	1.03	1.02
現場管理費（率分）	1.09	1.07	1.05

②　補正方法

当初積算において４週８休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。なお、発注者は、現場閉所の達成状況を確認後、４週８休に満たない場合は、工事請負契約書第 25 条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記①に示す補正係数の表に掲げる現場閉所率に応じた補正係数を用いて補正し、請負代金額を減額変更する。ただし、明らかに受注者側に週休２日に取り組む姿勢が見られないなどにより、現場閉所の達成状況が４週８休に満たない場合は、補正を行わず減額変更する。

また、提出された工程表が週休２日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休２日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成１５年２月１９日付け１４地第７５９号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙８（事業（務）所長用に示す「７．法令遵守等」において、点数１０点を減ずるものとする。

９．週休２日制の促進

（１）本工事は、週休２日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休２日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。

（２）発注者は、現場閉所状況が４週８休以上（現場閉所率 28.5%（８日／28 日）以上）と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。また、明らかに受注者側に週休２日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評定の点数を１０点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

①　他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙５に示す「４．創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大２点を加点評価する。

なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて１点、２点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】
□週休２日（４週８休以上）の確保に向けた企業の取組が図られている。
□若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

②　現場閉所による週休２日相当（４週８休以上）が達成した場合は、工事成績要領別紙３－１に示す「２．施工状況（Ⅱ工程管理）」に、次の２つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。

ただし、週休２日に満たない（休日率４週６休以上）場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

□休日の確保を行った。 □その他［理由：現場閉所による週休２日（４週８休以上）の確保を行った。］

○事業（務）所長用

□工程管理に係る積極的な取組が見られた。 □その他［理由：現場閉所により週休２日（４週８休以上）の確保に取り組んだ。］

③　現場閉所による週休２日相当（４週８休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙８に示す「７．法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で１点を加点評価する。

○事業（務）所長用

□その他［理由：現場閉所による週休２日（４週８休以上）の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。］

（３）監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が４週６休以上（現場閉所率 21.4%（６日/28 日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

10. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

（１）本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象工事である。

（２）受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。

11. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

（１）本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。

（２）用語の具体的な内容は次のとおりである。

１）真夏日

日最高気温が 30℃以上の日をいう。

２）工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として 12 月 29 日から１月３日までの６日間、８月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

３）真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

真夏日率 ＝ 工期期間中の真夏日 ÷ 工期

（３）受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

（４）気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（ＷＢＧＴ）を用いることを標準とする。

なお、ＷＢＧＴを用いる場合は、ＷＢＧＴが 25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法（昭和 27 年法律第 165 号）に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

（５）受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

（６）発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

補正値（%） ＝ 真夏日率 × 補正係数※

※ 補正係数：1.2

12. 地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更について

（1）本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

・営　繕　費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

・労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

（2）発注者は、契約締結後、受注者からの請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。

（3）受注者は、（2）により発注者から示された割合を参考にして、発注者は別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実績変更対象経費に関する実施計画書（以下「様式１」という。）を作成し、監督職員に提出するものとする。

（4）受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書（以下「様式２」という。）を作成するとともに、様式２に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

（5）受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。

（6）発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「様式１に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「（4）の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。

（7）発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。

（8）疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

13. 現場環境改善費

（1）現場環境改善費の内容は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから１内容以上選択し合計５つの内容を実施することとする。ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更しても良い。詳細については、監督職員と協議実施する。

なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

（2）以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。

（3）受注者は、工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ②労働宿舎の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機室） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等

安全関係	①工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板（各工事ＰＲ看板含む） ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明ビデオ ⑨社会貢献

14. 新型コロナウイルス感染症に伴う工事で使用する資材等の納期への影響に対する対応について

新型コロナウイルス感染症に伴い、工事で使用する資材、機材及び機器類の納期に影響が生じることを理由に、工期内に工事が完成できないとして、受注者から工期延長の請求があった場合には、工事請負契約書の規定により協議に応じるものとする。また、同様の理由により必要であると認めるときは、工事の一時中止等の適切な措置を行うものとする。

15. 法定外の労働保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

16. １日未満で完了する作業の積算

（１）本工事における１日未満で完了する作業の積算（以下、「１日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。

（２）受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、１日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。

（３）同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せで１日作業となる場合には、１日未満積算基準は適用しない。

（４）受注者は、協議に当たって、１日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、１日未満積算基準は適用しない。

（５）災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、１日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、１日未満積算基準を適用しない。

17. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

（１）本工事は、「共通仮設費（率分）のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「様式３」という。）について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

運搬費：建設機械の運搬費

準備費：伐開・除根・除草費

（２）発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。

（３）受注者は、（２）により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。

（４）受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（「内訳書」という。）を作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

（５）受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
（６）発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事共通仮設費算定基準に基づき算出した額」から「様式３に記載された共通仮設費（率分）の合計額」を差し引いた後、「（４）の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
（７）発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
（８）疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

第１７章　定めなき事項

１．定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

様式１

実績変更対象費に関する実施計画書

費　目		費　用	内　容	計上額
共通仮設費	営繕費	借上額	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管場所等の敷地借上げに要する地代若しくはこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用	
		宿舎費	労働者が、旅館又はホテル等に宿泊する場合に要する費用	
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料及び燃料費等を含む）	
	小　計			
現場管理費	労務管理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、帰省旅費及び帰省手当	
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助及び交通費	
	小　計			
合　計				

様式２

実績変更対象費に関する変更実施計画書

費目		費用	内　容	計上額 （当初）	計上額 （変更）	差額
共通仮設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管場所等の敷地借上げに要する地代若しくはこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館又はホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（ 運転手賃金、車両損料及び燃料費等を含む）			
	小　計					
現場管理費	労務管理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、帰省旅費及び帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助及び交通費			
	小　計					
合　計						

様式３

実績変更対象経費に関する内訳書

費目		費用	内容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	抜開・除根・除草費	準備作業に伴う抜開、除根、除草作業に要する費用	
合　計				

別添

出来高部分払方式実施要領

１．　目的

部分払における出来高部分払方式（ 以下「本方式」という。） は、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すものである。

２．　対象工事

建設工事等契約事務取扱要領標準例（ 平成12年11月15日付け12経第1772号大臣官房経理課長通知） 別表１（ 第３条関係） に規定する建設工事契約に係る業種別区分表１、13、14、17及び24に属する工事のうち部局長が認めるもので工期が180日を超えるものに係るものとする。

３．　入札・契約

(1) 部分払の回数

① 本方式の実施に当たっては、受注者が工期の始期日以降出来高に応じて部分払の請求が可能なように、工事請負契約書第37条に必要事項を記入するものとする。なお、部分払請求については部分払請求の上限回数内で受注者が工種や工区の区切りなどにも留意しながら請求することができるものである。

②　工事請負契約書第37条第１項の部分払請求の上限回数について部分払

請求の上限回数＝工期／ 90（ 端数は切り捨てとする。）

③ 国庫債務負担行為（以下「国債」という。） に係る契約の工事請負契約書第41条第３項の部分払請求の上限回数について

各会計年度の部分払請求の上限回数＝各会計年度の工期／ 90（ 端数は切り捨てとする。）

ただし、初年度においては年度末の部分払を考慮して、上記式で算定した上限回数が４になる場合を除き、上限回数に１を加える。

４．　前払金の扱い

工事請負契約書第34条に示されている前払金の支払いについては、以下によるものとする。

(1) 前払金の範囲

受注者は、請負代金額の10分の４以内の前払金の支払いを請求することができるものとする。

※　国債に係る契約の場合の請負代金額と前払金の支払請求時期については、工事請負契約書第40条によるものとする。

(2) 前払金の支払方法

本方式による場合は、以下の条項を用いるものとする。

工事請負契約書

（前払金）

第34条 受注者は、保証事業会社と、契約書記載の工事完成の時期を保証期限とする公共工事の前払金保証事業に関する法律第２条第５項に規定する保証契約（以下「保証契約」という。） を締結し、その保証証書を発注者に寄託して、請負代金額の10分の４以内の前払金の支払いを発注者に請求することができる。

２ 発注者は、前項の規定による請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に前払金を支払わなければならない。

３ 前項の規定にかかわらず、第１項の規定により請求された前払金額が請負代金額の10分の２に相当する額を超えるときは、発注者は、当該請求を受けた日から14日以内に請負代金額の10分の２に相当する額の前払金を支払うものとする。

４ 受注者は、前項の規定により前払金の支払いがされた場合において、第１項の規定により請求した前払金額から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金の支払いを受けるための請求をしようとするときは、あらかじめ、工事の進捗額が請負代金額の10分の２以上であることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受ける、若しくは、工期が121日以上（ ただし、工期270日以下の工事については、61日以上）経過していなければならない。この場合において、発注者又は発注者の指定する者は、受注者の請求があったときは、直ちに認定を行い、当該認定の結果を受注者に通知しなければならない。ただし、工事着手時において、第20条による工事の中止がある場合には、中止期間は除いて経過日数を算定するものとする。

５ 発注者は、前項の認定の結果を受注者に通知した以降、同項の規定による前払金の支払いを受けるための請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に第１項の規定により請求を受けた前払金額から支払済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金を支払わなければならない。

６ 受注者は、請負代金額が著しく増額された場合においては、その増額後の請負代金の10分の４から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の範囲内で前払金の支払いを請求することができる。この場合においては、第２項から第５ 項までの規定を準用する。

７ 受注者は、請負代金額が著しく減額された場合において、受領済みの前払金額が減額後の請負代金の10分の５に相当する額を超えるときは、受注者は、請負代 金額が減額された日から30日以内にその超過額を返還しなければならない。ただ し、本項の期間内に第37条又は第38条の規定による支払いをしようとするときは、発注者は、その支払額の中からその超過額を控除することができる。

８ 前項の期間内で前払金の超過額を返還する前にさらに請負代金額を増額した場合において、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額以上であるときは、受注者は、その超過額を返還しないものとし、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額未満の額であるときは、受注者は、受領済みの前払金の額からその増額後の請負代金額の10分の５の額を差し引いた額を返還しなければならない。

９ 発注者は、受注者が第７項の期間内に超過額を返還しなかったときは、その未返還額につき、同項の期間を経過した日から返還をする日までの期間について、その日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和２４年法律第２５６号。以下「支払遅延防止法」という。） 第８条第１項の規定により決定された率を乗じて計算した額の遅延利息の支払いを請求することができる。

※ 国債に係る契約の場合、第40条第１項文末に下記条文を追加する。

「また、第34条第４項の（ ） 内の「工期270日以下の工事」は「国債に係る契約の初年度と最終年度で当該年度の工期が180日以下の工事及び国債に係る契約の中間年度の工事」に読み替えるものとする。」

（ 保証契約の変更）

第35条 受注者は、前条第６項の規定により受領済みの前払金に追加してさらに前払金の支払いを請求しようとする場合には、あらかじめ、保証契約を変更し、変更後の保証証書を発注者に寄託しなければならない。

２ 受注者は、前項に定める場合のほか、請負代金額が減額された場合において、保証契約を変更したときは、変更後の保証証書を直ちに発注者に寄託しなければならない。

３ 受注者は、前払金額の変更を伴わない工期の変更が行われた場合には、発注者に代わりその旨を保証事業会社に直ちに通知するものとする。

(3) その他

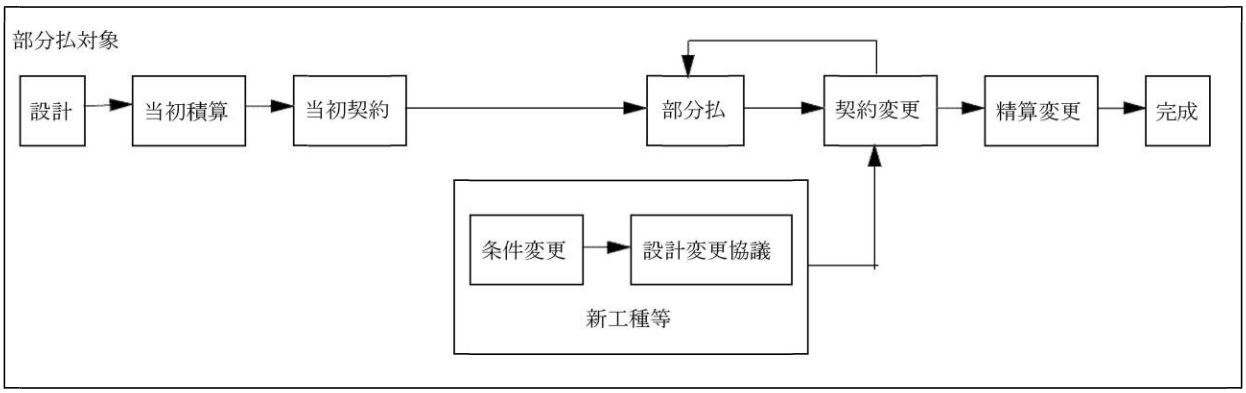
前払金の請求及び要件具備の認定様式は、別紙１～４を参考として実施するものとする。

５． 部分払

(1) 部分払の対象

部分払の対象は、工事請負契約書第37条第１項により行うものとする。

なお、新工種に係る部分及び変更減が予定されている部分については、変更契約により当該工種の追加・変更がされるまではその部分を部分払の対象とすることができない。この場合、部分払の対象とする部分に限定して数量等を確認し契約変更を行うなど、手続の簡素化を図るものとする。



(2) 工事出来高報告書等の作成（ 請負代金相当額の算出）

工事出来高報告書等の作成は、従来どおりの手続により実施するものとする。

６． 設計変更協議及び契約変更

設計変更協議及び契約変更に係る手続等は従来どおりとするものとする。

7． 監督

監督業務は、従来どおり実施するものとする。

8． 検査

(1) 検査職員

検査を行う職員（ 以下「検査職員」という。） の任命は従来どおりとする。ただし、同一工事における各検査（ 既済部分、完成、中間技術）（ 以下「各検査」という。）の検査職員の任命に当たっては、検査の重複を極力避けるため、できる限り同一の検 査職員を任命するものとする。

(2) 検査の実施

① 既済部分検査

既済部分検査前に実施された各検査で確認した内容については、検査対象としないものとする。

なお、検査の実施に当たっては、中間前金払及び既済部分払等の手続の簡素化・迅速化について（ 平成10年12月11日付け10経第1984号大臣官房経理課長通知）等に基づき行われているところであるが、既済部分検査の迅速化・効率化の観点から、以下の事項について改めて徹底を図るものとする。

- 検査を実施する際には、工事請負契約書及び設計図書のいずれにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
- 既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。
- 既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片付け等の実施を受注者に求めないものとする。なお、これらの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではないものとする。
- 既済部分検査等の対象資料として準備を求めるもののうち、別途定めるものについては、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。
- 既済部分検査等においては、検査当日中に写真による確認を行う必要のある場 合を除き、完成写真部分の提出は後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。
- 既済部分検査等においては、工事写真についてネガ等原本の整備状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
- 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

② 完成検査

従来どおりの方法により実施するものとする。

③ 中間技術検査

中間技術検査を実施する場合は、従来どおりの方法により実施するものとする。

なお、この技術検査の時期に合わせて既済部分検査を行うことにより効率化が図られる。

別紙１

令和　　年　　月　　日

官署支出官等　　殿

受注者
住　　所
商号又は名称
代表者氏名

前　払　金　請　求　書

￥

ただし、令和○年度　○○○○○工事

請負代金額　　￥

に対する前払金

上記のとおり請求します。

なお、 受領の方法については、 工事請負契約書第34条第３項及び第５項の規定に基づき受領いたします。

※　別紙２ は２ 割を超える場合に本前払金請求書とともに提出すること。
　別紙３ については、 本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の２ 以上であること、若しくは、 工期 121 日以上経過（ ただし、 単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初 年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合、 並びに国債工事の中間年度の場合については、 工期が 61 日以上経過） していることについて、発注者又は発注者の指定する者に認定を受け、 認定通知書を受理したのち、 直ちに発注者に提出すること。
※　前払金請求書（ 全体請求書 40 % 以内） は契約原本として保管。 別紙２ 及び３は、 支払に使用。
※　前払金保証書は１ 枚とする。（ ２ 回保証書をつくる必要はない。）

別紙２　（ ４ 割以内の前払金請求書とともに提出）

令和　　年　　月　　日

官署支出官等　殿

受注者
住　　所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

前　払　金　請　求　書　（Ｉ）

￥　　（工事請負契約書第34条第３項の請求金額）

ただし、令和○年度　○○○○○工事

請負代金額

￥

に対する前払金

指定振込銀行	預金種別	口座番号

ふりがな	
口　座 名　義	

別紙３　（ 出来高認定書受理後に提出）

令和　　年　　月　　日

官署支出官等　殿

受注者
住　　所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

前　払　金　請　求　書　（Ⅱ）

￥　　（工事請負契約書第 34 条第５ 項の請求金額）

ただし、 令和 ○ 年度　○ ○ ○ ○ ○ 工事

１．請 負 代 金 額　　￥

２．前 払 金 請 求 額　　￥

３．受領済前払金額　　￥

４．未受領前払金額　　￥

指定振込銀行	預金種別	口座番号

ふりがな	
口　座 名　義	

別紙４

令和　　年　　月　　日

契約担当官等　　殿

受注者
住　　所
商号又は名称
代表者氏名

出　来　高
工　事　期　間　認　定　請　求　書

１．工　事　名　　令和○ 年度　　○ ○ ○ ○ ○ 工事

２．工事場所

３．請負代金額　　￥

４．工　　期　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

上記の工事について、 工事請負契約書第 34 条第４ 項の要件を具備しておりますので、 認定されるよう請求します。

（ 注意） 出来高認定資料（ 出来高報告書、 履行報告書等） を添付すること。（ 請負代金額の 10 分の２ 以上の場合）

工 事工程表を添付すること。（ 工期１２１ 日以上経過（ ただし、 単年度工事の工期が ２７０ 日以下の場合、 国債工事の 初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合、 並びに国債工事 の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過） の場合）

認　定　通　知　書

上記工事について認定したので通知する。

令和　　年　　月　　日

受注者　　殿

（契約担当官等の官職氏名）

別　紙

令和６年度

川南原国営施設応急対策事業
通山幹線用水路国道横断部補修工事

工　事　数　量　表
【当初】

九州農政局
宮崎中部農業水利事業所

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
１．土工				
（1）土工				
1）床掘	粘性土	式	1	
2）基面整正		㎡	92	
3）基礎砕石	RC-40,t=200mm	㎡	36	
4）基礎砕石	RC-40,t=540mm	㎡	35	
5）管基礎	RC－40	m3	78	
6）流用土盛土		m3	77	
7）盛土法面仕上げ		㎡	64	
8）埋戻し		式	1	
9）作業残土処理	土捨場	式	1	（参考）341㎥
２．構造物撤去工				
（1）構造物撤去工				
1）無筋コンクリート取壊し		m3	16	
2）鉄筋コンクリート取壊し		m3	55	
3）歩車道境界ブロック取り壊し		m	20.4	
4）殻運搬・処理	コンクリート殻（無筋）	m3	16	
5殻運搬・処理	コンクリート殻（有筋）	m3	55	
6）発生材運搬	鋼材等、現場～現場発生材受取場所	回	1	
３．本体工				
（1）上流取付水路				
1）基礎砕石	RC－40,t=150	㎡	13.3	
2）均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	0.7	
3）型枠		式	1	
4）コンクリート	21N-12-25(20),BB	m3	9	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
5)型枠		式	1	
6)鉄筋	D13,SD295	ton	0.589	
7)ゴム発泡体目地板	t=10mm	㎡	1.2	
8)ゴム発泡体目地板	t=20mm	㎡	1.4	
9)既設取合用止水板		m	4.4	
１０)耐震用止水板		m	4.6	
１１)ステップ	樹脂加工品、φ19×300	個	5	
(2)上流水槽				
1)均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	7	
2)型枠		式	1	
3)コンクリート	21N-12-25(20),BB	m3	56	
4)型枠		式	1	
5)型枠	掘削幅縮工法	式	1	
6)鉄筋	D13,SD295	ton	1.950	
7)鉄筋	D16,SD295	ton	0.189	
8)鉄筋	D19,SD345	ton	2.080	
9)支保工		式	1	
１０)足場工		式	1	
１２)ステップ	樹脂加工品、φ19×300	個	19	
１３)吊上金具	φ19×SD345	ton	0.030	
(3)下流水槽				
1)均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	6.8	
2)型枠	掘削幅縮工法	式	1	
3)コンクリート	21N-12-25(20),BB	m3	56	
4)型枠		式	1	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
5)型枠	掘削幅縮工法	式	1	
6)鉄筋	D13,SD295	ton	1.970	
7)鉄筋	D16,SD295	ton	0.189	
8)鉄筋	D19,SD345	ton	2.060	
9)支保工		式	1	
１０)足場工		式	1	
１２)ステップ	樹脂加工品、φ19×300	個	19	
１３)吊上金具	φ19×SD345	ton	0.030	
(4)下流取付水路				
1)基礎砕石	RC－40,t=150	㎡	8.90	
2)均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	0.4	
3)型枠		式	1	
4)コンクリート	21N-12-25(20),BB	m3	6.3	
5)型枠		式	1	
6)鉄筋	D13,SD295	ton	0.408	
7)ゴム発泡体目地板	t=10mm	㎡	1.4	
8)ゴム発泡体目地板	t=20mm	㎡	1.2	
9)既設取合用止水板		m	4.4	
１０)耐震用止水板	下流	m	4.5	
１１)ステップ	樹脂加工品、φ19×300	個	5	
４．管水路工				
(1)管水路工				
1)鋼管(短管)(既設管内配管)	STW400,1200A×7.0×3000	本	6	
2)鋼管(短管)(埋設管)	STW400,1200A×7.0×3000	本	2	
3)鋼管(グラウト孔付短管)	STW400,1200A×7.0×3000	本	2	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
4)大変位吸収鋼管	STW400,1200A×7.0×2549	本	2	
5)裏当金	SS400,二つ割,1200A×6.0×3828	組	9	
6)既設管内清掃工	φ1350	m	24.5	
7)管引込工	φ1200,短管（3m以下）	m	24.0	
8)管据付工	φ1200,短管（3m以下）	m	24.0	
9)溶接工（裏当金）	φ1200,t=7mm	箇所	9	
１０)鋼管吊込据付	φ1200,t=7mm	本	4	
１１)鋼管溶接	φ1200,t=7mm	箇所	2	
１２)内面塗装工	φ1200,7mm	箇所	11	
１３)外面塗装	φ1200,7mm	箇所	2	
１４)充填設備据付撤去工		式	1	
１５)間隙充填工	エアミルク	m3	7.2	
１６)グラウト止め		式	1	
5．原型復旧工				
(1)原型復旧工				
1)歩車道境界ブロック		m	20.4	
6．付帯工				
(1)付帯工				
1)スクリーン	SUS304,取付部品含む	基	1	
2)スクリーン据付工		基	1	
7．施工ヤード				
(1)1号施工ヤード				
1)敷鉄板設置・撤去		㎡	135	(参考) 共用日数172日
2)仮囲い設置撤去	H=3.0m	m	36	
3)仮廻し管設置撤去工	高密度ポリエチレン管、φ200	m	33	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
4)土のう締切り		m3	0.3	
(2)2号施工ヤード				
1)土木シート設置撤去工		㎡	280	
2)敷鉄板設置・撤去		㎡	346	(参考) 共用日数141日
3)仮囲い設置撤去	H=3.0m	m	30	
4)仮廻し管設置撤去工	高密度ポリエチレン管、 φ400	m	11	
(3)3号施工ヤード				
1)土木シート設置撤去工		㎡	518	
2)敷鉄板設置・撤去		㎡	9	(参考) 共用日数180日
3)仮囲い設置撤去	H=3.0m	m	60	
8．仮設土留工				
(1)1号立坑				
1)油圧式杭圧入引抜機据付･解体	圧入時	式	1	
2)油圧式杭圧入引抜機据付･解体	引抜時	式	1	
3)鋼矢板設置・撤去	Ⅲ型,L＝10.5m	枚	83	
4)支保工（腹起し）設置撤去		式	1	
5)プレロードジャッキ		式	1	
6)横矢板	t=30mm	㎡	3.600	
7)溝形鋼	5×75×40	ton	0.020	
8)均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	0.6	
9)型枠	掘削幅縮工法	式	1	
10)土留部材引抜同時充填工		式	1	
充填管設置工		本	14	
充填材	非水ガラス系無機懸濁型	ℓ	20,999	
充填設備据付・撤去		式	1	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
（2）2号立坑				
1）油圧式杭圧入引抜機据付･解体	圧入時	式	1	
2）油圧式杭圧入引抜機据付･解体	引抜時	式	1	
3）鋼矢板設置・撤去	Ⅲ型,L＝10.0m	枚	85	
4）支保工（腹起し）設置撤去		式	1	
5）横矢板	t=30mm	㎡	3.4	
6）溝形鋼	5×75×40	ton	0.020	
7）均しコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	0.4	
8）型枠	掘削幅縮工法	式	1	
9）間詰めコンクリート	18N-8-25(20),BB	m3	0.7	
１０）型枠		式	1	
１１）土留部材引抜同時充填工	Ⅲ型,L=10.0m	式	1	
充填管設置工		本	15	
充填材	非水ガラス系無機懸濁型	ℓ	21,505	
充填設備据付・撤去		式	1	
９．仮設歩道				
（1）仮設歩道①				
1）歩行用ゴムマット	20×1000×2000,滑り止め付	枚	31	
（2）仮設歩道②				
1）歩行用ゴムマット	20×1000×2000,滑り止め付	枚	11	
１０．仮設備				
（1）管引込設備				
1）管引込設備		箇所	1	
（2）換気設備				
1）換気設備		式	1	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
１１．産廃処理				
（1）産廃処理				
1）産廃処理費	廃プラスチック処理費	ton	0.23	
１２．植生工				
（1）植生工				
1）キョウチクトウ	H=1.2m,3本立て	本	2	
2）サザンカ	H=2.5m,枝張0.7m	本	4	
3）撤去工	キョウチクトウ	本	2	
4）撤去工	サザンカ	本	4	
5）植栽工	キョウチクトウ	本	2	
6）植栽工	サザンカ	本	4	
7）運搬	生木	空m3	2.0	
8）産廃処理費	生木	ton	0.370	
9）運搬	伐採根	空m3	1.9	
１０）産廃処理費	伐採根	ton	0.351	
１３．その他				
（1）運搬費				
1）運搬費				
仮設材輸送費		式	1	
（2）技術管理費				
1）技術管理費				
現場溶接部X線検査		枚	2	
超音波検査		箇所	2	
平板載荷試験	100KN以内	箇所	2	

令和６年度　川南原国営施設応急対策事業

通山幹線用水路国道横断部補修工事

（契約図）

縮　小　図　面

九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

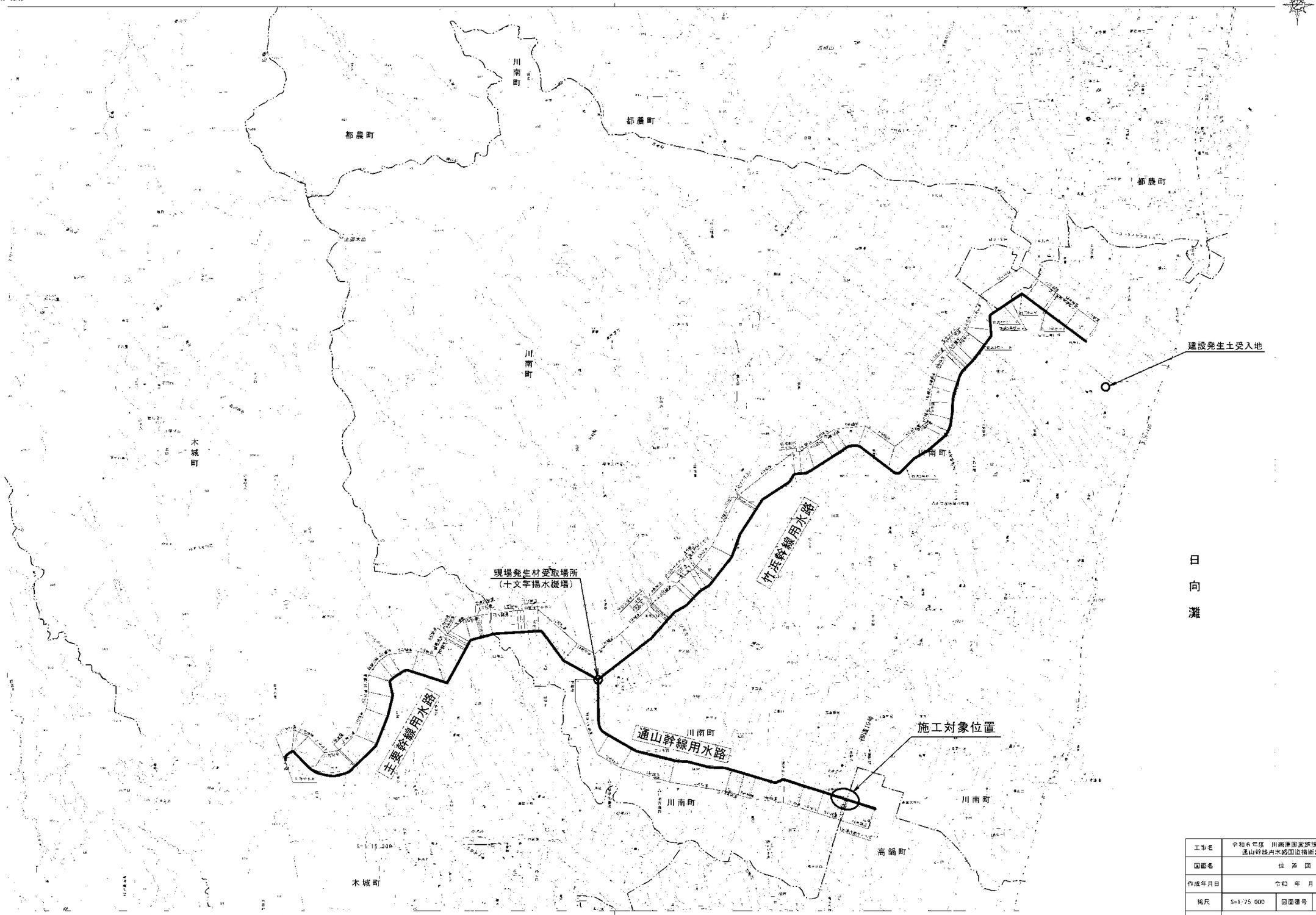
通山幹線用水路国道横断部補修工事

図　面　目　録

図面番号	名称	縮尺	枚数	備考
1	位置図	S=1:25,000	1	
2	平面図	S=1:250	1	
3	縦断図	S=1:100	1	
4	横断図	S=1:100	1	
5	全体改修計画図	S=1:100	1	
6	標準断面図	S=1:20	1	
7	塗覆装鋼管詳細図	図示	1	
8	上流取付水路構造図	図示	1	
9	上流水槽構造図	図示	3	
10	下流水槽構造図	図示	3	
11	下流取付水路構造図	図示	1	
12	上流取付水路配筋図	S=1:30	1	
13	上流水槽配筋図	S=1:50	2	
14	下流水槽配筋図	S=1:50	2	
15	下流取付水路配筋図	S=1:30	1	
16	付帯工構造図	S=1:10	1	
17	既設構造物撤去図	図示	2	
18	原形復旧図	図示	1	
19	仮設計画図	図示	3	
20	１号立坑構造図	図示	2	
21	２号立坑構造図	図示	2	
計			32	

令和６年度　川南原国営施設応急対策事業　通山幹線用水路国道横断部補修工事　位置図

計画平面図　S=1/25,000



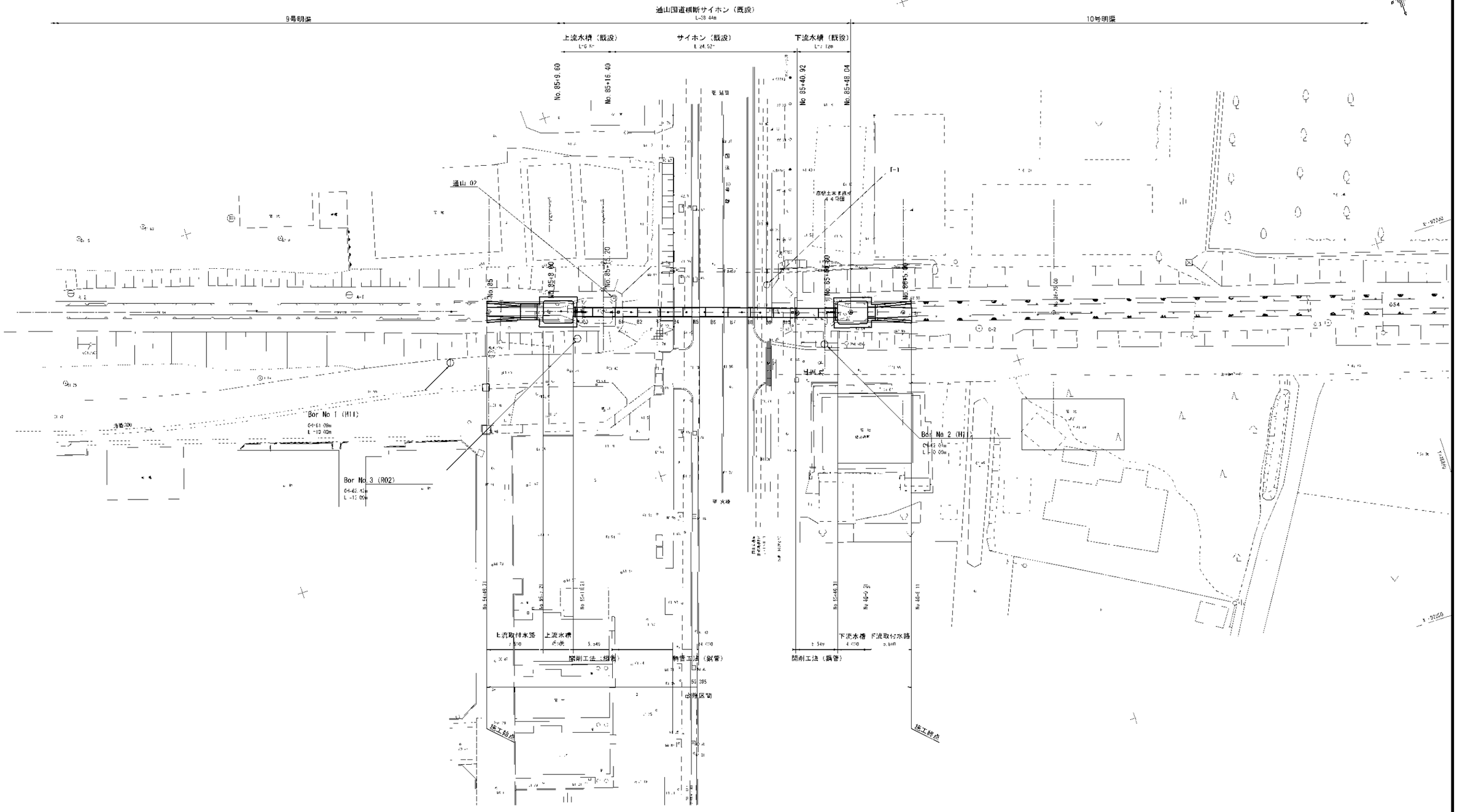
日向灘

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号）

工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	位　置　図		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S=1/25,000	図面番号	1
会社名			
事業者名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所		

平 面 図

S=1 250



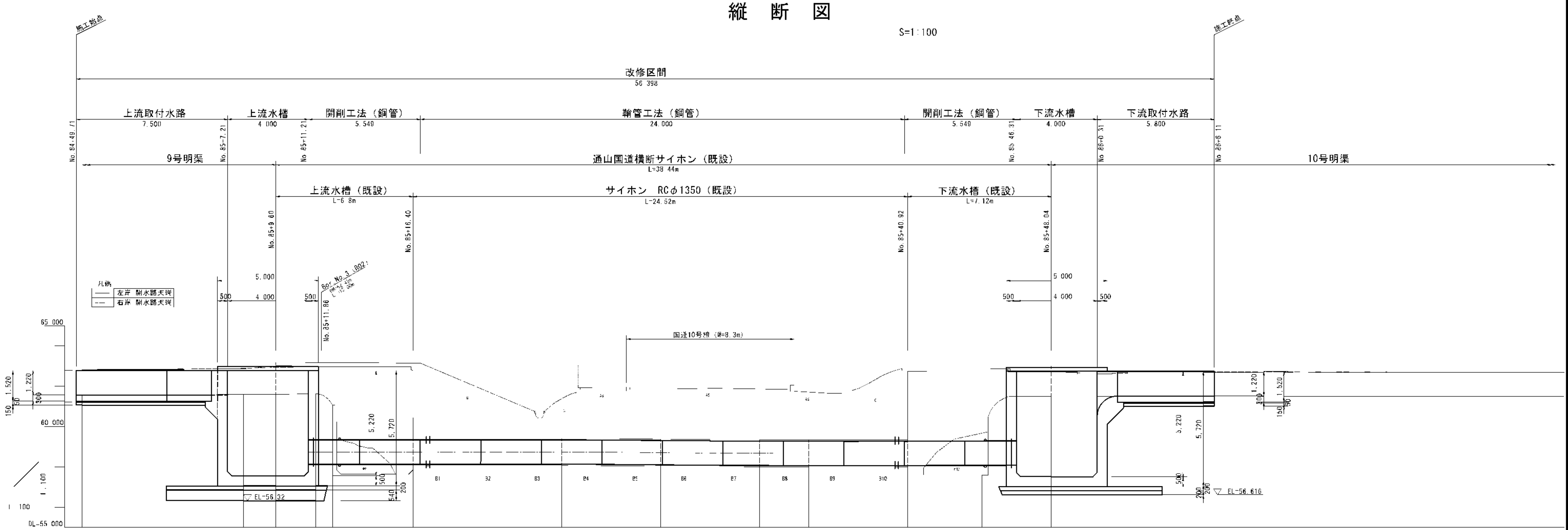
基準点座標

点 名	X座標	Y座標	杭 高(m)
通山-02	92175.593	48751.429	63.139
T-1	92180.165	48771.263	61.712

工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	平 面 図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	S=1：250	図面番号	2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所		

縦 断 図

S=1:100



区分	項目	
計画	勾配	61.565 / H-0.005m L=7.50m I 1/1500 / 61.560 / 58.730 / 58.670 / 61.516 / H-0.006m L=4.80m I=1/800 / 61.510
計画	水路形式 管種	上流取付水路 L=7.50m / 上流水槽 L=4.00m / 開削工法（鋼管φ1200） L=5.549m / 鞘管工法（鋼管φ1200） L=24.000m / 開削工法（鋼管φ1200） L=5.549m / 下流水槽 L=4.00m / 下流取付水路 L=5.80m

測点	水路高	水路底高 管中心高	地盤高	追加距離	単距離
No.84-49.71 No.85	1.220	61.565	61.56	-0.290 0.000	0.000
No.85-7.21	1.220 5.220	61.560		7.210	
No.85+8.00		57.560	61.59	8.000	8.000
No.85+9.60		57.560	61.59	9.600	1.600
No.85 11.21	5.220	58.730	61.63	11.210 11.583	1.983
			61.07 61.03	12.411 12.610	0.828 0.199
NO.85 15.20			57.63	15.200	2.590
管1			57.85 58.05	16.398	1.198
管2			58.05	18.880	2.482
管3			58.05	21.323	2.443
管4			58.06	23.775	2.452
管5			58.05	26.224	2.449
管6			58.02	28.674	2.450
管7			58.00	31.121	2.447
管8			57.99	33.572	2.451
管9			57.99	36.020	2.448
管10			57.98	38.464	2.444
No.85 40.92			57.99	40.915	2.451
No.85+44.60			57.60	44.600	3.685
	5.220	58.670			
No.85+48.04	5.220	57.516	61.50	48.036	3.436
No.86 0.31	2.220	60.516		50.310	
No.86-1.31	1.220	61.516		51.310	
No.86 5.00	1.220	61.311	61.51	55.000	6.964
No.86+6.11	1.220	61.510		56.110	

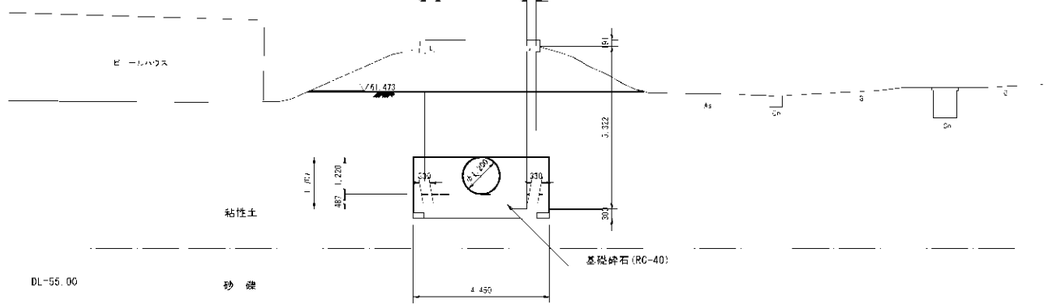
曲線

工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	縦 断 図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:100 　図面番号 3
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

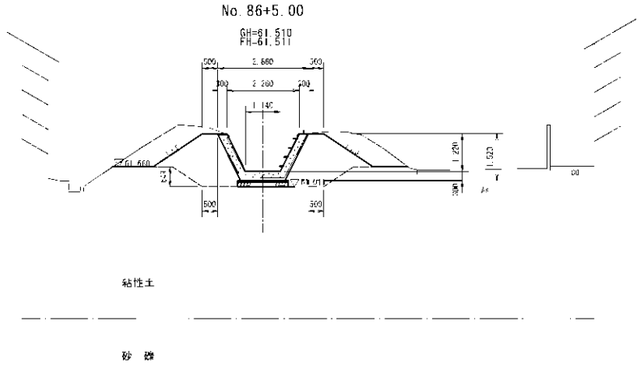
横　断　図

S=1:100

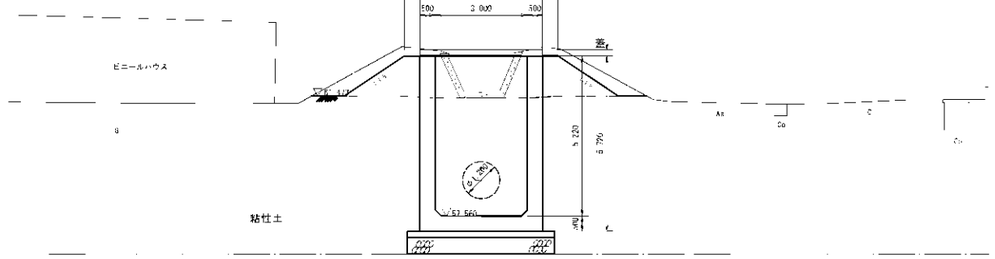
NO. 85+15. 20
GH=57. 63
FH=



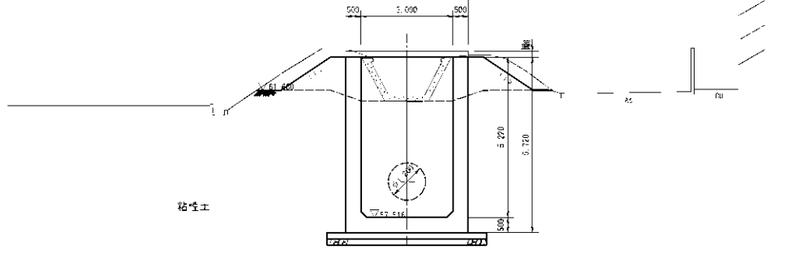
No. 86+5. 00
GH=61. 510
FH=61. 511



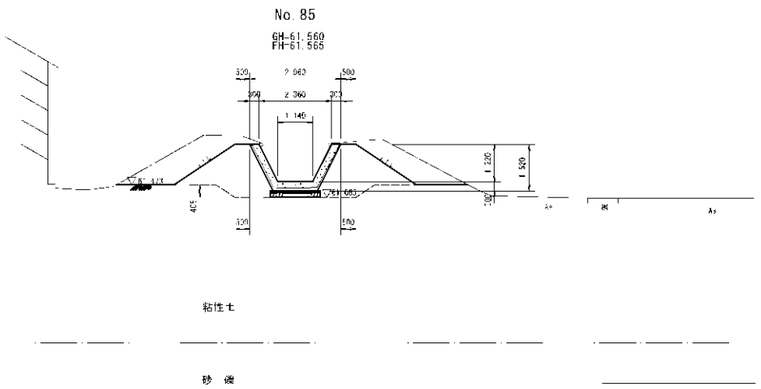
NO. 85+8. 00
GH=61. 590
FH=57. 560



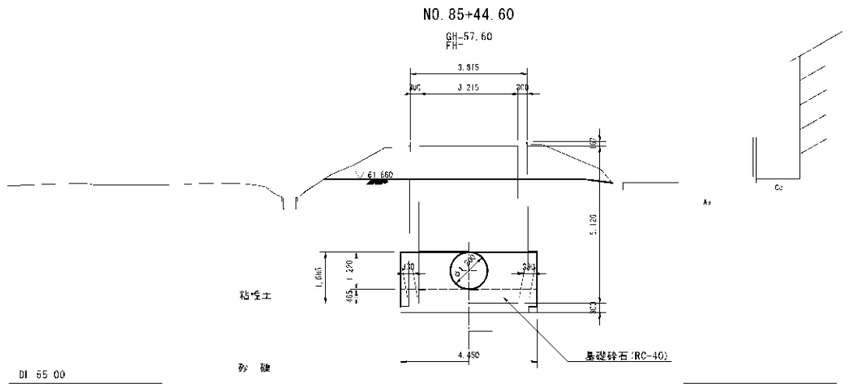
No. 85+48. 04
GH=61. 500
FH=57. 516



No. 85
GH=61. 560
FH=61. 565



NO. 85+44. 60
GH=57. 60
FH=

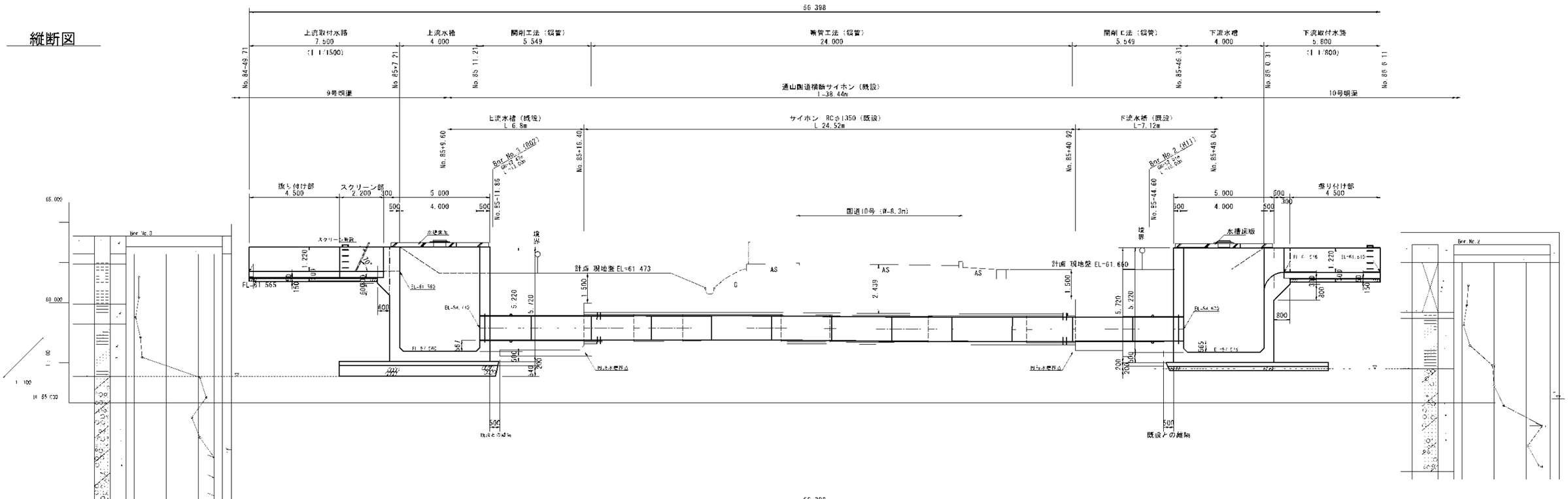


工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	横　断　図
作成年月日	令和　年　月
縮　尺	S=1：100　図面番号　4
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

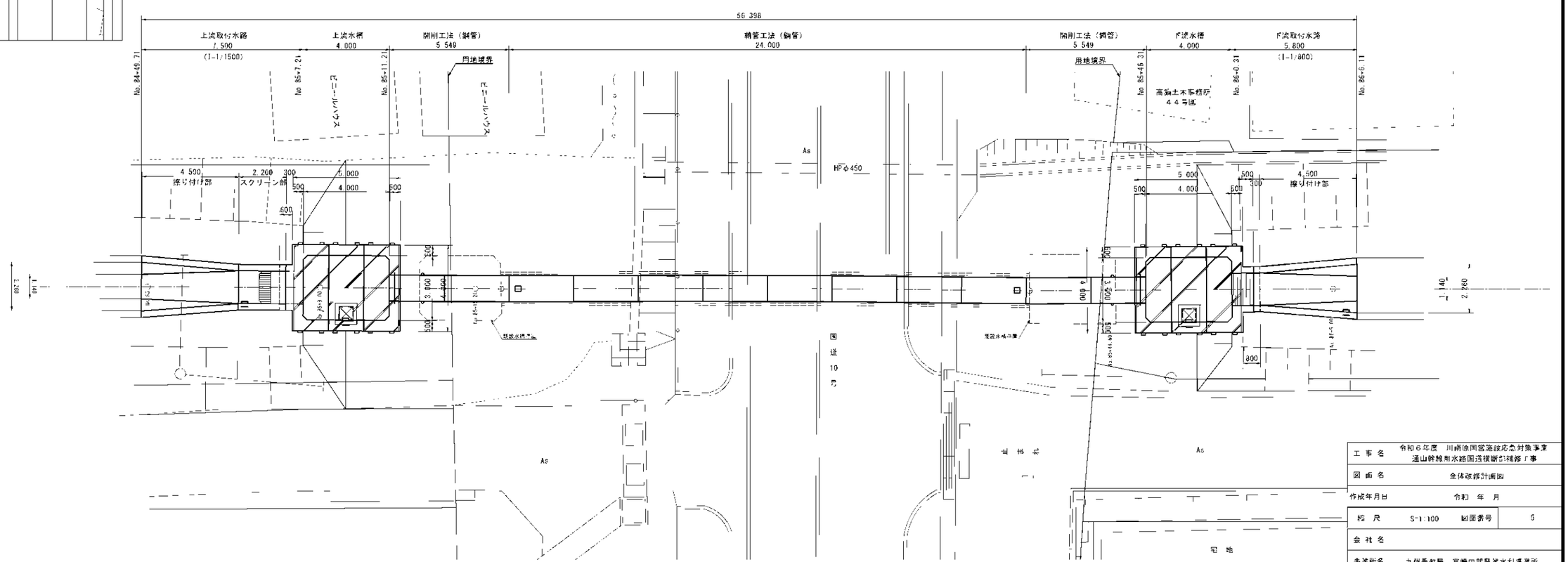
全体改修計画図

通山幹線用水路 国道横断サイホン　　S=1:100

縦断図



平面図

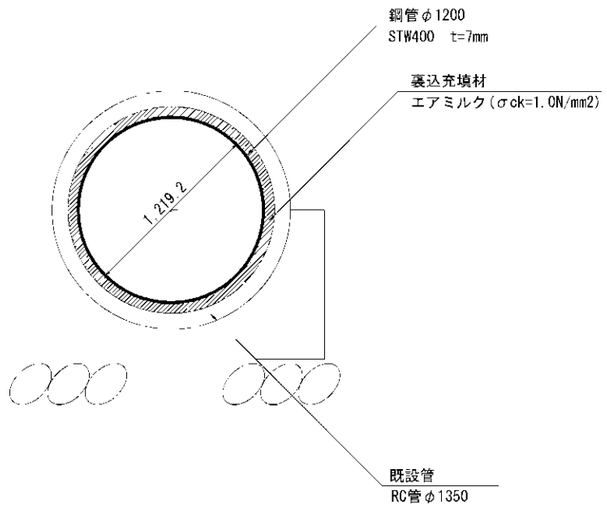


工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	全体改修計画図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:100　図面番号　5
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

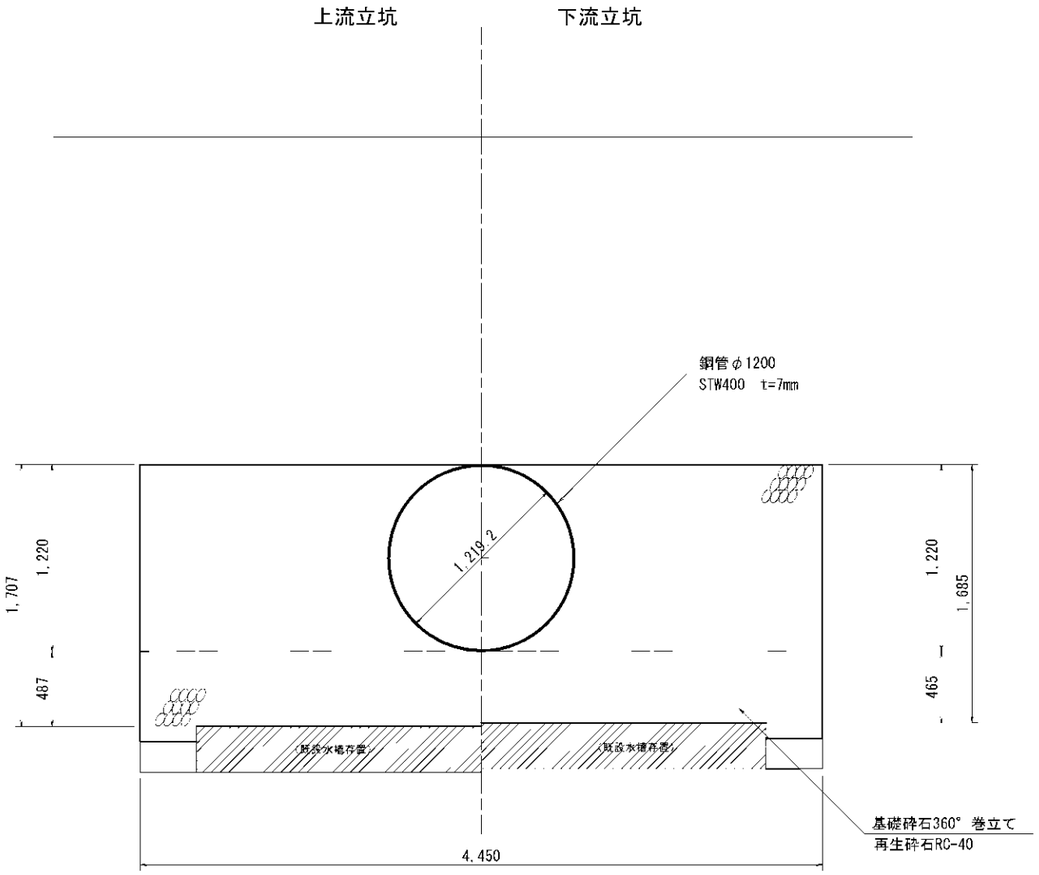
標　準　断　面　図

S=1:20

鞘　管　工　法



立　坑　内



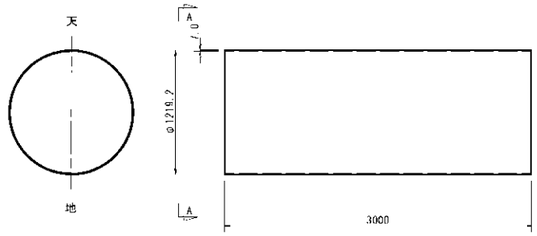
工事名	令和６年度　川南漁港国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	標準断面図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1：20　図面番号　6
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

塗覆装鋼管詳細図

短　管

S=1:30

A － A



（既設管内配管：STW400）

L	数量	備考
3000	6	

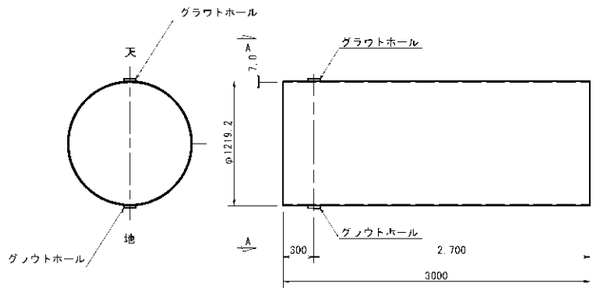
（埋設管：STW400）

L	数量	備考
3000	2	

グラウト孔付短管

S=1:30

A － A



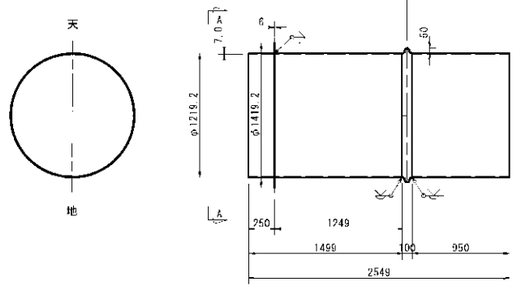
（既設管内配管：STW400）

L	数量	備考
3000	2	

大変位吸収鋼管

S=1:30

A － A



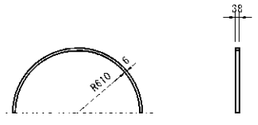
（埋設管：STW400）

L	数量	備考
2549	2	

裏　当　金

（二つ割、材質：SS400）　S=1:30

数量：9組

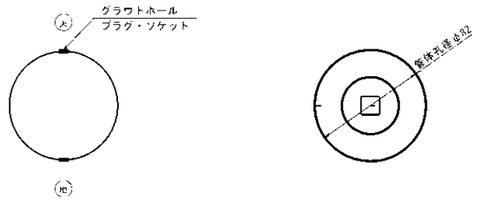


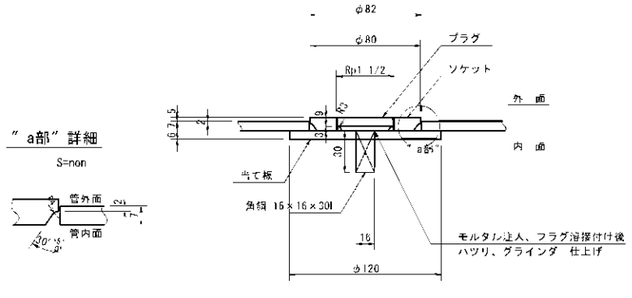
グラウトホール・プラグ・ソケット詳細図

（材質：SS400）　S=non

グラウトホール取付位置図

S=non



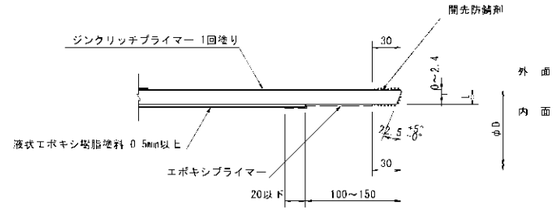


"a部" 詳細

S=non

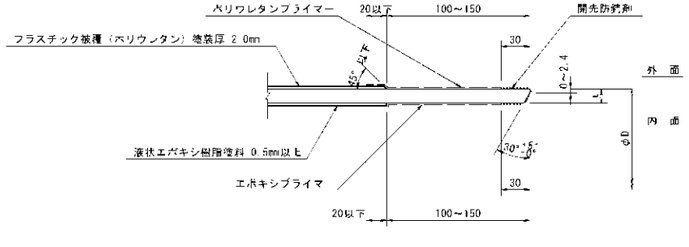
管端開先及び塗装詳細図

（既設管内溶接部）　S=non



管端開先及び塗装詳細図

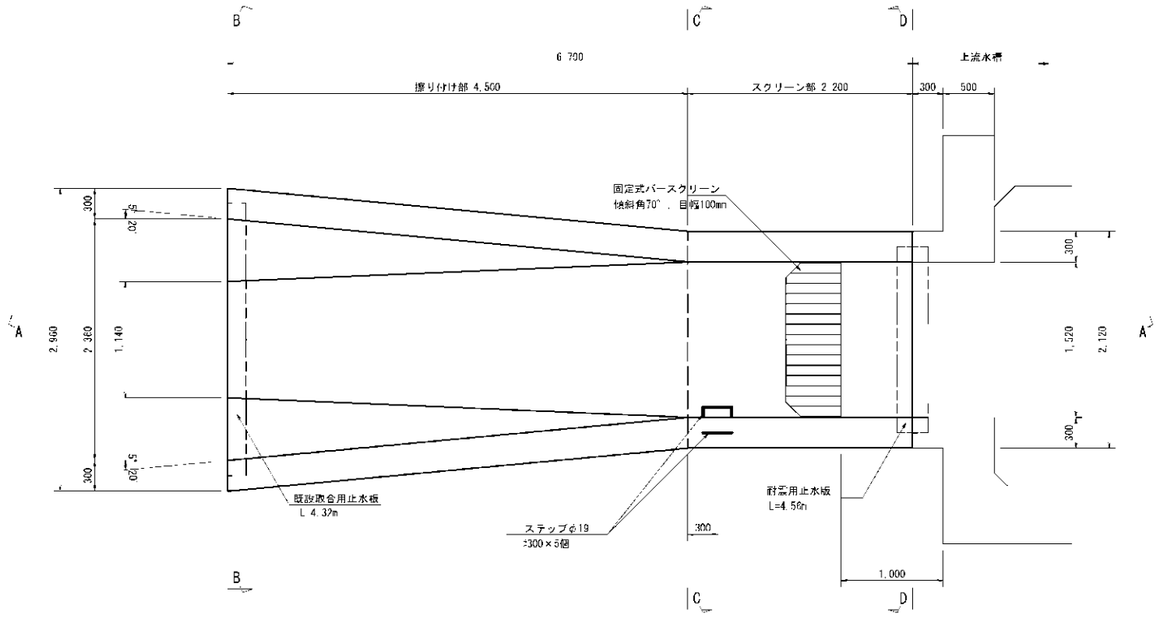
（埋設管溶接部）　S=non



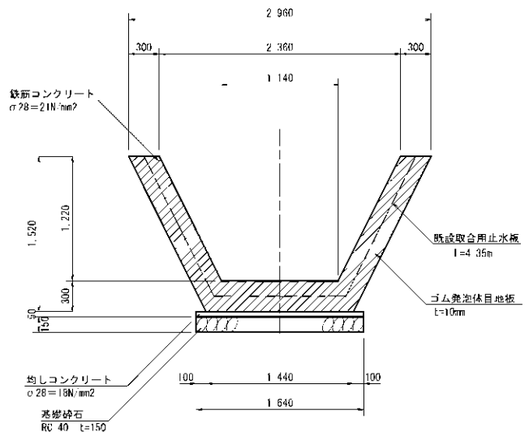
工事名	令和6年度　川南漁港国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	塗覆装鋼管詳細図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	図示　図面番号　7
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

上流取付水路構造図

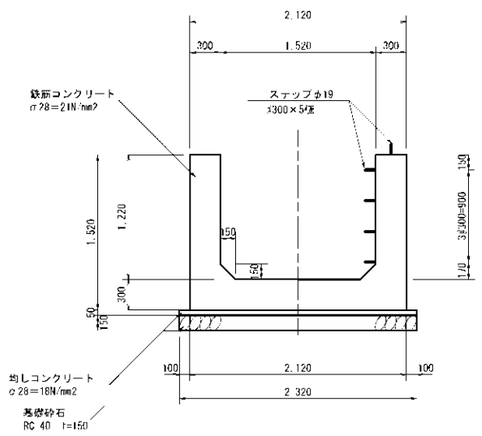
平　面　図 S=1:30



B-B断面図 S=1:30

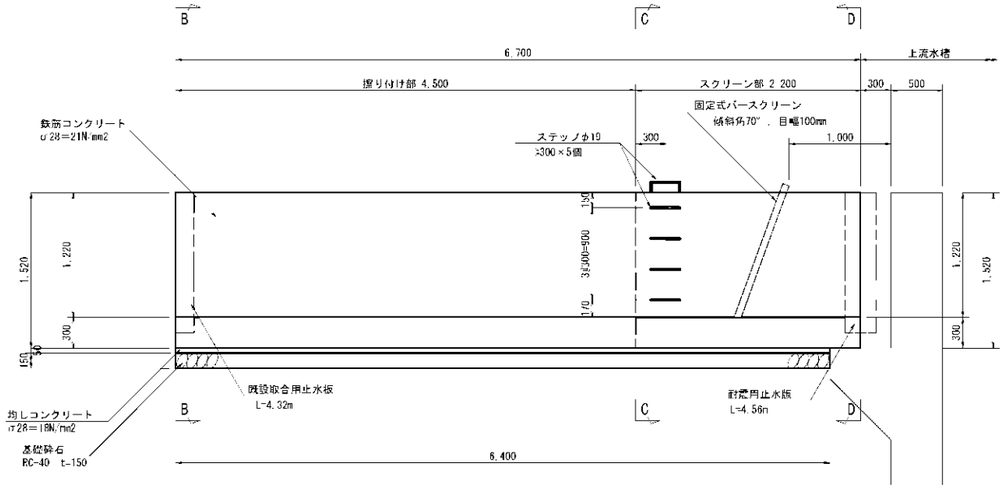


C-C断面図 S=1:30

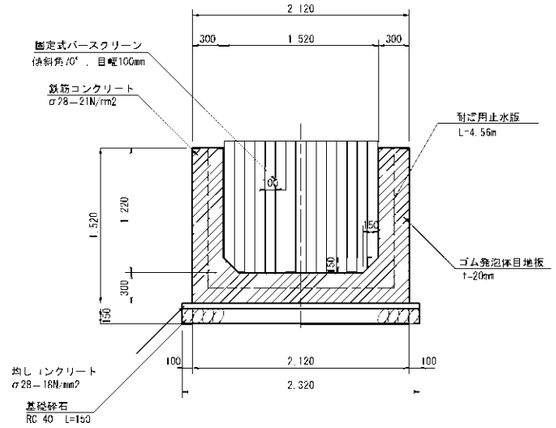


縦　断　図 S=1:30

A-A断面図



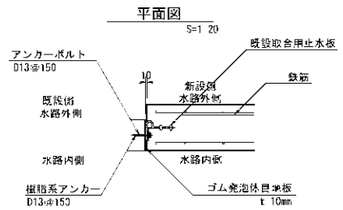
D-D断面図 S=1:30



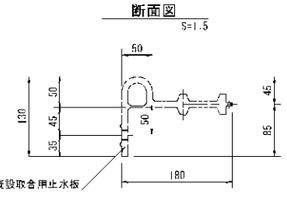
継目詳細図（既設-新設）

B-B断面

平面図 S=1:20



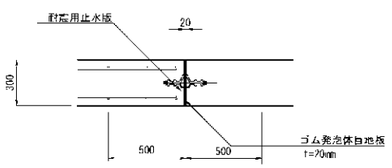
断面図 S=1.5



継目詳細図（水槽部）

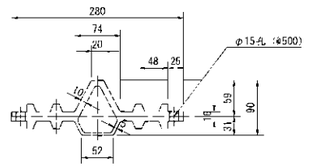
D-D断面

平面図 S=1:20



断面図 S=1.5

形状変形量	伸びま	60
（mm）	変位量	100



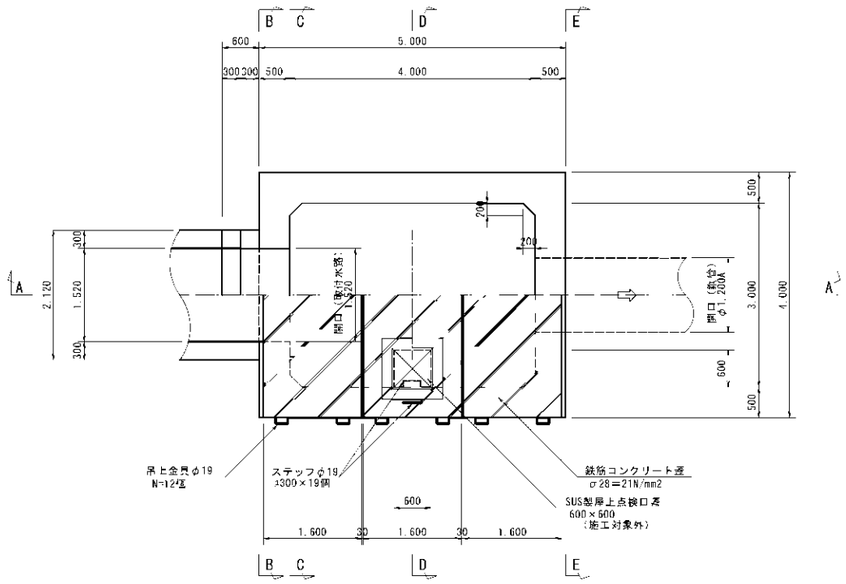
※所定の位置で型枠で強固に保持し、コンクリート打設の際に移動しないようにすること。
また、周辺はコンクリートの気泡、空隙等が生じないよう十分に締固めること。

工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流取付水路構造図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:30　図面番号　8
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

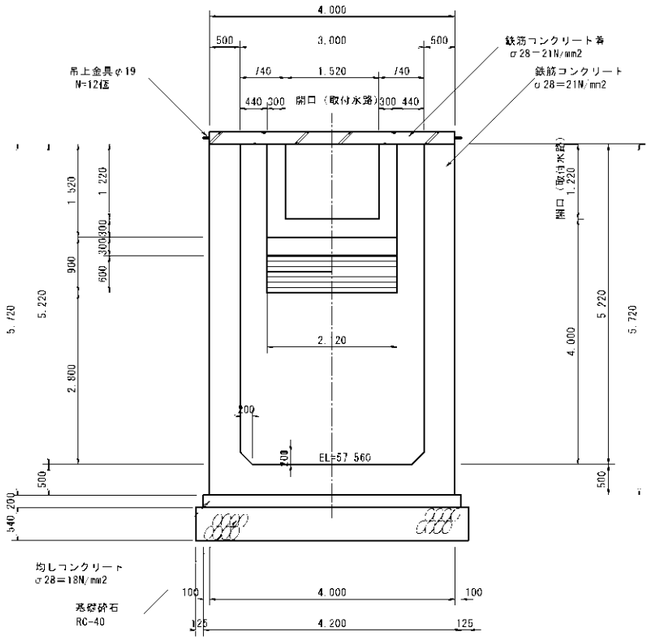
上流水槽構造図(1/3)

S=1:50

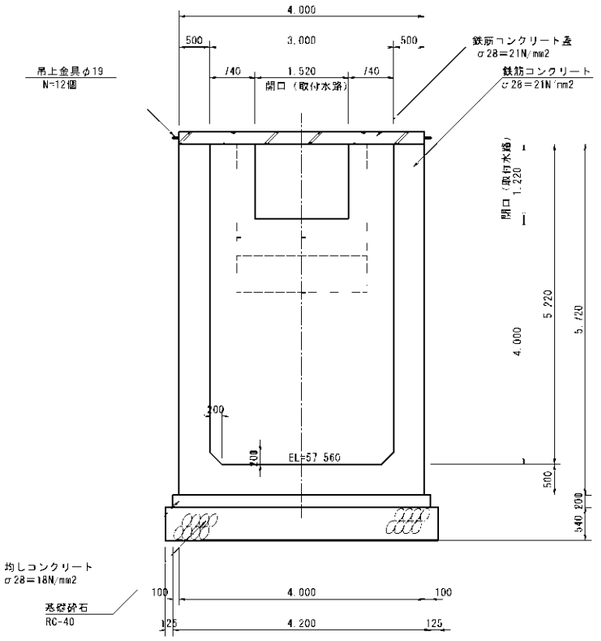
平　面　図



B-B断面図

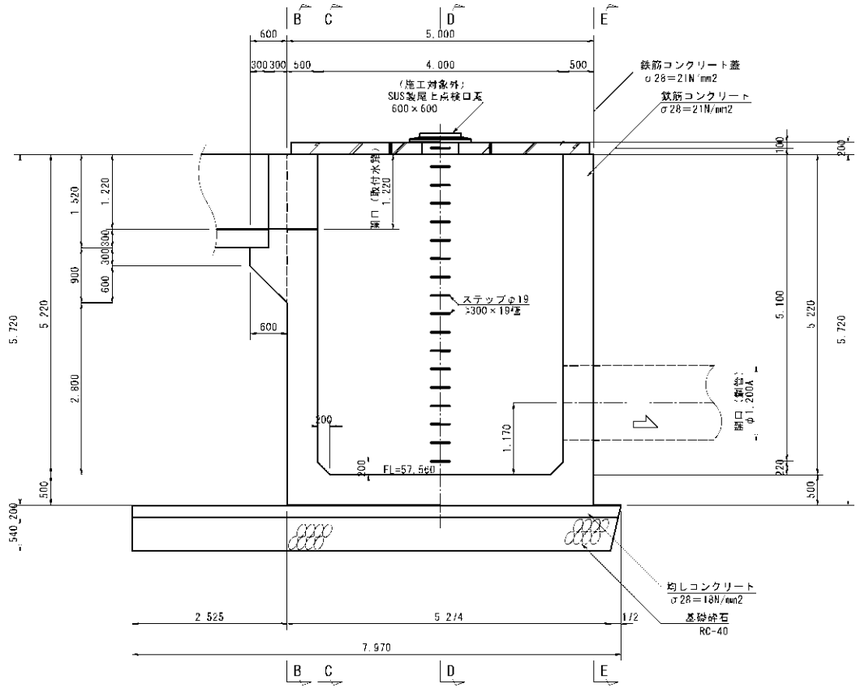


C-C断面図

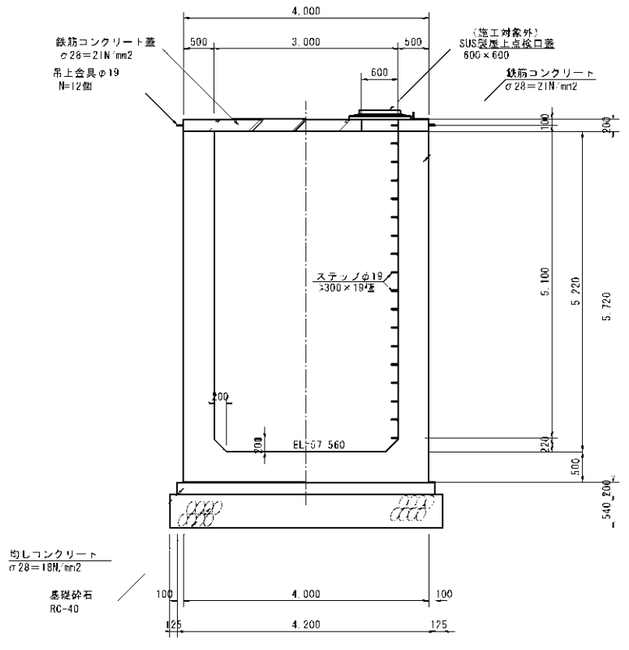


縦　断　図

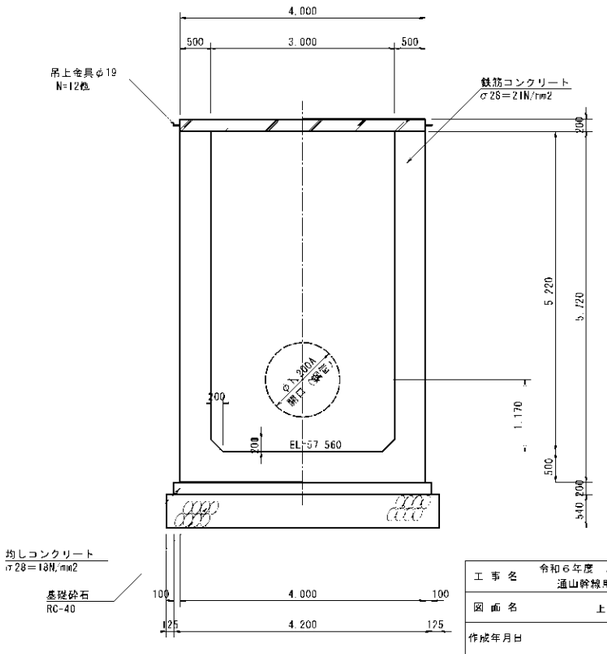
A-A断面図



D-D断面図



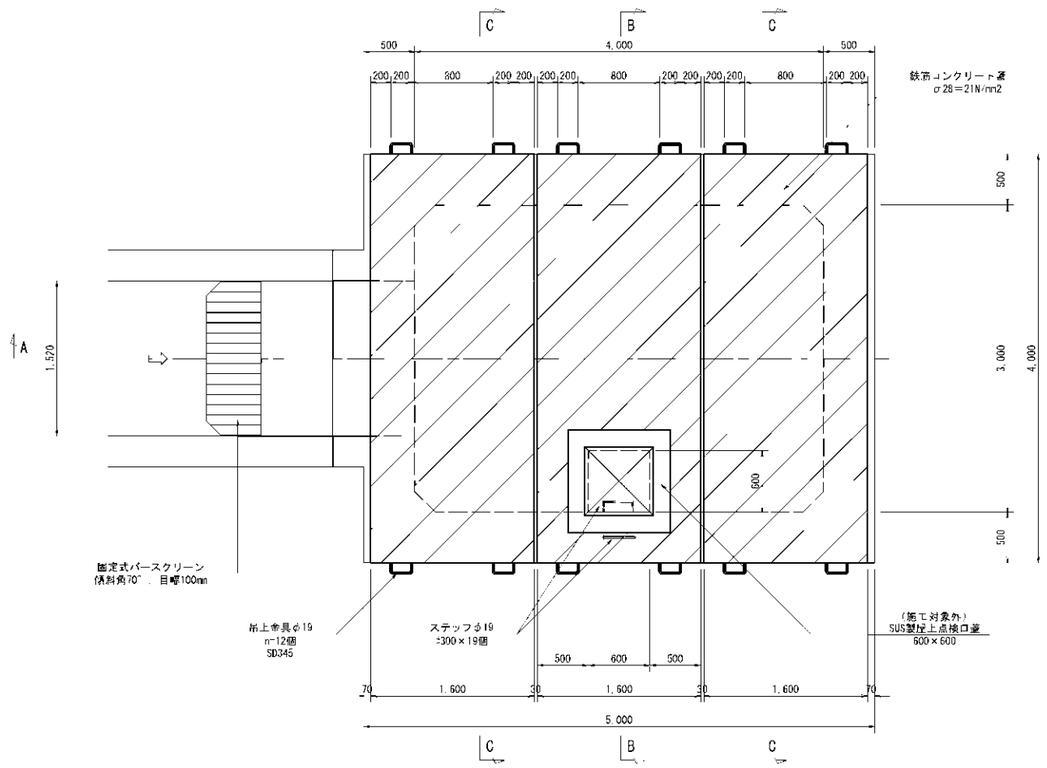
E-E断面図



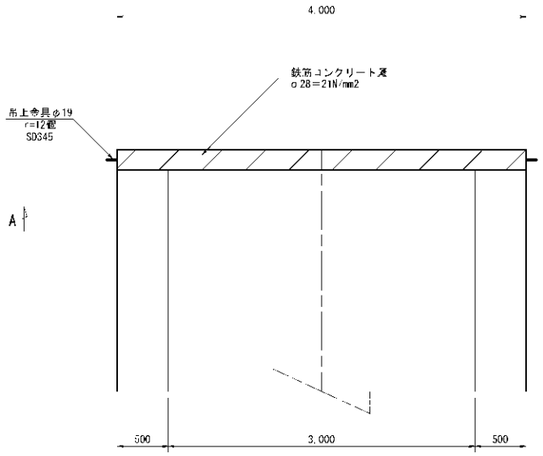
工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽構造図(1/3)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　9 — 1／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

上流水槽構造図(2/3)
蓋構造図

平　面　図　S=1:30

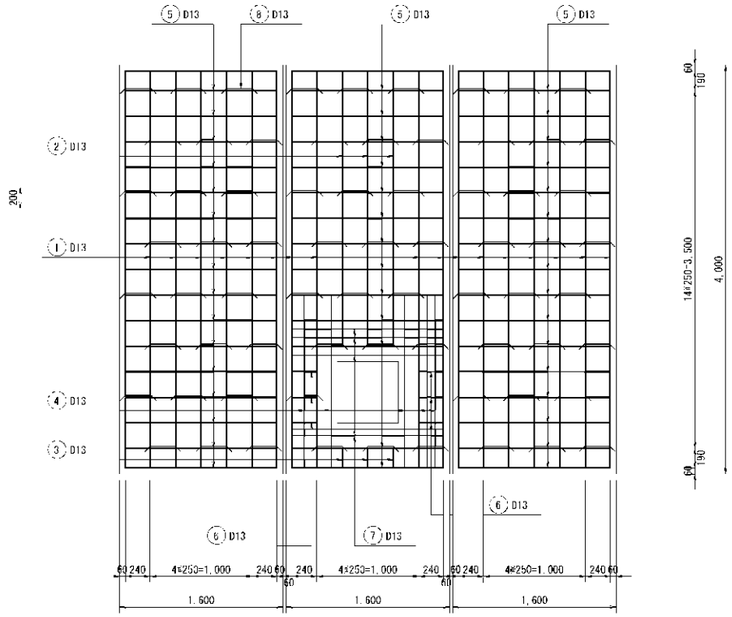


C-C 断面図　S=1:30

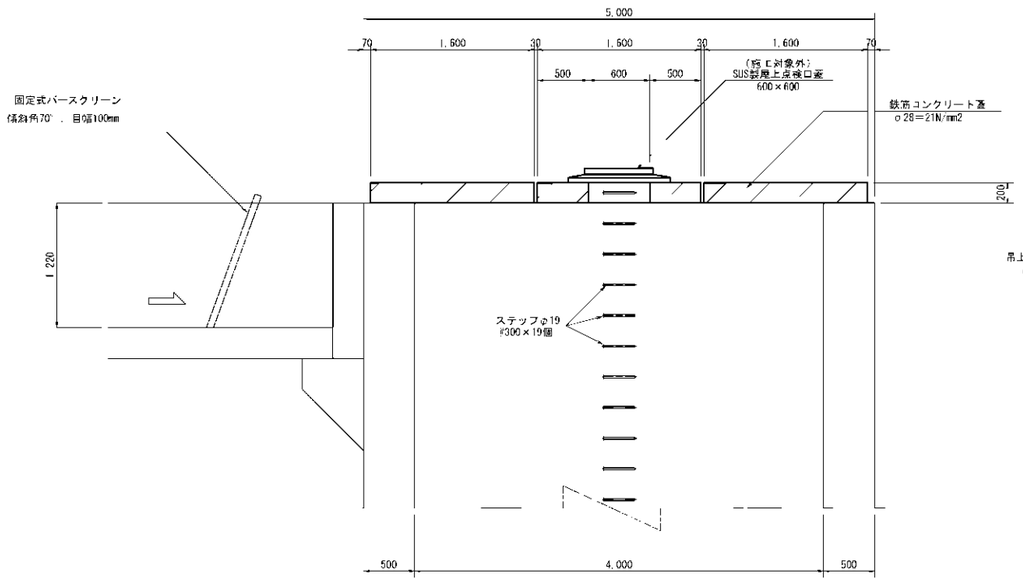


配　筋　図　S=1:30

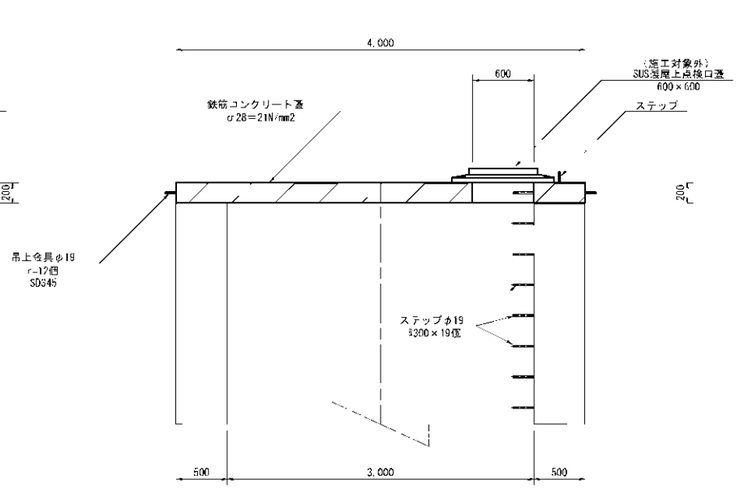
平　面　図



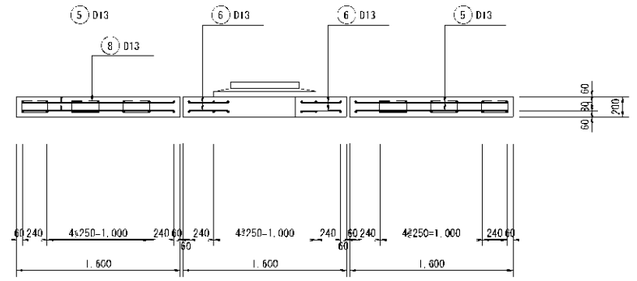
A-A 断面図　S=1:30



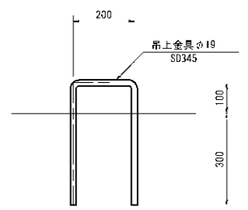
B-B 断面図　S=1:30



断　面　図



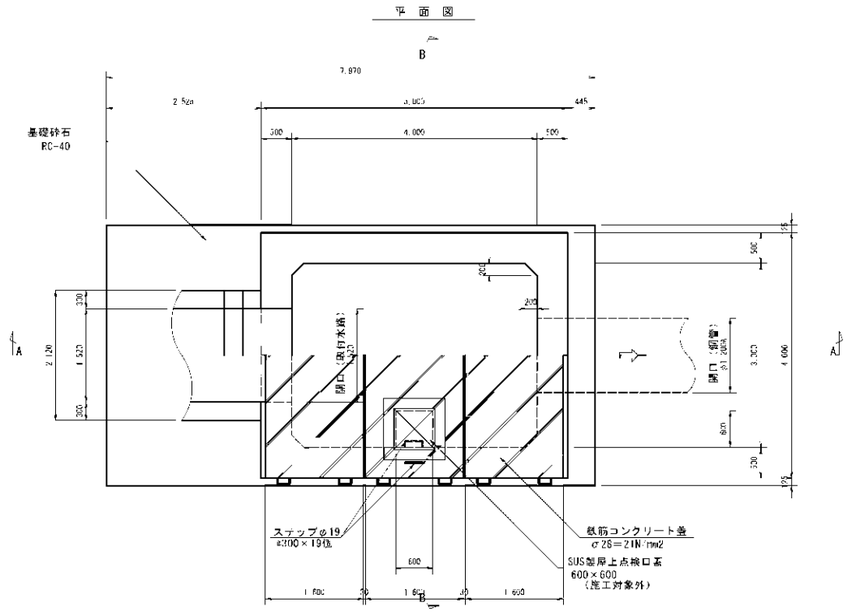
吊上金具詳細　S=1:10



工事名	令和６年度　川南漁港国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽構造図(2/3) 蓋構造図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:30　図面番号　9 － 2 ／ 3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

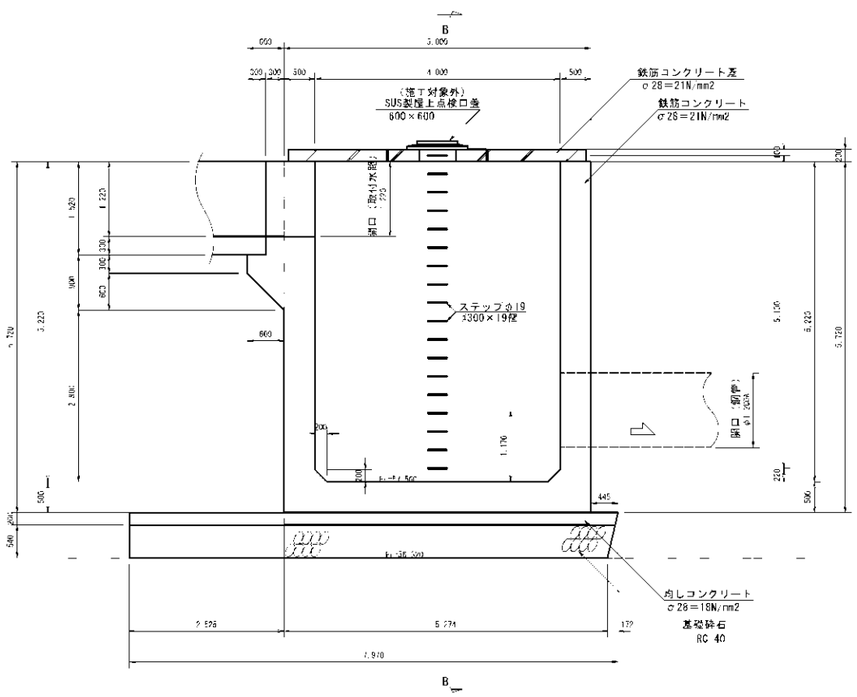
上流水槽構造図(3/3) S=1:50
置換え基礎図

平 面 図

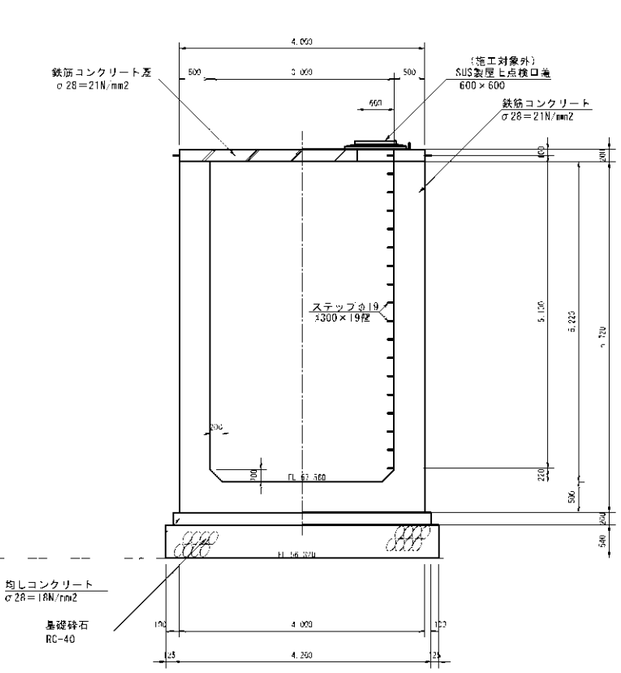


縦 断 図

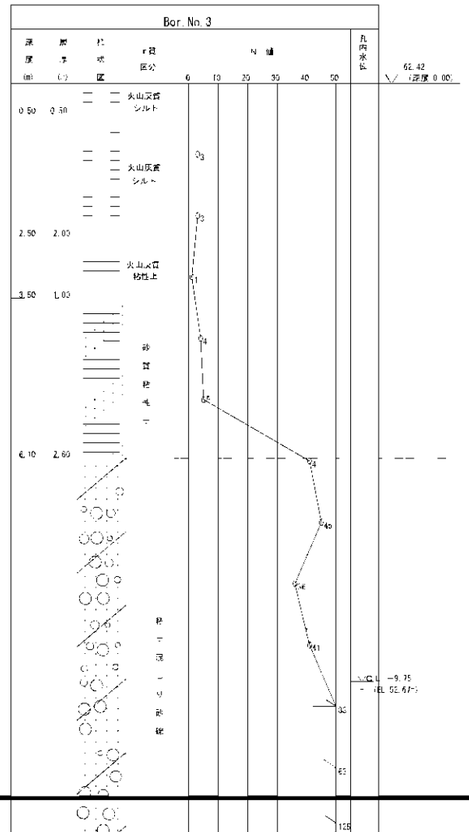
A A断面図



B-B断面図



Bor. No. 3



必要な基礎の支持力

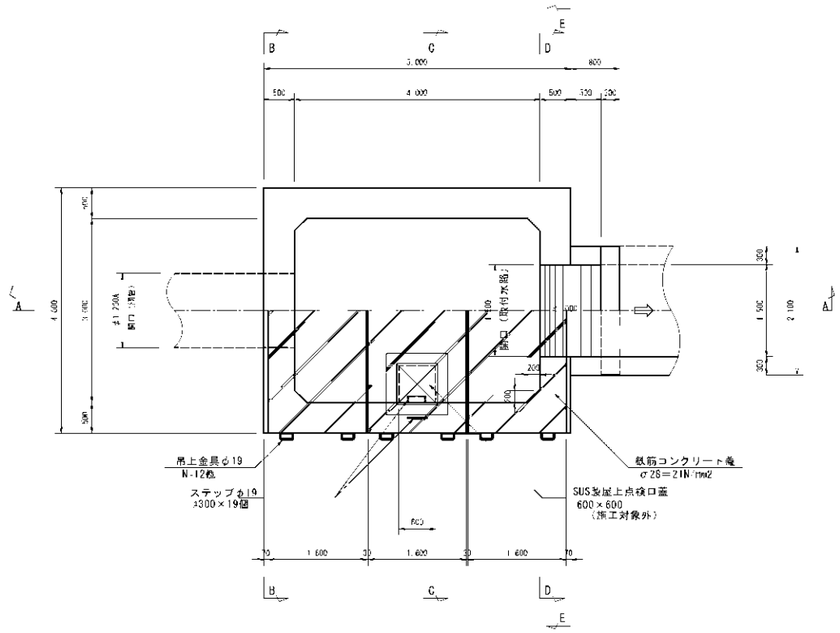
項目	必要な基礎の支持力
常時	120kN/m2
地震時	81kN/m2

工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽構造図(3/3) 置換え基礎図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50
図面番号	9 — 3 ／ 3
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

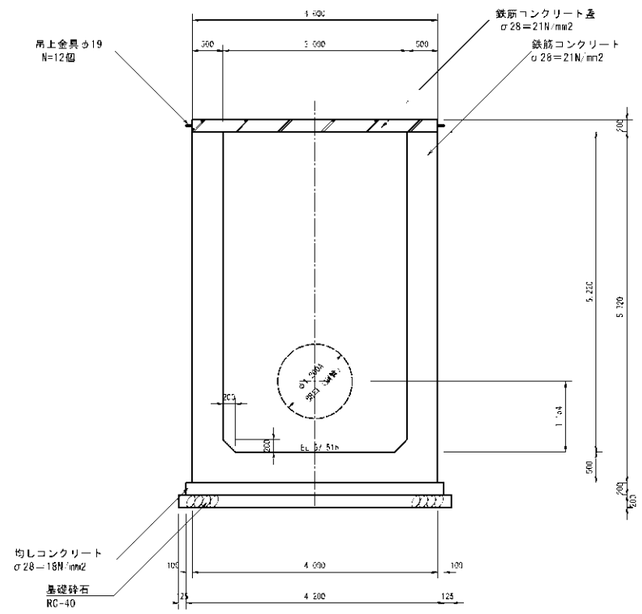
下流水槽構造図(1/3)

S=1:50

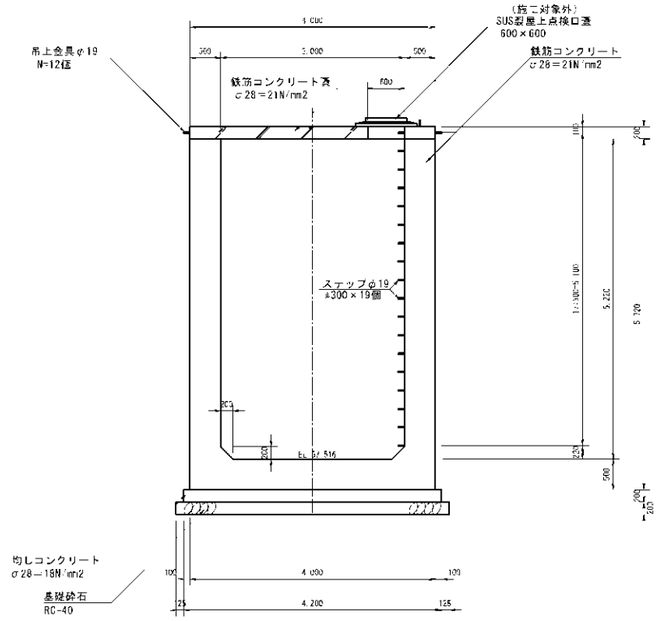
半　面　図



B-B断面図



C-C断面図

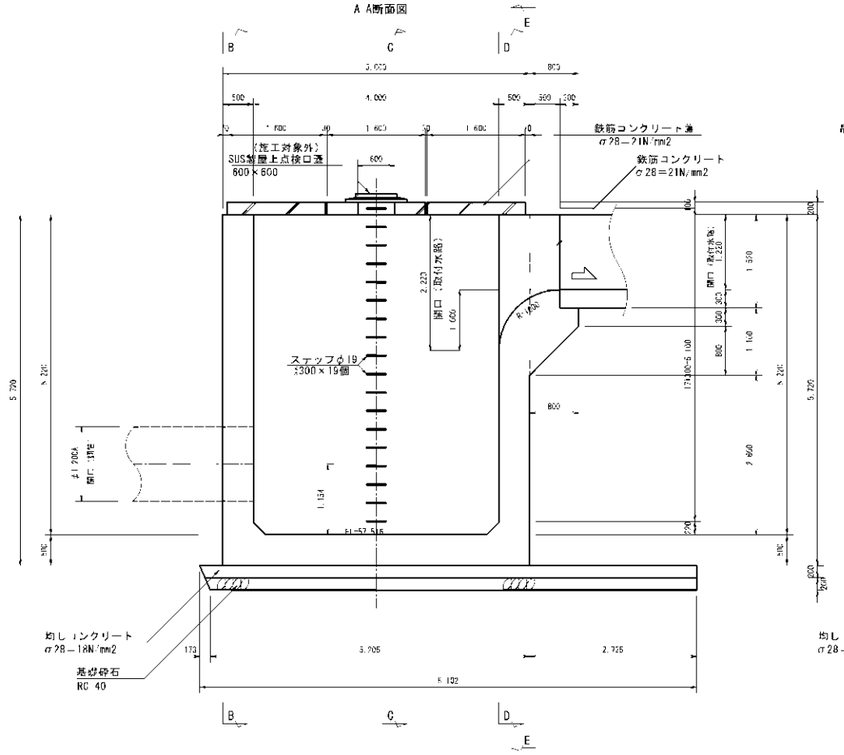


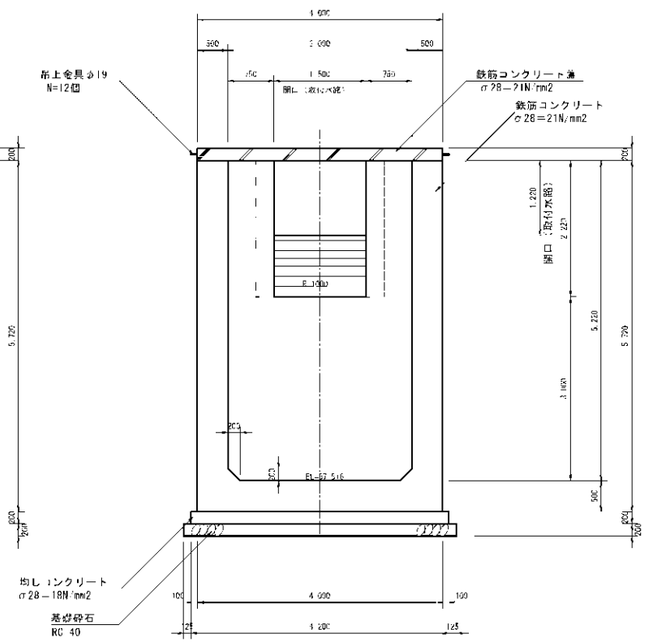
D-D断面図

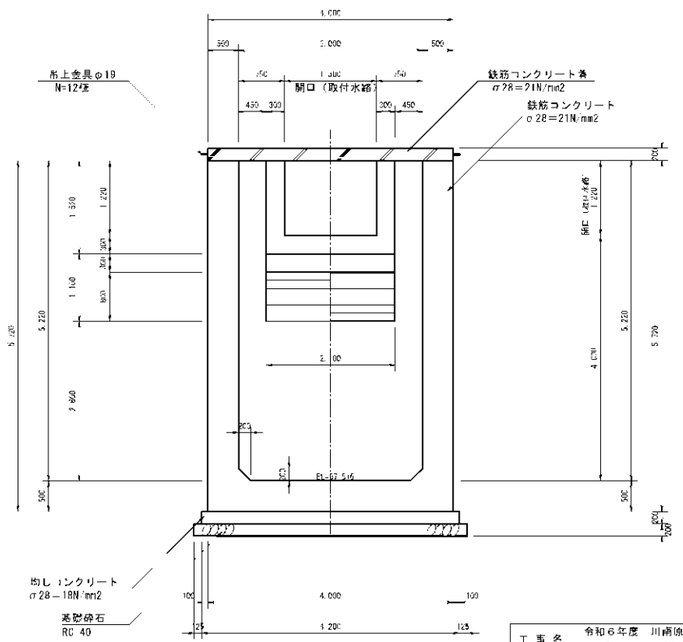
E-E断面図

縦　断　図

A-A断面図



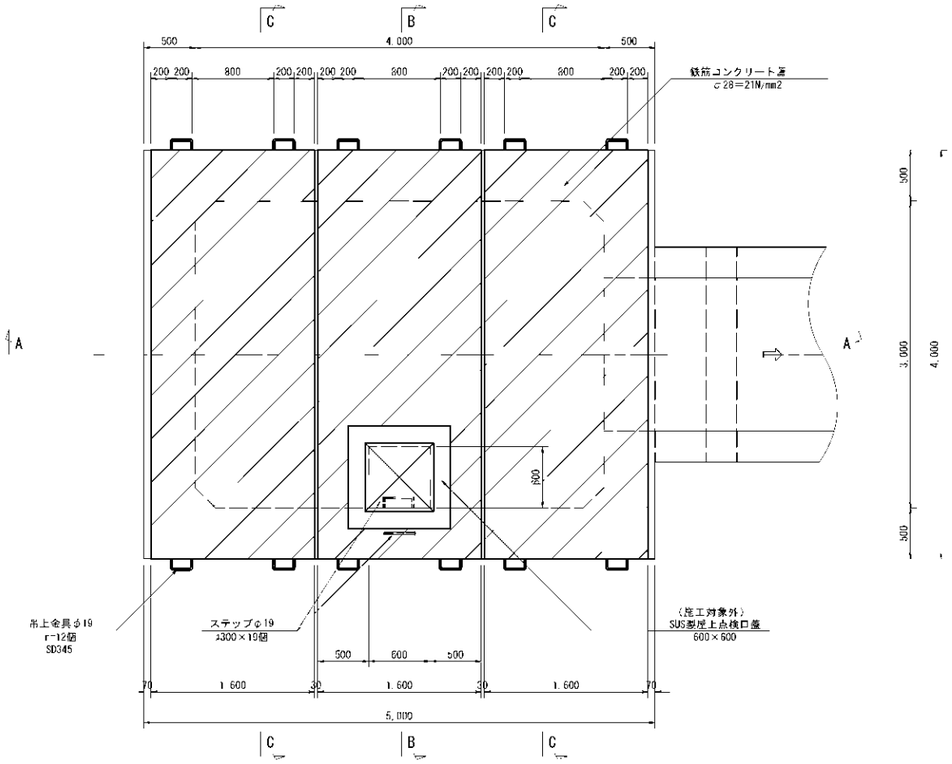




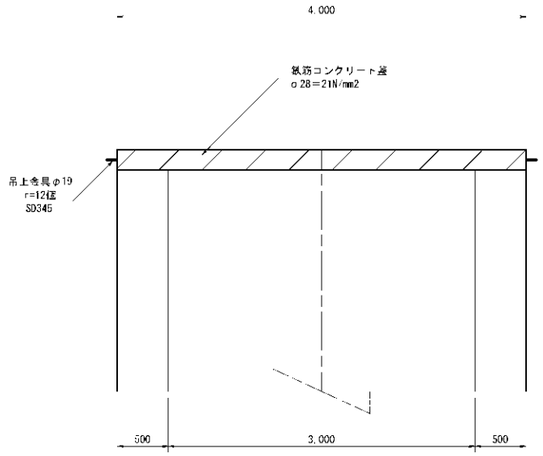
工事名	令和6年度　川南漁港営漁統合対策事業 通山幹線用水路国造横断引補修工事
図面名	下流水槽構造図(1/3)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　10－1／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

下流水槽構造図(2/3)
蓋構造図

平　面　図　S=1:30

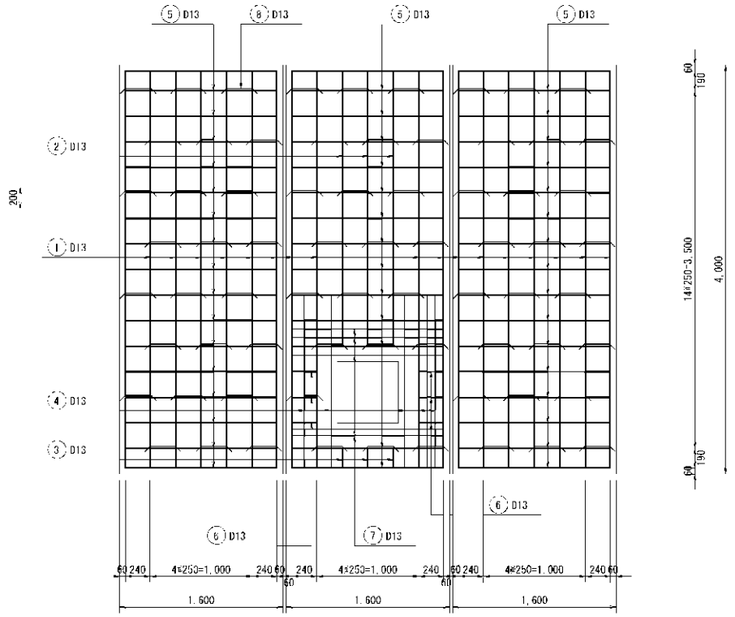


C-C 断面図　S=1:30

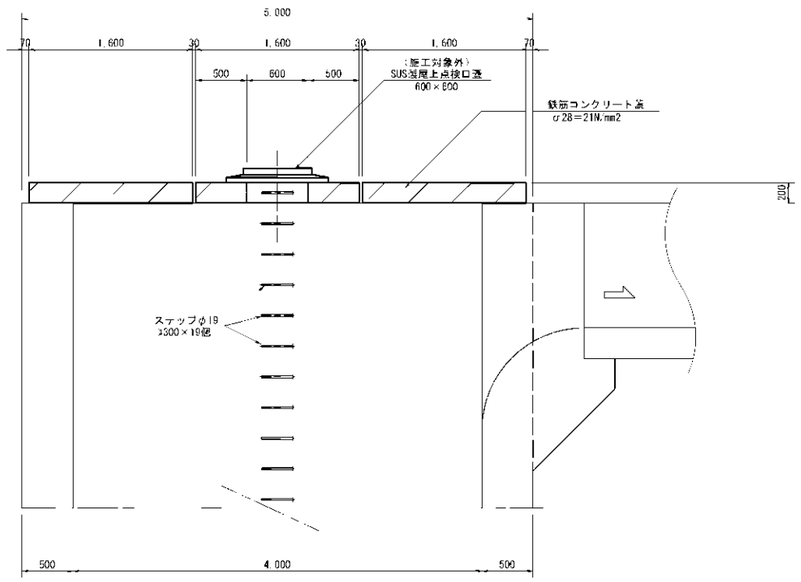


配　筋　図　S=1:30

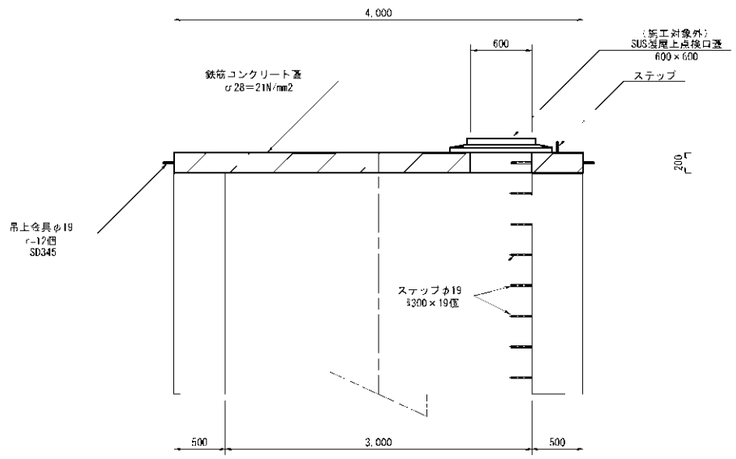
平　面　図



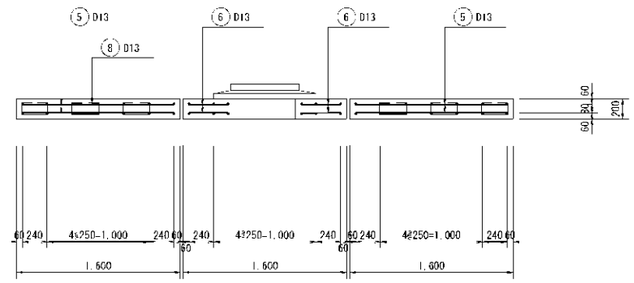
A-A 断面図　S=1:30



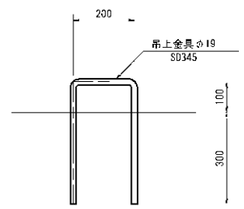
B-B 断面図　S=1:30



断　面　図



吊上金具詳細　S=1:10



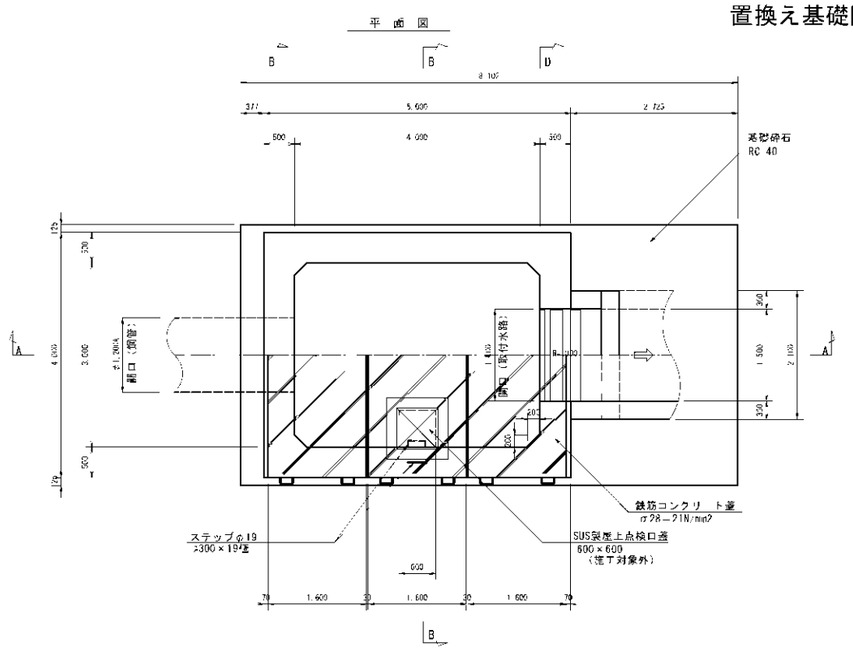
工事名	令和6年度　川南漁港国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽構造図(2/3) 蓋構造図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:30　図面番号　10－2／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

下流水槽構造図(3/3)

S=1:50

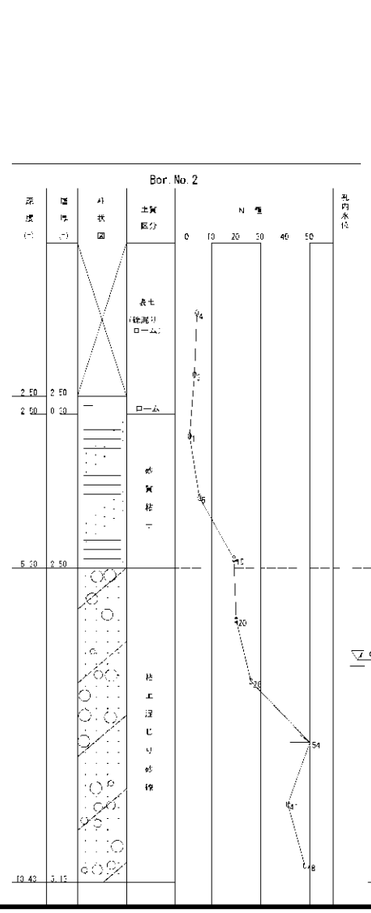
置換え基礎図

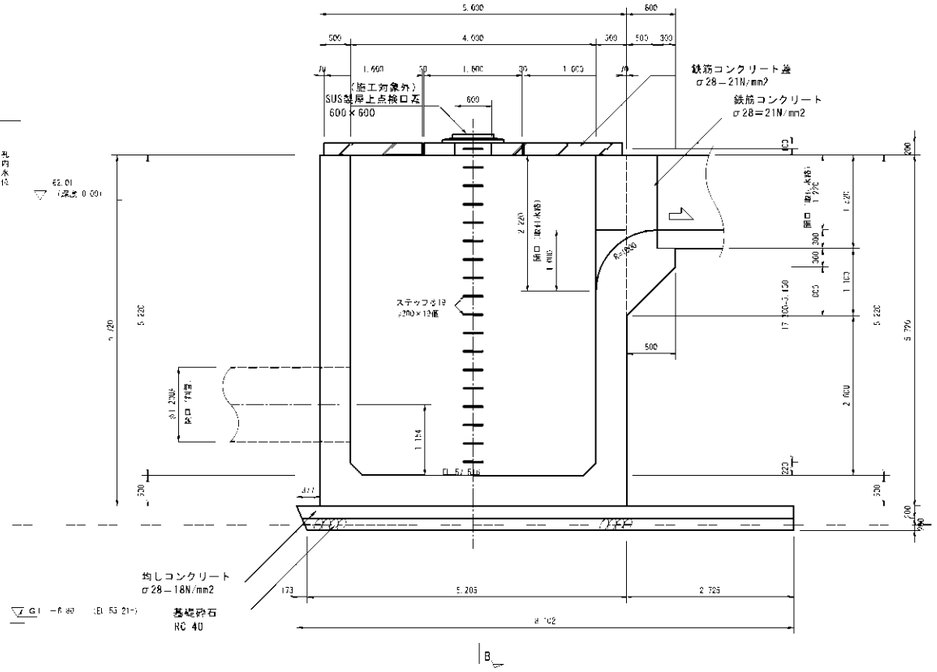
平 面 図



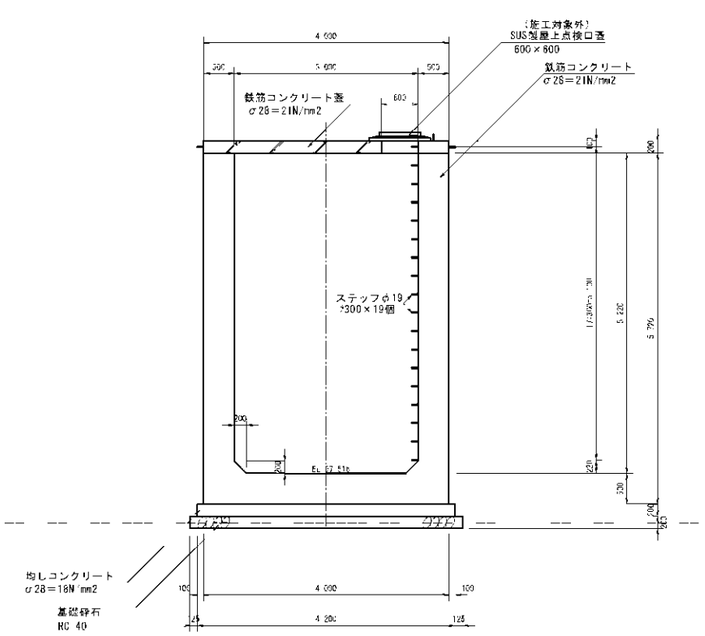
縦 断 図

A-A断面図





B B断面図



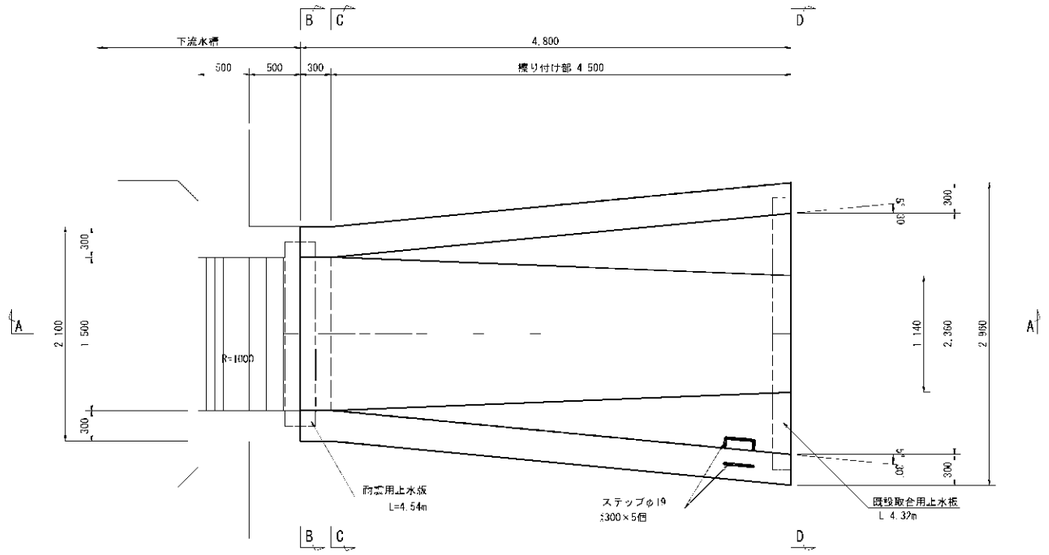
必要な基礎の支持力

項目	必要な基礎の支持力
常時	120kN/m2
地震時	180kN/m2

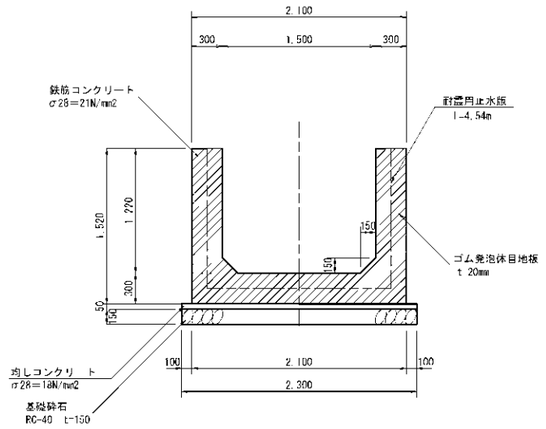
工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽構造図(3/3) 置換え基礎図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50
図面番号	10 3 ／3
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部忠実水利事業所

下流取付水路構造図

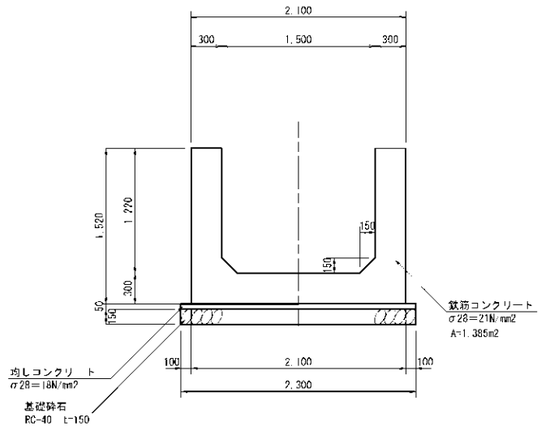
平　面　図
S=1:30



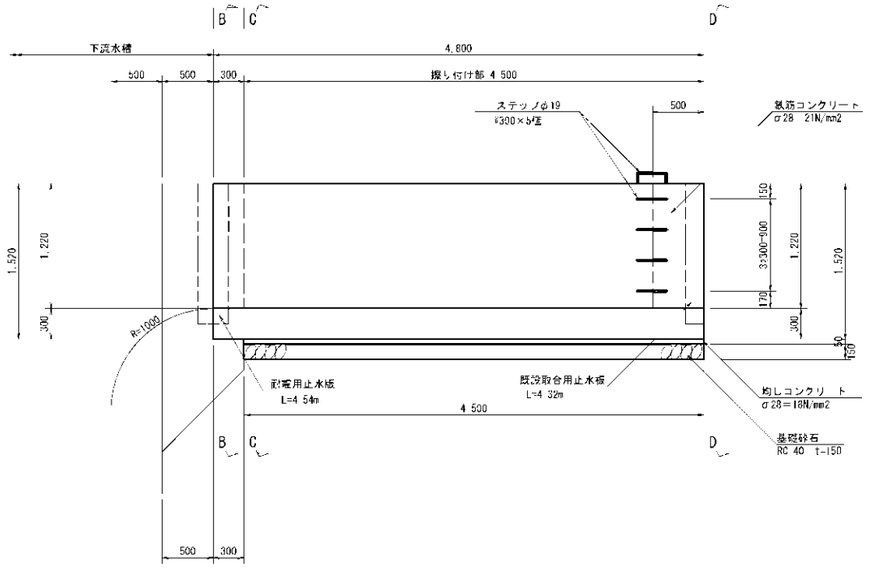
B-B断面図
S=1:30



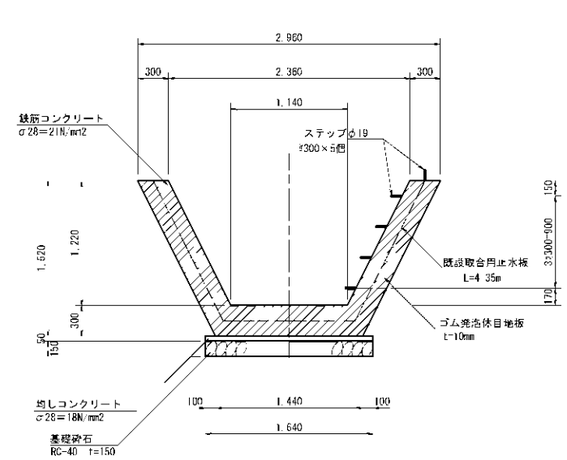
C-C断面図
S=1:30



縦　断　図
A-A断面図
S=1:30

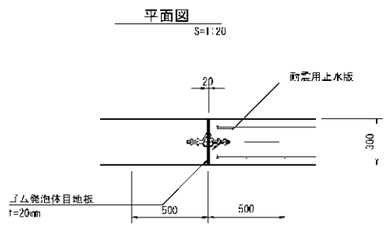


D-D断面図
S=1:30



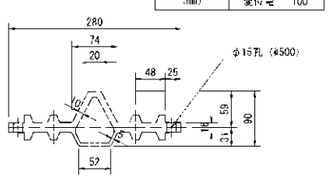
継目詳細図(水槽部)
B-B断面

平面図
S=1:20



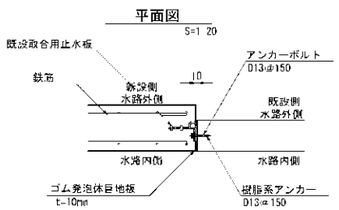
断面図
S=1:5

形状変形量	伸び量	60
(mm)	変位量	100

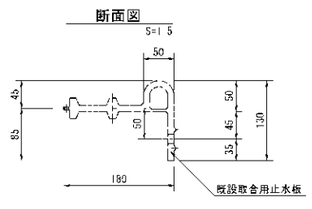


継目詳細図(既設-新設)
D-D断面

平面図
S=1:20



断面図
S=1:5



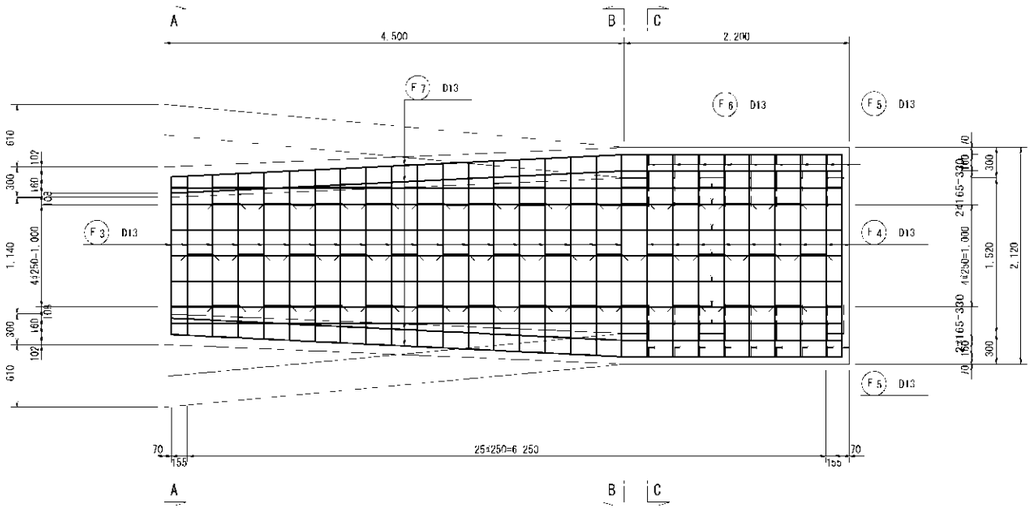
※所定の位置で型枠で強固に保持し、コンクリート打設の際に移動しないようにすること。
また、周辺はコンクリートの気泡、空隙等が生じないよう十分に締固めること。

工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流取付水路構造図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:30　図面番号　11
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

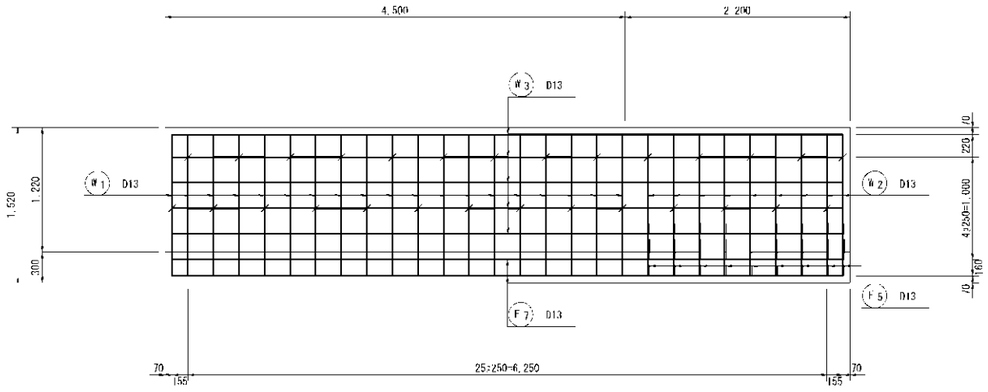
上流取付水路配筋図

S=1:30

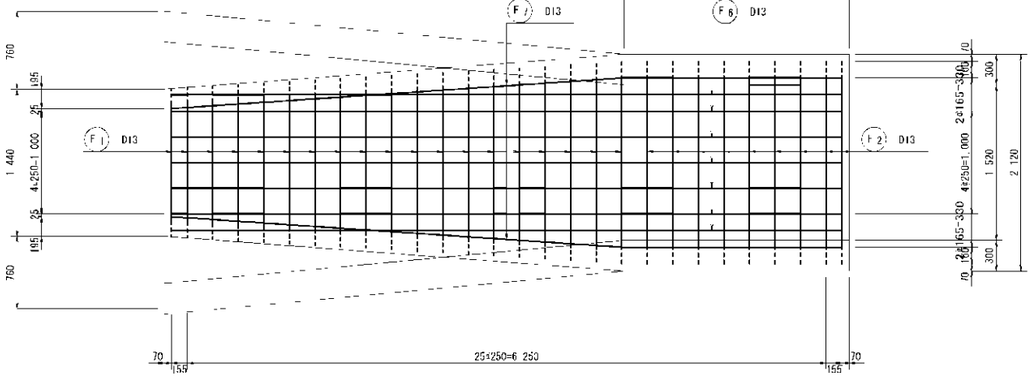
底版 上面



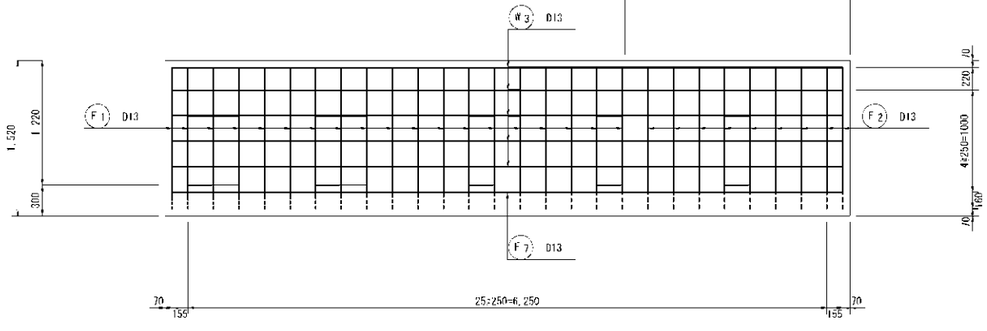
側壁 内面



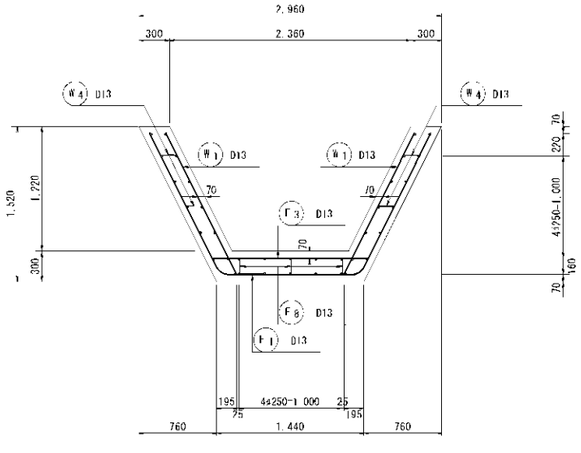
底版 下面



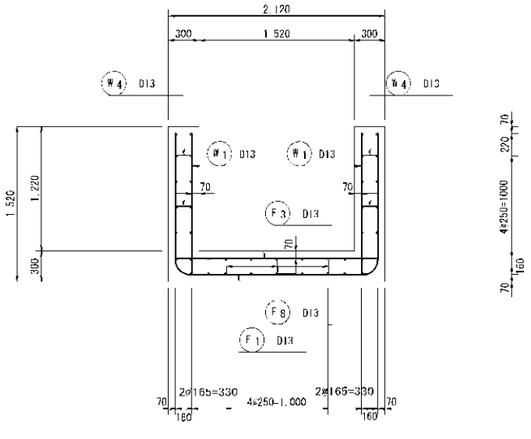
側壁 外面



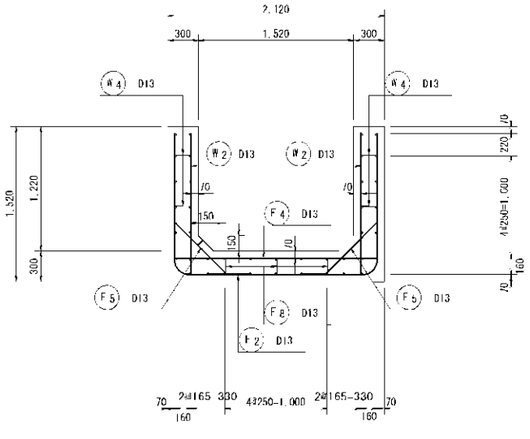
A-A 断面図



B-B 断面図



C-C 断面図



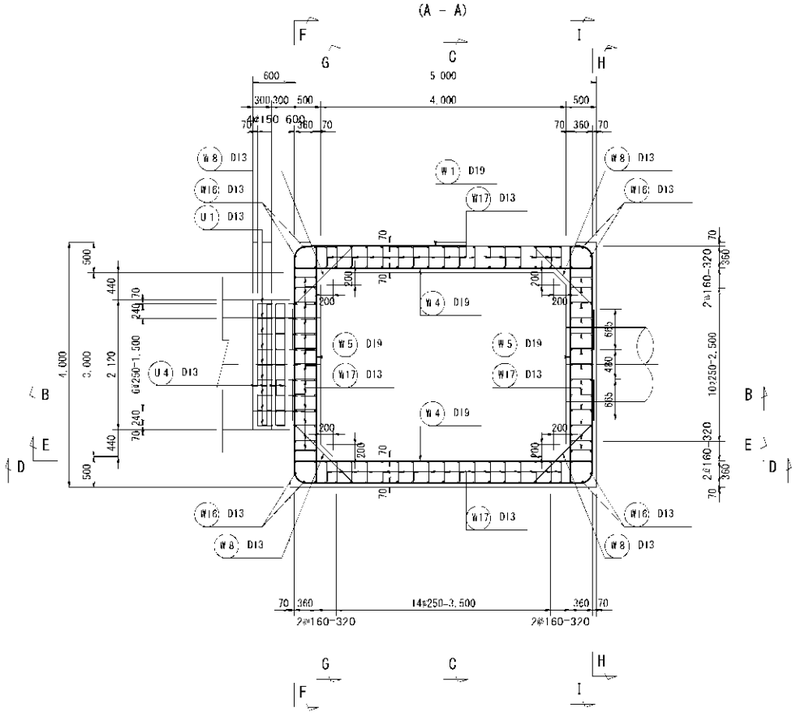
工事名	令和6年度 川南漁港国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流取付水路配筋図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:30 図面番号 12
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

上流水槽配筋図(1/2)

S=1:50

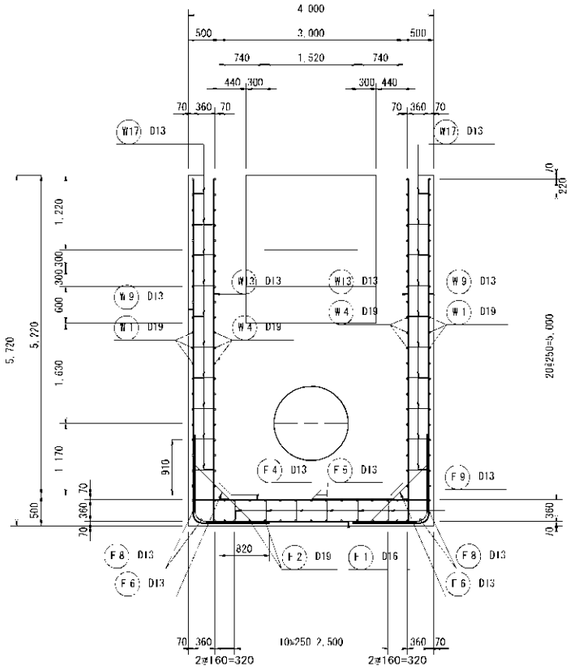
平 面 図

(A - A)



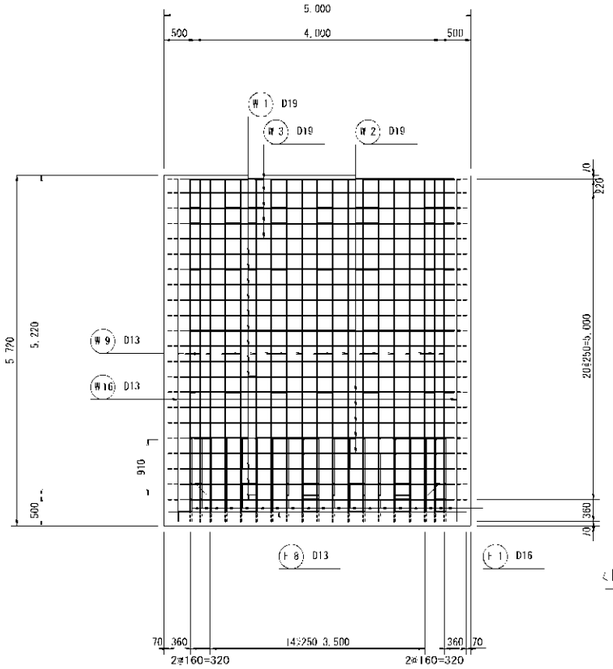
断 面 図

(C - C)

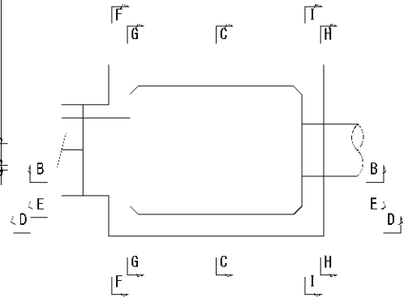


側壁外面

(D - D)

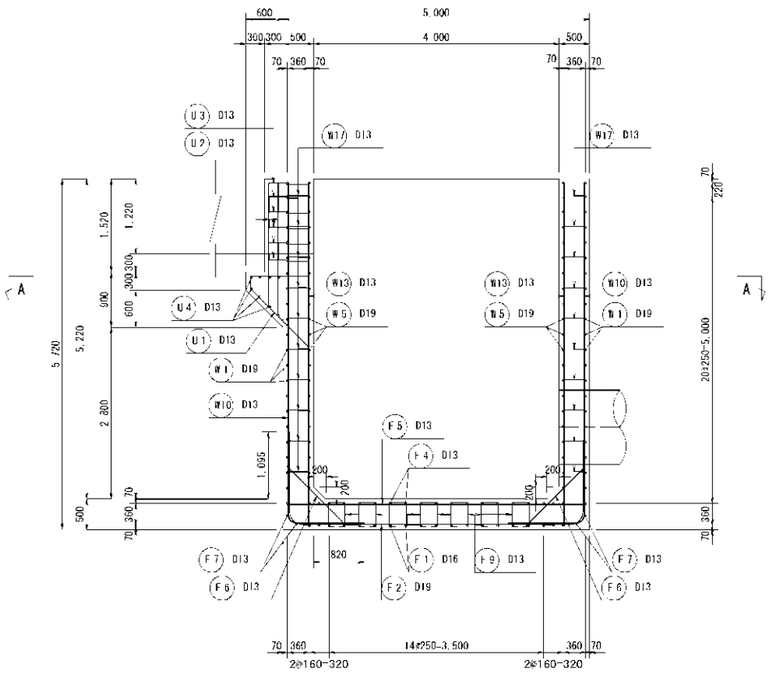


位置図



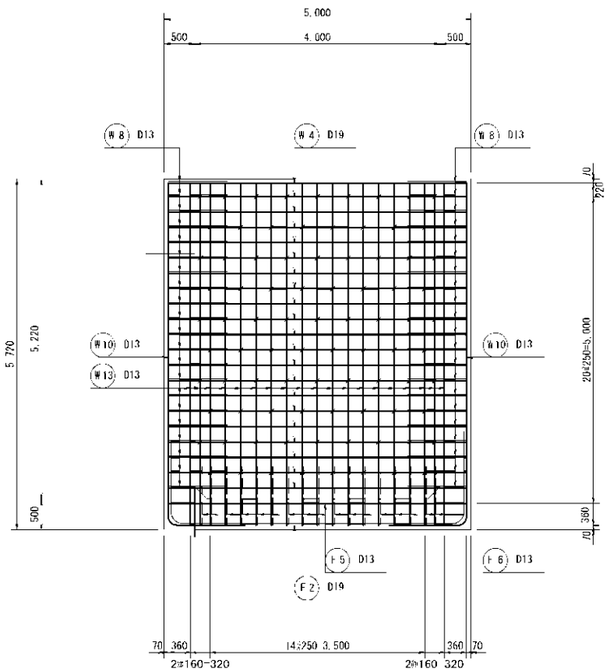
断 面 図

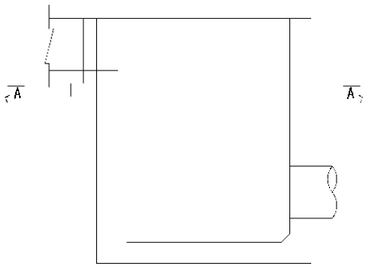
(B - B)



側壁内面

(E - E)





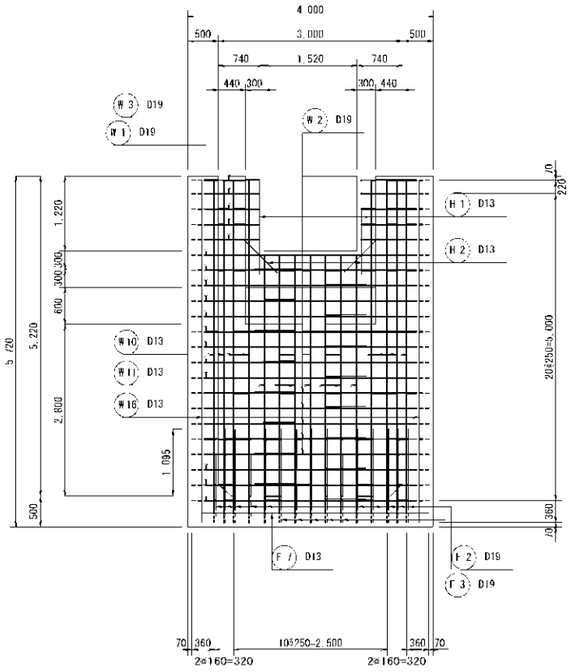
工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽配筋図(1/2)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　13 — 1/2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

上流水槽配筋図(2/2)

S=1:50

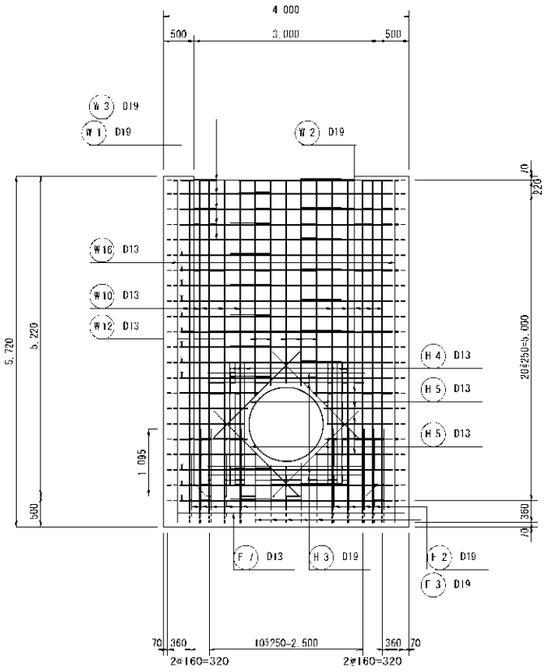
側壁外面

(F - F)

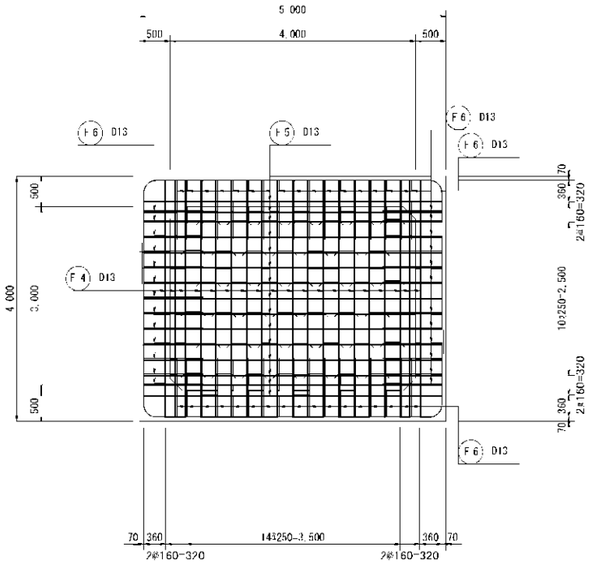


側壁外面

(H - H)



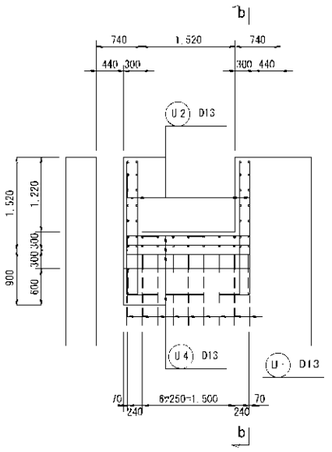
底版 上面



受け台部

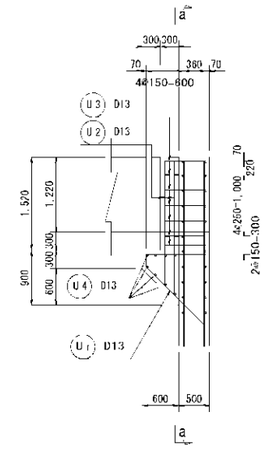
正面図

(a-a)

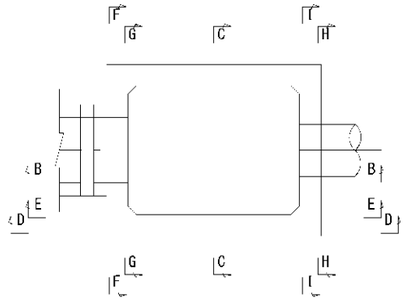


側面図

(b-b)

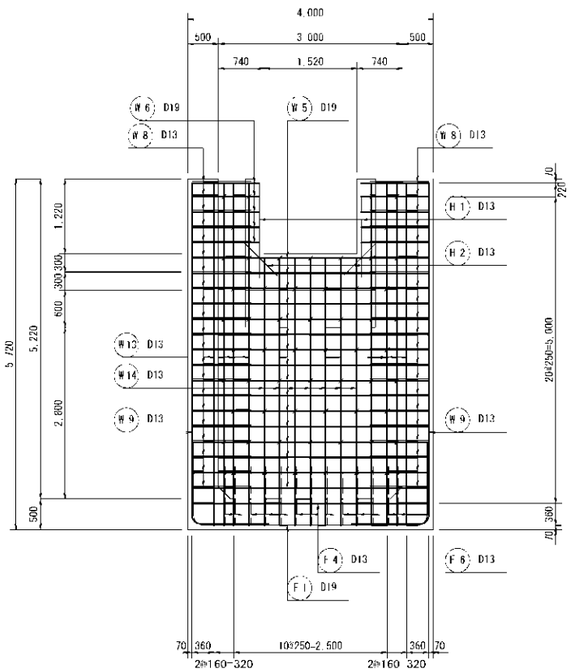


位置図



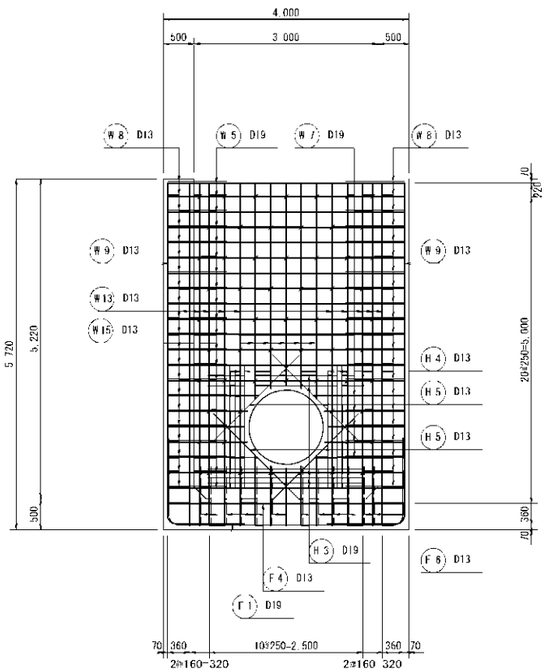
側壁内面

(G - G)

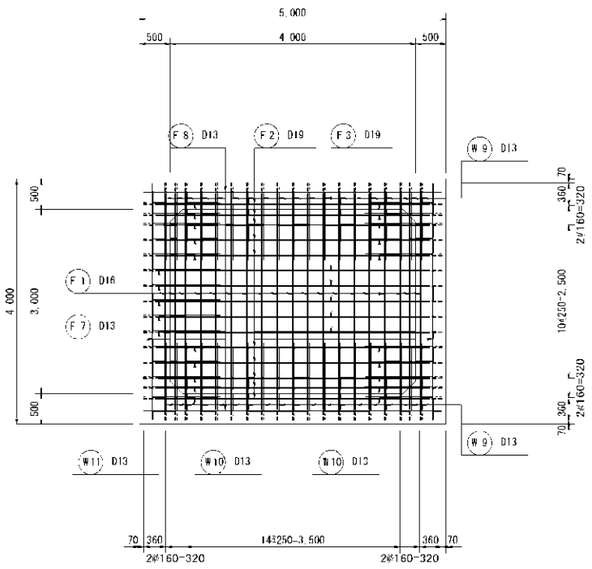


側壁内面

(I - I)



底版 下面



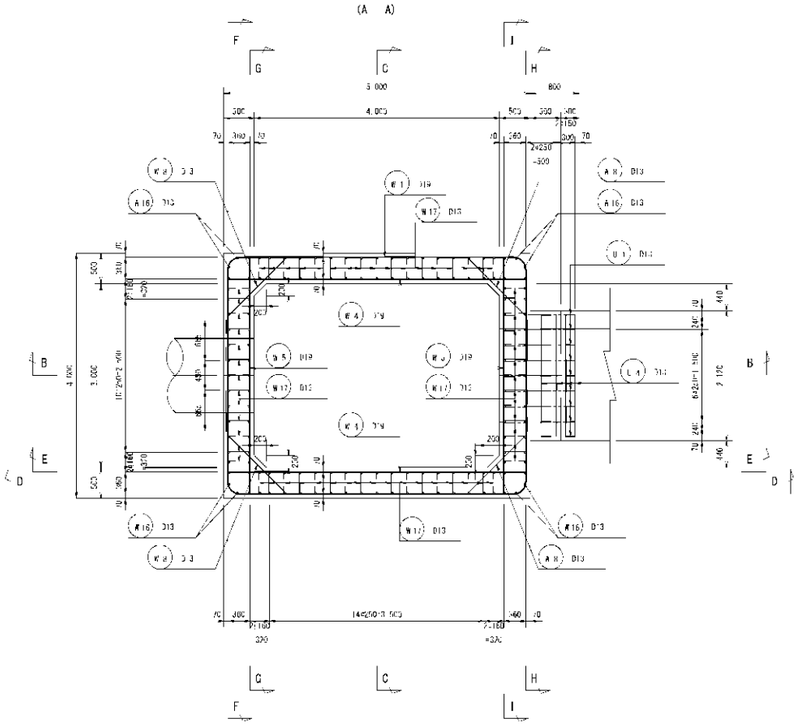
工事名	令和6年度　川南漁港営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	上流水槽配筋図(2/2)		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S=1:50	図面番号	13 — 2/2
会社名			
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所		

下流水槽配筋図(1/2)

S=1:50

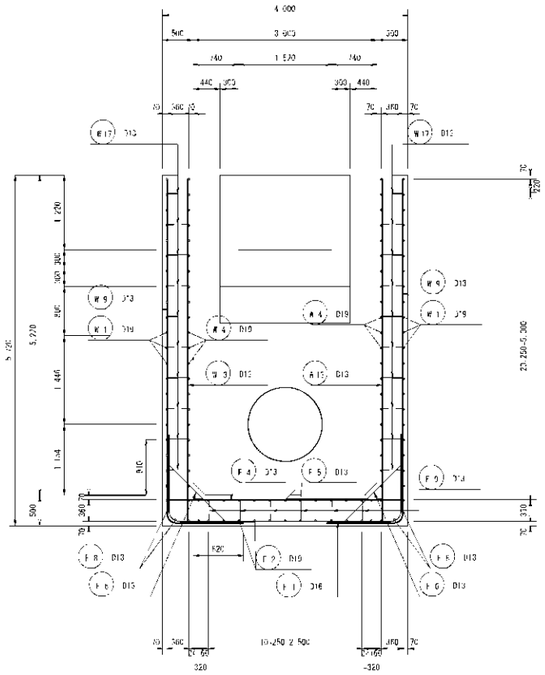
平 面 図

(A A)



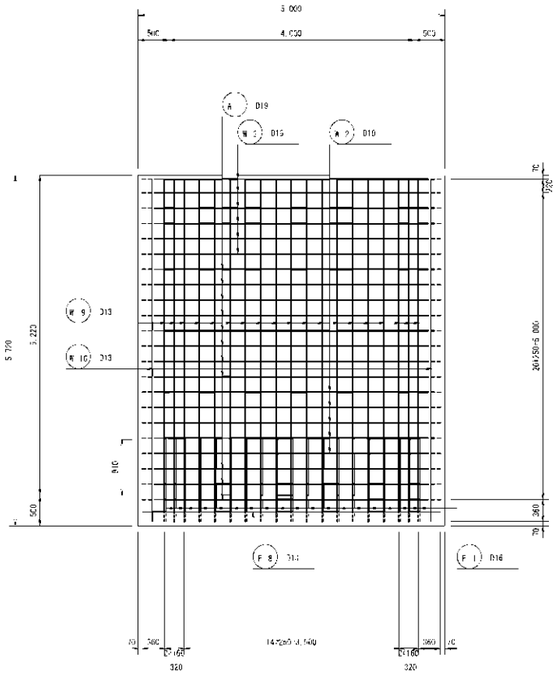
断 面 図

(C - C)

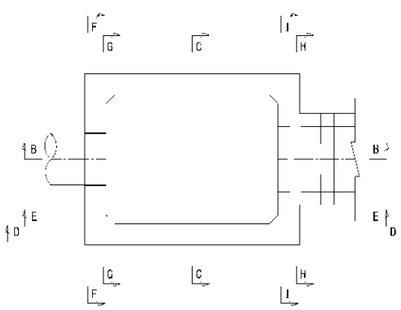


側壁外面

(D - D)

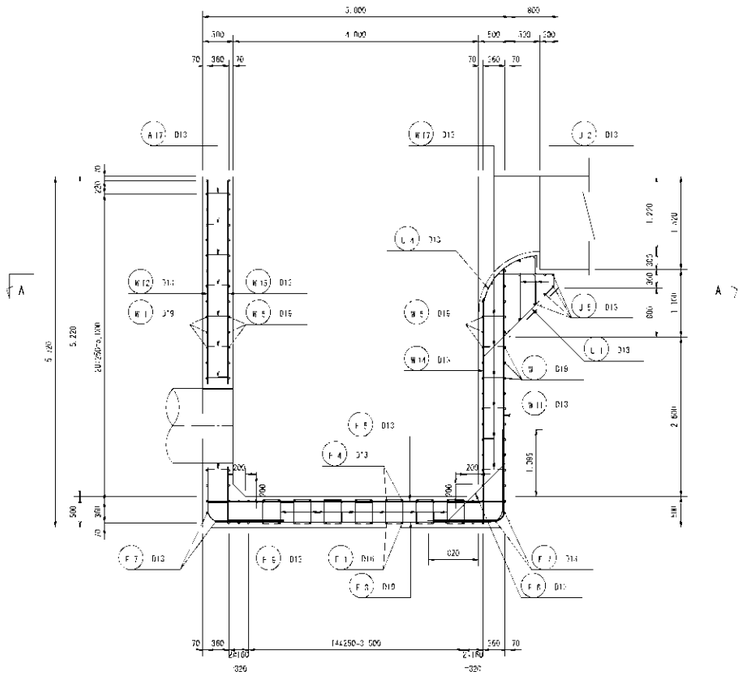


位置図



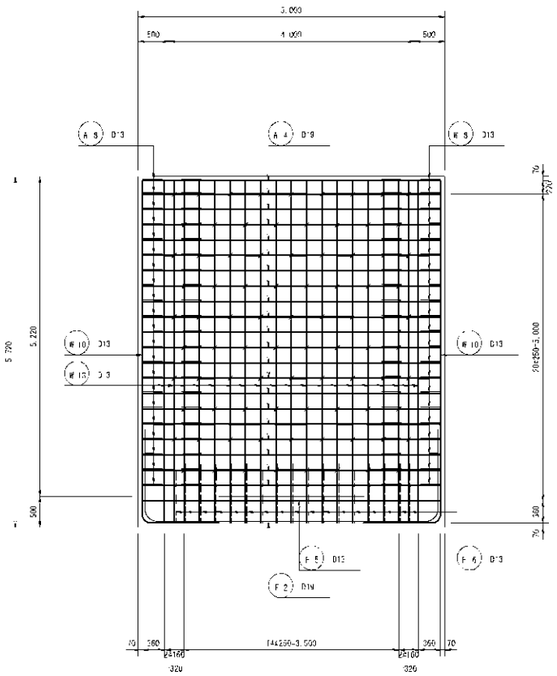
断 面 図

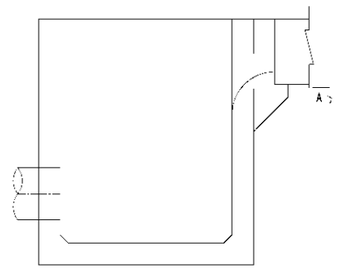
(B - B)



側壁内面

(E - E)





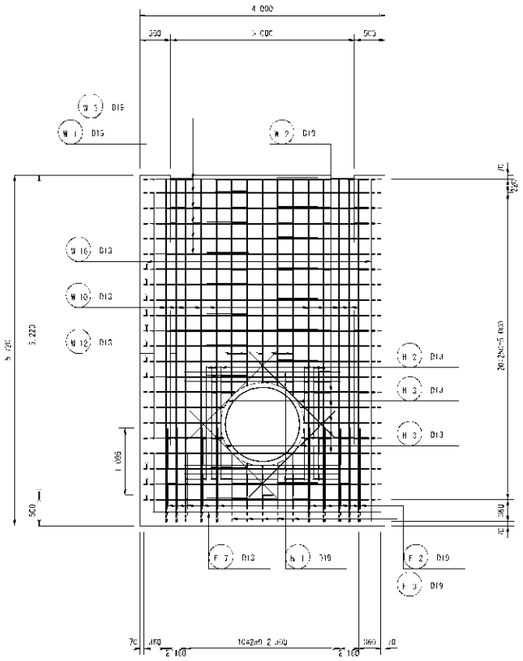
工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽配筋図(1/2)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　14 — 1/2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

下流水槽配筋図(2/2)

S=1:50

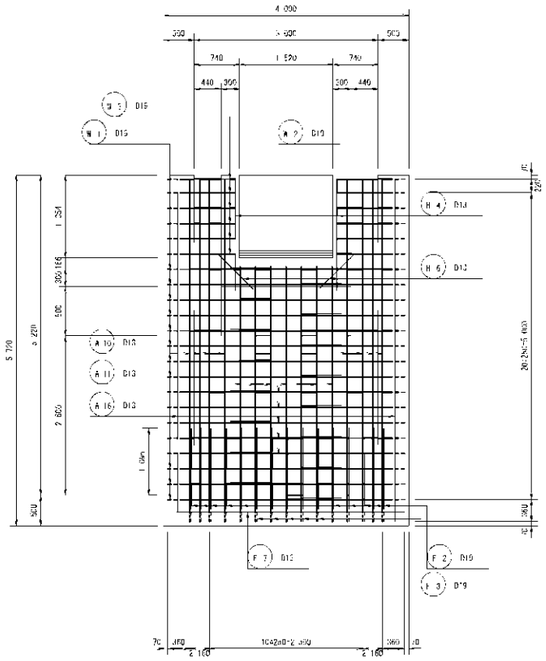
側壁外面

(F - F)

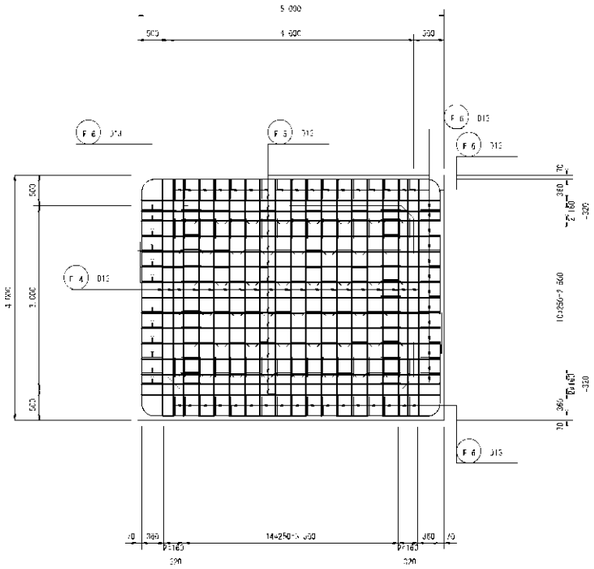


側壁外面

(H - H)



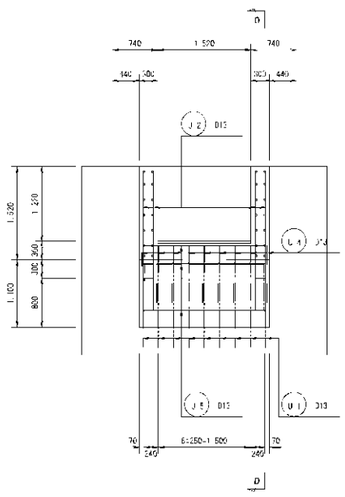
底版 上面



受け台部

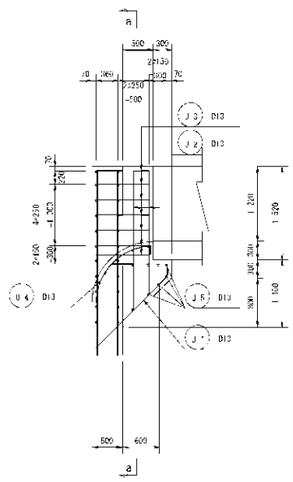
正面図

(a-a)

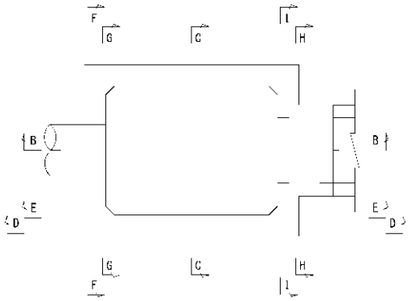


側面図

(b-b)

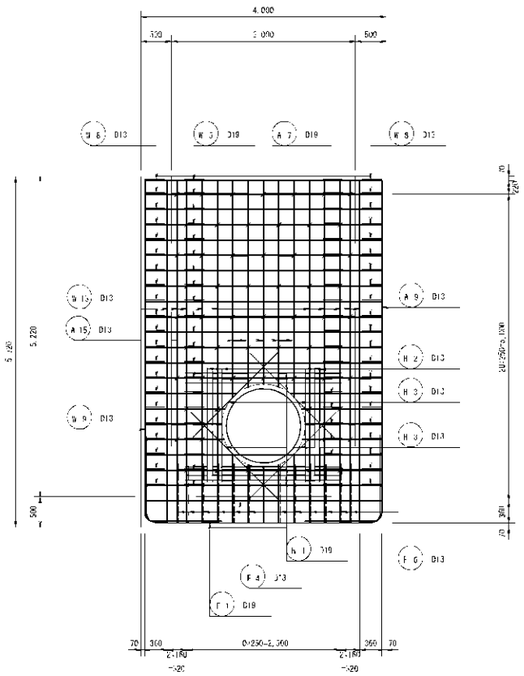


位置図



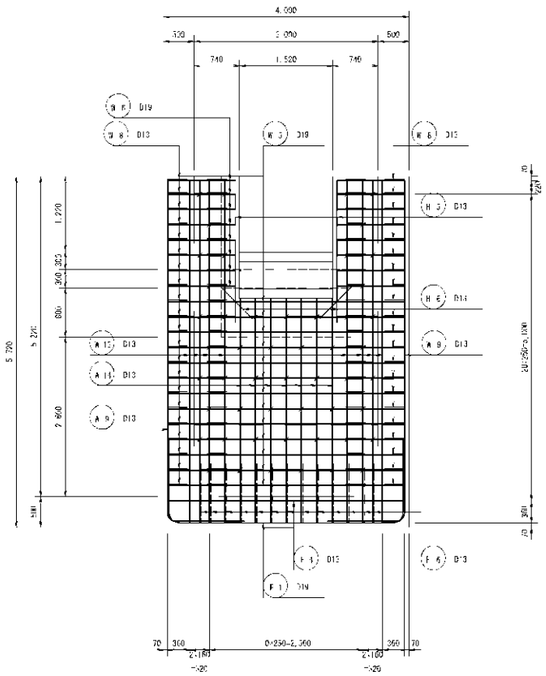
側壁内面

(G - G)

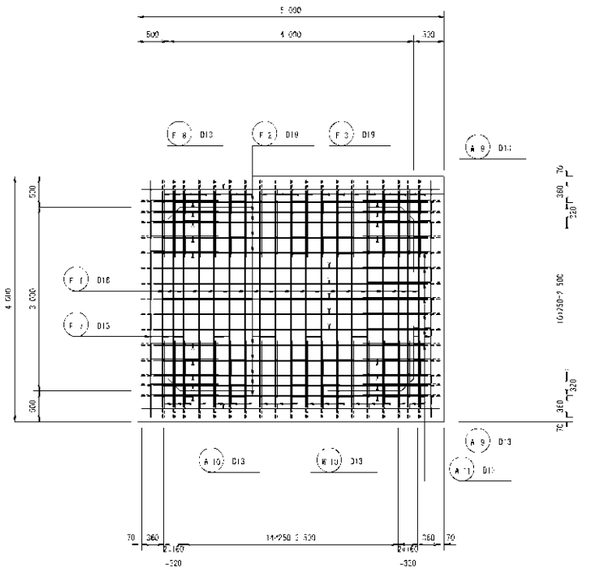


側壁内面

(I - I)



底版 下面

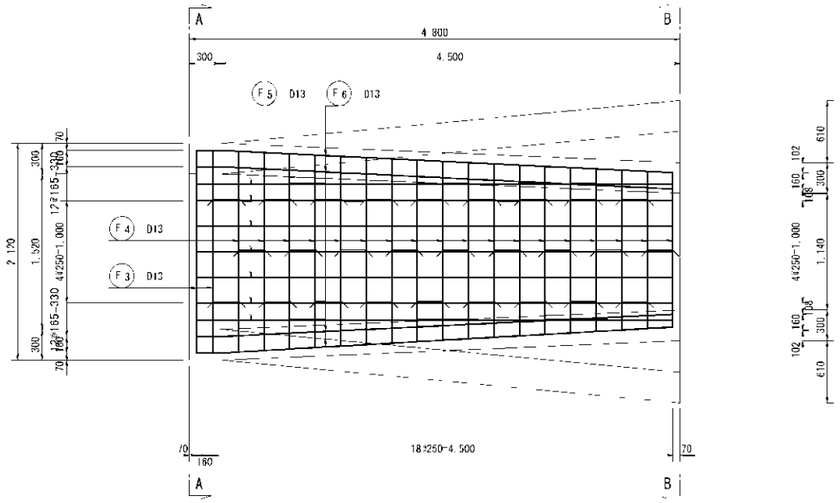


工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽配筋図(2/2)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　14 — 2/2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

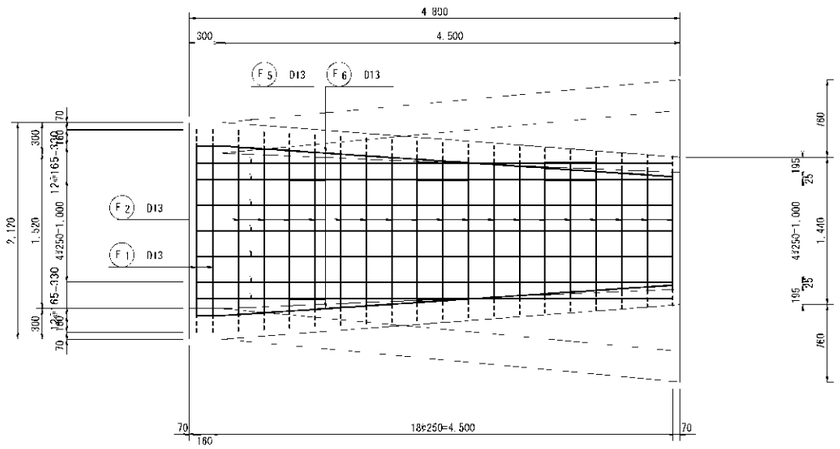
下流取付水路配筋図

S=1:30

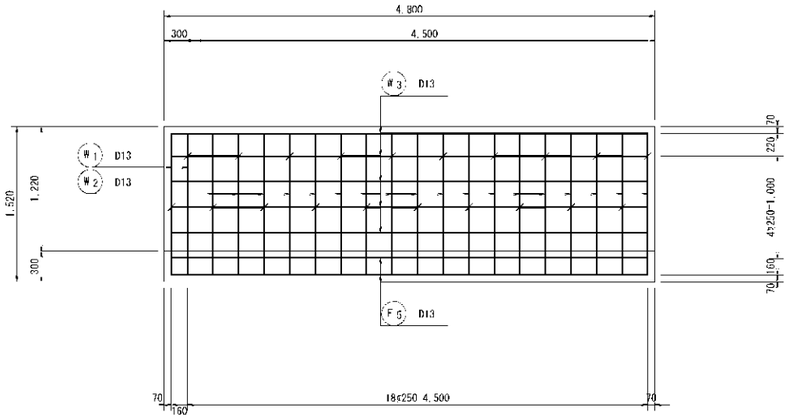
底版 上面



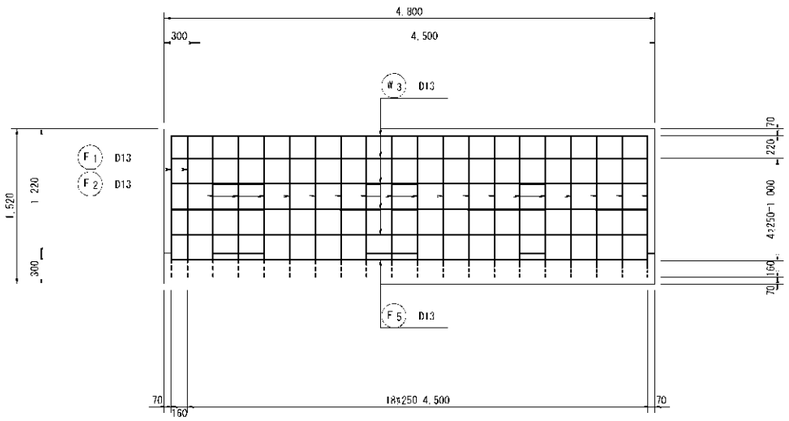
底版 下面



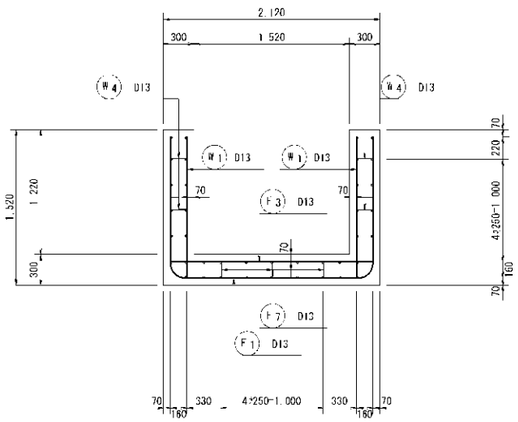
側壁 内面



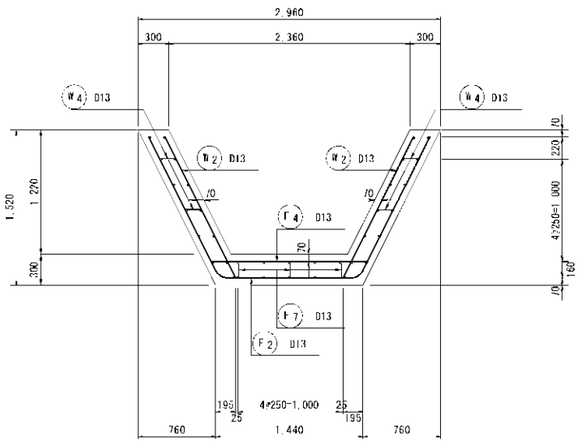
側壁 外面



A-A 断面図



B-B 断面図

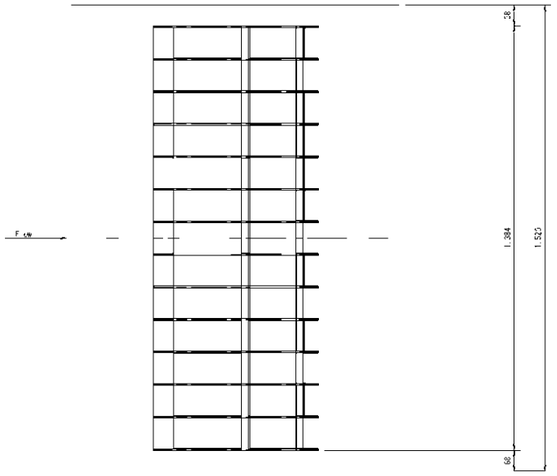


工事名	令和６年度　川柄俣国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断引補修工事
図面名	下流取付水路配筋図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1：30　図面番号　15
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

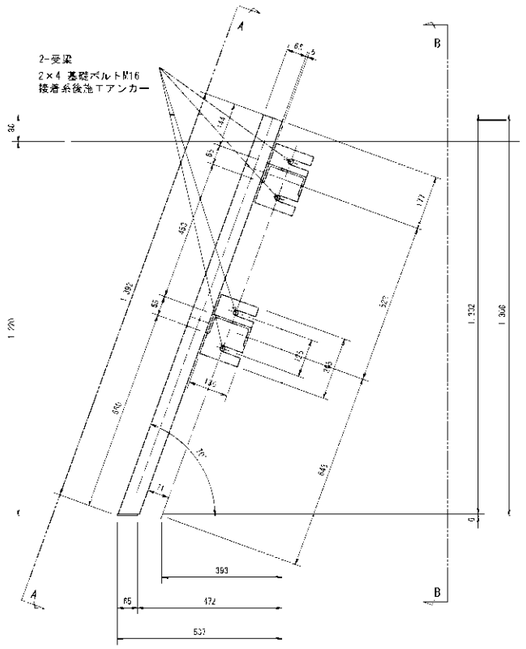
付帯工構造図

バースクリーン詳細図　S=1:10

平面図

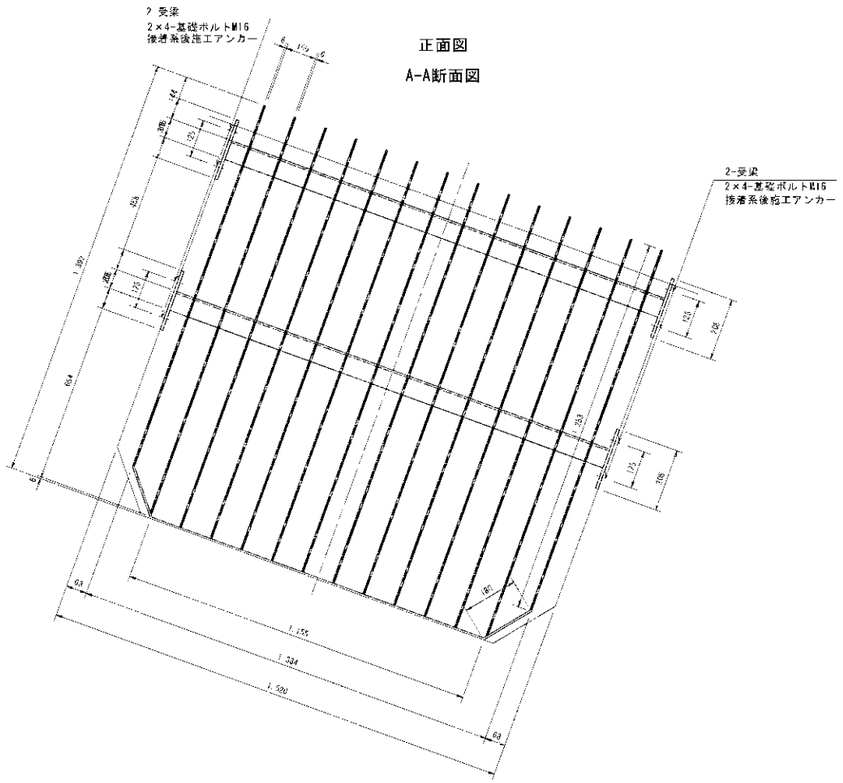


側面図



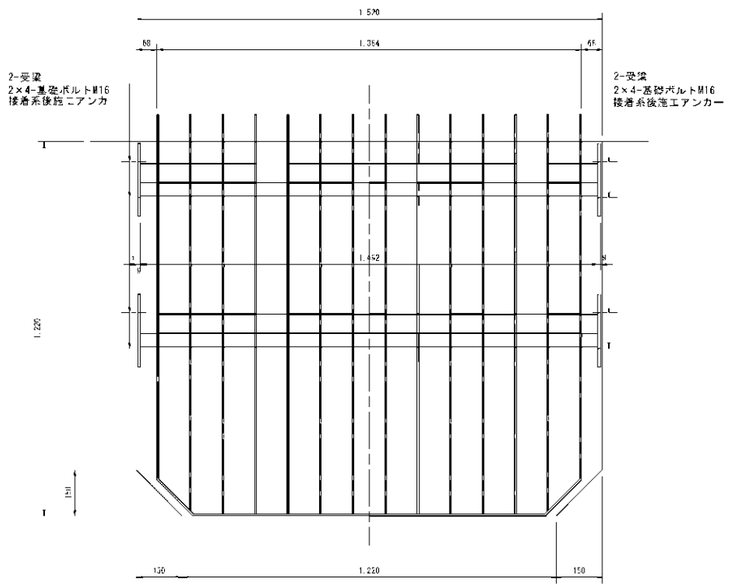
正面図

A-A断面図



正面図

B-B断面図



材質：SUS304

鋼種：FB-65×6t、PL6t(スクリーン)

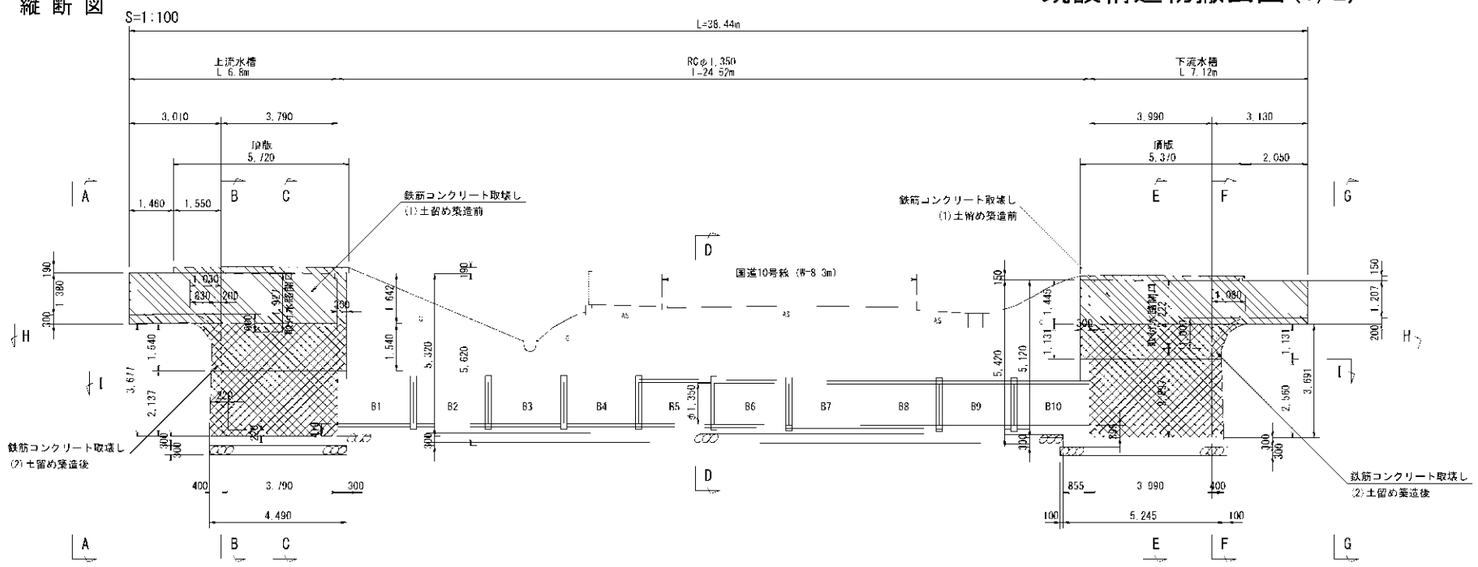
C-130×65×6t、PL9t（受梁）

工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	付帯工構造図		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S=1:10	図面番号	16
会社名			
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所		

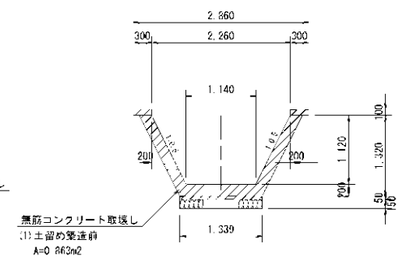
既設構造物撤去図(1/2)

縦 断 図

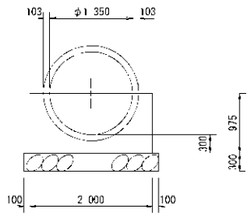
S=1:100



A-A断面
G-G断面
9号明渠
10号明渠
S=1:50

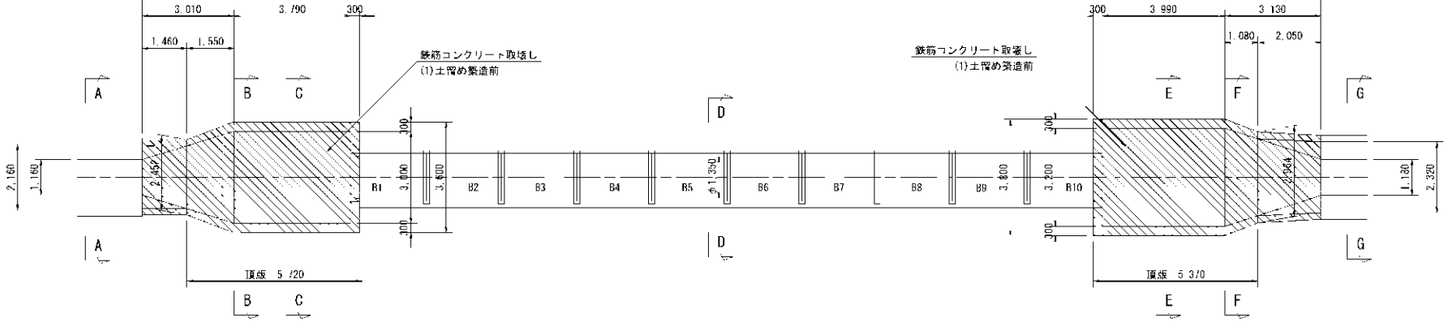


D-D断面
管路区間
S=1:50

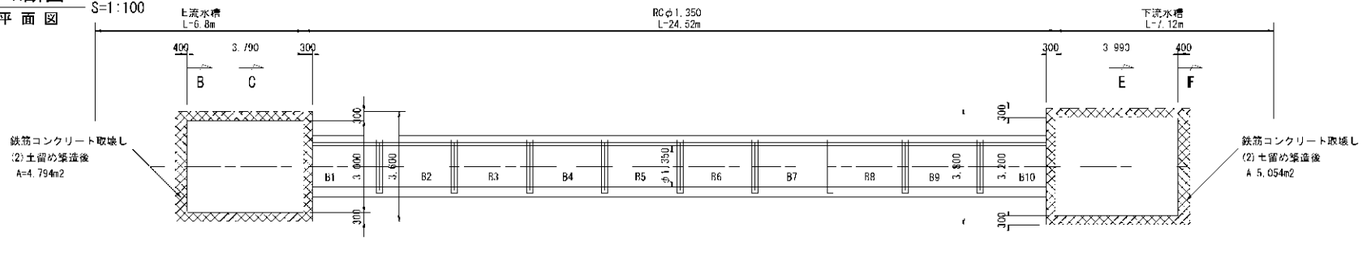


平 面 図

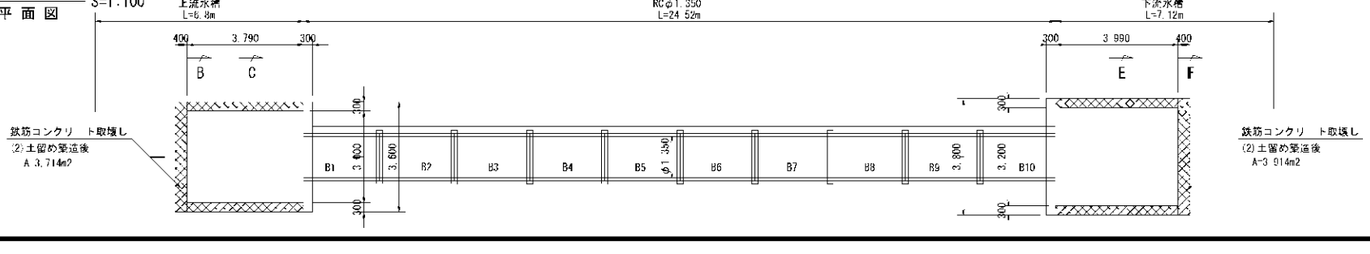
S=1:100



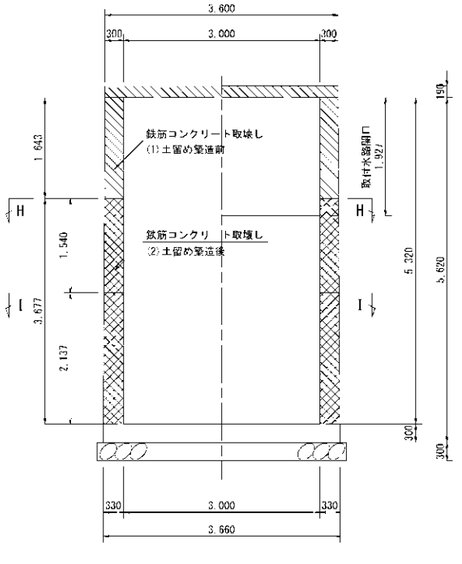
H-H断面
平 面 図
S=1:100



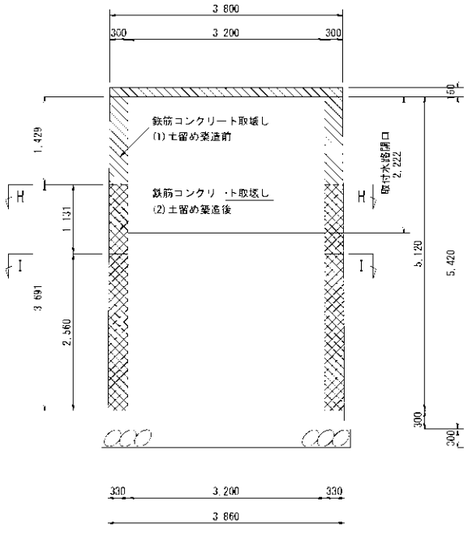
I-I断面
平 面 図
S=1:100



B-B断面
C-C断面
上流水槽
S=1:50



E-E断面
F-F断面
下流水槽
S=1:50

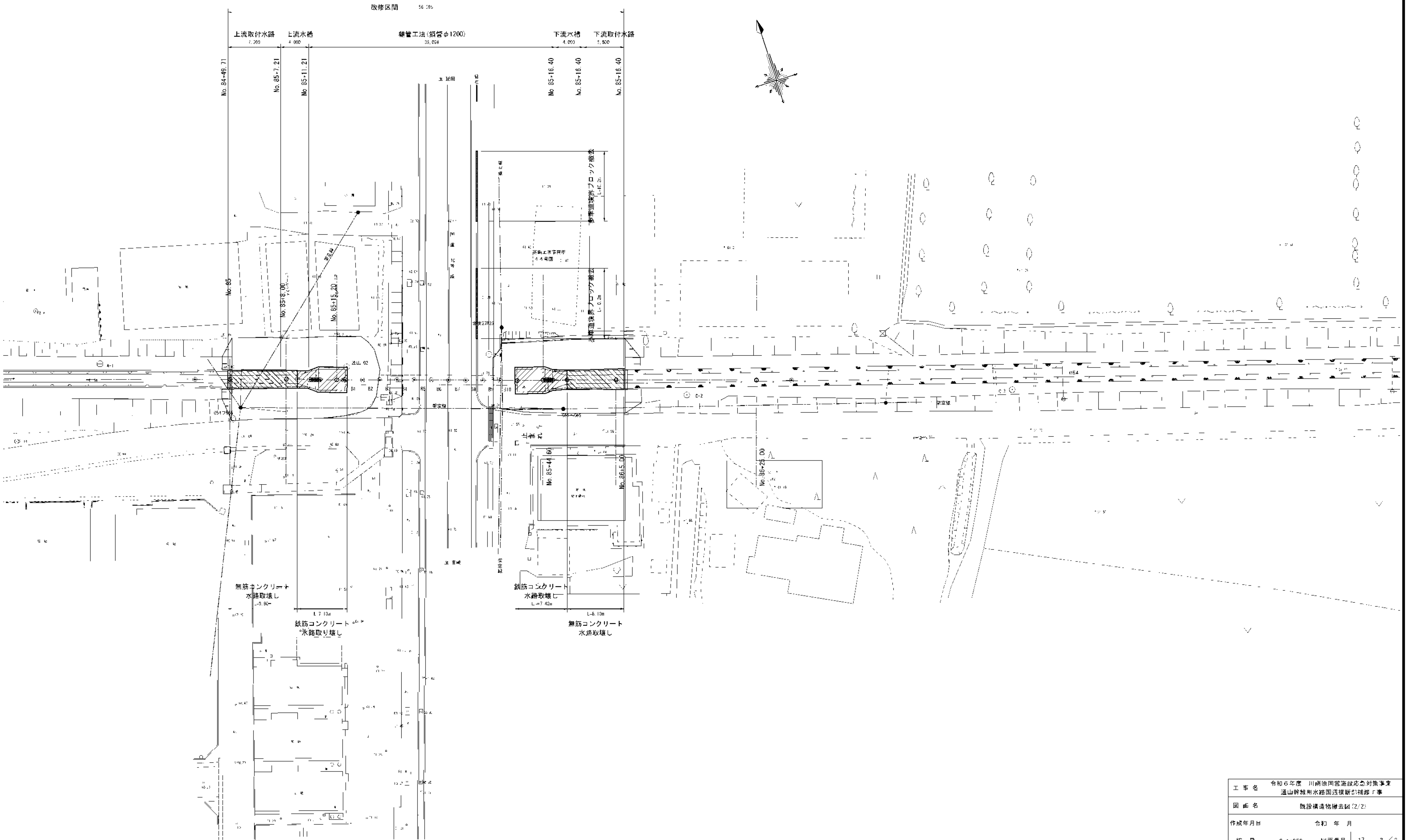


工事名	令和6年度 川南漁港営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	既設構造物撤去図(1/2)
作成年月日	令和 年 月
縮尺	図示
図面番号	17 — 1 ／ 2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

既設構造物撤去図(2/2)

平　面　図

S=1:250

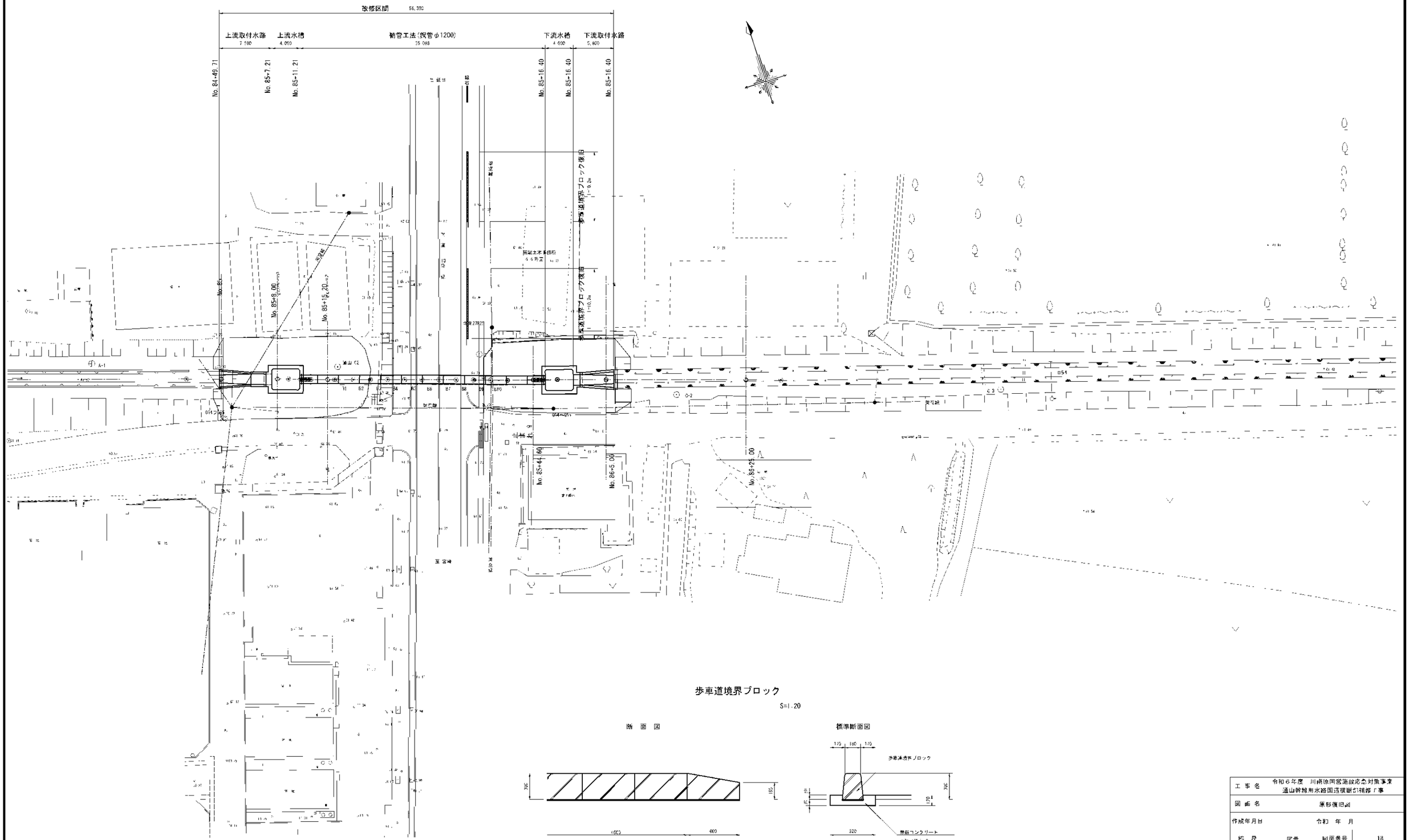


工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	既設構造物撤去図(2/2)		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S-1:250	図面番号	17 — 2／2
会社名			
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所		

原 形 復 旧 図

平 面 図

S=1:250



歩車道境界ブロック

S=1:20

断 面 図

標準断面図

工 事 名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図 面 名	原形復旧図
作成年月日	令和　年　月
縮 尺	図示　　図面番号　18
会 社 名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

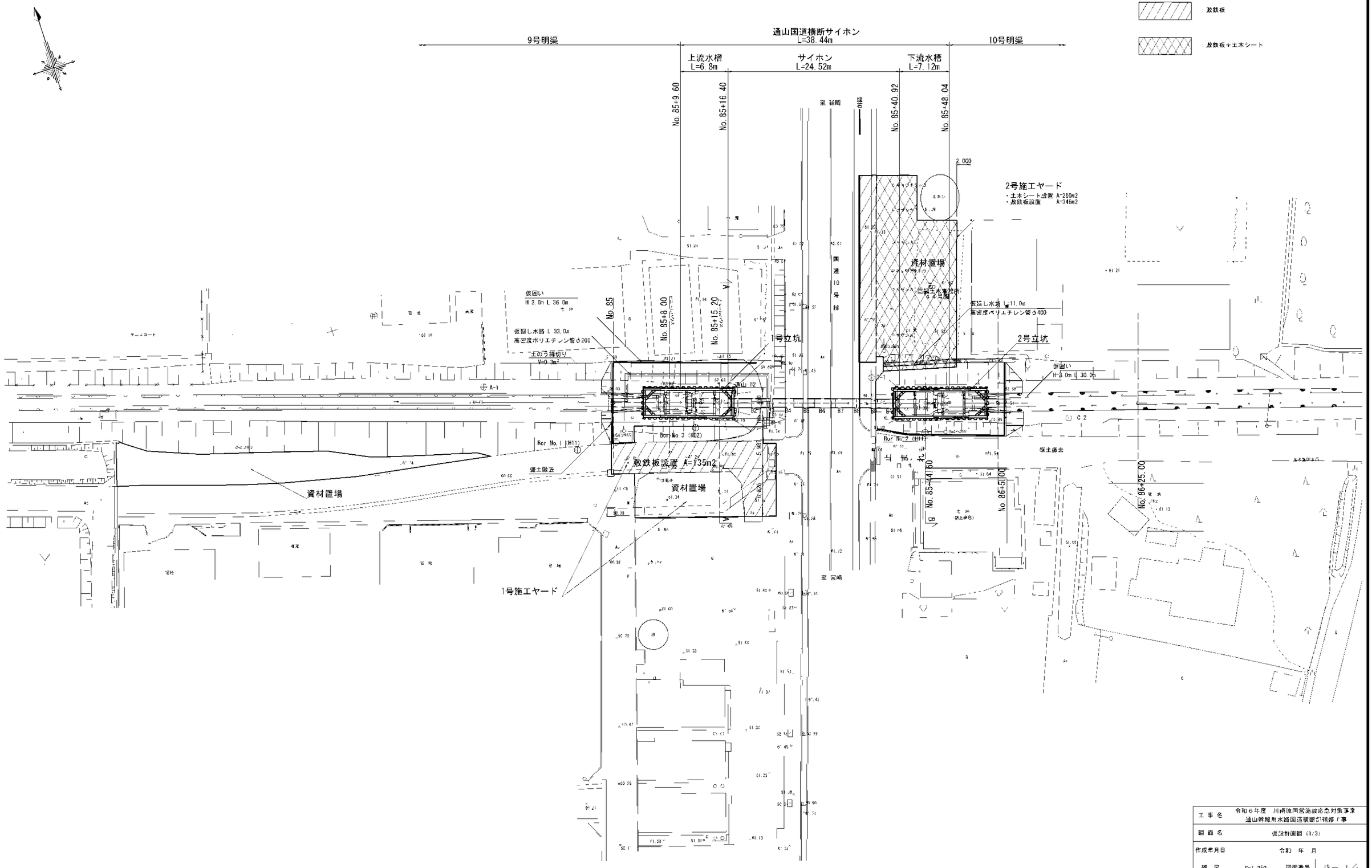
仮設計画図（1/3）

S=1:250

凡　例

：敷鉄板

：敷鉄板＋土木シート



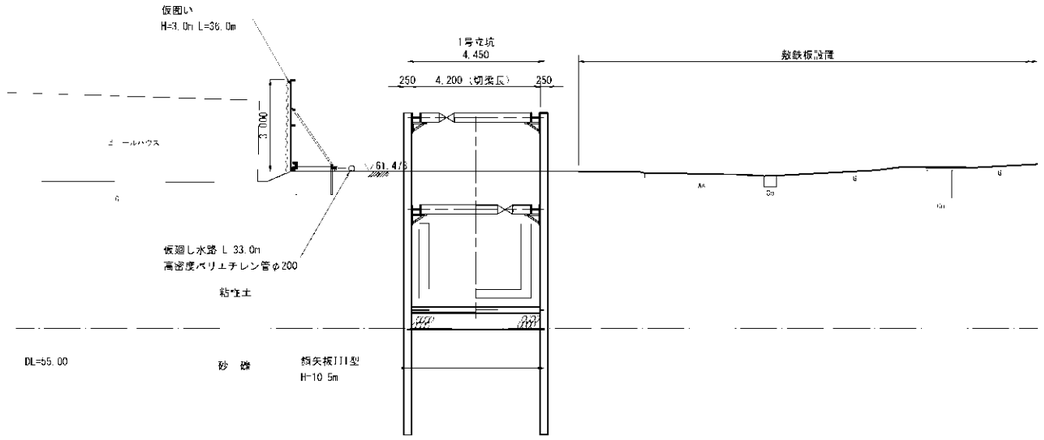
工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	仮設計画図（1/3）
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:250　図面番号　19－　1／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

仮設計画図（2/3）

S=1:100

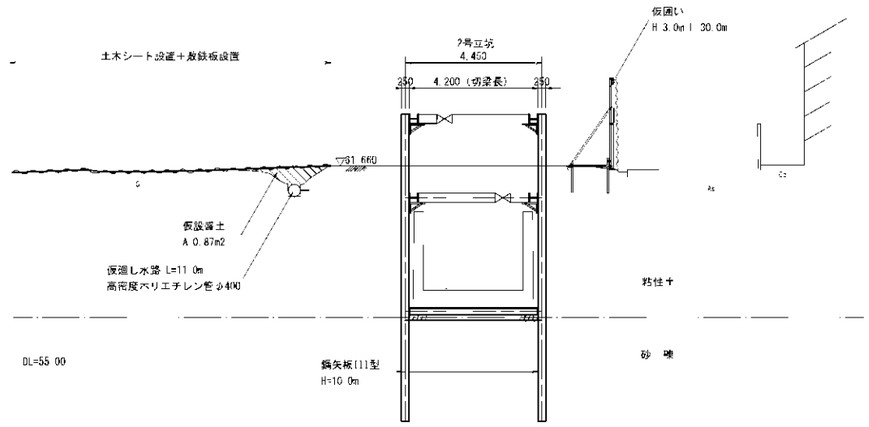
A － A 断面

1号坑エヤード



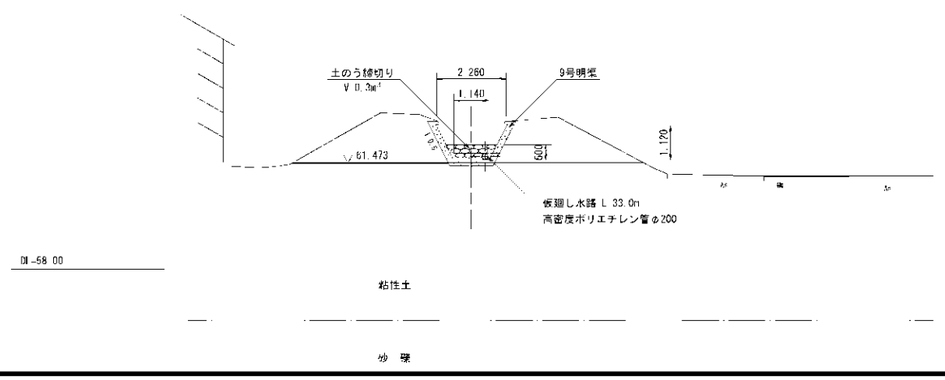
B B 断面

2号坑エヤード



仮締切り断面図

1号坑エヤード

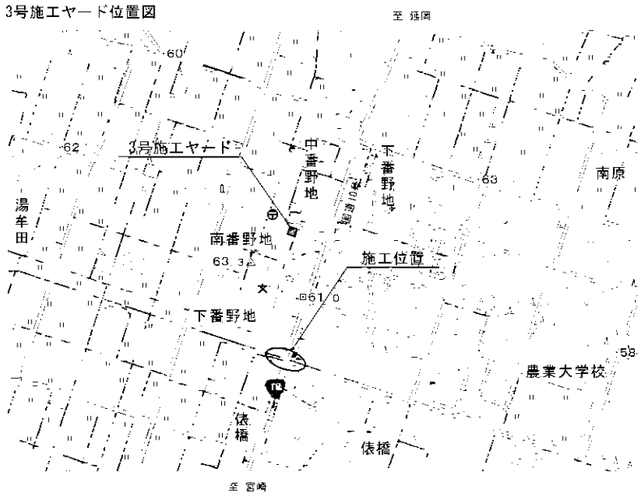


工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	仮設計画図（2/3）
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:100　図面番号　19－2／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

仮設計画図（3/3）

S=1:250

3号施工ヤード位置図



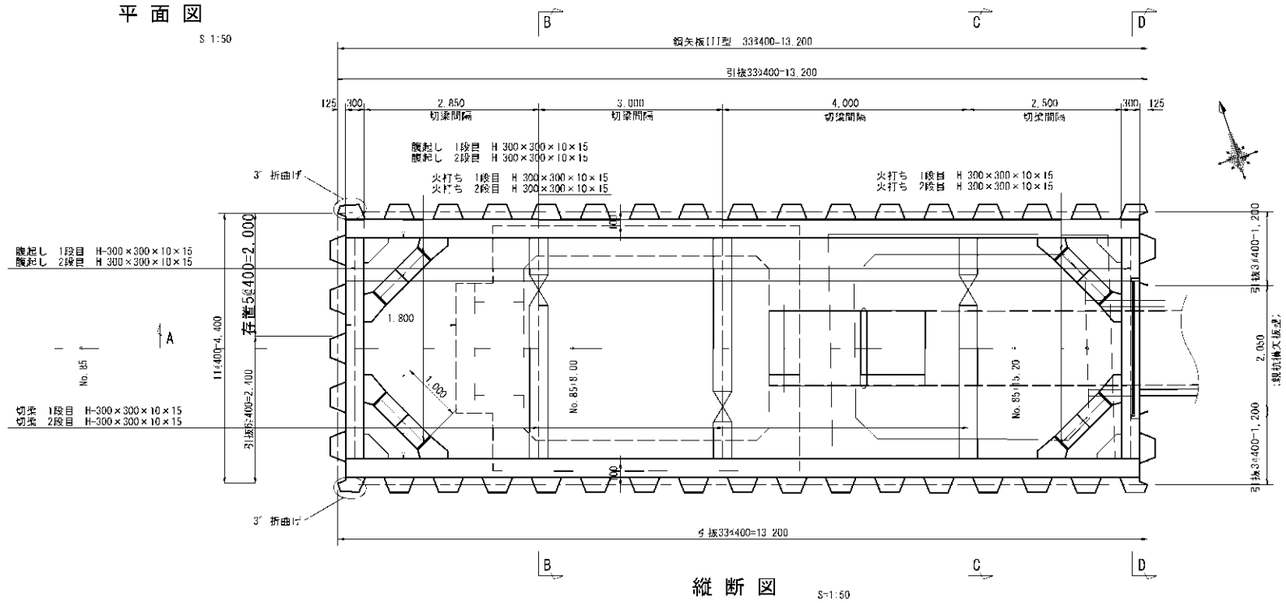
工事名	令和６年度　川南改国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修Ｆ事		
図面名	仮設計画図（3/3）		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S 1/250	図面番号	19 — 3／3
会社名			
事業者名	九州総政局 宮崎中部農業水利事業所		

1号立坑構造図（1/2）

上流水槽

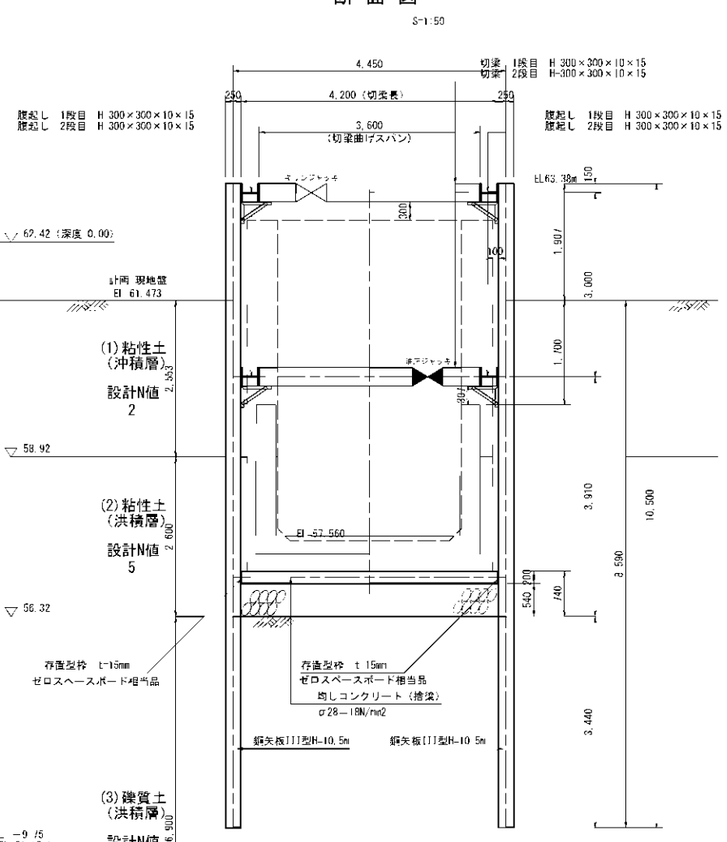
平面図

S 1:50

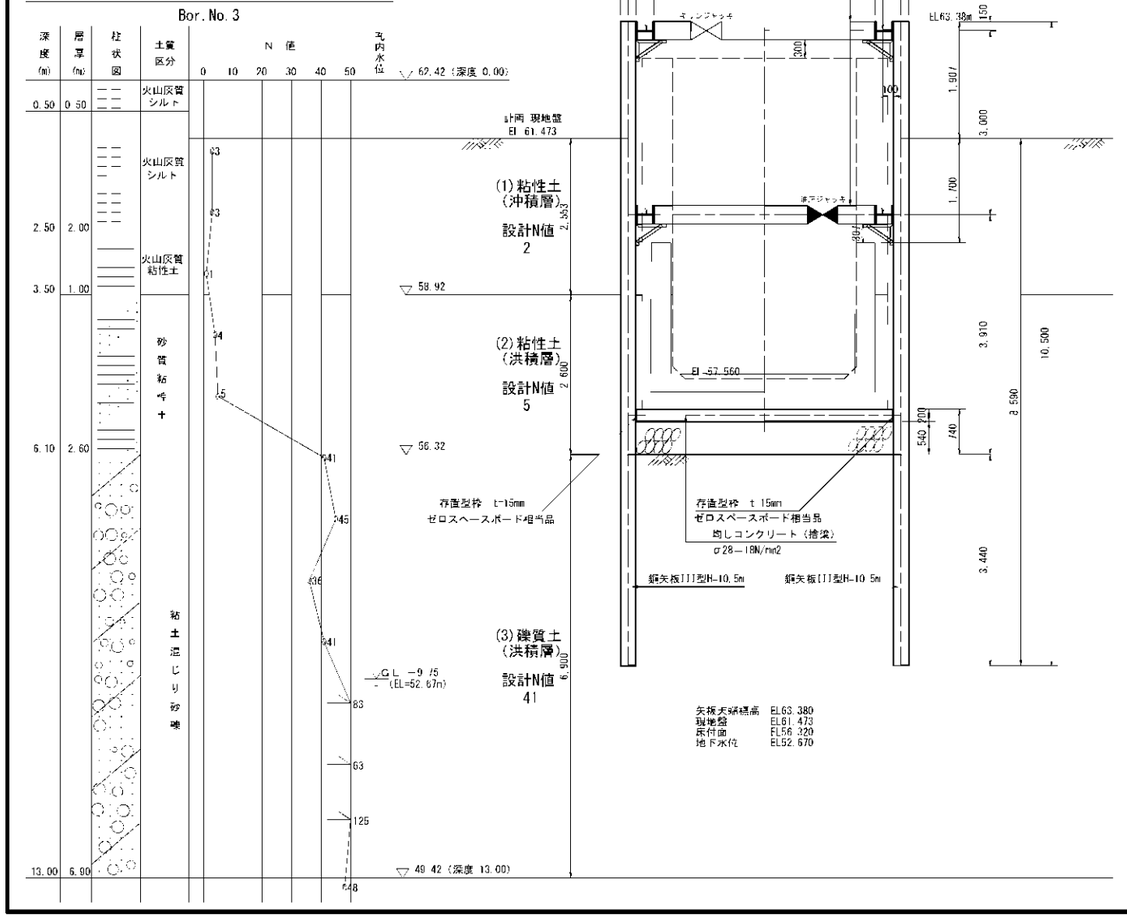


断面図

S=1:50



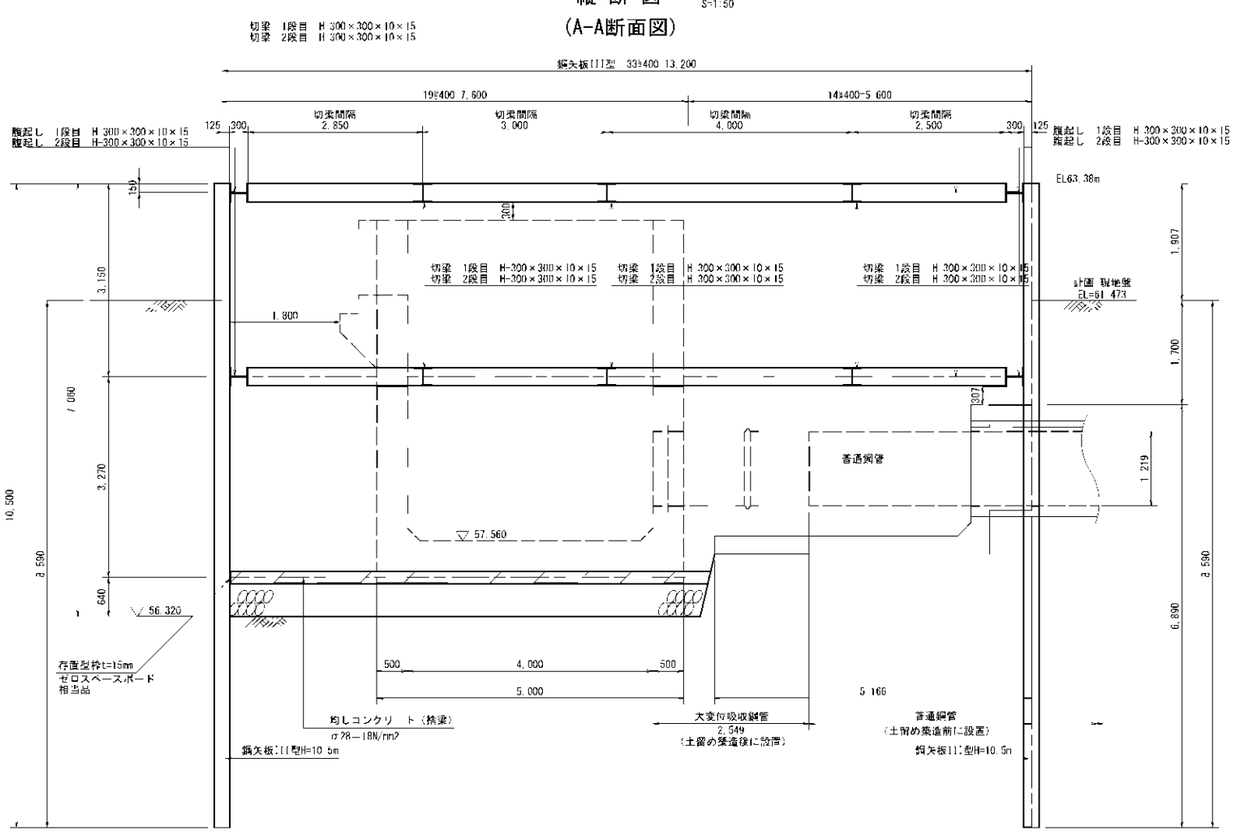
Bor. No. 3



縦断図

S=1:50

（A-A断面図）



注1）鋼矢板の打込みは、油圧圧入工法を想定している。

注2）鋼矢板引抜きの影響範囲が大きいことから、沈下抑制対策を行う。
※沈下抑制対策工法は、「土留鋼材引抜跡埋戻工法」同等以上とする。

プンロード強度（参考）

切梁段数	切梁標高 (m)	プンロード強度 (kN/m)
1	63.230	—
2	60.230	65.7

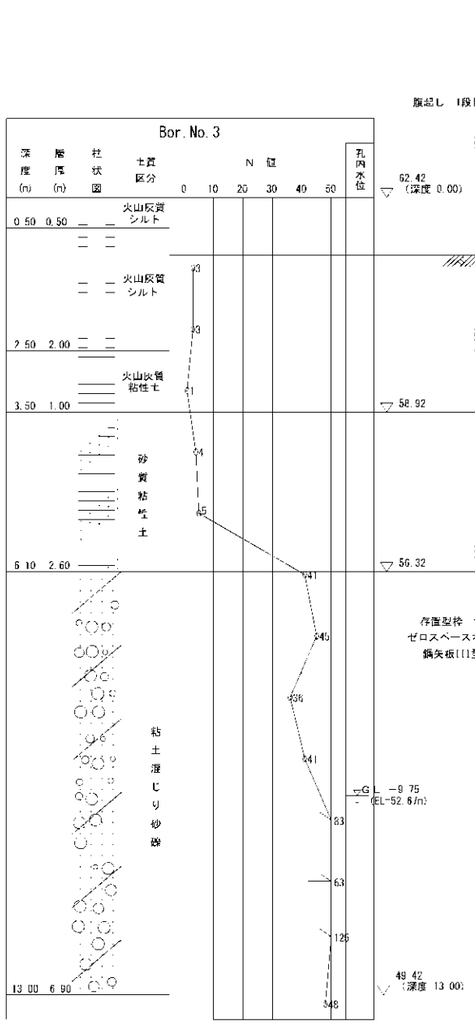
工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	1号立坑構造図（1/2）
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50 図面番号 20 — 1／2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

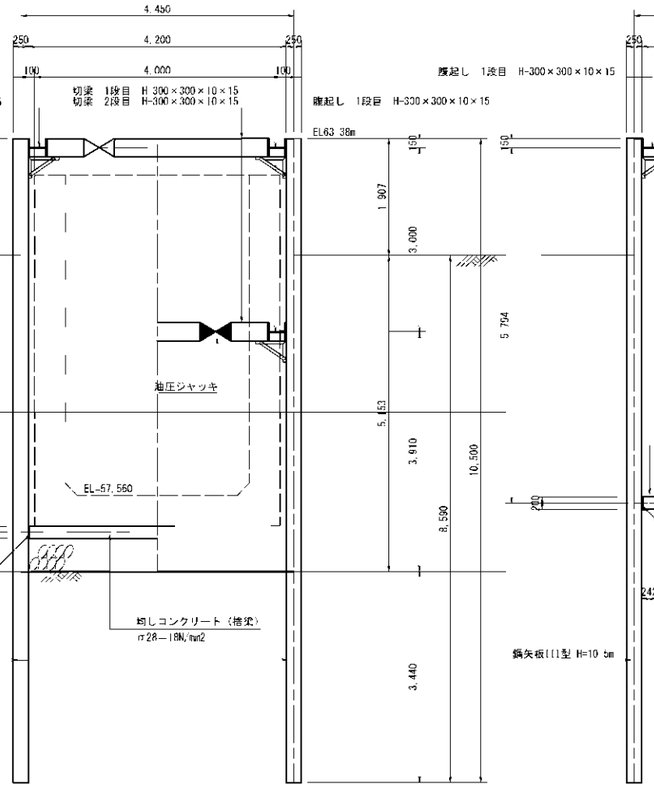
1号立坑構造図(2/2)　S=1：50

B-B断面図

S=1:50

構造物築造時　　掘　削　時

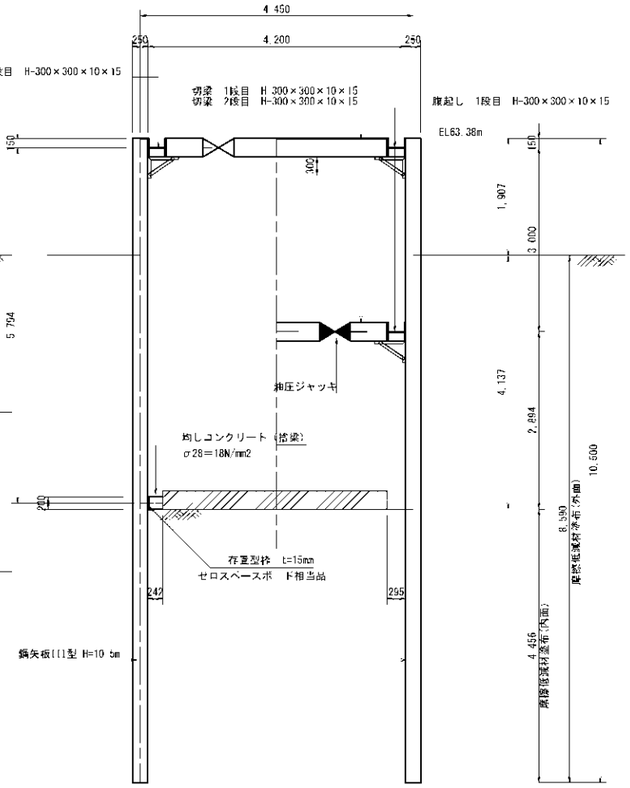




C-C断面図

S=1:50

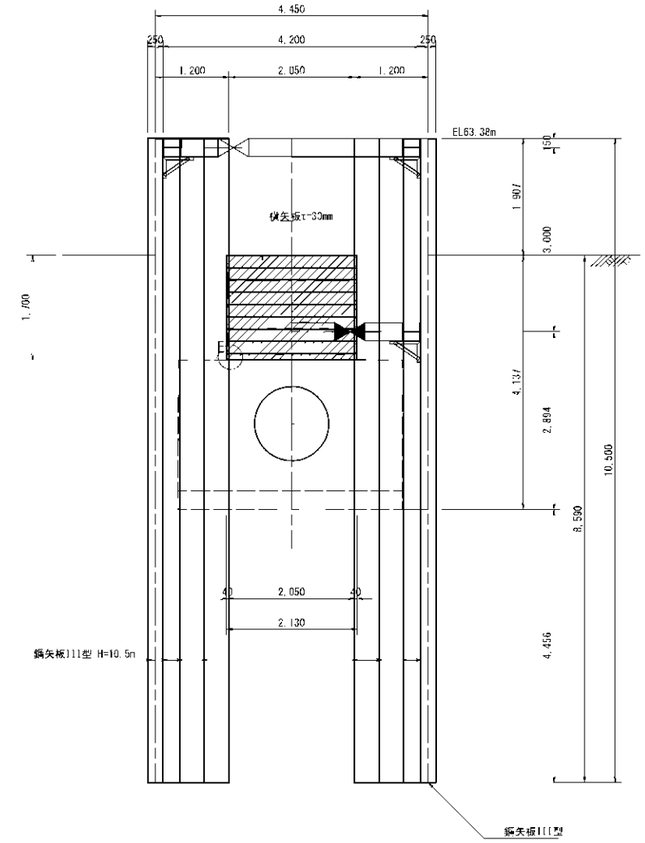
構造物築造時　　掘　削　時



D-D断面図

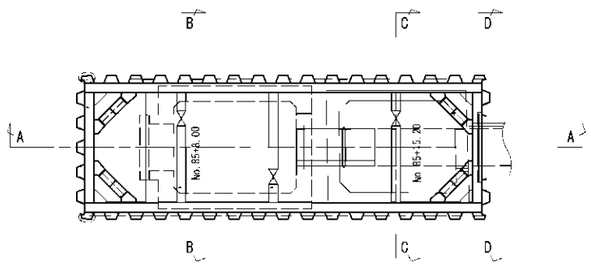
S=1:50

構造物築造時　　掘　削　時



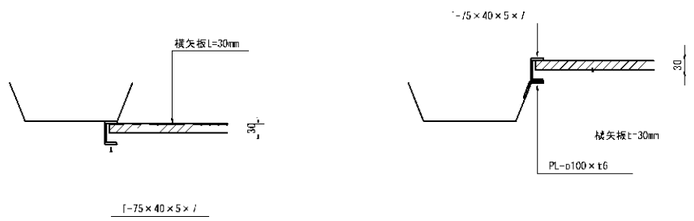
断面リスト

S=1:100



E-部詳細図

S=1:10



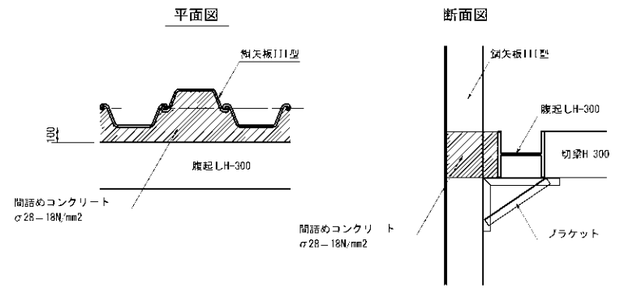
工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	1号立坑構造図 (2/2)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号 20 — 2／2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

2号立坑構造図(1/2)

下流水槽

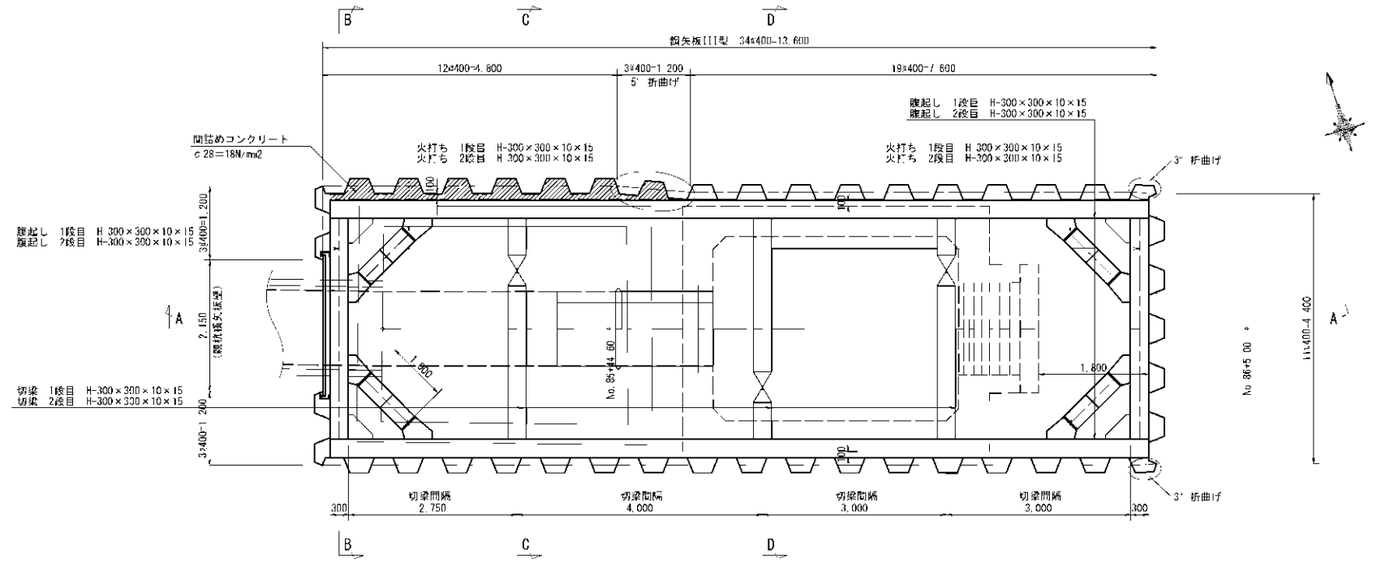
間詰めコンクリート

S=1:20



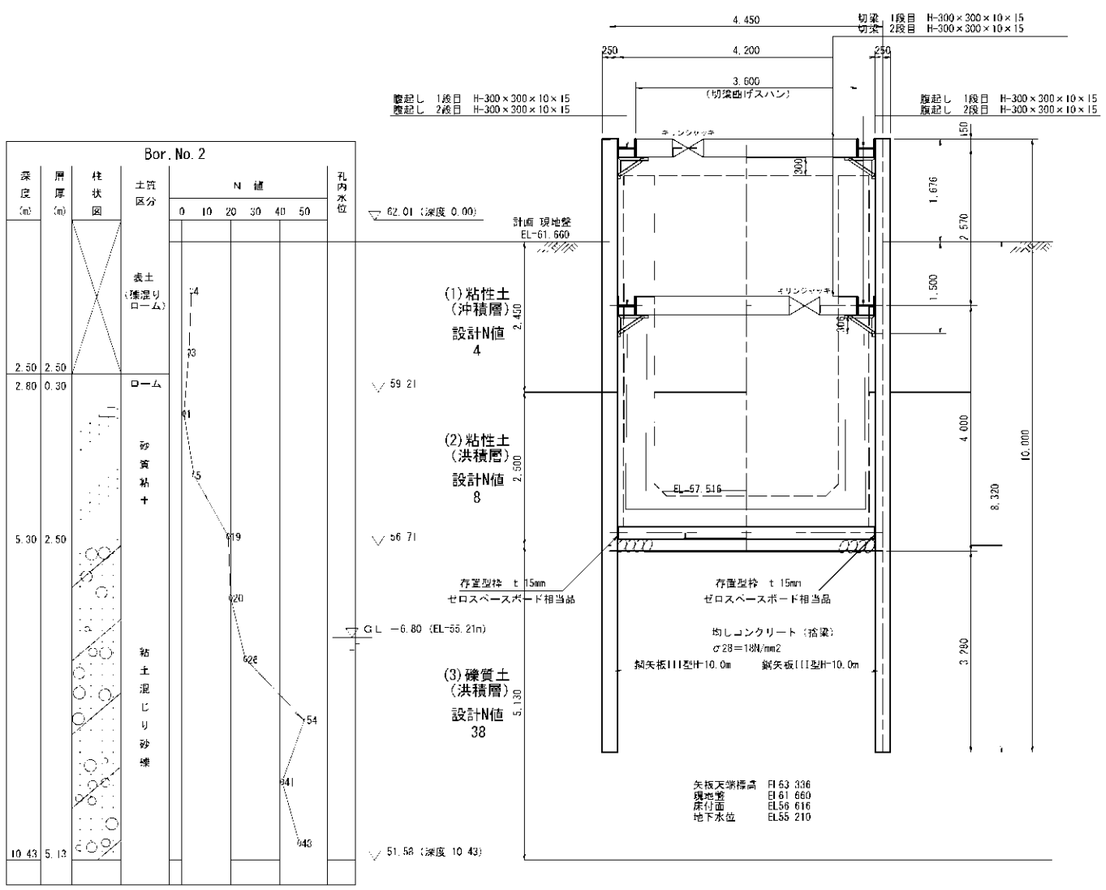
平 面 図

S=1:50



断 面 図

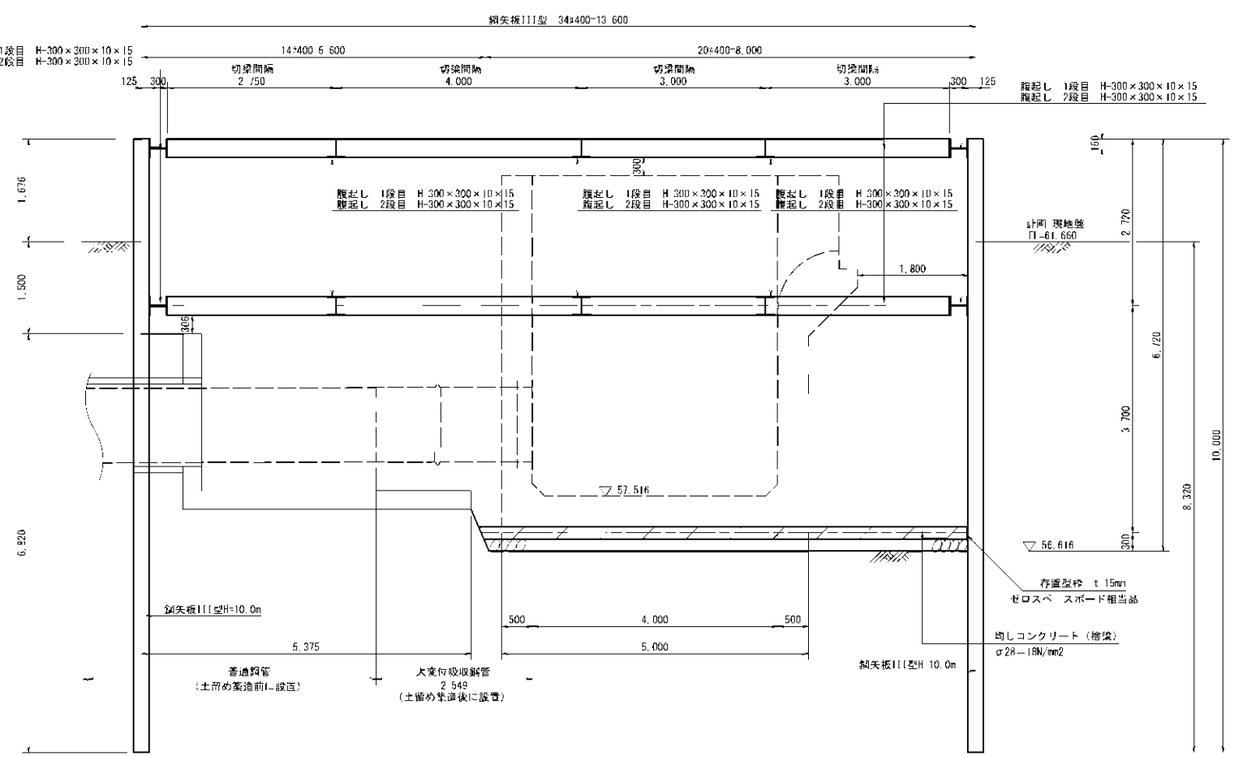
S=1:50



縦 断 図

(A-A断面図)

S=1:50



注1) 鋼矢板の打込みは、油圧圧入工法を想定している。

注2) 鋼矢板引抜きの影響範囲が大きいことから、沈下抑制対策を行う。
※沈下抑制対策工法は、「土留め材引抜跡埋戻し工法」同等以上とする。

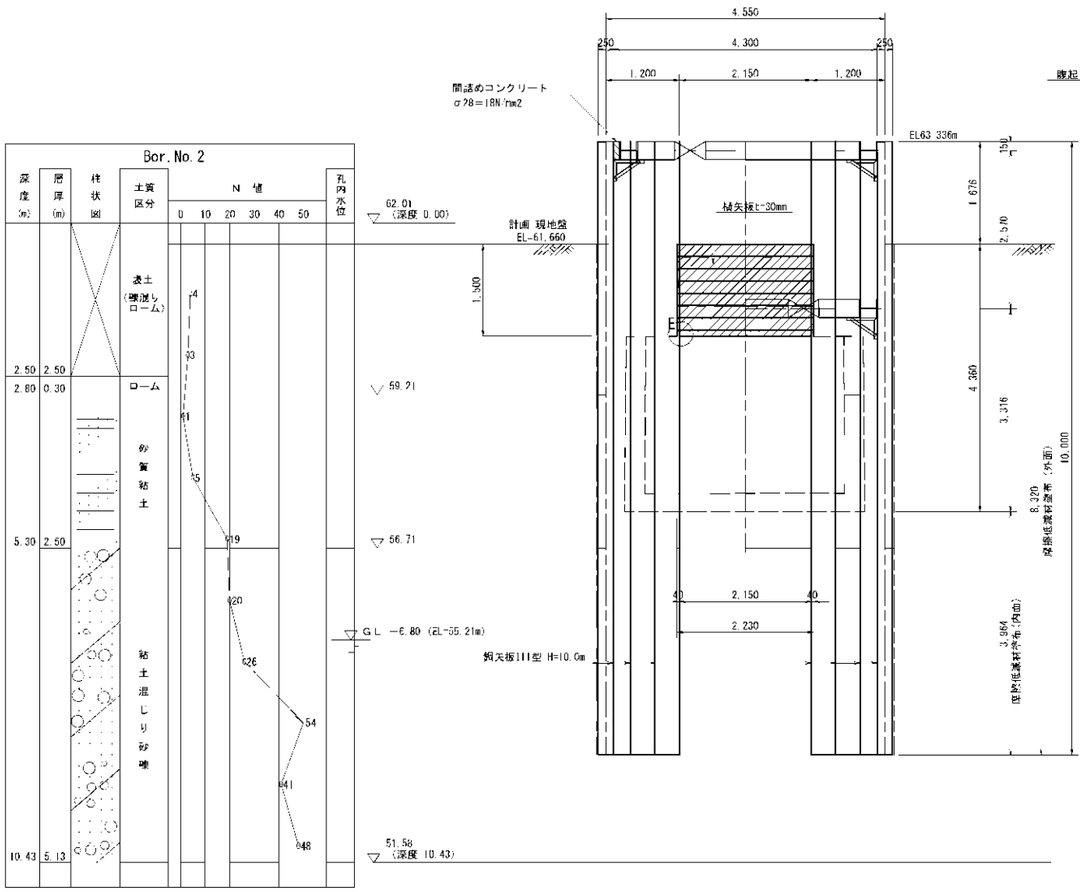
工事名	令和6年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	2号立坑構造図 (1/2)
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50
図面番号	21 － 1／2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

2号立坑構造図(2/2)　S=1：50

B-B断面図

S=1:50

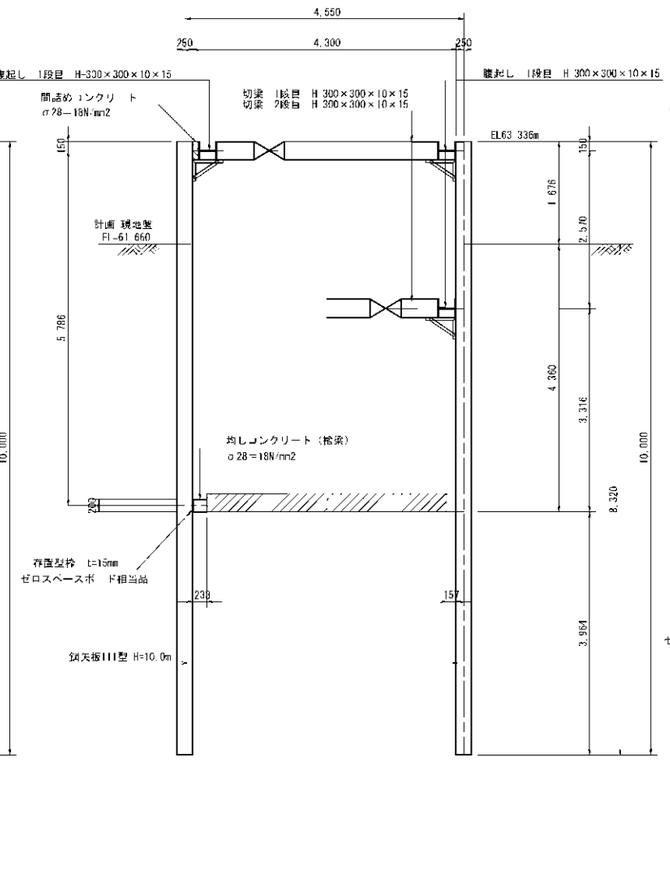
構造物築造時　　掘　削　時



C-C断面図

S=1:50

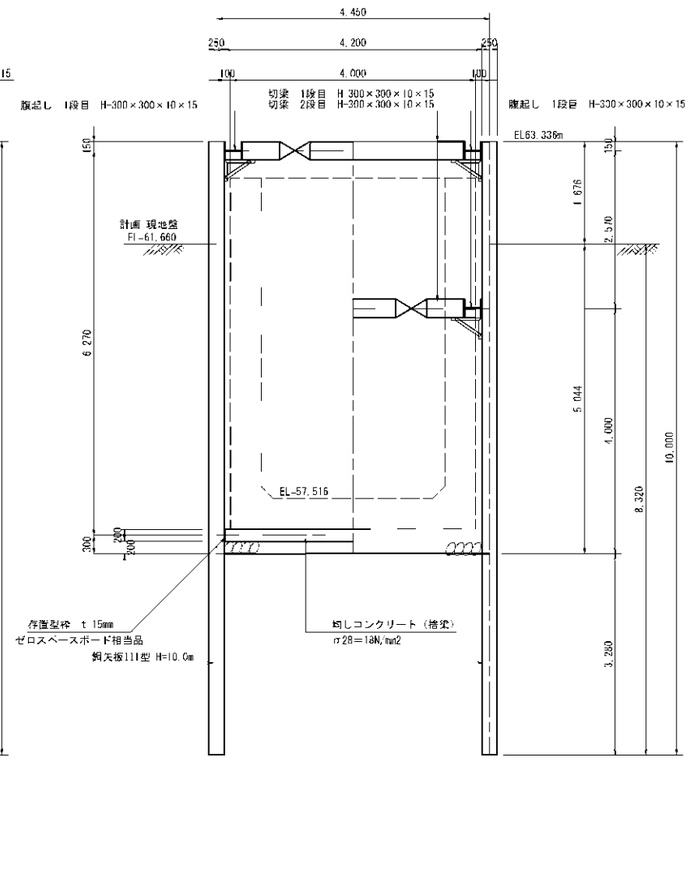
構造物築造時　　掘　削　時



D-D断面図

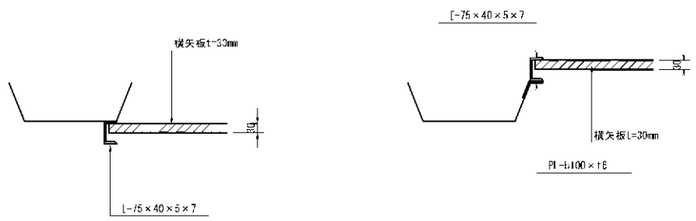
S=1:50

構造物築造時　　掘　削　時



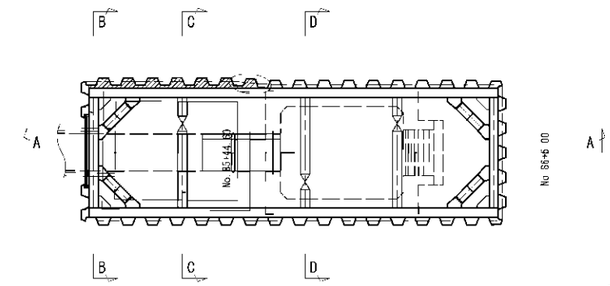
E-部詳細図

S=1:10



断面リスト

S=1:100



工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修Ｆ事
図面名	2号立坑構造図（2/2）
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:50　図面番号　21 — 2／2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

令和６年度　川南原国営施設応急対策事業

通山幹線用水路国道横断部補修工事

（参考図）

縮　小　図　面

九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

通山幹線用水路国道横断部補修工事

図　面　目　録

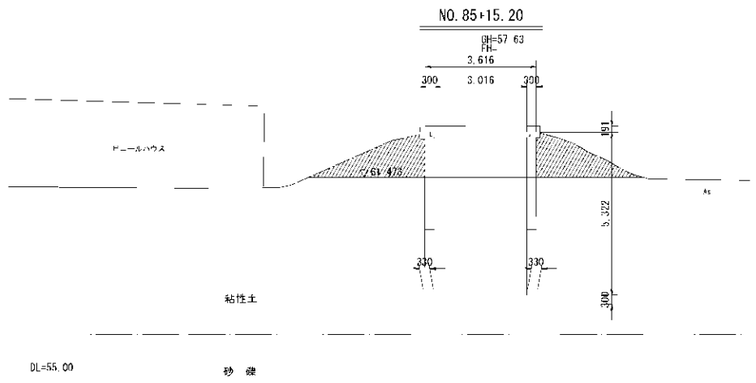
図面番号	名　称	縮　尺	枚　数	備　考
参1	土工図	S=1:100	3	
参2	管割図	S=1:100	1	
参3	浮上防止材設置詳細図	図示	1	
参4	上流取付水路鉄筋加工図	S=1:30	1	
参5	上流水槽鉄筋加工図	S=1:50	2	
参6	下流水槽鉄筋加工図	S=1:50	2	
参7	下流取付水路鉄筋加工図	S=1:30	1	
参8	水槽蓋鉄筋加工図	S=1:30	1	
参9	仮設備計画図	図示	3	
参10	既設構造物撤去案内図	S=1:200	1	
参11	架空線位置図	S=1:250	1	
参12	安全施設計画図	図示	1	
計			18	

土　工　図（1/3）

土留め築造前

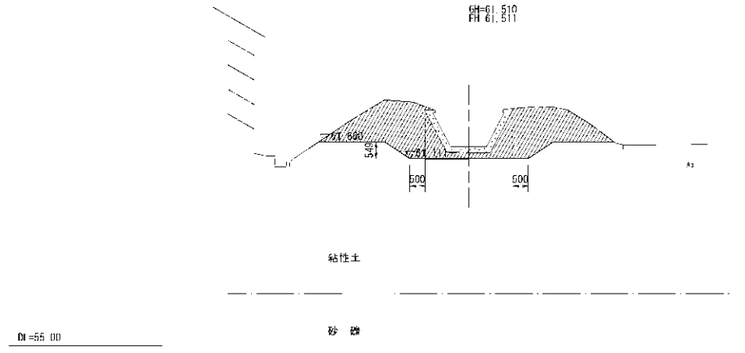
S=1：100

NO.85+15.20



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
床堀	m2	5.86
基面整正	m	
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	-
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	-

No.86+5.00



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
床堀	m2	9.61
基面整正	m	
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	-
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	

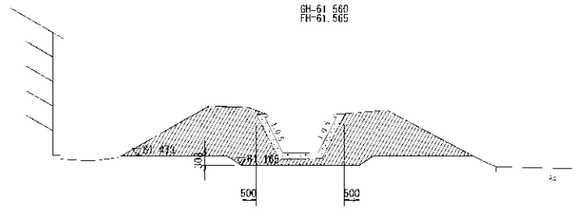
NO.85+8.00

項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH<1.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m<H)	m2	-
床堀	m2	6.79
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m<B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m<B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m<B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m<B)	m2	-
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	-

No.85+48.04

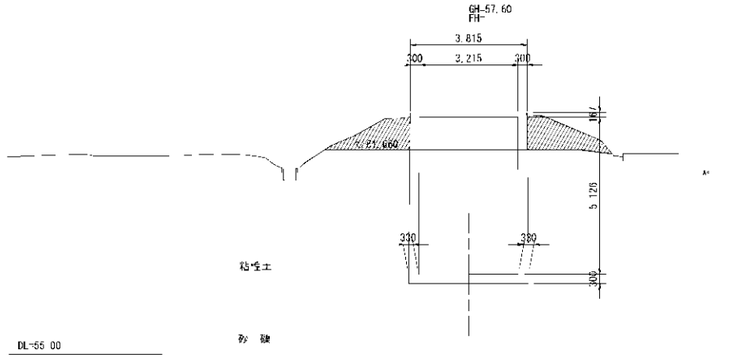
項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁離起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
床堀	m2	7.44
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m<B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m<B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	

No.85



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH<1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	-
床堀	m2	10.65
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m<B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	-

NO.85+44.60



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH<1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁離起,5.0m≦H)	m2	
床堀	m2	7.85
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	-
埋戻し(1.0m<B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	-

（参考図）

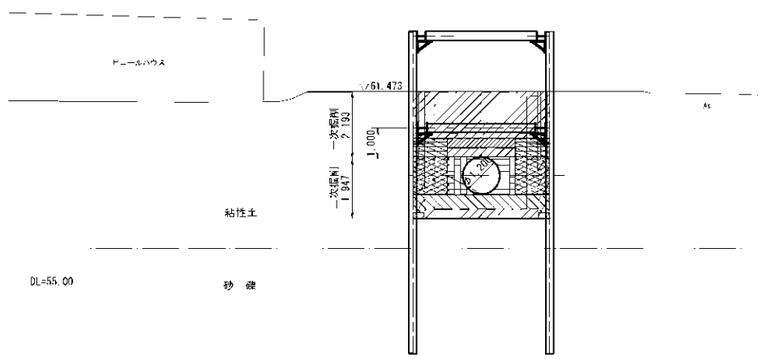
工事名	令和6年度　J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	土　工　図（1/3）
作成年月日	令和　年　月
縮　尺	S=1：100　図面番号　参1　1／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

土　工　図 (2/3)

土留め工　　S=1:100

NO.85+15.20

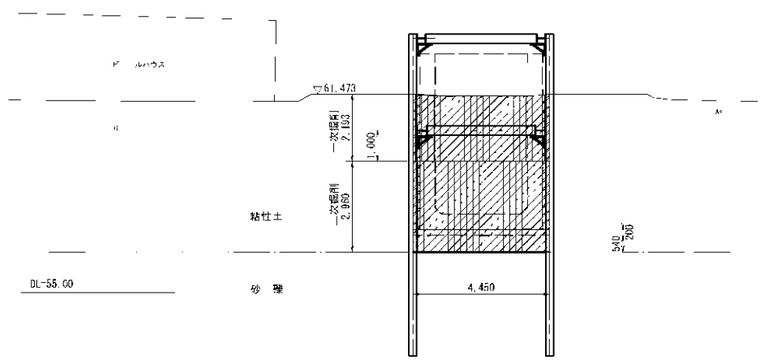
GH=57.63
FH=



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	-
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, H<5.0m　一次掘削	m2	1.68
床掘(切梁腹起, 5.0m≦H)二次掘削	m2	2.04
掘削	m2	
基面整正	m	
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	-
管基礎(管底)	m2	2.23
管基礎(管側・構造物周辺)	m2	1.54
管基礎(B>1.0m)	m2	
埋戻し(構造物周辺)管頂0.3m未満	m2	3.17
埋戻し(構造物周辺)管頂0.3m~0.6m	m2	6.83
埋戻し(B<1.0m)	m2	-
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	1.54
埋戻し(2.5m<B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	6.62
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	-

NO.85+8.00

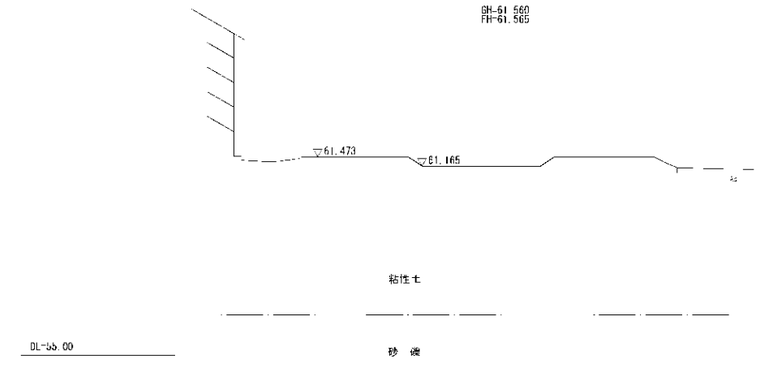
GH=61.580
FH=57.560



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH<1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, H<5.0m)　一次掘削	m2	9.48
床掘(切梁腹起, H<5.0m)　二次掘削	m2	13.17
床掘(切梁腹起, 5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	4.45
基礎砕石　RC-40, t=540	m	4.45
均しコンクリート(捨て梁)	m2	-　(別途計上)
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	-　(別途計上)
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m<B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	(別途計算)
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m<B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	(別途計算)
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	

No.85

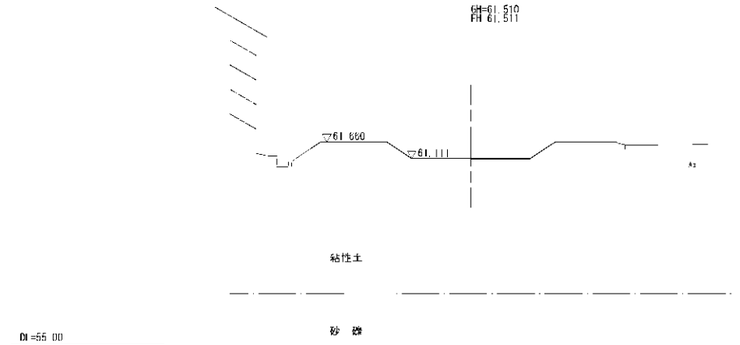
GH=61.560
FH=61.565



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, 5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m<B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m<B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m<B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	-

No.86+5.00

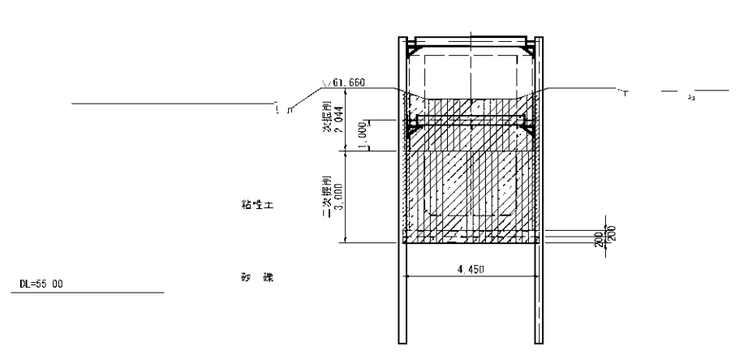
GH=61.510
FH=61.511



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(掘上段切梁よりH≦1.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起, H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, 5.0m≦H)	m2	-
掘削	m2	
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m<B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m<B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	

No.85+48.04

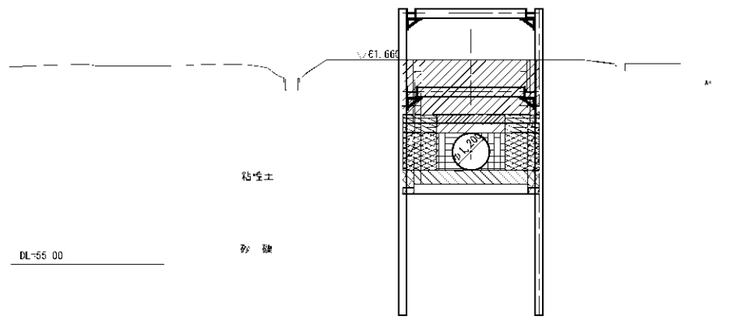
GH=61.500
FH=57.516



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(掘上段切梁よりH≦1.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起, H<5.0m)　一次掘削	m2	7.70
床掘(切梁腹起, H<5.0m)　二次掘削	m2	13.35
床掘(切梁腹起, 5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	4.45
基礎砕石　RC-40, t=200	m	4.45
均しコンクリート(捨て梁)	m2	-　(別途計上)
人力荒仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	-　(別途計上)
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m<B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m<B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	(別途計算)
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m<B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	(別途計算)
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	-

NO.85+44.60

GH=57.60
FH=



項　目	単位	数　量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH<1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起, H<5.0m)　一次掘削	m2	1.80
床掘(切梁腹起, 5.0m<H)	m2	7.74
掘削	m2	-
基面整正	m	-
人力荒仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m<B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m<B)	m2	
管基礎(管底)	m2	2.12
管基礎(管側・構造物周辺)	m2	1.14
管基礎(B≧1.0m)	m2	2.22
埋戻し(構造物周辺)管頂0.3m未満 1.0m<B	m2	0.81
埋戻し(構造物周辺)管頂0.3m~0.6m 1.0m<B	m2	6.87
埋戻し(B<1.0m)	m2	-
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	1.14
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
埋戻し(4.0m≦B)	m2	7.92
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	

(参考図)

工事名	令和6年度　J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	土　工　図 (2/3)
作成年月日	令和　年　月
縮　尺	S=1:100　図面番号　参1　2／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

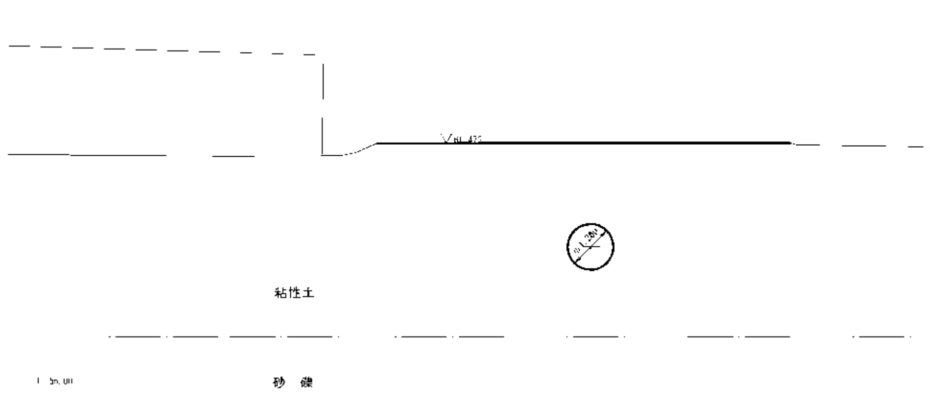
土 工 図 (3/3)

土留め撤去後

S 1:100

NO. 85+15.20

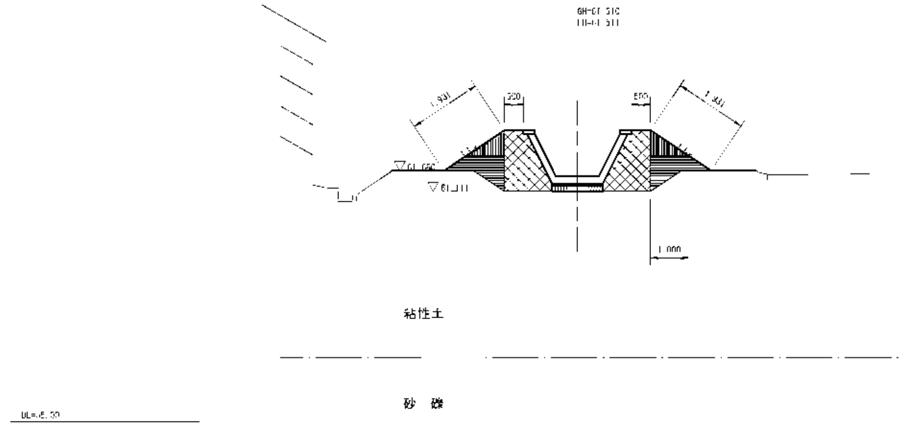
GH=57.03
FH=



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	-
掘削	m2	
基面整正	m	-
人力法面仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	-
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	-
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	

No. 86-5.00

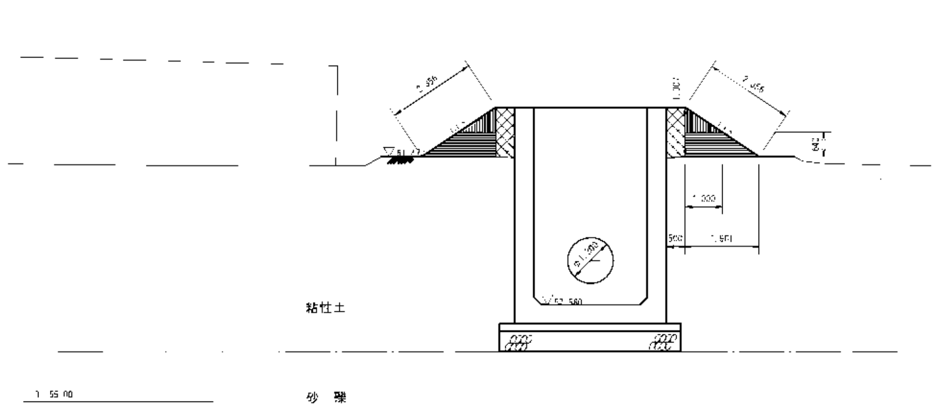
GH=61.510
FH=61.511



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	
人力法面仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	3.86

NO 85+8.00

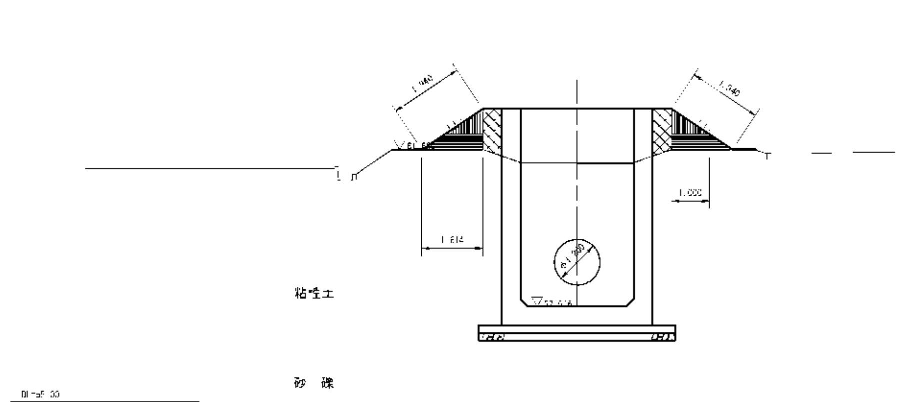
GH=61.560
FH=57.560



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	-
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	-
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	
人力法面仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	-
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	4.71

No 85+48.04

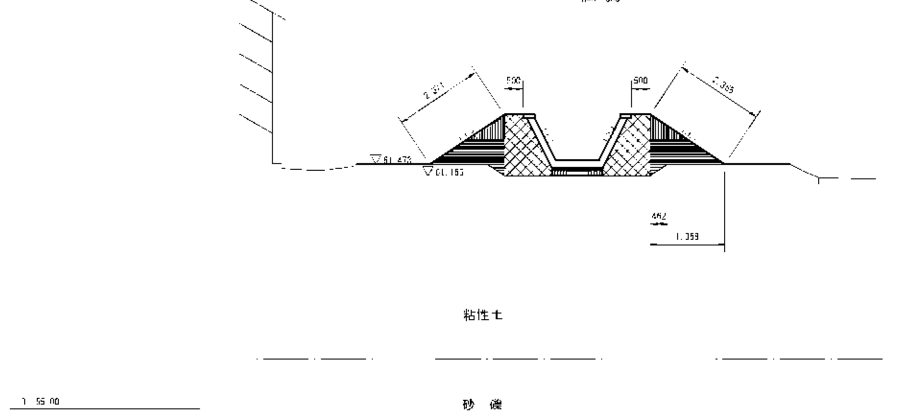
GH 61.500



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	
人力法面仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	3.88

No. 85

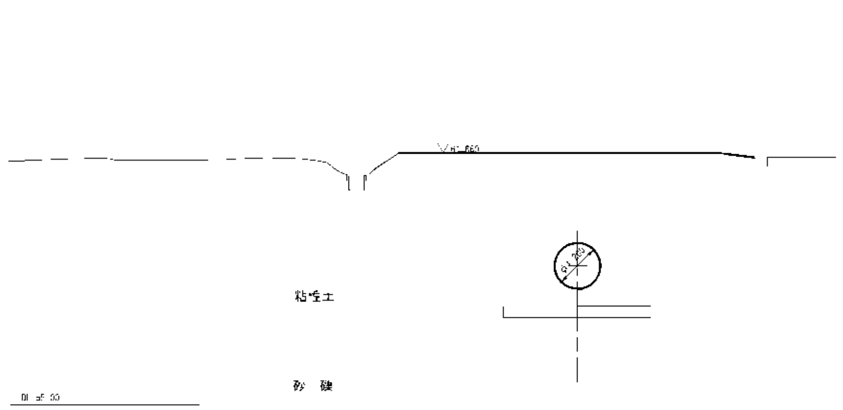
GH=61.5(?)
FH=61.565



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	-
人力法面仕上げ	m	-
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	-
盛土法面仕上げ	m	4.74

NO 85+44.60

GH=57.60
FH=



項 目	単位	数 量
床掘(標準)	m2	
床掘(最上段切梁よりH≦1.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,H<5.0m)	m2	
床掘(切梁腹起,5.0m≦H)	m2	
掘削	m2	
基面整正	m	
人力法面仕上げ	m	
表土剥ぎ	m2	
盛土(構造物周辺)	m2	
盛土(B<1.0m)	m2	
盛土(1.0m≦B<2.5m)	m2	
盛土(2.5m≦B<4.0m)	m2	
盛土(4.0m≦B)	m2	
埋戻し(構造物周辺)	m2	
埋戻し(B<1.0m)	m2	
埋戻し(1.0m≦B<2.5m)	m2	
埋戻し(2.5m≦B<4.0m)	m2	
埋戻し(4.0m≦B)	m2	
仮設盛土	m2	
盛土法面仕上げ	m	

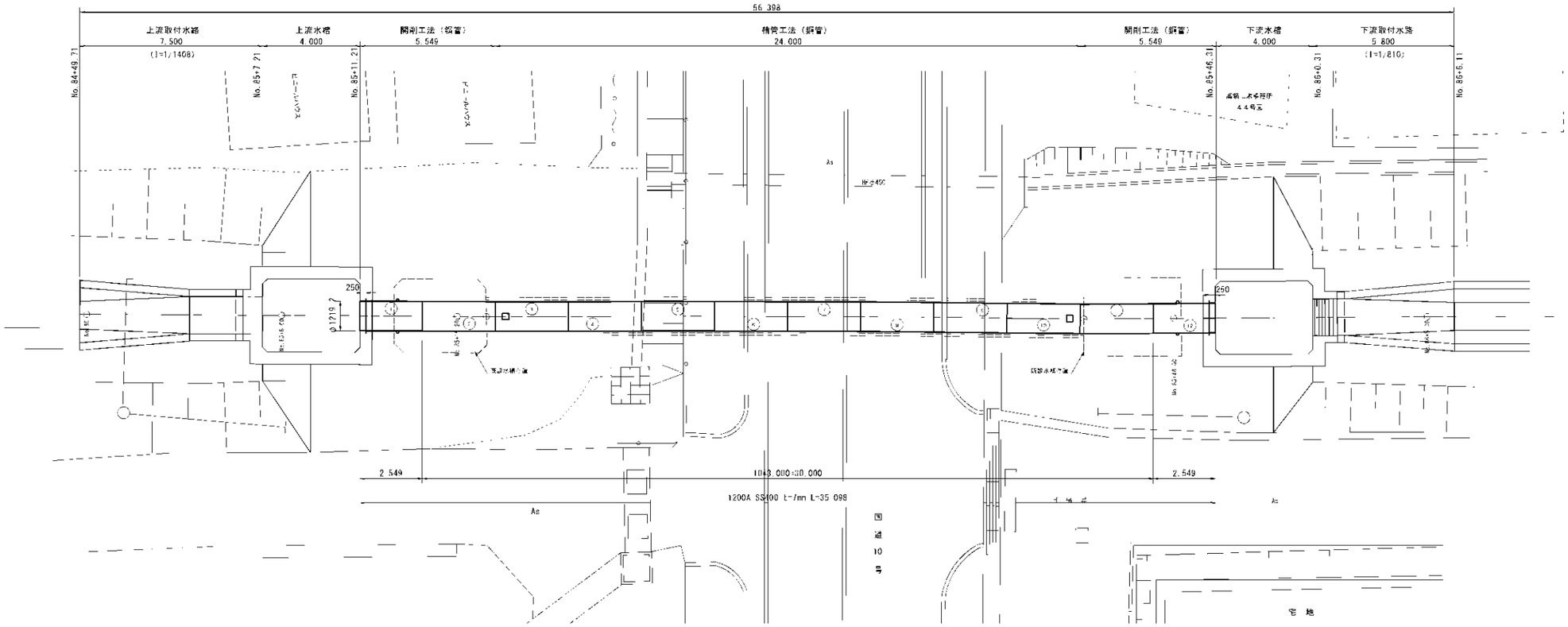
(参考図)

工 事 名	令和6年度 J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図 面 名	土 工 図 (3/3)		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	S=1：100	図面番号	参1 3/3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所		

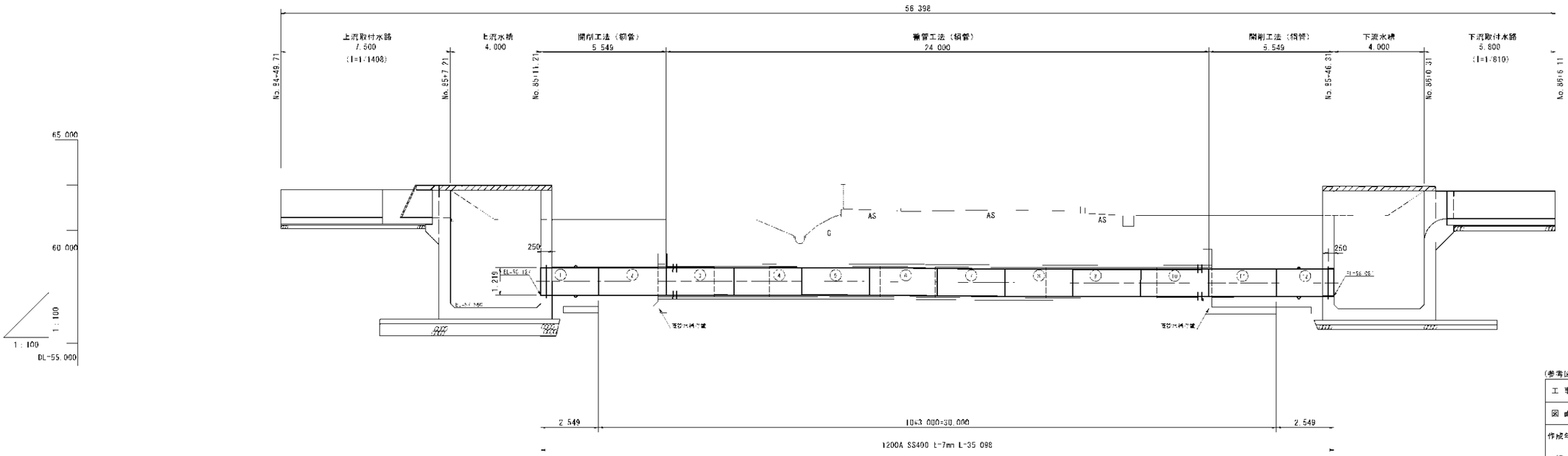
管 割 図

S=1:100

平面図



縦断図



凡 例

グラウトホール

グラウトホール

(参考図)

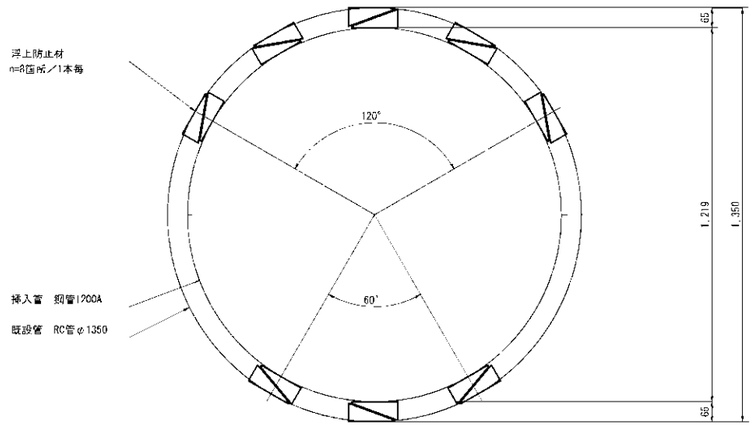
工事名	令和６年度 J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	管割図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:100
図面番号	参2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

浮上防止材設置図詳細図

浮上防止材設置図

S=1:10

管１本毎に設置

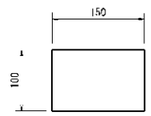


浮上防止材詳細図

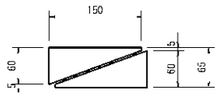
材質 ： 水道用ゴム
硬度 ： 65

S=1:5

平面図

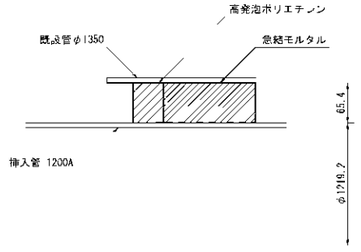


縦断図



グラウト止めエ

S=1:5



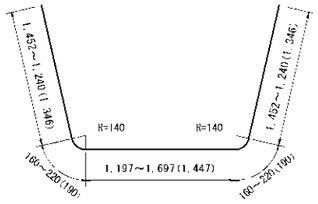
(参考図)

工事名	令和６年度 丿南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修ﾄ事
図面名	浮上防止材設置図詳細図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	図示　図面番号　参3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

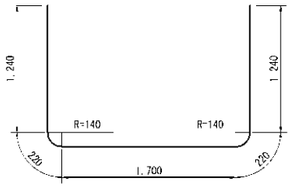
上流取付水路鉄筋加工図

S=1:30

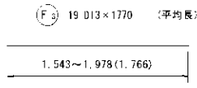
F1 19-D13×4520 (平均長)



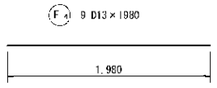
F2 9 D13×4620



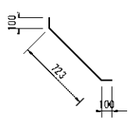
F3 19 D13×1770 (平均長)



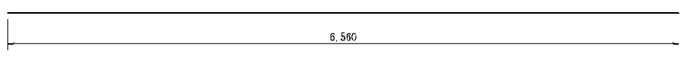
F4 9 D13×1980



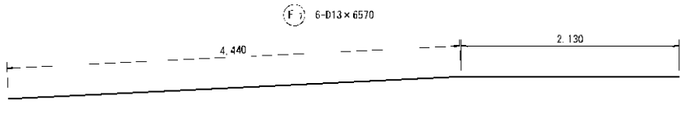
F5 18 D13×930



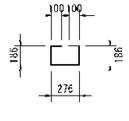
F6 14-D13×6560



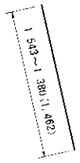
F7 6-D13×6570



F8 37-D13×850



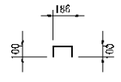
W1 38-D13×1470 (平均長)



W2 18-D13×1380

W3 20-D13×6570 (平均長)

W4 56-D13×390



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
F 1	D13	4520	19	0.995	4.497	85.443	(平均長)
F 2	D13	4620	9	0.995	4.597	41.373	
F 3	D13	1770	19	0.995	1.761	33.459	(平均長)
F 4	D13	1980	9	0.995	1.970	17.733	
F 5	D13	930	18	0.995	0.925	16.650	
F 6	D13	6560	14	0.995	6.527	91.378	
F 7	D13	6570	6	0.995	6.537	39.222	
F 8	D13	850	37	0.995	0.846	31.302	
					小 計	356.557 (Kg)	
W 1	D13	1470	38	0.995	1.463	55.594	(平均長)
W 2	D13	1380	18	0.995	1.373	24.714	
W 3	D13	6570	20	0.995	6.537	130.740	(平均長)
W 4	D13	390	56	0.995	0.388	21.728	
					小 計	232.776 (Kg)	
					合 計	589.333 (Kg)	
					D13	589.333 (Kg)	

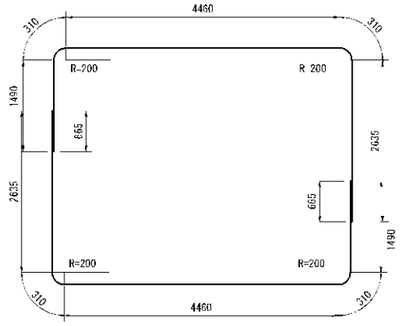
(参考図)

工事名	令和6年度 ﾉ 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部排水工事
図面名	上流取付水路鉄筋加工図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:30 図面番号 参4
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

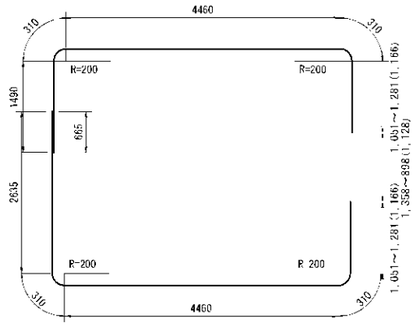
上流水槽鉄筋加工図(1/2)

S=1:50

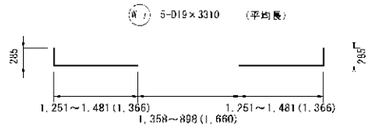
(W1) 17-D19×18410



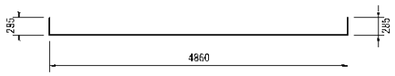
(W2) 5-D19×16620 (平均長)



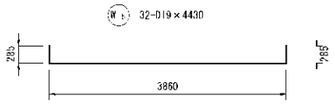
(W3) 5-D19×3310 (平均長)



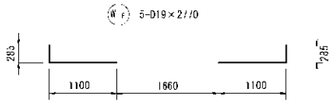
(W4) 42-D19×5430



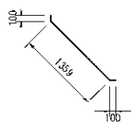
(W5) 32-D19×4430



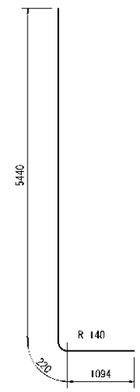
(W6) 5-D19×2770



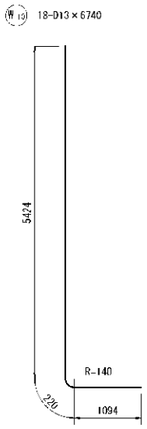
(W8) 84-D13×1560



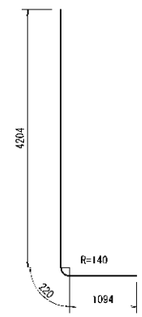
(W9) 38-D13×6760



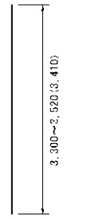
(W10) 18-D13×6740



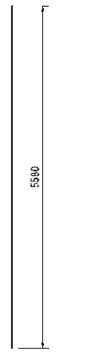
(W11) 7-D13×5520



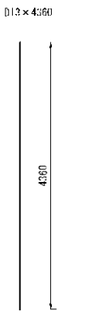
(W12) 5-D13×3410 (平均長)



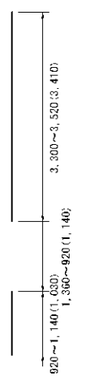
(W13) 52-D13×5580



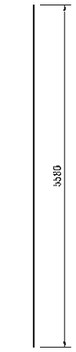
(W14) 7-D13×4360



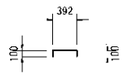
(W15) 5-D13×4440 (平均長)



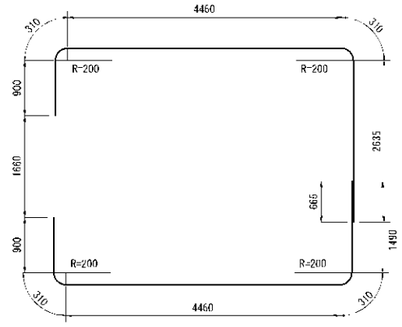
(W16) 6-D13×5580



(W17) 288-D13×600



(W7) 5-D19×16090



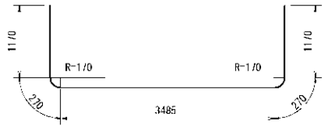
(参考図)

工事名	令和６年度 ｊ南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽鉄筋加工図(1/2)
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1：50　図面番号　参5 1/2
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

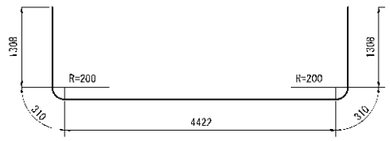
上流水槽鉄筋加工図(2/2)

S=1:50

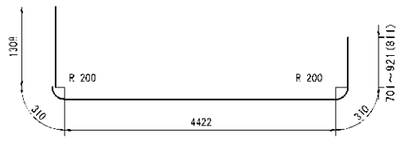
F1 19-D16×6370



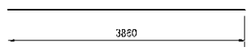
F2 10-D19×7660



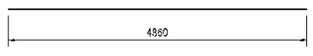
F3 5-D19×7170 (平均長)



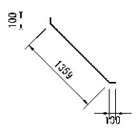
F4 19-D13×3860



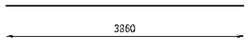
F5 15-D13×4860



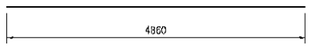
F6 59-D13×1560



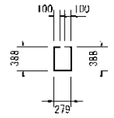
F1 4-D13×3860



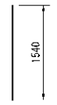
F2 4-D13×4860



F4 42-D13×1260

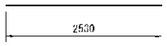


H1 4-D13×1540

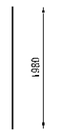


H2 4-D13×780

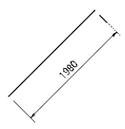
H3 10-D19×2530



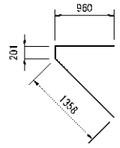
H4 12-D13×1980



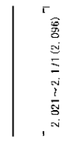
H5 8-D13×1980



U1 9-D13×2520

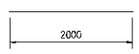


U2 8-D13×2100 (平均長)

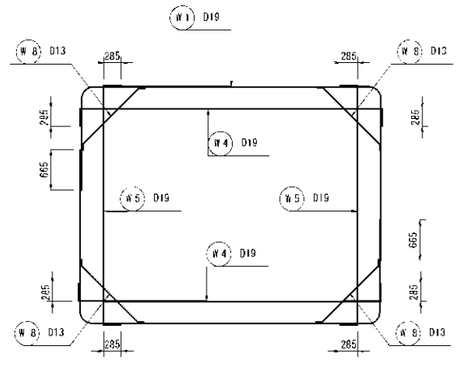


U3 28-D13×660

U4 8-D13×2000



鉄筋組立図



鉄筋質量表

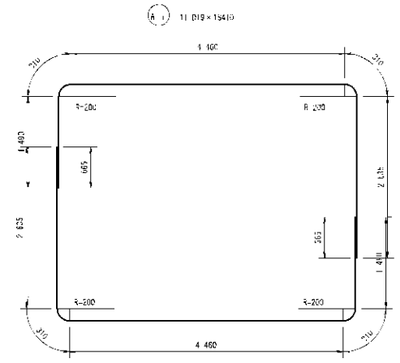
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
W 1	D19	18410	12	2.250	41.423	497.076	
W 2	D19	16620	5	2.250	37.395	186.975	(平均長)
W 3	D19	16090	5	2.250	36.203	181.015	
W 4	D19	5430	42	2.250	12.218	513.156	
W 5	D19	4430	32	2.250	9.968	318.976	
W 6	D19	2770	5	2.250	6.233	31.165	
W 7	D19	3310	5	2.250	7.448	37.240	(平均長)
W 8	D13	1560	84	0.995	1.552	130.368	
W 9	D13	6760	38	0.995	6.726	255.588	
W 10	D13	6740	18	0.995	6.706	120.708	
W 11	D13	5520	7	0.995	5.492	38.444	
W 12	D13	3410	5	0.995	3.393	16.965	(平均長)
W 13	D13	5580	52	0.995	5.552	288.704	
W 14	D13	4380	7	0.995	4.338	30.366	
W 15	D13	4440	5	0.995	4.418	22.090	(平均長)
W 16	D13	5580	8	0.995	5.552	44.416	
W 17	D13	600	288	0.995	0.597	171.936	
					小計	2685.188	(Kg)
F 1	D16	6370	19	1.560	9.937	188.803	
F 2	D19	7660	10	2.250	17.235	172.350	
F 3	D19	7170	5	2.250	16.133	80.665	(平均長)
F 4	D13	3860	19	0.995	3.841	72.979	
F 5	D13	4860	15	0.995	4.836	72.540	
F 6	D13	1560	59	0.995	1.552	91.568	
F 7	D13	3880	4	0.995	3.841	15.364	
F 8	D13	4860	4	0.995	4.836	19.344	
F 9	D13	1260	42	0.995	1.254	52.668	
					小計	766.281	(Kg)
H 1	D13	1540	4	0.995	1.532	6.128	
H 2	D13	780	4	0.995	0.776	3.104	
H 3	D19	2530	10	2.250	5.693	56.930	
H 4	D13	1980	12	0.995	1.970	23.640	
H 5	D13	1980	8	0.995	1.970	15.760	
					小計	105.562	(Kg)
U 1	D13	2520	9	0.995	2.507	22.563	
U 2	D13	2100	8	0.995	2.090	16.720	(平均長)
U 3	D13	660	28	0.995	0.657	18.396	
U 4	D13	2000	8	0.995	1.990	15.920	
					小計	73.599	(Kg)
					合計	3830.630	(Kg)
					D19	2075.548	(Kg)
					D16	188.803	(Kg)
					D13	1566.279	(Kg)

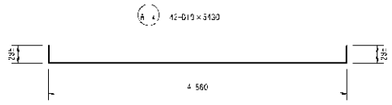
(参考図)

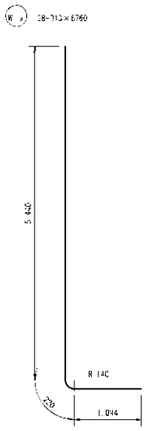
工事名	令和6年度 J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	上流水槽鉄筋加工図(2/2)
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50 図面番号 参5 2/2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

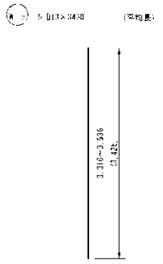
下流水槽鉄筋加工図(1/2)

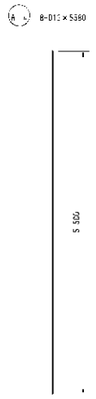
S=1:50

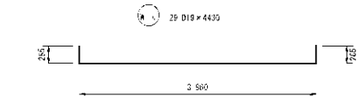


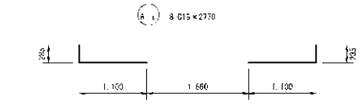


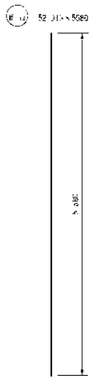


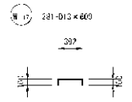


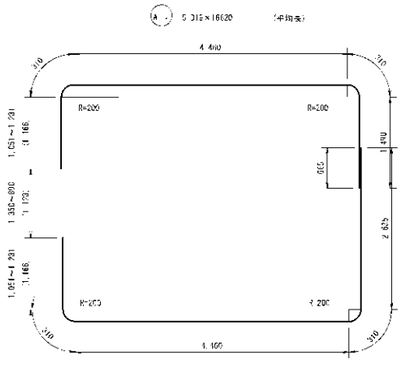


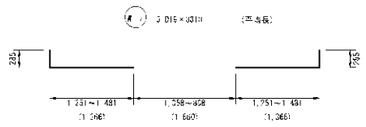


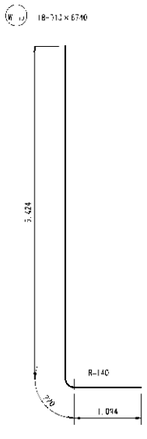


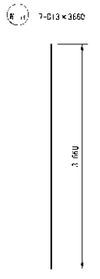


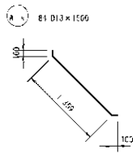


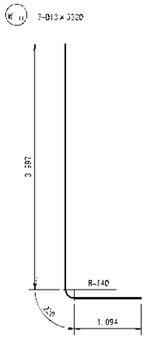


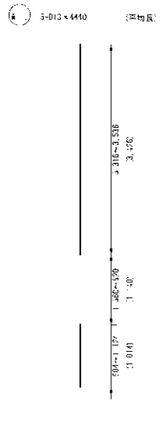


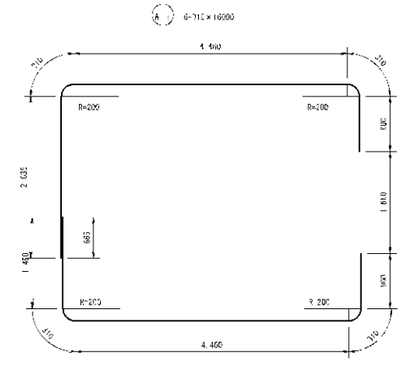










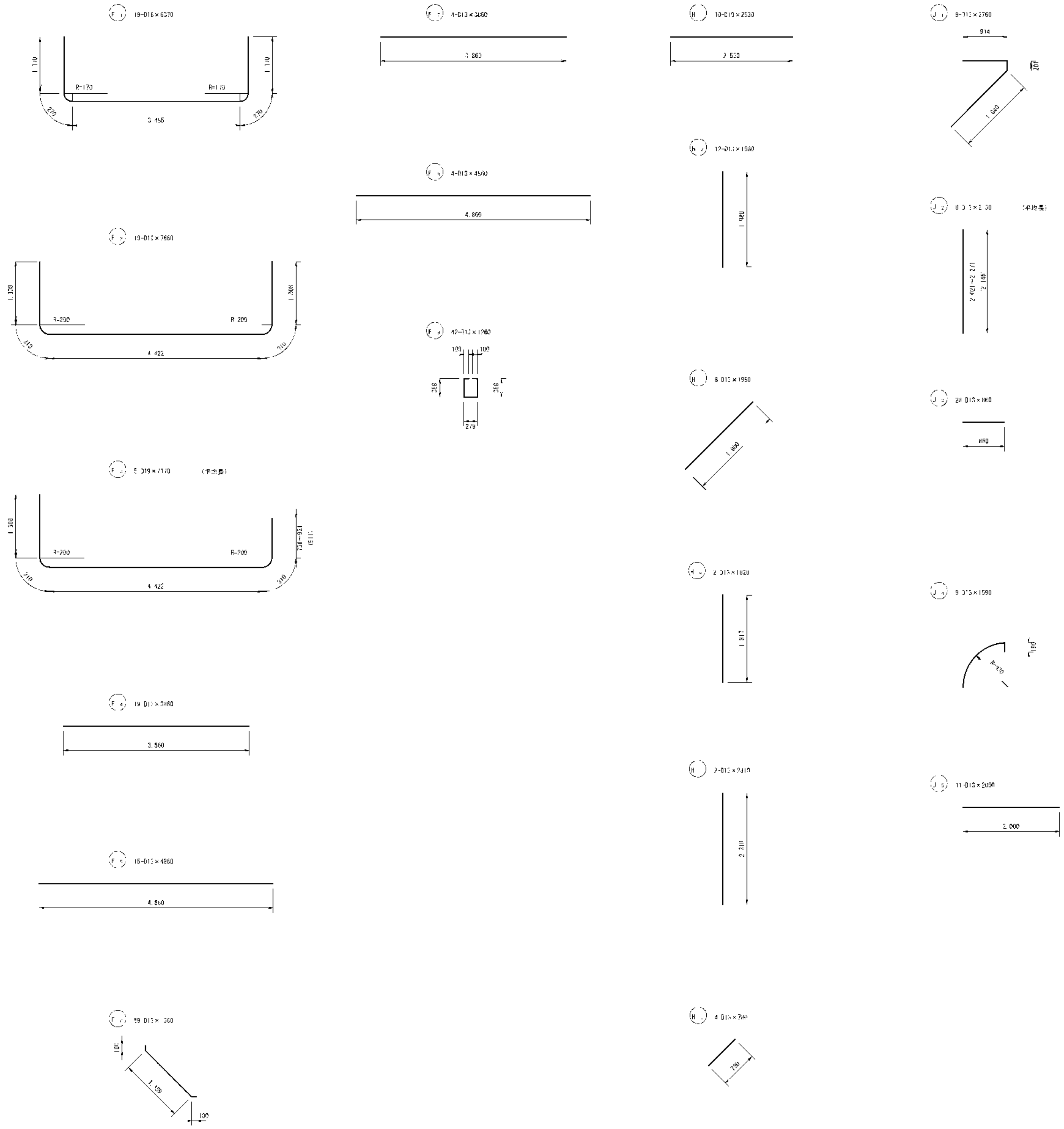


(参考図)

工事名	令和6年度 J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽鉄筋加工図(1/2)
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50 図面番号 参6 1/2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

下流水槽鉄筋加工図(2/2)

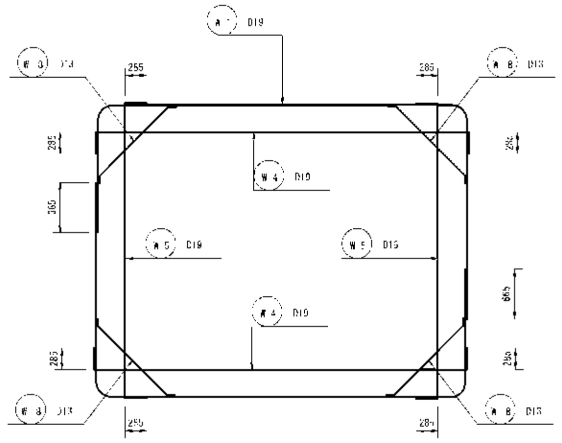
S=1:50



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
W 1	D19	18410	1	2.250	41.423	455.053	
W 2	D19	16620	5	2.250	37.395	186.975	(平均長)
W 3	D19	16090	6	2.250	36.203	217.218	
W 4	D19	5430	42	2.250	12.218	513.150	
W 5	D19	4430	29	2.250	9.968	289.072	
W 6	D19	2770	8	2.250	6.233	49.864	
W 7	D19	3310	5	2.250	7.448	37.240	(平均長)
W 8	D13	1360	84	0.995	1.352	130.368	
W 9	D13	6760	38	0.995	6.726	255.588	
W 10	D13	6740	18	0.995	6.706	120.708	
W 11	D13	5320	7	0.995	5.293	37.051	
W 12	D13	3430	5	0.995	3.413	17.065	(平均長)
W 13	D13	5580	52	0.995	5.552	288.704	
W 14	D13	3660	7	0.995	3.642	25.494	
W 15	D13	4440	5	0.995	4.418	22.090	(平均長)
W 16	D13	5580	8	0.995	5.552	44.416	
W 17	D13	600	281	0.995	0.597	167.757	
					小計	2837.644	(Kg)
F 1	D16	6370	19	1.560	9.937	188.803	
F 2	D19	7660	10	2.250	17.235	172.350	
F 3	D19	7170	5	2.250	16.133	80.665	(平均長)
F 4	D13	3860	19	0.995	3.841	72.979	
F 5	D13	4860	15	0.995	4.836	72.540	
F 6	D13	1360	59	0.995	1.352	91.566	
F 7	D13	3860	4	0.995	3.841	15.364	
F 8	D13	4860	4	0.995	4.836	19.344	
F 9	D13	1260	42	0.995	1.254	52.665	
					小計	766.251	(Kg)
H 1	D19	2530	10	2.250	5.693	56.930	
H 2	D13	1980	12	0.995	1.970	23.640	
H 3	D13	1980	8	0.995	1.970	15.760	
H 4	D13	1820	2	0.995	1.811	3.622	
H 5	D13	2310	2	0.995	2.298	4.596	
H 6	D13	780	4	0.995	0.776	3.104	
					小計	107.652	(Kg)
J 1	D13	2760	9	0.995	2.746	24.714	
J 2	D13	2150	8	0.995	2.139	17.112	(平均長)
J 3	D13	860	28	0.995	0.856	23.968	
J 4	D13	1590	9	0.995	1.582	14.235	
J 5	D13	2000	11	0.995	1.990	21.890	
					小計	101.922	(Kg)
					合計	3834.274	(Kg)
					D19	2089.123	(Kg)
					D16	158.803	(Kg)
					D13	1586.348	(Kg)

鉄筋組立図

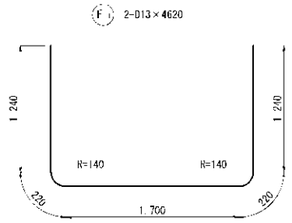


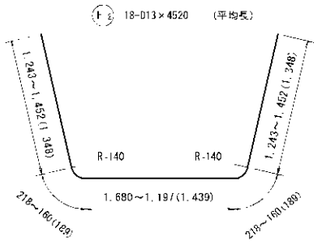
(参考図)

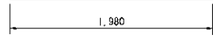
工事名	令和6年度 J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流水槽鉄筋加工図(2/2)
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:50 図面番号 参6 2/2
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

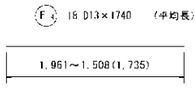
下流取付水路鉄筋加工図

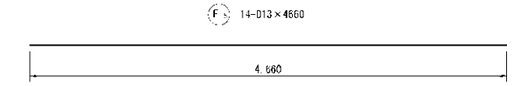
S=1:30

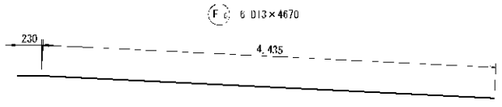


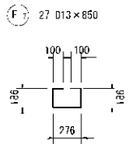


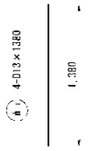


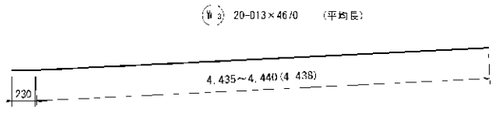


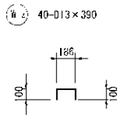












鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
F 1	D13	4620	2	0.995	4.597	9.194	
F 2	D13	4520	18	0.995	4.497	80.946	(平均長)
F 3	D13	1980	2	0.995	1.970	3.940	
F 4	D13	1740	18	0.995	1.731	31.158	(平均長)
F 5	D13	4660	14	0.995	4.637	64.918	
F 6	D13	4670	6	0.995	4.647	27.882	
F 7	D13	850	27	0.995	0.846	22.842	
					小 計	240.880 (Kg)	
W 1	D13	1380	4	0.995	1.373	5.492	
W 2	D13	1470	36	0.995	1.463	52.668	(平均長)
W 3	D13	4670	20	0.995	4.647	92.940	(平均長)
W 4	D13	390	40	0.995	0.388	15.520	
					小 計	166.620 (Kg)	
					合 計	407.500 (Kg)	
					D13	407.500 (Kg)	

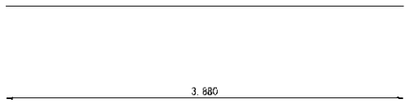
(参考図)

工事名	令和6年度 ｊ 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	下流取付水路鉄筋加工図
作成年月日	令和 年 月
縮尺	S=1:30 図面番号 参7
会社名	
事業所名	九州農政局 宮崎中部農業水利事業所

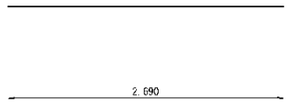
水槽蓋鉄筋加工図
（水槽1個所当たり）

S=1:30

① 36-D13×3,880

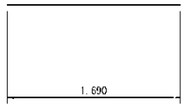


② 6-D13×2,690

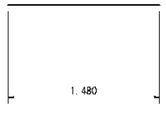


③ 6-D13×190

④ 10 D13×1,690

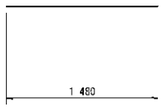


⑤ 96-D13×1,480

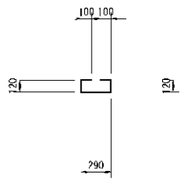


⑥ 12-D13×240

⑦ 10-D13×1,480



⑧ 70-D13×730



鉄　筋　重　量　表

種　別	径	長　さ (mm)	本　数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重　量 (kg)	重　量 (kg)	備　考
1	D 13	3880	36	0.995	3.861	138.996	
2	D 13	2690	6	0.995	2.677	16.062	
3	D 13	190	6	0.995	0.189	1.134	
4	D 13	1690	10	0.995	1.682	16.820	
5	D 13	1480	96	0.995	1.473	141.408	
6	D 13	240	12	0.995	0.239	2.868	
7	D 13	1480	10	0.995	1.473	14.730	
8	D 13	730	70	0.995	0.726	50.820	
					D13	382.838	
		合　計				382.838	

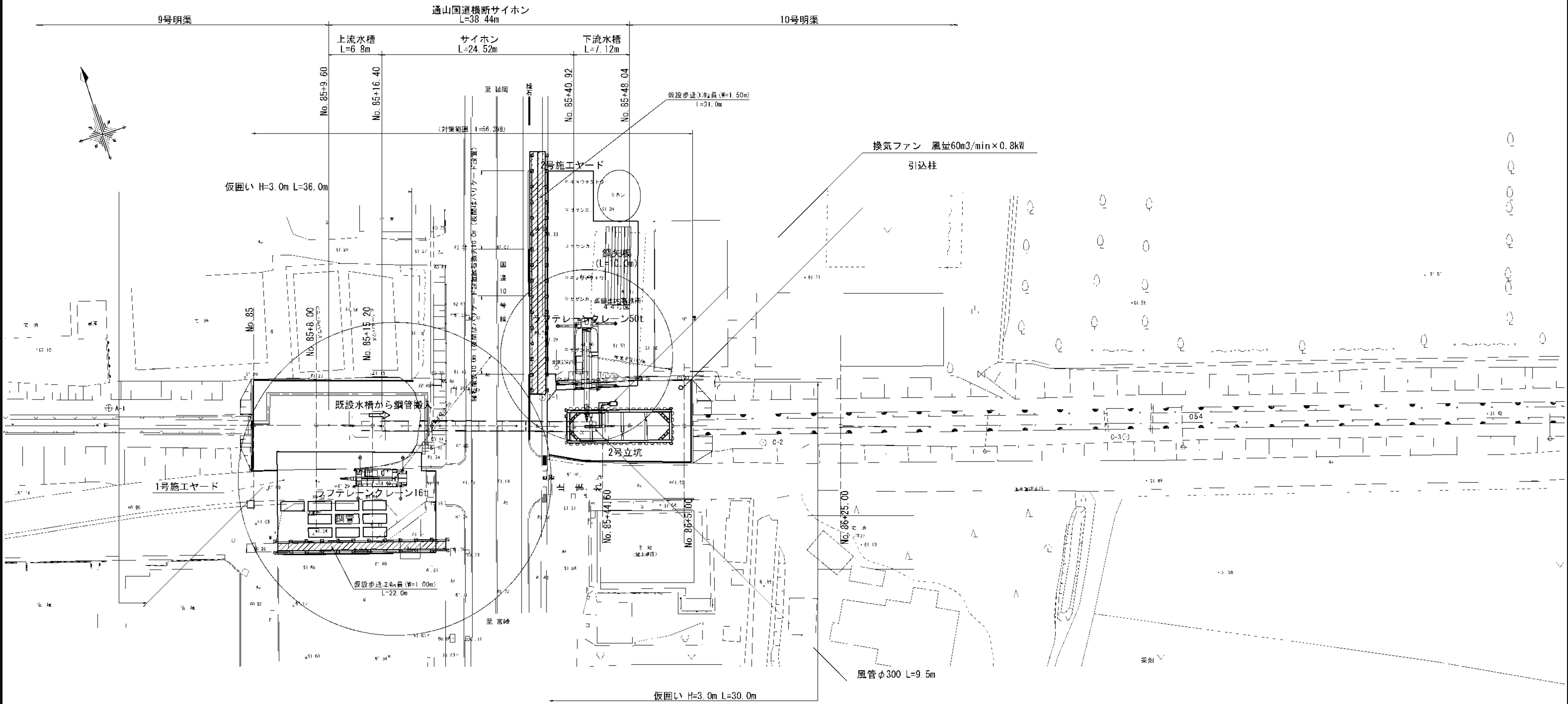
（参考図）

工事名	令和６年度　１南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	水槽蓋鉄筋加工図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1：30　図面番号　参5
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

仮設備計画図(1/3)

平　面　図

S=1:250

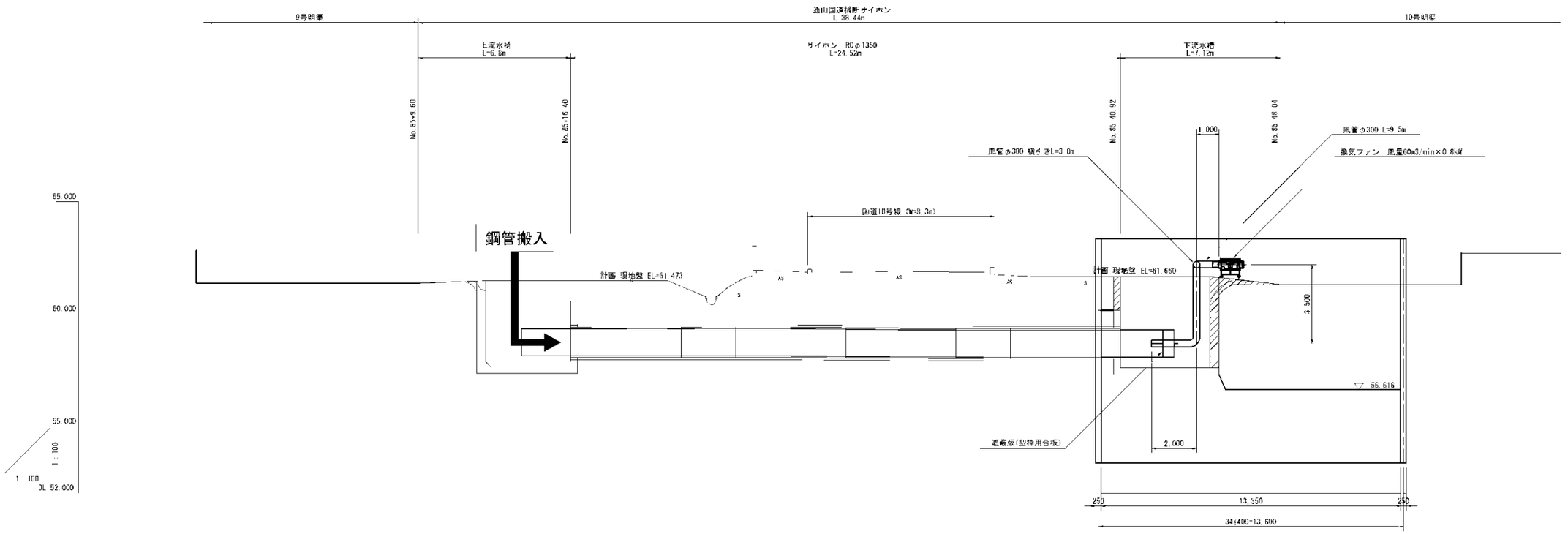


(参考図)

工事名	令和６年度 川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	仮設備計画図(1/3)		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S=1:250	図面番号	参9－1／3
会社名			
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所		

仮設備計画図(2/3)

仮設備縦断図　S=1:100



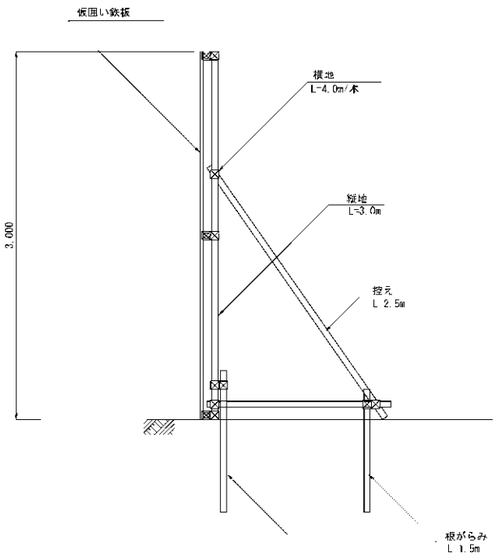
(参考図)

工事名	令和6年度 丿南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事		
図面名	仮設備計画図(2/3)		
作成年月日	令和　年　月		
縮尺	S=1:100	図面番号	参9−2／3
会社名			
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所		

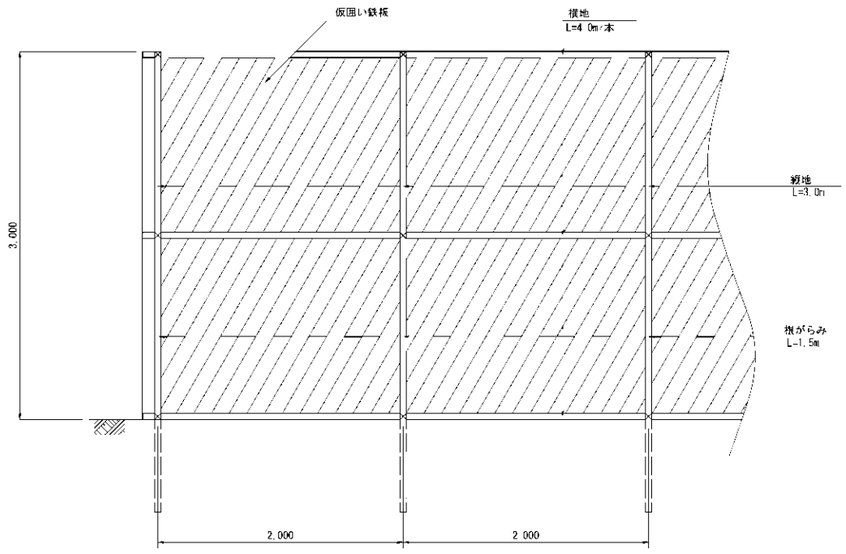
仮設備計画図（3/3）

仮囲い+防音シート構造図　S=1：25

断　面　図



正　面　図



〈参考図〉

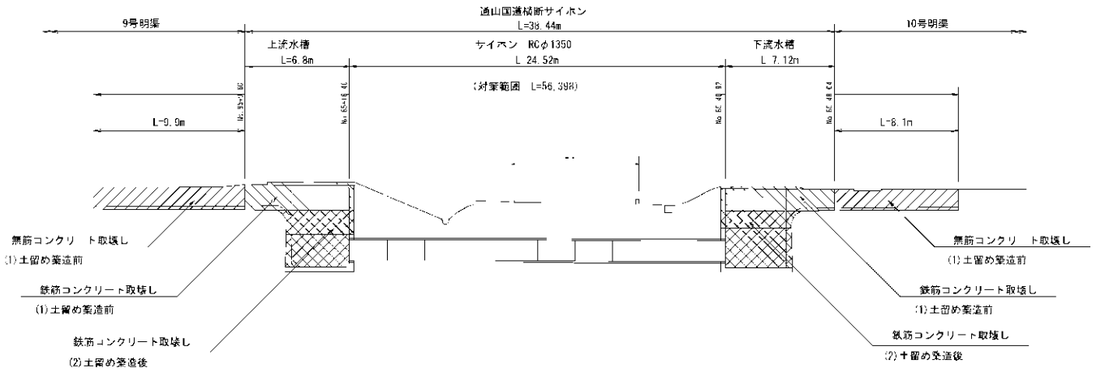
工事名	令和６年度　J 南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	仮設備計画図(3/3)
作成年月日	令和　年　月
縮尺 S=1.250	図面番号 参9－3／3
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

既設構造物撤去案内図

縦断図　　S=1:200

凡例

	無筋コンクリート取壊し	(1)土留め築造前
	鉄筋コンクリート取壊し	
	鉄筋コンクリート取壊し	(2)土留め築造後

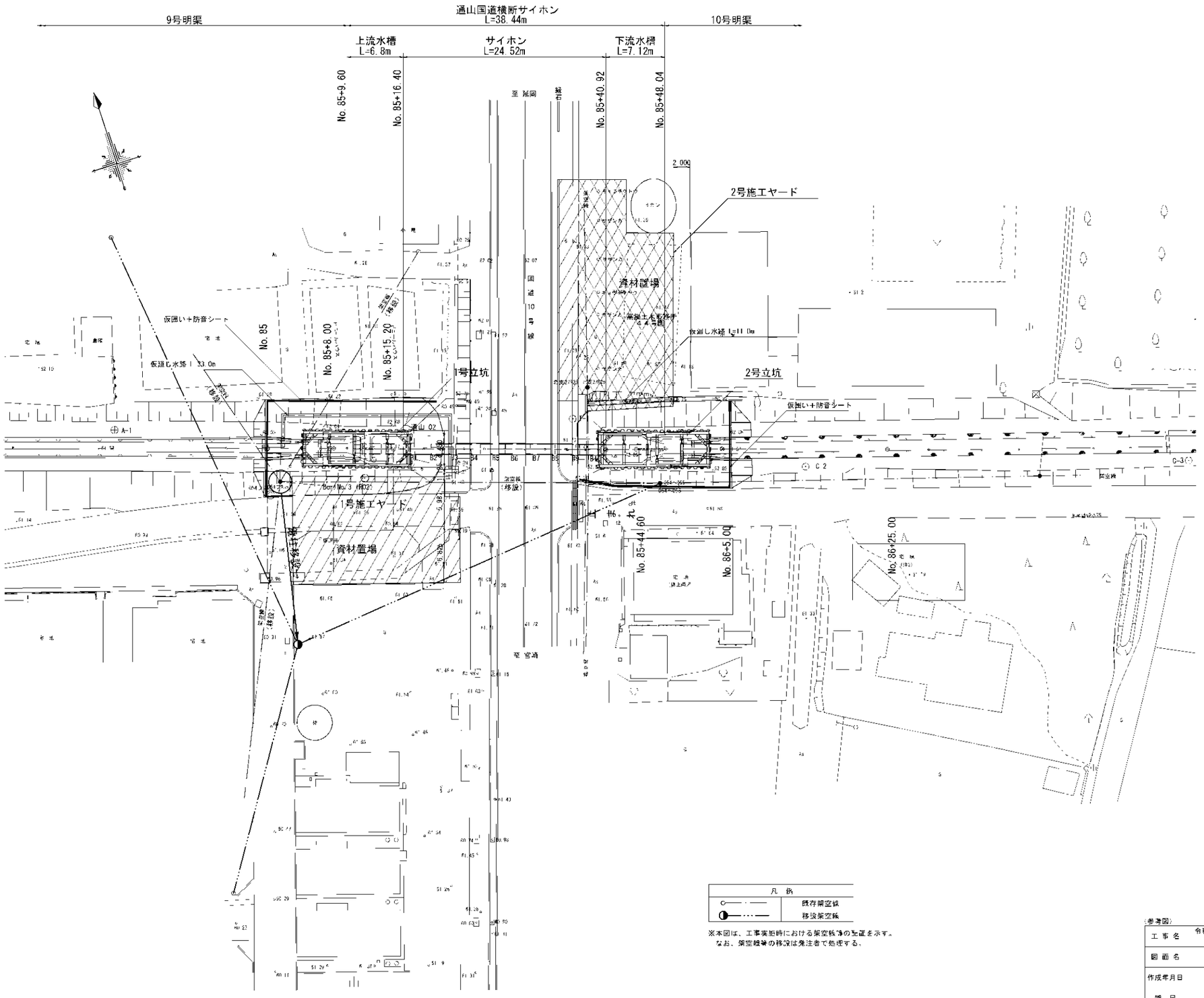


(参考図)

工事名	令和6年度 小丸南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	既設構造物撤去案内図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:200　図面番号　巻10
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

架空線位置図

（架空線移設図）　S=1:250



凡例	
○—·—·—	既存架空線
◐—··—·—	移設架空線

※本図は、工事実施時における架空線等の配置を示す。
なお、架空線等の移設は発注者で処理する。

（参考図）

工事名	令和６年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	架空線位置図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	S=1:250　図面番号　参11
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所

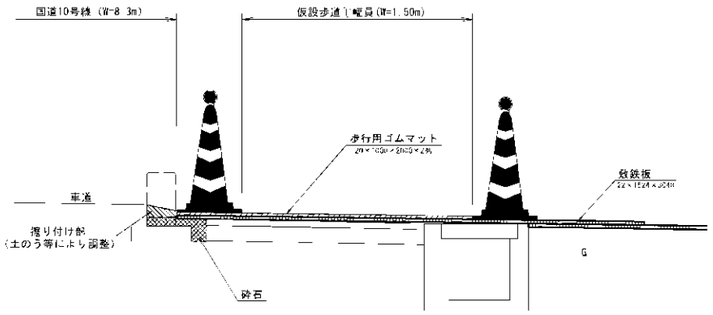
安全施設計画図

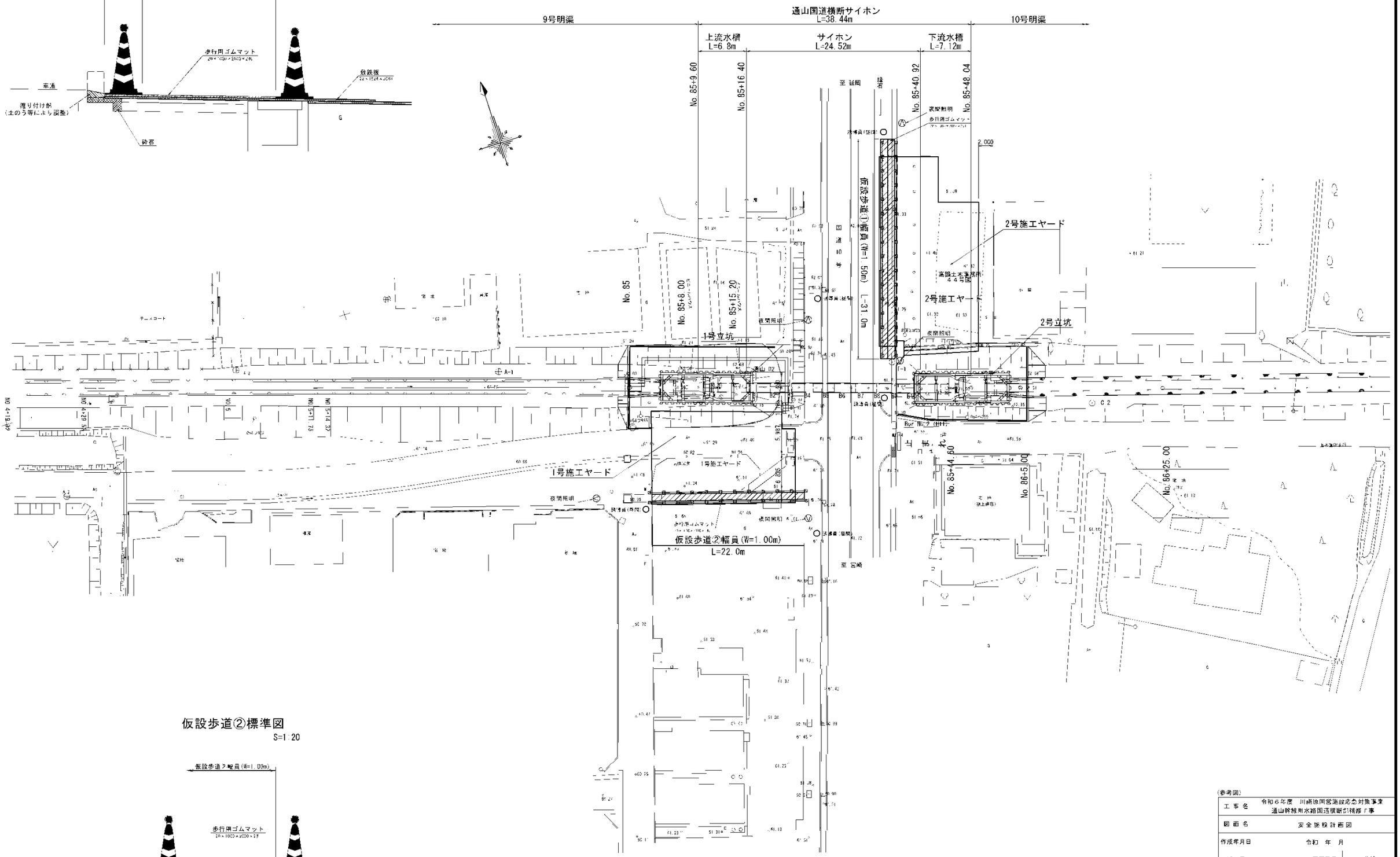
S=1:250

（仮設歩道）

仮設歩道①標準図

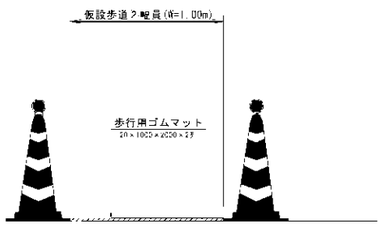
S=1:20





仮設歩道②標準図

S=1:20



（参考図）

工事名	令和6年度　川南原国営施設応急対策事業 通山幹線用水路国道横断部補修工事
図面名	安全施設計画図
作成年月日	令和　年　月
縮尺	図示　図面番号　参12
会社名	
事業所名	九州農政局　宮崎中部農業水利事業所